

---

松戸市総合計画  
後期基本計画進行管理のための  
市民意識調査

---

— 結果報告書 —

平成26年9月

松 戸 市



# 目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の設計	3
2-1 調査の対象	3
2-2 サンプル数	3
2-3 抽出方法	3
2-4 調査の方法	3
2-5 調査の期間	3
3 調査の枠組み	4
4 回収状況	11
5 これまでの調査状況	12
II 市民意識調査—単純集計結果	13
III 市民意識調査の回答者の特性	35
1 基本属性	37
1-1 性別	37
1-2 年齢	38
1-3 居住地区	39
1-4 就労状況	40
1-5 居住年数	42
1-6 出身地	43
1-7 家族構成	44
2 回答者の特性	45
2-1 興味関心	45
2-2 日常的な行動範囲	46
2-3 主な交通手段	47
2-4 行政情報の入手先	48
2-5 行政サービスに対する満足度	49
IV 市民意識調査に基づく「指標の現状（値）」	51
1 指標の現状（値）	53
第1節 連携型地域社会の形成	53
第1項 市民と行政の協働を推進します	53
第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります	60
第3項 男女共同参画の地域社会をつくります	65
第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現	72
第1項 健康に暮らすことができるようにします	72
第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします	85
第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします	90
第3節 次代を育む文化・教育環境の創造	92
第2項 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします	92
第3項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします	105
第4節 安全で快適な生活環境の実現	116
第1項 災害に対する不安を減らすようにします	116
第5項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります	121
第6項 緑と花に親しむことができるようにします	126
第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興	133
第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします	133
第3項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします	141

第5項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします .....	146
第6節 都市経営の視点に立った行政運営 .....	149
第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います .....	149
2 平成25年度指標値一覧 .....	165
V 指標以外の調査結果 .....	167
1 住みやすさ .....	169
2 松戸市の放射能対策について .....	172
3 ご当地ナンバーについて .....	175
4 定住意向や生活の中での満足度に関する年代別の傾向について .....	179
VI 松戸市に対する意見・要望（自由記載） .....	185
添付資料：市民意識調査 調査票 .....	221

## I 調査の概要



# 1 調査の目的

松戸市では、10年間の市の施策の方向性を体系的に示した松戸市総合計画後期基本計画(計画期間:平成23年度～32年度)を推進しており、その短期的な個別事業計画である第5次実施計画(計画期間:平成26年度～28年度)を今年度よりスタートしたところです。

本調査は、第4次実施計画(計画期間:平成23年度～25年度)終了にあたり、後期基本計画に定めた指標の第4次実施計画実績値(平成25年度)を把握するために実施したものです。

# 2 調査の設計

## 2-1 調査の対象

松戸市に居住する20歳以上の男女個人  
(母数:389,732人、平成26年6月3日現在の住民基本台帳に基づく)

## 2-2 サンプル数

3,000人

## 2-3 抽出方法

性別、年齢、支所管区による層化無作為抽出

## 2-4 調査の方法

郵送調査法

## 2-5 調査の期間

平成26年6月16日～6月30日

### 3 調査の枠組み

調査の前提となる、後期基本計画「施策展開の方向」の「目指したい将来像」「指標」および今回の調査対象項目は次のとおりです。

#### 注釈

- 1:めざしたい将来像は「松戸の良さ、強み(潜在力)を活かすことにより、実現したい社会の姿」を表します
- 2:主な指標は、「めざしたい将来像にどれだけ近づいたかを計るための尺度」を表します

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
1	1	市民と行政の協働を推進します	「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進し、安全・安心な豊かで、活力のある郷土愛に満ち、市民みんなが誇りに思える“ふるさとまつど”を実現します。そのため、支所など地域拠点の機能を高め、市民同士、市民と行政、行政組織同士などの連携を進めます。また、地域活動(町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動)、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化を図ります。	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	○
				市が協働する事業件数	
				NPO法人の数	
				中間支援分野で活動している団体の割合	
	2	一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります	松戸に住む全ての人々が互いに認め合い、多様な形でかかわりあえる「平等で人間性豊かな地域社会」を、自分たちで創り上げることがめざします。そのために、学習・交流など、様々な活動を心掛けます。	身の回りでは人権が守られていると思っている人の割合	○
3	男女共同参画の地域社会をつくります	男女がお互いに相手の人権を大切に思い、ともに責任を分かち合い、個性や能力をフルに発揮できるまちをめざします。それは、男女が対等なパートナーとして、いろいろな分野に参画できるまちです。	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	○	
			女性の就業割合	○	
2	1	健康に暮らすことができるようにします	自らの健康に関心を持ち、社会参加することを通して、一人ひとりが目的を持った生きがいのある暮らしを生み出します。	生きがい感を持っている人の割合	○
				本人が健康であると思う人の割合	○
				健康づくりに関する講座やイベントへの参加者数	
				ホームドクター(かかりつけ医)を持つ人の割合	
				多様な世代と交流する機会のある人の割合	○
2	病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします	市民一人ひとりが、どう生きたいか、どう老いるかを考えて生活を送るようにします。そして、自助・共助・公助を高めて、個人の尊厳を保ちながら生きられ、誰もが自立した生活を安心して送れるまちを実現します。	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	○	
			地域包括支援センター・在宅介護支援センター相談件数		



節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
2	3	安心して子どもを 生み、健やかに育てる ことができるように します	地域ぐるみで子育てを支援し様々なサービスが 選択できるようにすることによって、子育てし やすく、子どもの笑顔があふれる街まつどを実現 します。	子育ての満足度 就労希望はあるが保育サー ビスが利用できないため就労し ていない人の割合 合計特殊出生率	○
	4	市立病院として高度 で良質な医療を提供 します	松戸市立病院は、東葛北部地域の中核病院とし て高度で良質な医療を提供するとともに、地域 の病院・診療所・福祉施設、福祉サービス、NPO・ ボランティア及び行政と連携、協力し合い、患 者さんのより早い社会復帰・在宅復帰を実現し ます。	患者満足度 平均在院日数 紹介・逆紹介率 一般病床利用率 年間手術件数 経常収支比率	
3	1	子どもたちが自らの 将来の目標を持ち、 その実現に必要な知 識や経験を得られる ようにします	子どもたちの社会での自立のために、家庭、学 校、地域の連携のもと、地域の人々の力を活かし、 地域を体験の場とするなどして、他人を思 いやれる人間として成長できる真の生きる力を 引き出す教育を実現します。	目標をもって学校生活をして いる児童生徒の割合 授業が楽しいと感じている児 童生徒の割合 学校での「心の豊かさ」を育 む体験活動の実施回数	
	2	生涯学習やスポーツ を楽しむことができ るようにします	生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさ を味わい続けられるように、自主的に参加しや すい場所や機会を増やすことで、年齢に関わら ず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現し ます。	学習活動を行っている市民の 割合 学習活動の成果を地域社会で 活かしている市民の割合 目的を持って部活動をして いる児童生徒の割合 スポーツを行なっている市民 の割合	○ ○ ○
	3	国際的な広い視野と 平和を愛する心が育 まれ、松戸の歴史や 文化・伝統が保持さ れ、後世に伝えられ るようにします	平和を大切にし、松戸を愛する人を増やすため、 日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝統 が身近に感じられる工夫をこらして、誰もが誇 りのもてる“ふるさと松戸”を実現します。	史跡や神社、仏閣など歴史・ 伝統文化遺産の満足度 文化・芸術に親しむ市民の割 合 外国籍市民と交流している人 の割合 外国人市民で暮らしに満足し ている割合 世界平和都市宣言の認知度	○ ○ ○
4	1	災害に対する不安を 減らすようにします	市民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・ 公助の災害発生時の対応体制を確立し、災害に 強く命を大切にする社会を実現します。	災害に対して自ら対策を講じ ている人の割合 総合防災訓練への対象団体の 参加率 自主防災組織の訓練実施率 自主防災組織の結成率	○
	2	火災等の災害から市 民生活を守ります	市民一人ひとりが火災を発生させないようにす るとともに、地域と行政で連携して、火災等 による被害が少ない安全・安心なまちを実現し ます。	出火率（火災件数/対人口1万 人） 住宅用火災警報器の設置率	

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
4	3	救急救命が必要になった市民の生命をつなぎます	救急医療機関の受け入れ状況を的確に把握できるような救急医療システムを構築するとともに、居合わせた市民が応急手当をできるように知識・技能を向上させることで、緊急事態でもより多くの市民の生命を守ることができる安心安全なまちを実現します。	心肺停止傷病者の1ヶ月生存率（1ヶ月生存者数/心肺蘇生実施者数）	
				救急入電から医療機関に収容するまでに要する時間	
	4	環境にやさしい地域社会をつくります	地球温暖化防止を推進するため、行政と市民が一体となって、日常生活における省エネルギーを加速させるとともに、新エネルギーの導入に努めて、低炭素社会の基盤を上げます。また、市民・事業者及び市が協働して、資源の浪費とごみの排出を可能な限り少なくし、徹底した環境保全に努める社会「資源循環型社会」の構築をめざします。	温室効果ガス削減量（CO2換算）	
				廃棄物の最終処分量	
				二酸化窒素環境基準達成率	
	5	犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります	犯罪や事故、消費者トラブルのない安全・安心のまちづくりに向けて、市民一人ひとりの心がけと地域の見守り等を実施し、お互いに助け合える社会を実現します。	刑法犯認知件数（対1千人）	
				防犯用品貸与団体数	
				交通事故による死傷者数（対1千人）	
				交通事故の発生件数（対1千人）	
				消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	○
	6	緑と花に親しむことができるようにします	生きものやみどりと共に暮らすために、みどりの市民力による協働を推進します。そして、人と自然を大切にする思いやりの心もち、豊かで潤いのある生活ができるまちを実現します。	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	○
				里やまボランティア活動団体数	
花いっぱい運動活動団体数					
公園緑地活動団体数					
身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合				○	

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
5	1	地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします	今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出すため、産・学・官・民の連携、世代間を超えた連携を継続して行うことによって、若者にも魅力ある松戸のまちを実現します。	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	○
				商業の年間商品販売額	
				製造品出荷額	
				農用地利用権設定面積	
				松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	○
				主要観光スポットの観光客数	
	2	個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします	松戸市に住む人が潤いのある生活を送れるように、若者から高齢者まで就労したい人は誰もが、就労できる環境をつくることによって、松戸に住んでよかったと思えるまちを実現します。	新規求人倍率（松戸市内）	
				65歳以上の完全失業率	
				20歳代の就業率	
				就業者数	
				障害者法定雇用率を達成している企業の割合（松戸市内）	
				障害者法定雇用率を達成している企業数	
	3	ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします	文化的で自然豊かなゆとりのあるまちと感じられるように、産・学・官・民が連携してまちづくりをすすめることで、地域のコミュニティが生まれ、市民のふるさととしてふさわしいまちを実現します。	安心やゆとりを感じている人の割合	○
				最低居住面積水準未達率	
				景観づくりに参加する人の数	
				地区計画策定面積	
4	誰もが安心してスムーズに移動できるようにします	誰もが安心して気軽に外出できる街並みを増やすために、人と自然にやさしい公共交通と道を整備することによって、いつまでも住み続けていたいまちを実現します。	道路のバリアフリー地区別完了率		
			鉄道駅のバリアフリー化率（ワンルート整備率）		
			鉄道の混雑率（緩行電車）		
			鉄道の混雑率（快速電車）		
			渋滞箇所数		

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
5	5	安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします	清流と豊かな自然環境の保持に向けて、浸水被害を少なくし、川に親しめるような整備をすることで、川辺が市民の憩いの場となることを実現します。	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）	○
				流域整備面積率	
				BOD (75%) 値（国分川水系）	
				水質基準達成率（国分川水系BOD）	
				BOD (75%) 値（坂川水系）	
				水質基準達成率（坂川水系BOD）	
				河川利用イベントの参加者数	
				下水道利用率（下水道利用者数/市内人口）	
6	6	いつでも安心して水道水が使えるようにします	いつでも水道水が使えるために、災害に強い施設を整備することで、引き続き、安定した飲み水を実現していきます。	水道事業に満足している人の割合	
				浄・配水施設の更新率	
6	1	市民ニーズに基づく行政経営を行います	50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。	住み続けたいと思う人の割合	○
				行政サービスの改善度	○
				後期基本計画のめざそう値の達成率	
				行政情報入手手段に係るホームページの割合	○
				インターネットを利用している人の割合	○
				いきいきと働くことができる職員の割合	
				財政力指数	
2	2	財源、財産を適正に管理し、配分します	市民ニーズに弾力的に応えられる活気に満ちた松戸市となるために、発展性のある健全な財政運営を実現します。そのために、将来を見越して、社会資源の有効活用を図りつつ、柔軟かつ大胆な発想で歳入・歳出とも不断の見直しを行います。	経常収支比率	
				自主財源比率	
				将来負担比率	

後期基本計画に掲載している「指標」のうち、市民意識調査により把握する「指標」について、設問化しました。設問化にあたっては、前期基本計画から継続している「指標」については、そのまま継続しています。その際、回答者の立場を「個人」「地域」「社会」の3つに、回答者の意図を「態度(認知・評価・関心)」「行動」「意向」の5つに分類し、設問を作成しました。

設問化の方向は次のとおりです。

節	項	主な指標	立場	意図
1	1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	社会	行動
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	社会	態度(認知)
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	個人	態度(認知)
		女性の就業割合		
2		生きがい感を持っている人の割合	個人	態度(認知)
	1	本人が健康であると思う人の割合	個人	態度(認知)
		多様な世代と交流する機会のある人の割合	地域	態度(認知)
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	個人	態度(認知)
	3	子育ての満足度	個人	態度(認知)
3		学習活動を行っている市民の割合	個人	行動
	2	学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	個人	態度(認知)
		スポーツを行なっている市民の割合	個人	行動
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	地域	態度(評価)
		文化・芸術に親しむ市民の割合	個人	行動
		外国籍市民と交流している人の割合	個人	行動
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	個人	行動
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	個人	行動
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	地域	態度(評価)
		身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	個人	態度(評価)
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	地域	態度(評価)
		松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	個人	行動
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	地域	態度(評価)
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	地域	態度(評価)
6		住み続けたいと思う人の割合	個人	意向
	1	行政サービスの改善度	個人	態度(評価)
		行政情報入手手段に係るホームページの割合		
		インターネットを利用している人の割合	個人	行動

さらに、説明変数として属性(「基本的事項」「現在の指向」「行政への関心」)を付け加え、作成しました。

市民意識調査の枠組みは、次のようになります。

### 説明変数

#### <属性①：基本的事項>

- F 1 : 性別
- F 2 : 年齢
- F 3 : 職業
- SQ : 勤務地・通学地
- F 4 : 在住年数
- F 5 : 出身地
- F 6 : 家族構成
- F 8 : 日常行動範囲
- F 9 : 主な交通手段  
(居住地区)

#### <属性②：現在の指向>

- F 7 : 現在の興味・関心

#### <属性③：行政への関心>

- F 10 : 行政情報の入手方法
- F 11 : 行政満足度

### 被説明変数

#### <個人>

- Q 2 : 性別による役割【態度（認知）】
- Q 3 : 生きがい感【態度（認知）】
- Q 4 : 健康認識【態度（認知）】
- Q 5 : 安心感【態度（認知）】
- Q 7 : 学習の実践【行動】
- Q 8 : 学習成果の活用【態度（認知）】
- Q 9 : 松戸の良さを伝える活動【行動】
- Q 10 : 街路樹や緑地【態度（認知）】
- Q 11 : インターネット利用【行動】
- SQ 1 : 利用用途
- SQ 2 : 利用媒体
- Q 12 : スポーツ活動【行動】
- Q 13 : 文化・芸術活動【行動】
- Q 14 : 外国人との交流【行動】
- Q 15 : 防災対策【行動】
- Q 16 : 消費トラブル【行動】
- Q 17 : 行政サービス【態度（評価）】
- Q 19 : 住みやすさ【態度（評価）】
- Q 20 : 定住意向【意向】
- SQ 1 : 住み続けたい理由
- SQ 2 : 住み続けたくない理由

#### <地域>

- Q 6 : 地域活動への参加【行動】
- Q 18-7 : 保健福祉医療【態度（評価）】
- Q 18-イ : まちの賑わい【態度（評価）】
- Q 18-ウ : 交通の便【態度（評価）】
- Q 18-エ : 教育環境【態度（評価）】
- Q 18-オ : 文化・芸術環境【態度（評価）】
- Q 18-カ : スポーツ環境【態度（評価）】
- Q 18-キ : 都市施設【態度（評価）】
- Q 18-ク : 出産・子育て【態度（評価）】
- Q 18-ケ : 自然環境【態度（評価）】
- Q 18-コ : 公害【態度（評価）】
- Q 18-サ : まちの景観【態度（評価）】
- Q 18-シ : まちの安全性【態度（評価）】
- Q 18-ス : 伝統・文化遺産【態度（評価）】
- Q 18-セ : 地域のイベント【態度（評価）】
- Q 18-ソ : 多様な世代交流【態度（評価）】
- Q 18-タ : 住宅事情【態度（評価）】
- SQ : 住宅事情の不満【態度（評価）】

#### <社会>

- Q 1 : 人権の確保【態度（認知）】

自由回答

## 4 回収状況

- サンプル数 : 3,000 人
- 有効回収数 : 1,678 人
- 有効回収率 : 55.9%

### 【参考】単純集計結果の標本誤差（信頼度 95%）

回答比率 (n) 回答者数 \ (P)	10% (90%) 前後	20% (80%) 前後	30% (70%) 前後	40% (60%) 前後	50% 前後
1,700 人	±1.5%	±1.9%	±2.2%	±2.4%	±2.4%
1,600 人	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.4%	±2.5%
1,500 人	±1.5%	±2.1%	±2.4%	±2.5%	±2.6%
1,000 人	±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
800 人	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.5%	±3.5%
600 人	±2.4%	±3.3%	±3.7%	±4.0%	±4.1%

※上記の標本誤差は、単純無作為抽出を前提としたものです。

全体(母集団)から一部を抽出して行う標本調査では、母集団の全数を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがあります。

抽出による結果の誤差は、以下の計算式によって算出されます。(信頼度95%)

$$\text{標本誤差} = 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

(N=母集団数、n=回答者数、P=回答の比率)

例えば、今回の調査において、ある設問の回答数(n)が1,678人であり、その設問中の選択肢の回答比率(P)が50%であった場合、その回答比率の誤差は±2.4%となり、47.6%～52.4%の範囲にあると考えられます。

## 5 これまでの調査状況

調査年度	調査期間	サンプル数	有効回収数	有効回収率	データの取り扱い
平成13年度	平成13年10月30日～11月13日(14日間)	3,000人	1,612人	53.7%	平成13年度 起点値
平成16年度	平成16年11月19日～12月31日(42日間)	3,000人	1,144人	38.1%	平成16年度 中間値
平成18年度	平成18年11月29日～12月12日(14日間)	3,000人	1,607人	53.6%	平成18年度 中間値
平成20年度	平成20年6月16日～6月30日(15日間)	3,000人	1,407人	46.9%	平成19年度 実績値
平成21年度	平成22年1月28日～2月12日(16日間)	3,000人	1,524人	50.8%	平成21年度 実績値
平成23年度	平成23年7月25日～8月9日(16日間)	3,000人	1,567人	52.2%	平成22年度 実績値
平成24年度	平成24年7月3日～7月19日(17日間)	3,000人	1,700人	56.7%	平成24年度 中間値
平成26年度	平成26年6月16日～6月30日(15日間)	3,000人	1,678人	55.9%	平成25年度 実績値



## Ⅱ 市民意識調査—単純集計結果



# I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きします。

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることをお答え下さい。

選択肢	平成25年度 (今回)			平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	2,407件	143.4%	137.3%	141.0%	143.8%	146.0%	158.2%	157.6%
1 女性の人権問題	679人	298件	17.8%	12.2%	11.9%	11.1%	12.5%	14.3%	16.1%	17.2%
2 子どもの人権問題		200件	11.9%	10.5%	10.6%	9.8%	10.3%	16.3%	15.6%	12.7%
3 高齢者の人権問題		272件	16.2%	17.9%	19.4%	22.5%	26.2%	24.1%	21.3%	19.1%
4 障害者の人権問題		278件	16.6%	16.3%	16.7%	18.9%	19.0%	25.3%	22.8%	24.1%
5 同和問題		29件	1.7%	1.4%	2.2%	2.6%	2.9%	2.5%	3.4%	3.7%
6 外国籍市民の人権問題		100件	6.0%	5.9%	6.9%	7.6%	8.4%	9.0%	10.6%	13.1%
7 患者の人権問題		198件	11.8%	9.9%	12.3%	12.6%	13.6%	17.1%	16.3%	15.5%
8 その他		33件	2.0%	2.6%	3.6%	3.1%	2.6%	2.4%	3.3%	2.8%
9 人権問題は特にない	807人	807件	48.1%	50.5%	48.1%	45.7%	41.3%	37.8%	41.4%	42.4%
無回答	192人	192件	11.4%	10.2%	9.3%	9.9%	9.1%	9.5%	6.8%	6.3%

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 同感するほう	222人	13.2%	12.6%	11.9%	12.8%	15.6%	15.1%	14.5%	13.3%
2 どちらともいえない	585人	34.9%	38.3%	38.6%	41.1%	38.8%	40.9%	40.7%	41.2%
3 同感しないほう	805人	48.0%	45.6%	47.2%	43.2%	43.8%	41.8%	43.2%	43.4%
4 わからない	27人	1.6%	2.1%	1.1%	1.6%	0.9%	1.3%	0.7%	1.1%
無回答	39人	2.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.9%	0.9%	0.9%	1.1%

Q3 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変感じている	180人	10.7%	10.2%	10.7%	12.3%	12.6%	12.8%	13.6%	12.1%
2 かなり感じている	154人	9.2%	8.8%	12.2%	14.2%	13.1%	15.2%	21.4%	22.5%
3 ある程度感じている	932人	55.5%	57.5%	56.2%	52.5%	55.0%	53.0%	48.6%	45.7%
4 あまり感じていない	252人	15.0%	14.4%	13.7%	14.0%	14.1%	14.0%	13.6%	15.8%
5 ほとんど感じていない	125人	7.4%	7.7%	5.7%	5.8%	4.3%	4.1%	2.1%	3.0%
無回答	35人	2.1%	1.5%	1.5%	1.2%	0.9%	0.9%	0.6%	0.9%

Q4 あなたは今、健康だと思えますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 非常に健康だと思う	162人	9.7%	9.5%	8.8%	9.1%	8.8%	9.5%	8.1%	8.6%
2 健康なほうだと思う	906人	54.0%	57.1%	56.4%	56.8%	55.4%	56.1%	57.8%	57.8%
3 どちらとも言えない	238人	14.2%	12.2%	13.3%	13.5%	14.7%	13.3%	13.5%	13.1%
4 あまり健康なほうではないと思う	182人	10.8%	11.9%	11.4%	11.4%	12.7%	12.3%	14.7%	15.0%
5 健康でないと思う	154人	9.2%	8.2%	8.9%	8.3%	7.6%	8.0%	5.5%	5.0%
無回答	36人	2.1%	1.0%	1.1%	1.0%	0.7%	0.7%	0.3%	0.6%

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1,678人	5,793件	345.2%	359.2%	375.2%	371.2%	356.0%	365.6%	352.8%	362.5%
1 自分の健康	1,560人	761件	45.4%	47.7%	48.9%	46.9%	47.3%	48.3%	46.2%	45.5%
2 家族の健康		793件	47.3%	49.1%	54.4%	54.2%	52.5%	54.9%	53.4%	52.2%
3 将来自分や家族が必要になったときの介護		912件	54.4%	52.6%	53.6%	58.7%	55.2%	55.9%	53.8%	52.7%
4 現在の生活や家計		387件	23.1%	24.4%	25.8%	24.7%	22.8%	23.1%	19.8%	20.8%
5 将来の生活や家計		883件	52.6%	53.2%	54.4%	54.8%	54.7%	56.7%	55.4%	56.1%
6 仕事		355件	21.2%	24.1%	25.6%	25.6%	21.7%	23.3%	22.2%	29.7%
7 出産や子育て		141件	8.4%	8.3%	9.3%	10.2%	9.5%	9.3%	9.4%	10.2%
8 子どもの将来		511件	30.5%	32.9%	34.9%	34.6%	30.5%	33.5%	26.3%	27.7%
9 住居や住まい		284件	16.9%	18.8%	18.1%	17.1%	17.1%	17.5%	18.3%	18.3%
10 財産や資産		241件	14.4%	14.6%	14.3%	14.9%	12.9%	12.2%	14.5%	12.7%
11 人との付き合い		216件	12.9%	15.7%	15.4%	13.3%	14.4%	14.7%	14.1%	17.9%
12 生きがい		151件	9.0%	9.8%	10.6%	9.4%	10.9%	9.9%	11.0%	12.9%
13 その他		40件	2.4%	3.1%	5.0%	2.6%	2.1%	2.4%	2.9%	1.4%
14 特になし		86人	86件	5.1%	3.5%	3.6%	3.0%	4.0%	3.2%	4.7%
無回答	32人	32件	1.9%	1.2%	1.2%	1.2%	0.8%	0.5%	0.8%	0.7%

Q6 あなたは日頃、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、積極的に参加していますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	全体	1,678人	1,832件	109.2%	108.8%	108.9%	108.9%	111.5%	111.4%	111.6%
1 町会・自治会	486人	318件	19.0%	19.5%	18.5%	16.1%	21.6%	18.1%	19.7%	16.4%
2 ボランティア団体		60件	3.6%	3.9%	3.5%	3.1%	3.7%	4.0%	4.6%	3.8%
3 PTA		61件	3.6%	3.7%	4.1%	3.4%	4.5%	4.9%	3.9%	4.9%
4 NPO法人(特定非営利活動法人)		26件	1.5%	1.6%	1.6%	1.3%	1.6%	1.5%	1.7%	0.6%
5 子ども会育成会		29件	1.7%	1.4%	1.7%	2.0%	2.8%	2.6%	2.9%	4.1%
6 企業による奉仕活動		29件	1.7%	1.9%	2.0%	1.3%	2.3%	2.2%	1.8%	1.3%
7 有志・仲間との奉仕活動		66件	3.9%	4.8%	5.0%	4.6%	5.7%	6.0%	6.6%	5.1%
8 その他		51件	3.0%	2.8%	3.1%	3.1%	3.3%	2.9%	3.8%	0.9%
9 積極的に参加しているものはない	1,085人	1,085件	64.7%	64.6%	64.9%	69.4%	62.3%	64.4%	64.2%	69.0%
無回答	107人	107件	6.4%	4.6%	4.5%	4.6%	3.8%	4.8%	2.4%	3.9%

Q7 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 ほぼ毎日	121人	7.2%	5.9%	5.2%	6.7%	7.0%	7.0%	7.0%	8.1%
2 週に数日ほど	212人	12.6%	11.5%	11.5%	11.5%	13.6%	12.8%	16.5%	14.0%
3 月に数日ほど	321人	19.1%	18.8%	22.6%	21.6%	21.6%	22.8%	21.9%	22.3%
4 年に数日ほど	227人	13.5%	15.4%	16.4%	13.9%	16.2%	13.9%	16.2%	17.9%
5 全くない	724人	43.1%	45.1%	41.8%	43.8%	39.8%	41.0%	36.6%	35.6%
無回答	73人	4.4%	3.3%	2.5%	2.5%	1.8%	2.5%	1.7%	2.0%

Q8 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	全体	1,678人	2,349件	140.0%	142.7%	144.4%	139.0%	144.0%	145.7%	143.1%
1 仕事、職業に活かされている	989人	403件	24.0%	25.7%	25.5%	23.8%	24.6%	25.4%	24.0%	27.0%
2 自分自身の向上に活かされている		603件	35.9%	37.0%	41.7%	36.1%	38.9%	39.6%	42.7%	41.3%
3 家庭や家族に活かされている		215件	12.8%	13.9%	15.1%	14.0%	16.9%	16.1%	15.4%	17.0%
4 地域活動や社会活動に活かされている		85件	5.1%	5.9%	6.9%	6.0%	6.6%	6.7%	6.6%	5.8%
5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている		334件	19.9%	22.9%	22.1%	21.9%	21.1%	22.2%	21.1%	23.1%
6 その他		20件	1.2%	3.4%	2.4%	3.3%	2.8%	1.1%	2.2%	2.0%
7 活かされていない	114人	114件	6.8%	19.5%	17.5%	19.8%	15.6%	17.0%	16.9%	16.7%
8 学習活動をしたことがない	437人	437件	26.0%	—	—	—	—	—	—	—
無回答	138人	138件	8.2%	14.4%	13.2%	14.1%	17.6%	17.7%	14.2%	13.9%

Q9 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成21年度
	人数	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%
1 日常的にしている	32人	1.9%	2.3%	1.4%
2 ときどきしている	233人	13.9%	17.3%	17.5%
3 あまりしていない	566人	33.7%	36.3%	40.2%
4 全くしていない	804人	47.9%	42.6%	39.5%
無回答	43人	2.6%	1.5%	1.3%

Q10 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成21年度
	人数	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%
1 守られ、増えていると感じている	118人	7.0%	8.2%	6.2%
2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない	1,180人	70.3%	69.4%	68.1%
3 守られていないと感じている	325人	19.4%	20.5%	23.5%
無回答	55人	3.3%	2.0%	2.2%

Q11 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む）を利用しますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 毎日のように利用している	856人	51.0%	44.8%	45.8%	37.2%	38.1%	27.8%	27.3%	17.3%
2 時々利用している	185人	11.0%	12.9%	14.9%	15.2%	13.9%	15.3%	13.0%	11.3%
3 たまに利用している	109人	6.5%	6.3%	7.2%	7.6%	9.3%	9.9%	10.4%	9.5%
4 ほとんど利用していない	118人	7.0%	9.1%	6.8%	9.6%	6.8%	9.0%	7.2%	8.1%
5 全く利用していない	340人	20.3%	24.4%	23.4%	28.0%	29.4%	36.2%	39.3%	51.8%
無回答	70人	4.2%	2.5%	1.9%	2.3%	2.4%	1.9%	2.8%	2.0%

(Q11で、1～3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1,150人	2,869件	249.5%	256.2%	250.5%	239.9%	229.4%	212.4%	222.4%	212.1%
1 電子メールの送信によく利用している	1,131人	720件	62.6%	62.4%	65.0%	63.1%	63.6%	52.2%	62.2%	72.5%
2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している		553件	48.1%	45.4%	44.0%	45.7%	42.8%	33.1%	39.5%	36.3%
3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している		872件	75.8%	80.2%	81.6%	77.6%	76.2%	83.2%	80.5%	73.6%
4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引きをしている		477件	41.5%	44.9%	42.8%	40.7%	35.8%	34.6%	31.0%	24.3%
5 自分自身でホームページやブログ（フェイスブックやツイッター含む）などを利用し、情報を発信している		176件	15.3%	17.6%	13.2%	9.0%	7.9%	5.2%	4.3%	4.9%
6 その他		52件	4.5%	3.9%	2.6%	2.8%	2.2%	4.0%	4.7%	0.3%
無回答	19人	19件	1.7%	1.7%	1.2%	1.1%	0.9%	0.1%	0.2%	0.2%

(Q11で、1～3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度
全体	1,150人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 パソコンからのみ利用している	235人	20.4%	27.3%	29.6%	34.3%	37.2%
2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している	211人	18.3%	27.1%	30.1%	29.6%	31.2%
3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である	165人	14.3%	14.6%	11.9%	11.7%	10.1%
4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している	292人	25.4%	16.7%	14.7%	11.9%	9.0%
5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している	166人	14.4%	9.9%	8.7%	7.7%	8.2%
6 その他	18人	1.6%	0.4%	0.4%	—	—
無回答	63人	5.5%	4.0%	4.5%	4.8%	4.3%

Q12 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 現在も継続的にしている	513人	30.6%	30.5%	31.5%	31.9%	30.5%	29.0%	31.2%	28.7%
2 最近、始めた	65人	3.9%	4.9%	4.5%	4.0%	5.5%	5.0%	3.7%	4.8%
3 以前はしていたが、現在はしていない	594人	35.4%	35.9%	37.7%	37.2%	37.5%	39.0%	37.9%	41.4%
4 以前も、現在もしていない	443人	26.4%	26.5%	24.3%	25.0%	24.5%	25.3%	26.0%	24.5%
無回答	63人	3.8%	2.2%	2.0%	1.9%	1.9%	1.8%	1.1%	0.6%

Q13 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	158人	9.4%	9.1%	9.4%	9.0%	9.5%	9.4%	10.1%	10.7%
2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	206人	12.3%	13.9%	14.8%	14.3%	14.7%	16.7%	15.3%	13.6%
3 時々鑑賞している	369人	22.0%	22.1%	22.7%	25.1%	20.0%	20.2%	21.5%	22.5%
4 たまに鑑賞している	486人	29.0%	28.6%	30.2%	28.6%	31.1%	30.4%	31.5%	31.6%
5 ほとんど鑑賞しない	390人	23.2%	24.1%	20.9%	21.1%	22.5%	21.5%	20.6%	20.8%
無回答	69人	4.1%	2.1%	2.0%	1.8%	2.2%	1.9%	1.0%	0.8%

Q14 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変よくある	17人	1.0%	2.1%	1.7%	2.0%	1.5%	1.6%	2.2%	1.6%
2 しばしばある	19人	1.1%	1.6%	1.5%	1.3%	1.5%	1.4%	2.4%	2.0%
3 ときどきある	118人	7.0%	7.5%	8.2%	7.9%	8.7%	8.2%	5.7%	7.4%
4 あまりない	233人	13.9%	14.7%	16.1%	14.8%	13.9%	15.0%	11.1%	10.9%
5 ほとんどない	1,234人	73.5%	72.5%	71.3%	72.2%	72.8%	72.3%	77.8%	77.7%
無回答	57人	3.4%	1.6%	1.2%	1.6%	1.6%	1.6%	0.9%	0.4%

Q15 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)			平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	4,642件	276.6%	291.2%	248.8%	200.1%	210.0%	212.4%	212.7%
1 消火器の設置	1,291人	480件	28.6%	28.8%	29.2%	32.7%	32.3%	32.7%	38.3%	31.0%
2 住宅用火災警報器の設置		609件	36.3%	39.8%	—	36.2%	—	—	—	—
3 家具などの転倒防止		556件	33.1%	34.6%	36.9%	24.6%	25.3%	25.9%	21.3%	19.6%
4 水や食糧の備蓄		853件	50.8%	54.8%	48.3%	29.3%	33.2%	31.3%	27.0%	24.3%
5 非常持ち出し用品の確保		564件	33.6%	40.6%	38.4%	24.0%	25.8%	28.6%	28.5%	24.8%
6 身内との連絡方法の確立		492件	29.3%	32.6%	31.8%	20.0%	20.7%	23.4%	23.6%	18.9%
7 避難経路や避難場所の確認		459件	27.4%	30.7%	31.9%	24.7%	26.9%	27.2%	29.9%	24.4%
8 防災訓練などへの参加		235件	14.0%	12.8%	12.0%	14.6%	14.1%	13.0%	14.4%	11.0%
9 その他		7件	0.4%	0.5%	0.8%	0.5%	0.6%	0.6%	0.4%	0.2%
10 特に準備はしていない	329人	329件	19.6%	14.5%	18.4%	28.0%	30.1%	28.5%	28.5%	38.2%
無回答	58人	58件	3.5%	1.5%	1.1%	1.7%	0.9%	1.2%	0.8%	0.1%

Q16 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。

選択肢	平成25年度 (今回)			平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	1,684件	100.4%	100.9%	100.6%	101.2%	100.7%	101.3%	101.1%
1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害	139人	60件	3.6%	4.6%	4.8%	4.7%	5.7%	5.2%	5.4%	6.6%
2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		11件	0.7%	0.5%	0.3%	0.8%	0.7%	1.4%	1.6%	2.4%
3 通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		44件	2.6%	1.7%	2.1%	2.3%	2.1%	2.3%	1.4%	2.2%
4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害		9件	0.5%	0.6%	0.8%	0.5%	1.0%	1.1%	1.2%	1.2%
5 その他		21件	1.3%	1.8%	1.3%	2.0%	2.2%	1.7%	2.2%	0.3%
6 トラブルや被害にあっていない	1,438人	1,438件	85.7%	87.8%	86.8%	86.5%	86.0%	86.7%	87.2%	86.3%
無回答	101人	101件	6.0%	3.8%	4.5%	4.5%	3.0%	2.9%	2.1%	2.3%

Q17 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度	平成21年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%
1 以前より非常に良くなっている	31人	1.8%	3.9%	3.6%
2 以前より多少良くなっている	304人	18.1%	22.7%	23.2%
3 以前と変わらない	1,116人	66.5%	62.7%	61.2%
4 以前より多少悪くなっている	99人	5.9%	5.4%	5.2%
5 以前より非常に悪くなっている	35人	2.1%	1.6%	1.9%
無回答	93人	5.5%	3.7%	4.9%



Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タまでの各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。

		全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ア 保健・医療・福祉サービス	平成25年度（今回）	1,678人	58人	298人	860人	203人	95人	108人	56人
		100.0%	3.5%	17.8%	51.3%	12.1%	5.7%	6.4%	3.3%
	平成24年度（前回）	100.0%	4.6%	16.8%	46.5%	15.6%	5.9%	7.4%	3.4%
	平成22年度	100.0%	3.3%	16.6%	46.5%	17.9%	5.9%	6.3%	3.4%
	平成21年度	100.0%	2.8%	15.0%	48.8%	17.5%	7.6%	5.6%	2.6%
	平成19年度	100.0%	2.9%	15.7%	42.3%	19.3%	9.7%	7.4%	2.6%
	平成18年度	100.0%	1.9%	12.3%	43.3%	18.9%	11.4%	8.2%	4.0%
	平成16年度	100.0%	3.3%	16.4%	43.5%	16.6%	7.2%	10.2%	2.7%
平成13年度	100.0%	3.3%	15.4%	44.5%	14.8%	7.8%	11.6%	2.6%	
イ まちの賑わいや買い物の便	平成25年度（今回）	1,678人	76人	364人	668人	355人	139人	33人	43人
		100.0%	4.5%	21.7%	39.8%	21.2%	8.3%	2.0%	2.6%
	平成24年度（前回）	100.0%	6.3%	22.6%	40.0%	18.7%	7.9%	1.6%	2.8%
	平成22年度	100.0%	6.2%	24.3%	36.4%	21.8%	7.6%	1.0%	2.7%
	平成21年度	100.0%	4.4%	24.0%	37.1%	21.5%	8.5%	1.2%	3.3%
	平成19年度	100.0%	4.7%	24.0%	38.4%	20.5%	8.4%	1.1%	3.1%
	平成18年度	100.0%	5.4%	24.0%	35.7%	21.0%	10.0%	1.0%	3.0%
	平成16年度	100.0%	6.6%	26.6%	37.2%	18.5%	7.8%	0.8%	2.5%
平成13年度	100.0%	7.0%	28.5%	35.7%	18.1%	7.6%	1.2%	2.0%	
ウ 通勤・通学などの交通の便	平成25年度（今回）	1,678人	96人	438人	627人	251人	98人	78人	90人
		100.0%	5.7%	26.1%	37.4%	15.0%	5.8%	4.6%	5.4%
	平成24年度（前回）	100.0%	7.4%	25.7%	39.3%	12.1%	5.8%	4.0%	5.8%
	平成22年度	100.0%	7.1%	27.4%	37.8%	14.5%	4.7%	3.0%	5.6%
	平成21年度	100.0%	7.2%	25.4%	37.2%	14.4%	6.2%	3.9%	5.7%
	平成19年度	100.0%	9.0%	25.9%	36.6%	13.7%	5.8%	4.0%	5.0%
	平成18年度	100.0%	7.4%	26.8%	36.5%	14.9%	5.7%	3.4%	5.3%
	平成16年度	100.0%	8.3%	25.1%	34.8%	14.9%	6.7%	4.3%	5.9%
平成13年度	100.0%	7.6%	28.5%	31.8%	15.6%	8.0%	3.5%	4.9%	
エ 子どもの教育環境	平成25年度（今回）	1,678人	20人	200人	736人	209人	55人	347人	111人
		100.0%	1.2%	11.9%	43.9%	12.5%	3.3%	20.7%	6.6%
	平成24年度（前回）	100.0%	0.9%	10.9%	44.5%	12.1%	4.5%	20.4%	6.7%
	平成22年度	100.0%	1.0%	11.3%	43.5%	12.3%	4.3%	20.7%	6.9%
	平成21年度	100.0%	2.0%	12.7%	40.7%	11.5%	5.9%	20.7%	6.5%
	平成19年度	100.0%	1.4%	10.1%	40.2%	14.1%	6.7%	21.1%	6.4%
	平成18年度	100.0%	1.7%	9.1%	38.5%	16.8%	8.1%	20.2%	5.7%
	平成16年度	100.0%	1.8%	11.0%	41.9%	13.4%	6.3%	19.3%	6.3%
平成13年度	100.0%	1.6%	9.8%	42.4%	14.2%	6.2%	19.4%	6.4%	

			十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
		全体							
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	平成25年度(今回)	1,678人	8人	115人	776人	277人	100人	308人	94人
		100.0%	0.5%	6.9%	46.2%	16.5%	6.0%	18.4%	5.6%
	平成24年度(前回)	100.0%	0.8%	8.6%	46.1%	16.6%	5.9%	16.5%	5.4%
	平成22年度	100.0%	0.6%	7.9%	44.0%	19.4%	6.3%	16.8%	5.0%
	平成21年度	100.0%	1.3%	9.3%	43.8%	19.0%	5.9%	15.6%	5.1%
	平成19年度	100.0%	1.1%	8.1%	43.2%	19.5%	7.8%	15.2%	5.0%
	平成18年度	100.0%	0.8%	7.9%	41.8%	19.8%	7.9%	16.8%	5.0%
	平成16年度	100.0%	0.8%	9.6%	41.8%	19.9%	6.5%	16.3%	5.1%
	平成13年度	100.0%	0.9%	10.3%	41.4%	20.4%	5.6%	16.3%	5.1%
カ スポーツや健康づくりのための環境	平成25年度(今回)	1,678人	12人	152人	773人	311人	98人	241人	91人
		100.0%	0.7%	9.1%	46.1%	18.5%	5.8%	14.4%	5.4%
	平成24年度(前回)	100.0%	1.4%	11.0%	45.5%	18.1%	5.1%	13.9%	5.0%
	平成22年度	100.0%	1.9%	8.9%	41.8%	22.1%	6.4%	13.8%	5.0%
	平成21年度	100.0%	1.7%	11.0%	42.7%	21.4%	6.8%	11.4%	4.9%
	平成19年度	100.0%	1.9%	10.6%	43.5%	19.6%	7.9%	11.6%	4.9%
	平成18年度	100.0%	1.4%	10.2%	39.3%	21.8%	10.1%	12.9%	4.4%
	平成16年度	100.0%	1.7%	14.3%	39.9%	19.8%	7.2%	12.2%	5.0%
	平成13年度	100.0%	1.9%	12.7%	41.2%	19.3%	7.1%	12.9%	4.9%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	平成25年度(今回)	1,678人	37人	272人	738人	318人	157人	82人	74人
		100.0%	2.2%	16.2%	44.0%	19.0%	9.4%	4.9%	4.4%
	平成24年度(前回)	100.0%	3.0%	18.8%	42.2%	19.7%	9.1%	3.3%	3.9%
	平成22年度	100.0%	2.9%	16.3%	41.7%	21.6%	10.3%	3.7%	3.5%
	平成21年度	100.0%	3.5%	17.9%	40.9%	19.6%	11.0%	3.1%	3.9%
	平成19年度	100.0%	2.6%	16.8%	39.0%	23.5%	11.4%	3.5%	3.3%
	平成18年度	100.0%	3.0%	14.9%	35.7%	23.2%	17.2%	2.5%	3.5%
	平成16年度	100.0%	3.6%	18.7%	34.4%	22.3%	15.3%	2.5%	3.1%
	平成13年度	100.0%	3.2%	17.3%	32.8%	23.5%	15.2%	4.5%	3.4%
ク 出産や子育てのしやすさ	平成25年度(今回)	1,678人	11人	122人	648人	214人	77人	476人	130人
		100.0%	0.7%	7.3%	38.6%	12.8%	4.6%	28.4%	7.7%

			十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
		全体							
ケ 緑地・河川などの自然環境	平成25年度 (今回)	1,678人	36人	280人	814人	274人	89人	99人	86人
		100.0%	2.1%	16.7%	48.5%	16.3%	5.3%	5.9%	5.1%
	平成24年度(前回)	100.0%	2.9%	19.1%	45.6%	17.8%	5.1%	5.5%	3.9%
	平成22年度	100.0%	2.6%	18.0%	46.9%	17.9%	6.3%	4.1%	4.2%
	平成21年度	100.0%	2.2%	17.3%	46.7%	19.4%	6.9%	4.0%	3.5%
	平成19年度	100.0%	2.9%	19.8%	44.5%	19.5%	7.2%	3.2%	3.0%
	平成18年度	100.0%	2.4%	15.8%	40.9%	22.9%	10.8%	3.6%	3.5%
	平成16年度	100.0%	1.4%	17.0%	40.5%	23.3%	11.4%	3.0%	3.6%
平成13年度	100.0%	2.4%	18.7%	37.4%	24.2%	10.7%	3.3%	3.2%	
コ 空気のきれいさ、 騒音・悪臭などの公害の少なさ	平成25年度 (今回)	1,678人	38人	313人	787人	309人	118人	50人	63人
		100.0%	2.3%	18.7%	46.9%	18.4%	7.0%	3.0%	3.8%
	平成24年度(前回)	100.0%	2.6%	17.1%	45.8%	20.5%	8.2%	3.1%	2.7%
	平成22年度	100.0%	2.4%	16.8%	43.5%	23.8%	8.8%	2.1%	2.6%
	平成21年度	100.0%	2.8%	18.0%	46.3%	19.6%	8.0%	2.4%	2.9%
	平成19年度	100.0%	3.2%	15.5%	46.1%	21.8%	8.6%	2.1%	2.7%
	平成18年度	100.0%	1.9%	14.7%	41.9%	24.3%	11.9%	1.9%	3.2%
	平成16年度	100.0%	1.6%	14.3%	43.3%	25.4%	10.5%	2.2%	2.7%
平成13年度	100.0%	2.1%	14.1%	40.6%	24.4%	14.2%	1.9%	2.7%	
サ まち並み、建物など まち全体の景観	平成25年度 (今回)	1,678人	22人	195人	867人	359人	112人	58人	65人
		100.0%	1.3%	11.6%	51.7%	21.4%	6.7%	3.5%	3.9%
	平成24年度(前回)	100.0%	2.2%	11.1%	51.2%	21.1%	8.4%	3.1%	3.0%
	平成22年度	100.0%	1.1%	12.3%	50.4%	22.5%	8.2%	2.7%	2.8%
	平成21年度	100.0%	1.5%	10.4%	51.2%	21.2%	9.6%	3.0%	3.0%
	平成19年度	100.0%	1.6%	11.2%	47.8%	24.7%	8.7%	2.6%	3.3%
	平成18年度	100.0%	1.2%	11.0%	42.6%	25.3%	14.1%	2.7%	3.0%
	平成16年度	100.0%	1.4%	10.0%	46.2%	26.8%	11.0%	2.1%	2.5%
平成13年度	100.0%	1.9%	10.6%	47.6%	24.1%	10.8%	2.3%	2.7%	
シ 事故や災害に強い安全なまち	平成25年度 (今回)	1,678人	12人	133人	825人	305人	105人	214人	84人
		100.0%	0.7%	7.9%	49.2%	18.2%	6.3%	12.8%	5.0%
	平成24年度(前回)	100.0%	1.4%	7.4%	46.5%	20.7%	8.2%	12.2%	3.6%
	平成22年度	100.0%	0.9%	8.2%	47.2%	20.2%	8.0%	12.0%	3.5%
	平成21年度	100.0%	0.7%	5.8%	47.8%	21.8%	8.1%	12.3%	3.5%
	平成19年度	100.0%	1.1%	6.0%	46.1%	20.8%	8.2%	14.3%	3.6%
	平成18年度	100.0%	0.9%	5.4%	41.6%	22.0%	11.9%	14.8%	3.4%
	平成16年度	100.0%	0.3%	5.7%	38.4%	25.3%	9.6%	18.0%	2.6%
平成13年度	100.0%	1.2%	5.9%	43.3%	21.2%	9.1%	16.7%	2.5%	

			十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
		全体							
ス 史跡や神社仏閣など 歴史・伝統文化遺産	平成25年度 (今回)	1,678人	32人	253人	900人	156人	30人	228人	79人
		100.0%	1.9%	15.1%	53.6%	9.3%	1.8%	13.6%	4.7%
	平成24年度(前回)	100.0%	2.4%	18.6%	53.4%	7.5%	1.9%	13.1%	3.1%
	平成22年度	100.0%	2.2%	15.8%	54.2%	9.6%	1.9%	13.3%	2.9%
	平成21年度	100.0%	2.6%	15.6%	55.8%	8.5%	2.4%	11.9%	3.1%
	平成19年度	100.0%	2.4%	15.6%	54.6%	9.0%	2.2%	12.9%	3.3%
	平成18年度	100.0%	2.6%	14.9%	51.7%	10.4%	2.5%	14.4%	3.5%
	平成16年度	100.0%	2.1%	15.8%	52.4%	8.3%	2.2%	15.8%	3.3%
平成13年度	100.0%	3.0%	17.4%	48.8%	7.9%	1.6%	17.1%	4.2%	
セ 特色ある祭りや 地域ぐるみのイベント	平成25年度 (今回)	1,678人	20人	203人	892人	209人	62人	219人	73人
		100.0%	1.2%	12.1%	53.2%	12.5%	3.7%	13.1%	4.4%
	平成24年度(前回)	100.0%	2.3%	14.2%	52.5%	12.9%	3.5%	11.6%	3.0%
	平成22年度	100.0%	1.7%	12.8%	52.9%	13.7%	3.9%	11.9%	3.0%
	平成21年度	100.0%	2.2%	12.5%	48.2%	17.2%	4.3%	12.5%	3.1%
	平成19年度	100.0%	2.1%	11.7%	53.1%	13.3%	3.5%	13.3%	3.0%
	平成18年度	100.0%	2.1%	13.6%	47.8%	14.4%	5.9%	12.9%	3.3%
	平成16年度	100.0%	1.5%	13.4%	48.6%	14.5%	4.5%	13.9%	3.7%
平成13年度	100.0%	1.7%	14.1%	49.2%	12.8%	4.2%	13.6%	4.4%	
ソ 多様な世代との交流	平成25年度 (今回)	1,678人	9人	60人	791人	261人	64人	406人	87人
		100.0%	0.5%	3.6%	47.1%	15.6%	3.8%	24.2%	5.2%
	平成24年度(前回)	100.0%	0.9%	3.6%	47.8%	16.8%	3.5%	23.4%	4.0%
平成21年度	100.0%	1.3%	4.3%	45.9%	17.1%	5.5%	22.4%	3.4%	
タ 住環境のゆとりなどの住宅事情	平成25年度 (今回)	1,678人	23人	159人	918人	260人	79人	170人	69人
		100.0%	1.4%	9.5%	54.7%	15.5%	4.7%	10.1%	4.1%
	平成24年度(前回)	100.0%	1.6%	10.3%	51.6%	18.8%	5.1%	8.2%	4.4%
	平成22年度	100.0%	1.9%	12.1%	48.9%	20.4%	6.1%	7.1%	3.6%
	平成21年度	100.0%	1.8%	11.2%	49.3%	21.7%	7.5%	4.9%	3.4%
	平成19年度	100.0%	1.6%	12.4%	46.7%	23.3%	7.7%	4.5%	3.8%
	平成18年度	100.0%	1.6%	11.3%	44.2%	25.0%	10.0%	4.4%	3.4%
	平成16年度	100.0%	1.8%	12.3%	43.1%	25.6%	9.4%	5.2%	2.5%
平成13年度	100.0%	2.0%	11.7%	43.2%	24.3%	10.9%	4.7%	3.2%	

(Q18-タで、4 または 5 を選択した人のみお答えください)

あなたが、住環境のゆとりなどの住宅事情に、「やや不満」または「きわめて不満」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成25年度 (今回)			平成24年度 (前回)	平成22年度
	全体	人数	割合	割合	割合
全体	339人	1,195件	352.5%	368.0%	348.3%
1 高齢者等への配慮が足りない (段差がないなど)	321人	152件	44.8%	42.1%	34.5%
2 冷暖房の機器が省エネルギー対応になっていないため、費用負担がかさむ		71件	20.9%	20.9%	18.6%
3 地震・台風時の住宅の安全性が心配		171件	50.4%	57.4%	49.8%
4 住宅の断熱性や気密性が不足している		62件	18.3%	22.2%	18.4%
5 住宅の防犯性が心配		109件	32.2%	35.0%	36.5%
6 住宅が古く、いたんでいる		96件	28.3%	36.2%	30.7%
7 収納が少なく、使いにくい		96件	28.3%	25.9%	27.5%
8 外部からの騒音などに対する遮音性が足りない		92件	27.1%	30.3%	30.0%
9 火災時の避難が心配		76件	22.4%	17.7%	19.8%
10 換気性能(臭気や煙などの残留感がない)が悪い		39件	11.5%	13.1%	14.0%
11 台所・トイレ・浴室等が使いにくい		58件	17.1%	16.7%	15.9%
12 住宅の維持や管理がしにくい		38件	11.2%	11.1%	11.4%
13 居間など主たる居住室の採光が悪く、暗い		38件	11.2%	13.1%	11.8%
14 住宅の広さや間取りそのものに不満がある		79件	23.3%	25.9%	26.3%
無回答	18人	18件	5.3%	0.5%	3.1%

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成20年度 市民ニーズ調査	平成18年度 市民ニーズ調査
	全体	人数	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 大変住みやすい	138人	8.2%	12.4%	14.7%	13.1%
2 どちらかといえば、住みやすい	1,222人	72.8%	70.1%	70.3%	70.2%
3 どちらかといえば、住みにくい	231人	13.8%	13.6%	10.3%	13.5%
4 大変住みにくい	22人	1.3%	1.1%	1.3%	2.6%
無回答	65人	3.9%	2.9%	3.4%	0.6%

Q20 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	人数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 住み続けたい	496人	29.6%	30.7%	33.1%	31.9%	32.3%	28.8%	31.4%	31.2%
2 できることなら住み続けたい	532人	31.7%	34.1%	28.3%	28.1%	25.9%	27.6%	28.3%	27.4%
3 どちらとも言えない	423人	25.2%	20.1%	28.6%	30.5%	30.9%	31.3%	28.9%	29.7%
4 あまり住み続けたくない	151人	9.0%	8.8%	6.3%	5.8%	6.9%	7.5%	7.1%	6.5%
5 住み続けたくない	24人	1.4%	1.7%	2.1%	2.4%	2.6%	3.0%	3.0%	3.0%
無回答	52人	3.1%	4.6%	1.7%	1.3%	1.4%	1.7%	1.3%	2.2%

(Q20で、1または2を選択した人のみお答えください)

あなたが、これからも松戸市に、「住み続けたい」または「できることなら住み続けたい」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成25年度 (今回)			平成24年度 (前回)
	全体	1,028人	2,582件 251.2%	241.8%
1 親の代から住んでいるまちだから	974人	266件	25.9%	25.0%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから		189件	18.4%	20.3%
3 通勤や通学に便利だから		344件	33.5%	32.2%
4 自然災害の心配が少ないから		297件	28.9%	34.0%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから		127件	12.4%	8.9%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから		240件	23.3%	28.3%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから		87件	8.5%	7.6%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから		25件	2.4%	1.8%
9 子どもの学校が変わることが困るから		64件	6.2%	5.6%
10 治安や防犯の心配が少ないから		83件	8.1%	7.3%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから		169件	16.4%	12.7%
12 東京に近いから		395件	38.4%	35.7%
13 商売や事業を続けているため		32件	3.1%	2.4%
14 家賃などが安いから		43件	4.2%	5.0%
15 経済的な理由など、仕方ないから		99件	9.6%	8.9%
16 その他		68件	6.6%	4.9%
無回答	54人	54件	5.3%	1.1%

(Q20で、4または5を選択した人のみお答えください)

あなたが、これからは松戸市に、「あまり住み続けたくない」または「住み続けたくない」と感じる理由は何ですか。

選択肢	平成25年度 (今回)			平成24年度 (前回)
	全体	175人	431件 246.3%	243.6%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	161人	20件	11.4%	7.8%
2 通勤や通学に不便だから		50件	28.6%	23.5%
3 自然災害への備え(防災)が心配だから		24件	13.7%	14.0%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから		32件	18.3%	21.8%
5 騒音などの生活環境に満足できないから		13件	7.4%	14.5%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから		47件	26.9%	24.0%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから		29件	16.6%	19.6%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから		9件	5.1%	6.7%
9 治安や防犯などが心配だから		42件	24.0%	28.5%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから		59件	33.7%	27.9%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから		32件	18.3%	17.3%
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから		6件	3.4%	1.7%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから		18件	10.3%	5.0%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから		11件	6.3%	10.1%
15 その他		25件	14.3%	21.2%
無回答	14人	14件	8.0%	0.0%

## Ⅱ 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。(※平成26年6月時点の感想についてお聞かせください)

選択肢	平成25年度 (今回)	
	全体	
	1,678人	100.0%
1 おおいにある	156人	9.3%
2 ときどきある	466人	27.8%
3 ほとんどない	800人	47.7%
4 まったくない	178人	10.6%
無回答	78人	4.6%

(Q1で、1また2を選択した人のみお答えください)

あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。

選択肢	平成25年度 (今回)	
	全体	
	622人	100.0%
1 除染対策について	180人	28.9%
2 食品安全対策について	151人	24.3%
3 健康管理対策について	81人	13.0%
4 焼却灰対策について	90人	14.5%
5 その他	15人	2.4%
無回答	105人	16.9%

### Ⅲ ご当地ナンバーについてお聞きします。

Q1 あなたは、自動車のナンバープレートに「松戸」の地名をつけることについて、どう思いますか。

選択肢	平成25年度 (今回)	
	全体	
	1,678人	100.0%
1 賛成	1,067人	63.6%
2 反対	438人	26.1%
無回答	173人	10.3%

(Q1で、1を選択した人のみお答えください)  
あなたが、「賛成」される理由は何ですか。

選択肢	平成25年度 (今回)		
	全体		
	1,067人	1,446件	135.5%
1 「松戸」の地名がついている方が愛着を持てる	1,055人	550件	51.5%
2 「松戸」の地名を全国にアピールすることができる		390件	36.6%
3 地域に一体感が出る		326件	30.6%
4 その他		168件	15.7%
無回答	12人	12件	1.1%

(Q1で、2を選択した人のみお答えください)  
あなたが、「反対」される理由は何ですか。

選択肢	平成25年度 (今回)		
	全体		
	438人	453件	103.4%
1 「野田」ナンバーのほうが良い	424人	17件	3.9%
2 今のままで支障ない		356件	81.3%
3 その他		66件	15.1%
無回答	14人	14件	3.2%



## IV あなた自身についておたずねします。

### F1 あなたの性別をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)	平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 女性	924人	55.1%	53.3%	55.6%	52.5%	54.9%	56.4%	55.6%
2 男性	685人	40.8%	43.1%	42.1%	43.8%	43.4%	42.1%	44.6%
無回答	69人	4.1%	3.6%	2.3%	3.7%	1.6%	1.4%	2.2%

### F2 あなたの年齢をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)	平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 20~24歳	71人	4.2%	4.0%	3.1%	4.1%	3.7%	4.0%	5.5%
2 25~29歳	84人	5.0%	6.4%	5.3%	6.1%	5.8%	6.2%	8.4%
3 30~34歳	108人	6.4%	5.9%	8.5%	7.2%	8.7%	9.4%	11.2%
4 35~39歳	124人	7.4%	8.4%	10.2%	10.0%	8.9%	10.6%	9.1%
5 40~44歳	140人	8.3%	9.1%	8.6%	8.2%	8.5%	7.8%	7.6%
6 45~49歳	145人	8.6%	8.2%	9.6%	6.8%	8.0%	7.7%	5.7%
7 50~54歳	140人	8.3%	6.9%	7.4%	6.6%	8.0%	6.9%	8.5%
8 55~59歳	119人	7.1%	7.4%	7.9%	9.6%	9.2%	12.2%	11.1%
9 60~64歳	165人	9.8%	10.8%	9.8%	10.9%	11.4%	10.6%	10.6%
10 65~69歳	193人	11.5%	9.5%	10.3%	11.5%	10.2%	11.2%	10.4%
11 70~74歳	151人	9.0%	9.8%	8.1%	9.2%	10.0%	7.8%	7.0%
12 75~79歳	113人	6.7%	6.9%	5.4%	4.8%	6.1%	4.5%	4.1%
13 80歳以上	91人	5.4%	4.2%	4.5%	4.3%	0.6%	0.1%	4.0%
無回答	34人	2.0%	2.6%	1.3%	0.7%	0.9%	1.1%	0.6%

### F3 あなたの職業をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)	平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 会社員	473人	28.2%	28.8%	27.8%	26.1%	27.9%	27.8%	27.4%
2 公務員(教員、団体職員などを含む)	69人	4.1%	3.4%	4.1%	3.8%	3.9%	5.5%	5.2%
3 自営業(農業を含む)	100人	6.0%	5.6%	5.6%	7.1%	8.2%	7.8%	9.0%
4 アルバイトやパートなどの臨時雇用	264人	15.7%	16.3%	14.4%	14.0%	15.1%	13.9%	12.4%
5 学生	34人	2.0%	1.5%	1.5%	1.6%	1.5%	2.0%	2.2%
6 その他	44人	2.6%	2.5%	3.4%	2.2%	3.1%	2.7%	3.1%
7 専業主婦	345人	20.6%	18.8%	21.6%	22.9%	21.8%	22.8%	21.2%
8 無職	309人	18.4%	20.4%	19.8%	20.1%	14.9%	15.1%	18.7%
無回答	40人	2.4%	2.8%	1.9%	2.1%	3.5%	2.4%	0.9%

F3 SQ (F3で1～6を選択した方のみお答えください)  
あなたの勤務地または通学地をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体								
1 自宅	72人	7.3%	6.0%	6.0%	7.8%	8.2%	8.8%	8.0%	8.8%
2 松戸市内(自宅を除く)	275人	27.9%	27.9%	27.4%	26.2%	26.4%	27.9%	24.5%	25.1%
3 千葉県内(松戸市を除く)	193人	19.6%	16.7%	18.9%	15.0%	17.0%	14.6%	15.8%	15.7%
4 東京都内	366人	37.2%	41.2%	40.7%	42.2%	41.3%	39.9%	44.1%	42.9%
5 埼玉県・茨城県	39人	4.0%	4.0%	3.4%	4.4%	3.3%	3.4%	4.1%	4.1%
6 その他	24人	2.4%	1.9%	2.4%	2.5%	1.9%	2.8%	2.4%	2.4%
無回答	15人	1.5%	2.3%	1.3%	1.9%	1.9%	2.5%	1.2%	1.0%

F4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体								
1 1年未満	39人	2.3%	2.6%	2.9%	2.6%	2.3%	3.4%	3.7%	4.8%
2 1年以上5年未満	130人	7.7%	9.6%	8.7%	8.3%	9.6%	9.6%	10.6%	12.1%
3 5年以上10年未満	165人	9.8%	8.1%	9.8%	7.8%	8.8%	10.1%	10.3%	11.2%
4 10年以上15年未満	166人	9.9%	7.4%	8.7%	9.8%	9.7%	8.2%	8.5%	8.1%
5 15年以上20年未満	146人	8.7%	8.8%	6.9%	7.2%	6.7%	8.6%	8.3%	8.7%
6 20年以上	988人	58.9%	60.2%	60.6%	62.7%	60.0%	57.9%	57.0%	52.9%
無回答	44人	2.6%	3.4%	2.2%	1.6%	2.9%	2.3%	1.7%	2.3%

F5 あなたの出身地をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体								
1 松戸市	302人	18.0%	18.1%	17.9%	17.8%	16.3%	17.2%	15.2%	15.4%
2 千葉県(松戸市を除く)	185人	11.0%	11.1%	11.2%	10.4%	8.8%	10.6%	9.4%	10.0%
3 東京都	379人	22.6%	22.2%	22.7%	22.6%	25.7%	24.3%	27.4%	24.1%
4 関東地方(千葉県・東京都を除く)	264人	15.7%	15.6%	14.2%	15.6%	13.5%	14.5%	14.5%	14.5%
5 北海道地方	38人	2.3%	1.9%	3.4%	3.1%	3.0%	2.9%	3.1%	2.7%
6 東北地方	134人	8.0%	9.8%	9.3%	9.6%	9.0%	9.1%	8.7%	9.9%
7 中部地方	109人	6.5%	5.1%	7.1%	5.6%	6.8%	6.3%	5.7%	7.4%
8 近畿地方	80人	4.8%	3.9%	4.1%	3.9%	4.5%	4.1%	4.3%	3.6%
9 中国・四国地方	44人	2.6%	2.5%	2.4%	3.9%	3.4%	4.2%	3.8%	3.6%
10 九州・沖縄地方	90人	5.4%	5.9%	5.7%	5.1%	5.6%	4.4%	5.5%	5.5%
11 海外	6人	0.4%	0.6%	0.3%	0.2%	0.5%	0.1%	0.5%	0.3%
無回答	47人	2.8%	3.3%	1.7%	2.4%	3.0%	2.3%	1.9%	3.1%

F6 あなたの家族構成をお答えください

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 ひとり世帯	200人	11.9%	12.4%	10.8%	10.0%	10.7%	9.3%	9.7%	12.1%
2 夫婦のみ世帯	439人	26.2%	26.7%	27.1%	27.6%	25.8%	25.6%	26.7%	23.7%
3 親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯	252人	15.0%	15.2%	17.1%	18.1%	17.6%	19.0%	17.9%	17.5%
4 親と子ども世帯で、3以外の世帯	508人	30.3%	33.6%	29.9%	28.0%	28.1%	35.2%	29.7%	33.0%
5 親と子どもと孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯	33人	2.0%	2.2%	2.9%	2.4%	2.8%	2.9%	3.1%	4.2%
6 親と子どもと孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯	50人	3.0%	3.6%	2.7%	3.2%	2.8%	3.0%	3.1%	4.2%
7 その他	131人	7.8%	2.5%	7.3%	9.7%	9.1%	2.3%	7.7%	2.4%
無回答	65人	3.9%	3.6%	2.3%	1.1%	3.2%	2.7%	2.1%	3.0%

F7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	全体	1,678人	3,933件	234.4%	240.6%	247.9%	275.5%	270.5%	265.0%	258.6%
1 家族の日常生活のこと	1,492人	692件	41.2%	44.0%	45.9%	46.2%	43.4%	44.7%	41.6%	36.2%
2 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと		359件	21.4%	23.4%	24.4%	23.7%	22.5%	22.4%	24.4%	22.5%
3 近隣の人たちとの交流のこと		169件	10.1%	10.4%	13.1%	14.6%	12.3%	12.1%	14.2%	11.2%
4 地域の住み易さなど生活環境のこと		339件	20.2%	21.5%	20.2%	25.1%	23.0%	25.0%	25.8%	19.7%
5 昇進や収入など仕事や職場のこと		312件	18.6%	18.6%	19.4%	18.9%	17.6%	18.2%	18.5%	20.2%
6 不況、失業や低金利などの経済のこと		249件	14.8%	20.6%	22.1%	31.6%	21.9%	17.4%	22.2%	36.9%
7 公的年金や医療保障など社会福祉のこと		837件	49.9%	47.9%	44.2%	53.8%	55.6%	55.9%	52.2%	45.2%
8 子どもの教育環境などの教育関係のこと		257件	15.3%	15.1%	16.7%	20.1%	18.9%	22.7%	16.0%	16.6%
9 貧困や民族紛争などの国際問題のこと		107件	6.4%	4.1%	4.9%	6.2%	7.0%	7.4%	10.6%	16.7%
10 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと		339件	20.2%	21.1%	26.5%	27.1%	38.7%	29.5%	25.6%	23.7%
11 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと		29件	1.7%	1.7%	1.1%	1.8%	2.0%	1.7%	1.7%	1.8%
12 その他		58件	3.5%	4.4%	4.0%	1.7%	2.6%	2.3%	2.1%	0.7%
13 特になし	103人	103件	6.1%	3.5%	3.4%	3.3%	1.7%	2.8%	1.9%	2.5%
無回答	83人	83件	4.9%	4.4%	2.2%	1.4%	3.3%	3.1%	1.8%	3.8%

F8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 隣近所	46人	2.7%	3.8%	4.0%	3.9%	2.5%	3.3%	3.2%	3.6%
2 町会程度	17人	1.0%	1.4%	1.7%	1.2%	1.1%	1.4%	1.4%	1.7%
3 近隣町会程度	63人	3.8%	3.2%	4.4%	4.5%	3.9%	4.2%	4.7%	4.5%
4 松戸市内程度	444人	26.5%	29.9%	31.3%	33.2%	31.5%	32.6%	38.5%	35.2%
5 千葉県内	466人	27.8%	25.8%	28.0%	26.9%	25.9%	27.0%	21.4%	23.1%
6 東京都内	471人	28.1%	26.2%	24.3%	23.0%	25.8%	25.2%	24.7%	25.3%
7 その他	64人	3.8%	5.5%	4.1%	3.7%	2.9%	3.0%	3.1%	2.6%
無回答	107人	6.4%	4.1%	2.4%	3.5%	6.4%	3.3%	2.9%	3.9%

F9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	全体	1,678人	2,784件	165.9%	167.0%	166.4%	171.7%	167.0%	166.6%	167.2%
1 電車	1,601人	1,079件	64.3%	65.9%	64.6%	65.2%	66.8%	64.9%	67.0%	67.0%
2 バス		259件	15.4%	14.6%	14.0%	14.8%	15.4%	15.0%	16.4%	16.7%
3 タクシー		44件	2.6%	2.4%	2.2%	3.3%	1.9%	2.4%	1.9%	2.0%
4 自家用車		710件	42.3%	40.4%	38.0%	46.2%	41.4%	42.0%	39.9%	40.2%
5 オートバイ・スクーター		40件	2.4%	2.9%	2.7%	2.0%	3.9%	2.5%	2.4%	2.8%
6 自転車		342件	20.4%	21.9%	23.2%	22.5%	20.8%	23.0%	22.7%	21.7%
7 徒歩		223件	13.3%	14.5%	15.9%	15.7%	12.9%	13.5%	13.7%	14.0%
8 その他		10件	0.6%	0.8%	0.5%	0.7%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%
無回答	77人	77件	4.6%	3.6%	5.2%	1.3%	3.6%	3.0%	2.9%	3.3%

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度	
	全体	1,678人	2,450件	146.0%	150.4%	143.9%	146.9%	142.4%	143.5%	149.3%
1 テレビ・ラジオ	1,371人	138件	8.2%	10.6%	9.8%	8.7%	8.2%	10.1%	7.8%	6.7%
2 新聞・雑誌		271件	16.2%	15.5%	14.0%	19.2%	18.1%	17.9%	22.2%	23.3%
3 広報誌(広報まつど)		1,091件	65.0%	66.2%	69.3%	73.7%	73.1%	73.1%	78.8%	76.7%
4 松戸市のホームページ		310件	18.5%	18.9%	20.5%	14.4%	11.3%	9.3%	8.9%	4.8%
5 松戸市安全安心メール		54件	3.2%	2.7%	—	—	—	—	—	—
6 ツイッター、フェイスブック等のSNS		31件	1.8%	3.0%	—	—	—	—	—	—
7 各種パンフレット		120件	7.2%	9.5%	6.8%	9.3%	8.1%	8.3%	7.8%	9.0%
8 町会などでの集会や会合		94件	5.6%	8.8%	6.7%	7.3%	7.2%	7.7%	9.4%	8.1%
9 市が主催する説明会など		5件	0.3%	0.5%	0.2%	0.1%	0.6%	0.5%	1.0%	0.7%
10 その他		29件	1.7%	1.2%	2.4%	2.0%	0.7%	2.0%	1.2%	1.1%
11 特になし	247人	247件	14.7%	11.8%	9.6%	11.0%	11.9%	12.2%	10.7%	11.5%
無回答	60人	60件	3.6%	1.6%	4.5%	1.4%	3.1%	2.5%	1.5%	2.8%

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、どのように感じているかお答えください。

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 非常に満足している	17人	1.0%	0.8%	0.4%	0.7%	0.7%	0.6%	0.7%	1.0%
2 まあまあ満足している	297人	17.7%	17.1%	14.6%	14.7%	13.9%	10.6%	16.2%	15.1%
3 どちらとも言えない	688人	41.0%	41.8%	41.7%	39.7%	36.3%	35.7%	40.6%	41.9%
4 あまり満足していない	396人	23.6%	24.5%	26.0%	27.4%	29.8%	30.8%	25.8%	26.1%
5 ほとんど満足していない	193人	11.5%	12.2%	12.1%	14.5%	15.3%	19.0%	14.1%	12.6%
無回答	87人	5.2%	3.6%	5.1%	3.0%	4.0%	3.2%	2.7%	3.4%

<回答者の居住地区>

選択肢	平成25年度 (今回)		平成24年度 (前回)	平成22年度	平成21年度	平成19年度	平成18年度	平成16年度	平成13年度
	全体	1,678人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1 本庁	416人	24.8%	24.8%	25.9%	26.6%	27.6%	27.9%	24.9%	27.3%
2 常盤平	330人	19.7%	18.7%	20.0%	20.3%	20.7%	19.1%	19.4%	18.4%
3 小金	155人	9.2%	7.6%	9.8%	8.5%	8.9%	9.1%	8.7%	9.2%
4 小金原	114人	6.8%	7.8%	6.7%	7.3%	5.5%	6.2%	7.1%	7.0%
5 六実	105人	6.3%	6.5%	6.2%	5.8%	6.0%	5.8%	6.0%	6.5%
6 馬橋	152人	9.1%	8.8%	7.4%	9.1%	8.2%	8.1%	8.9%	7.3%
7 新松戸	199人	11.9%	13.1%	11.8%	11.5%	10.7%	12.4%	13.7%	12.2%
8 矢切	87人	5.2%	5.8%	5.7%	5.0%	6.0%	5.9%	5.6%	5.6%
9 東部	120人	7.2%	6.8%	6.3%	6.0%	6.3%	5.4%	5.6%	6.5%
無回答	0人	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



### Ⅲ 市民意識調査の回答者の特性

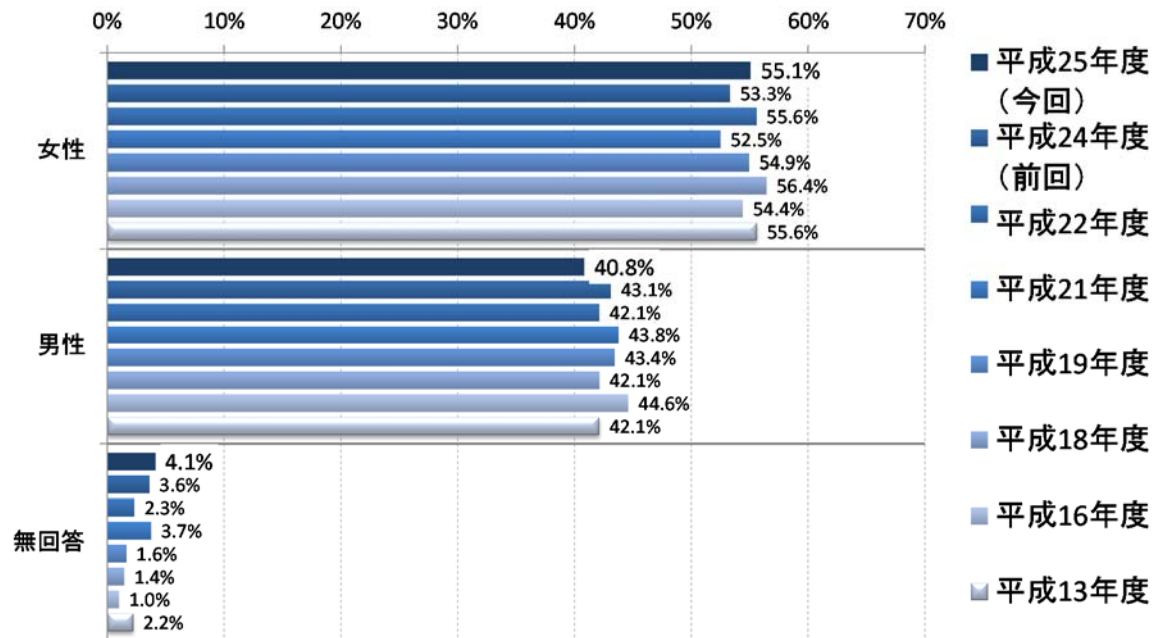




# 1 基本属性

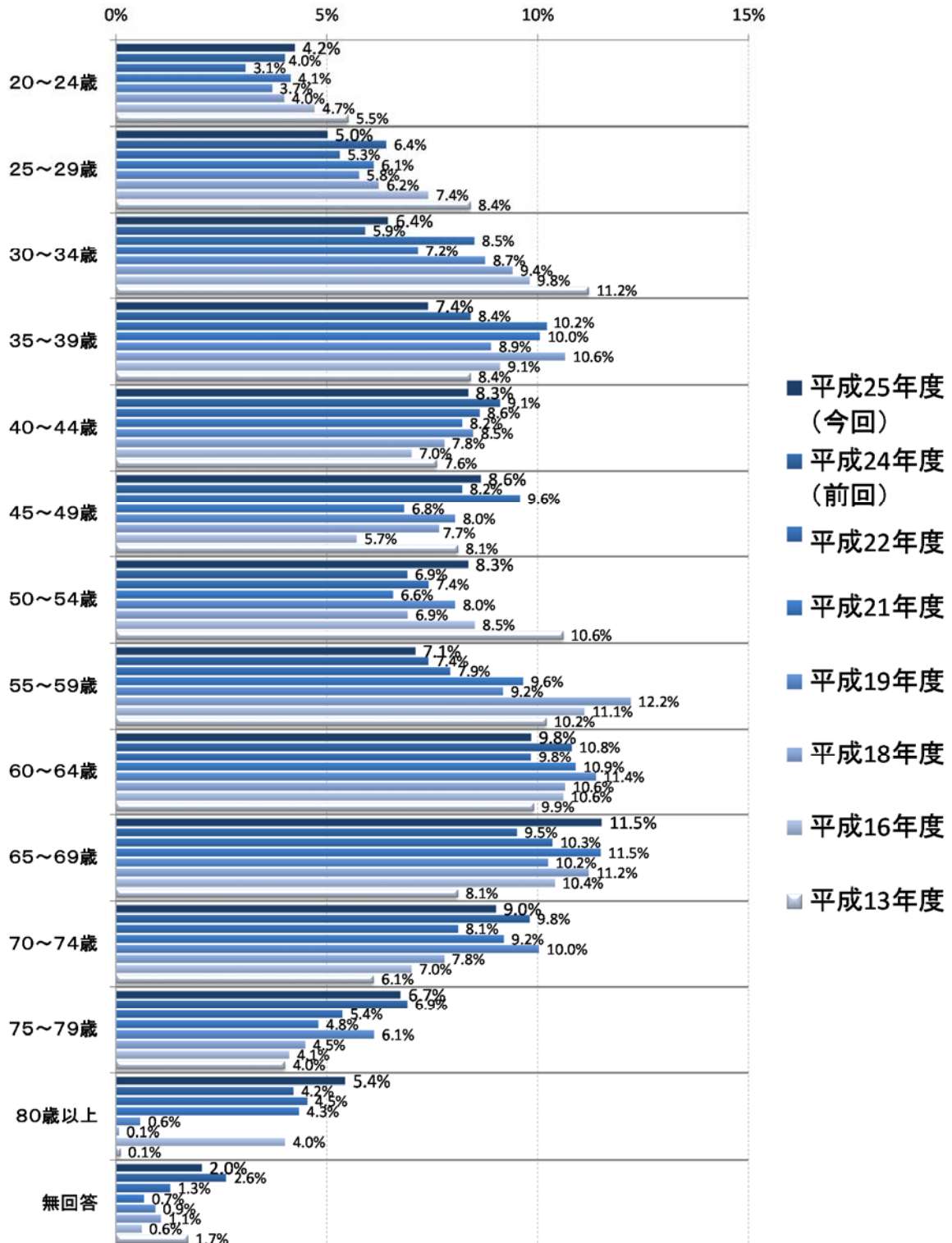
## 1-1 性別

回答者の性別をみると、“男性”(40.8%)よりも、“女性”(55.1%)の割合が高く、前回調査、前々回調査とほぼ同様の傾向を示しています。



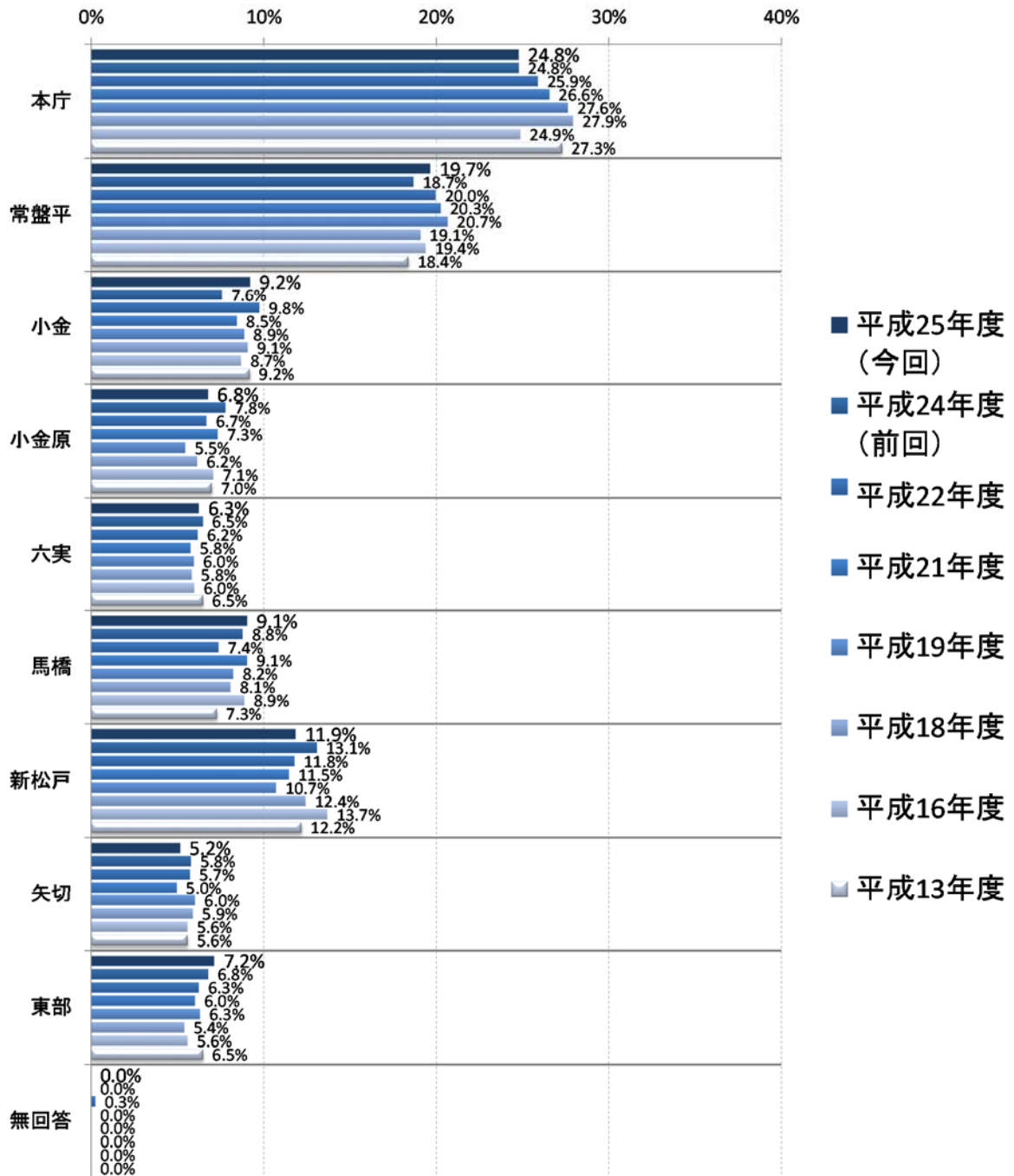
## 1-2 年齢

回答者の年齢は、前回調査と同様に“60～64 歳”、“65～69 歳”、“70～74 歳”など、高年代の占める割合が高くなっています。一方で、“25～29 歳”、“35～39 歳”での割合は前回調査よりも低くなっています。



### 1-3 居住地区

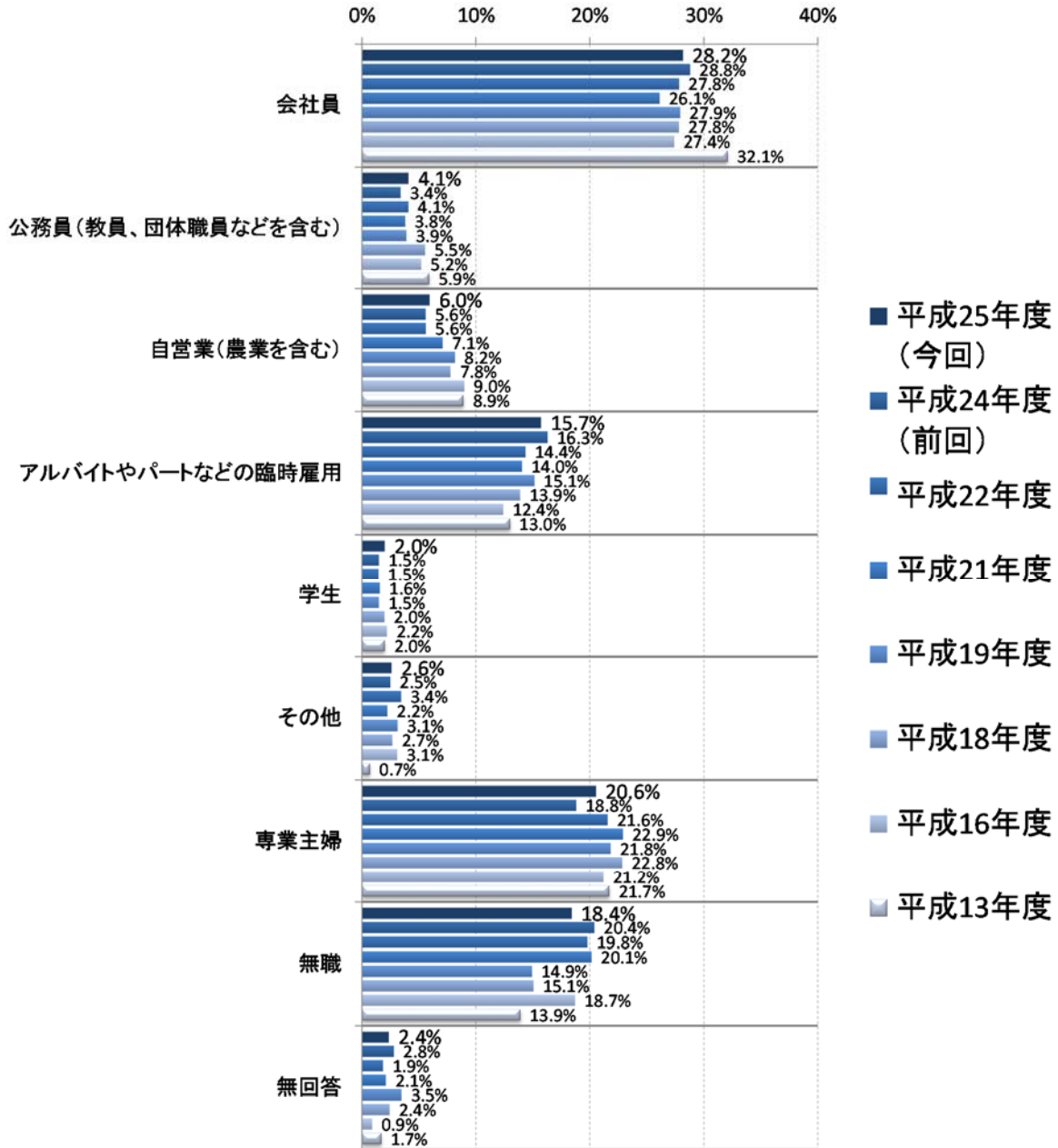
地区(支所管区)別に回答者の居住地区についてみると、“本庁”が24.8%と回答者全体の約1/4を占めています。次いで“常盤平”(19.7%)、“新松戸”(11.9%)となっており、概ね前回調査、前々回調査と同様の傾向を示しています。



## 1-4 就労状況

### (1) 職業

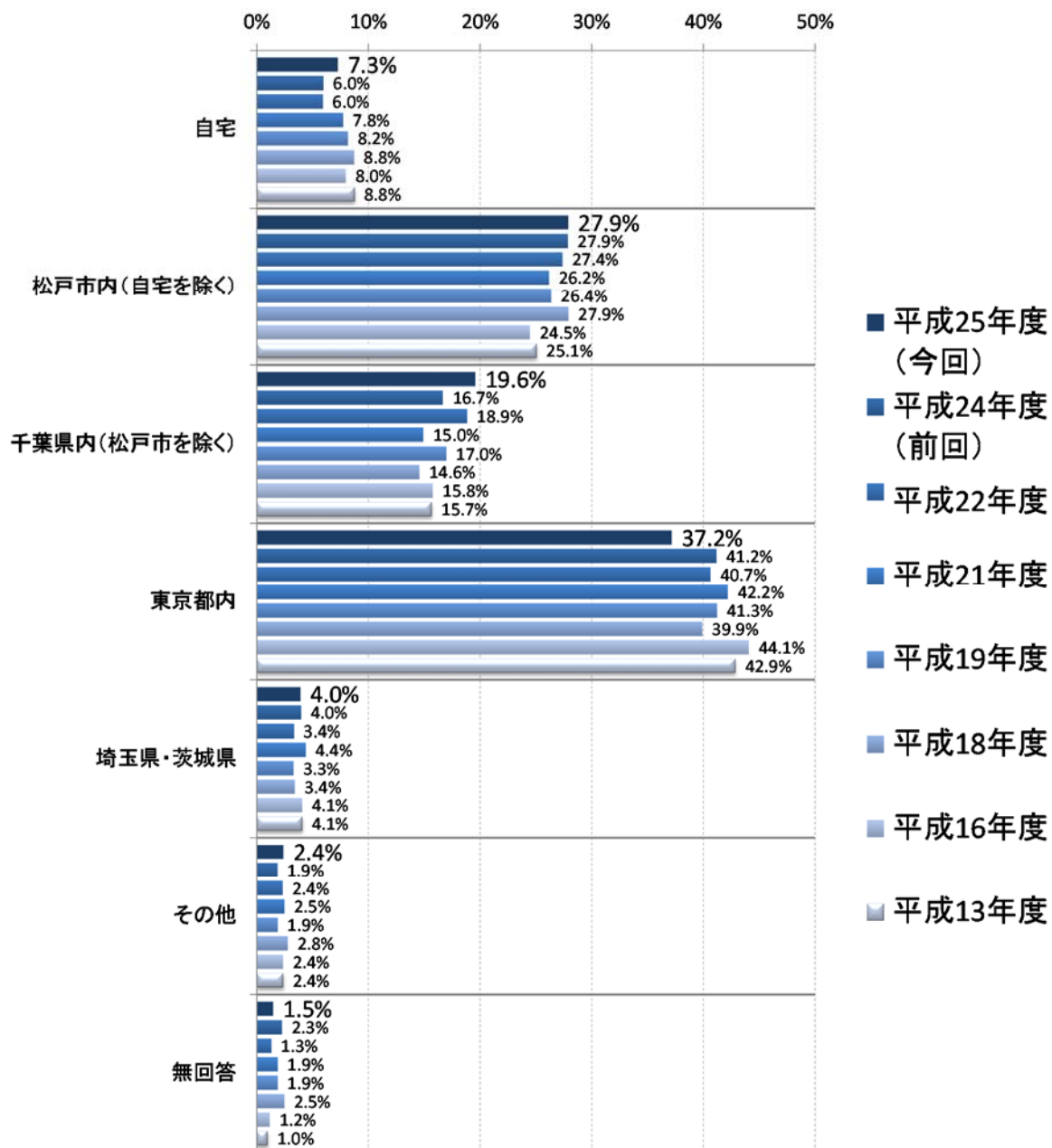
回答者の職業をみると、“会社員”（28.2%）、“専業主婦”（20.6%）、“アルバイトやパートなどの臨時雇用”（15.7%）が多くなっています。また、“無職”（18.4%）となっており、職業の構成はほぼ前回調査と同様となっています。



## (2) 勤務地・通学地

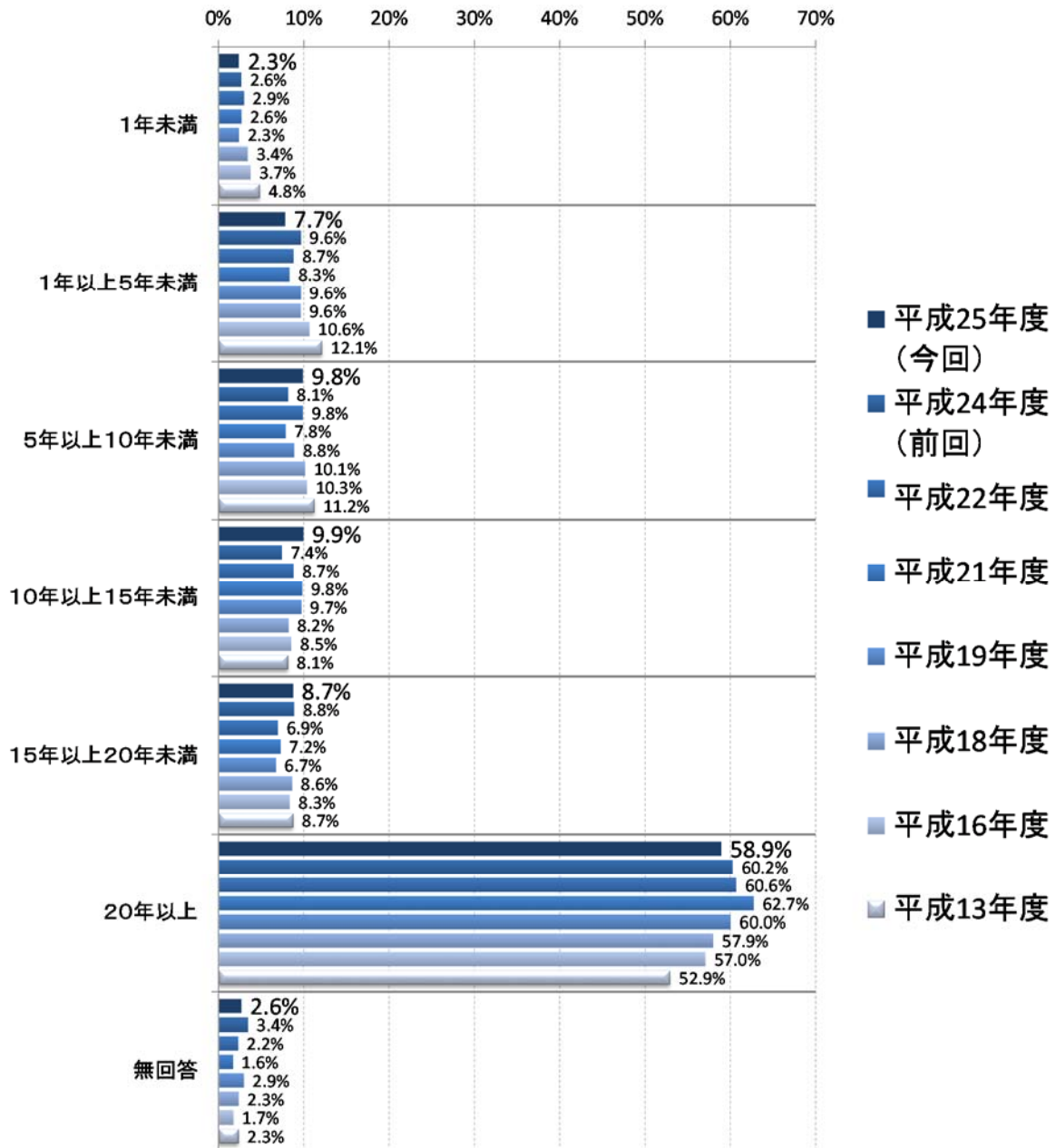
職業に対する回答が“専業主婦”と“無職”だった回答者を除いた 984 人に対して、勤務地・通学地について聞いたところ、前回調査と同様に回答者の37.2%は“東京都内”としています。次いで“松戸市内(自宅を除く)”が27.9%となっており、ほぼ前回と同様の傾向を示しています。

前回に比べると、“千葉県内(松戸市を除く)”が16.7%から19.6%と回答の割合がやや増加しています。



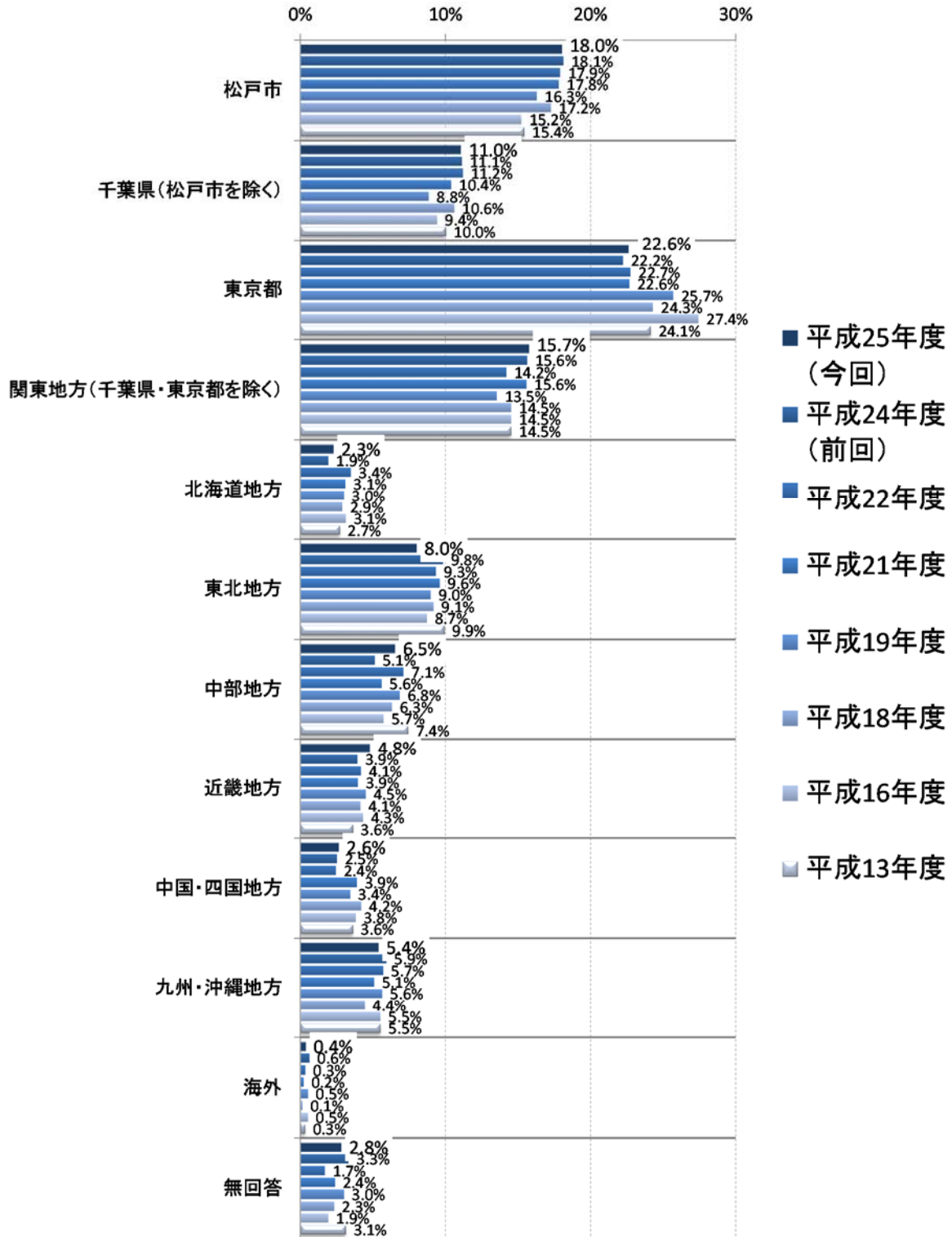
## 1-5 居住年数

回答者の居住年数は“20年以上”が58.9%で最も多くなっています。前回調査に比べ“10年以上15年未満”が7.4%から9.9%と回答の割合がやや増えています。



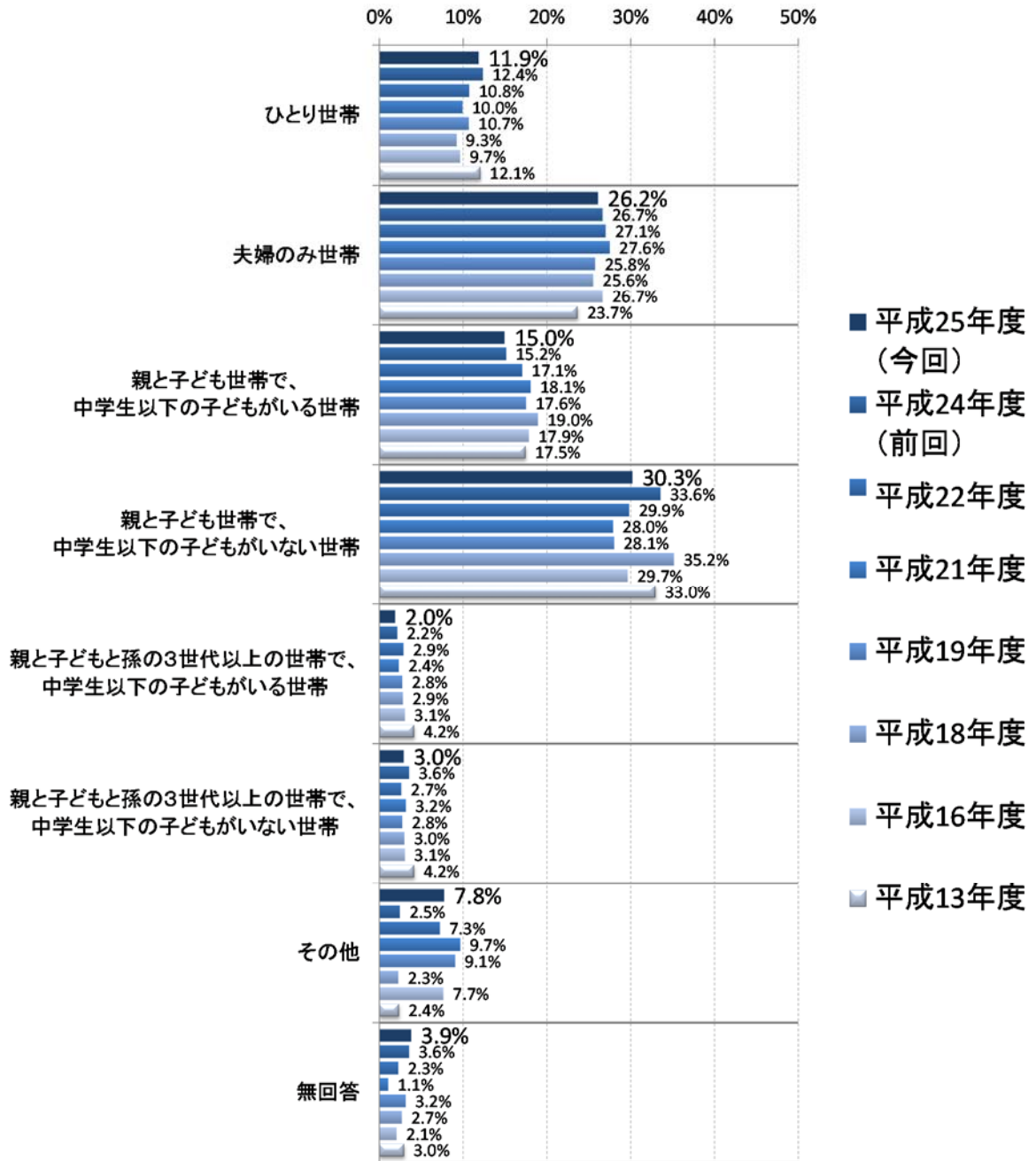
## 1-6 出身地

回答者の出身地は“東京都”が22.6%で最も多く、次いで“松戸市”(18.0%)、“関東地方(千葉県・東京都を除く)”(15.7%)となっています。



## 1-7 家族構成

回答者の家族構成をみると、“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいない世帯”(30.3%)と、“夫婦のみ世帯”(26.2%)が多く、次いで“親と子ども世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯”(15.0%)となっています。





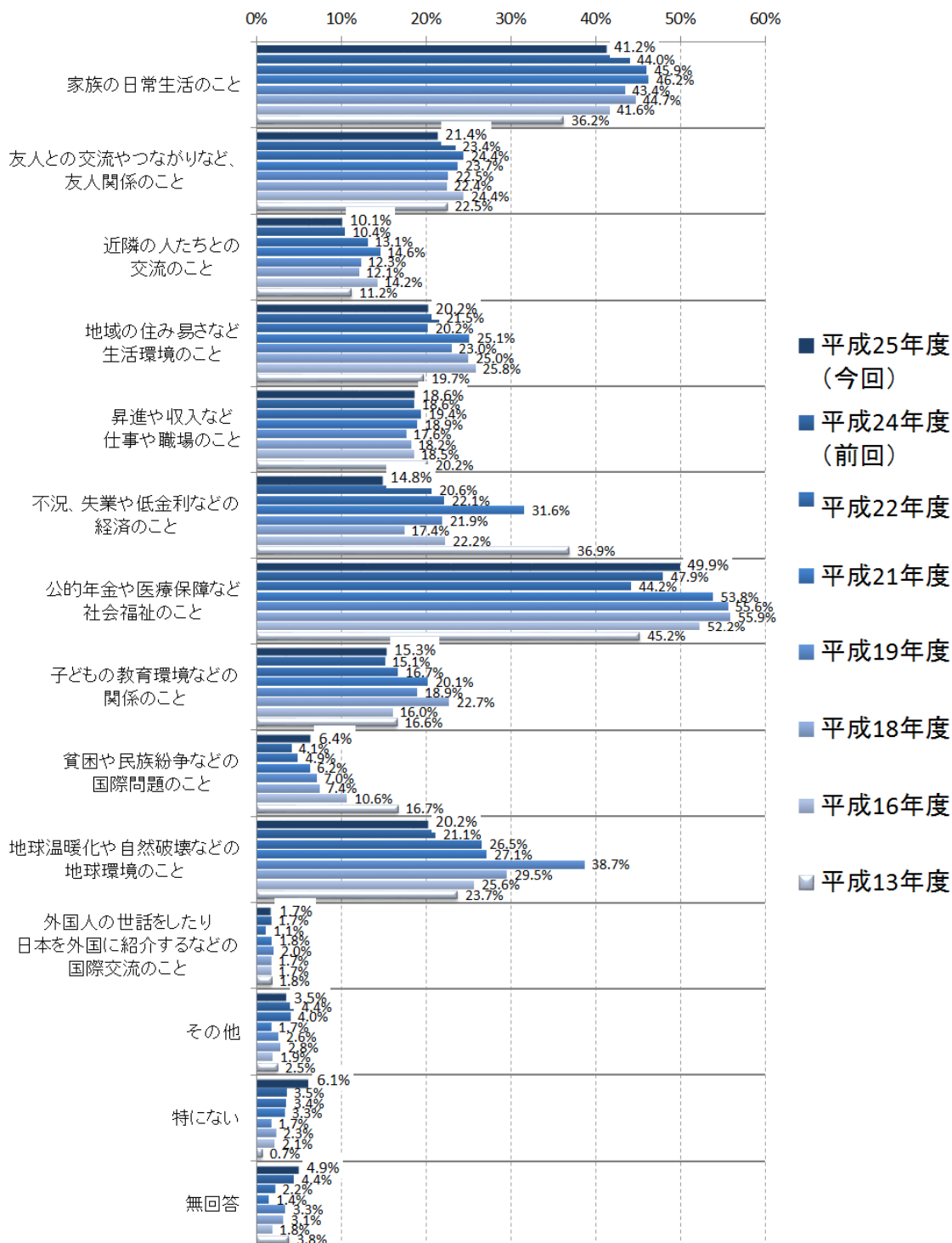
## 2 回答者の特性

### 2-1 興味関心

回答者の興味や関心をみると、“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”（49.9%）と“家族の日常のこと”（41.2%）が多くなっています。

前回と比べると、“公的年金や医療保障など社会福祉のこと”への回答の割合が増え、最も興味や関心の高い項目となっています。

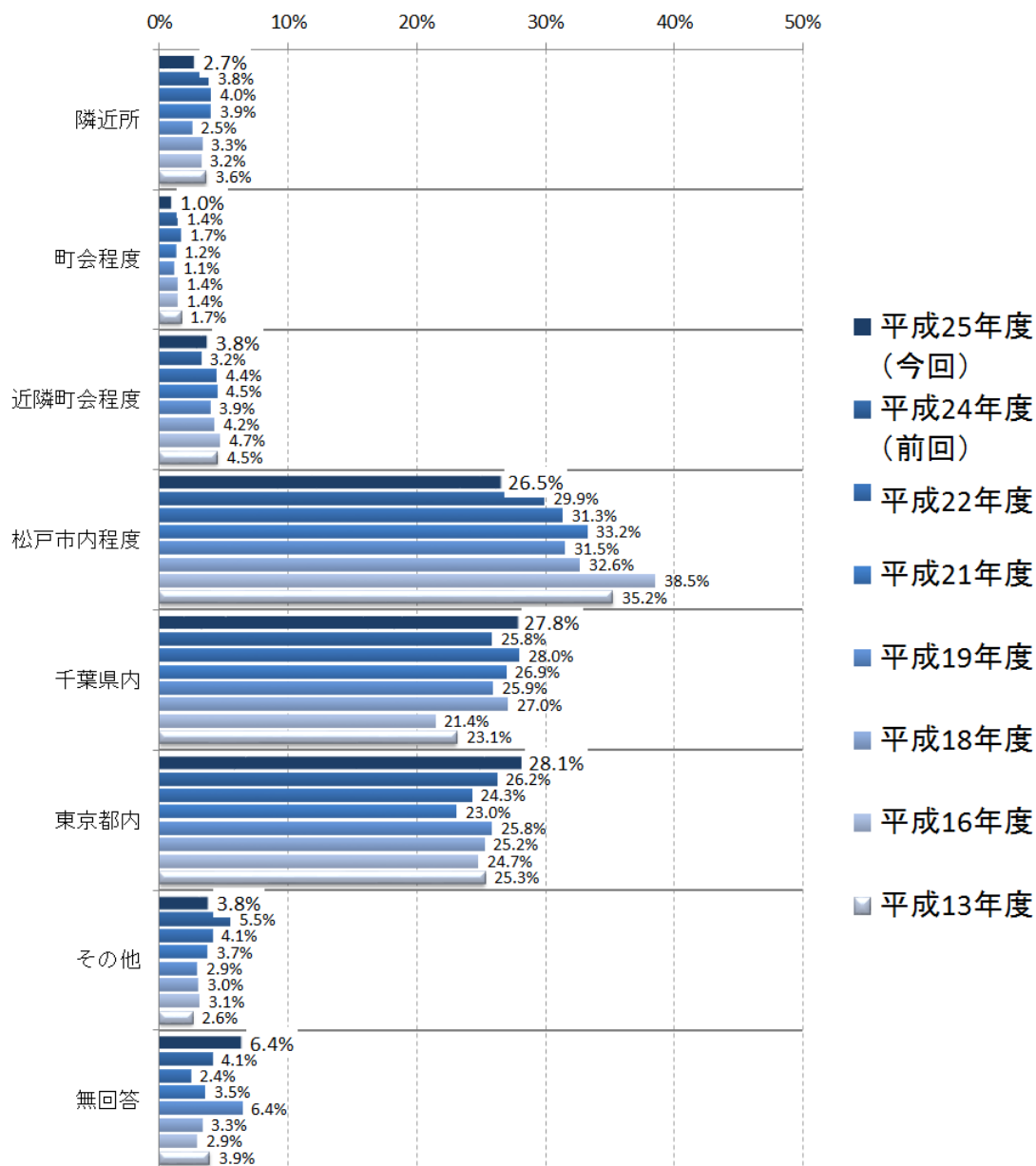
（複数回答）



## 2-2 日常的な行動範囲

日常的な行動範囲は、“東京都内”(28.1%)、“千葉県内”(27.8%)が多く、次いで“松戸市内程度”(26.5%)となっています。

前回調査と比べると、“松戸市内程度”への回答の割合がやや減少し、“東京都内”、“千葉県内”への回答の割合が増加しています。

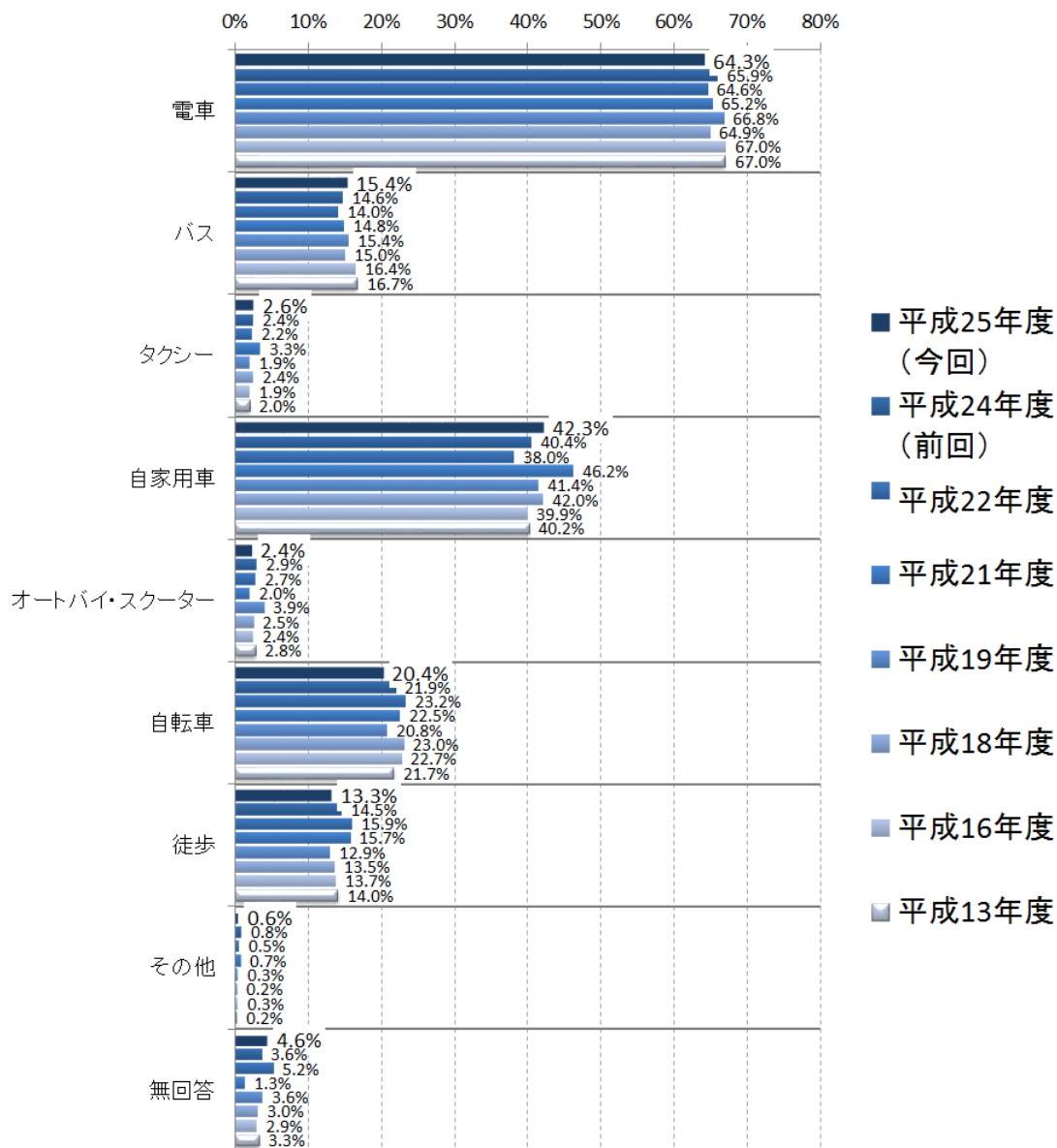


## 2-3 主な交通手段

回答者の主な交通手段は、“電車”(64.3%)が6割以上と最も多くなっています。次いで“自家用車”が42.3%、“自転車”が20.4%となっています。

前回調査に比べると、“自家用車”への回答の割合が増加し、“電車”、“自転車”への回答の割合が減少しています。

(複数回答)

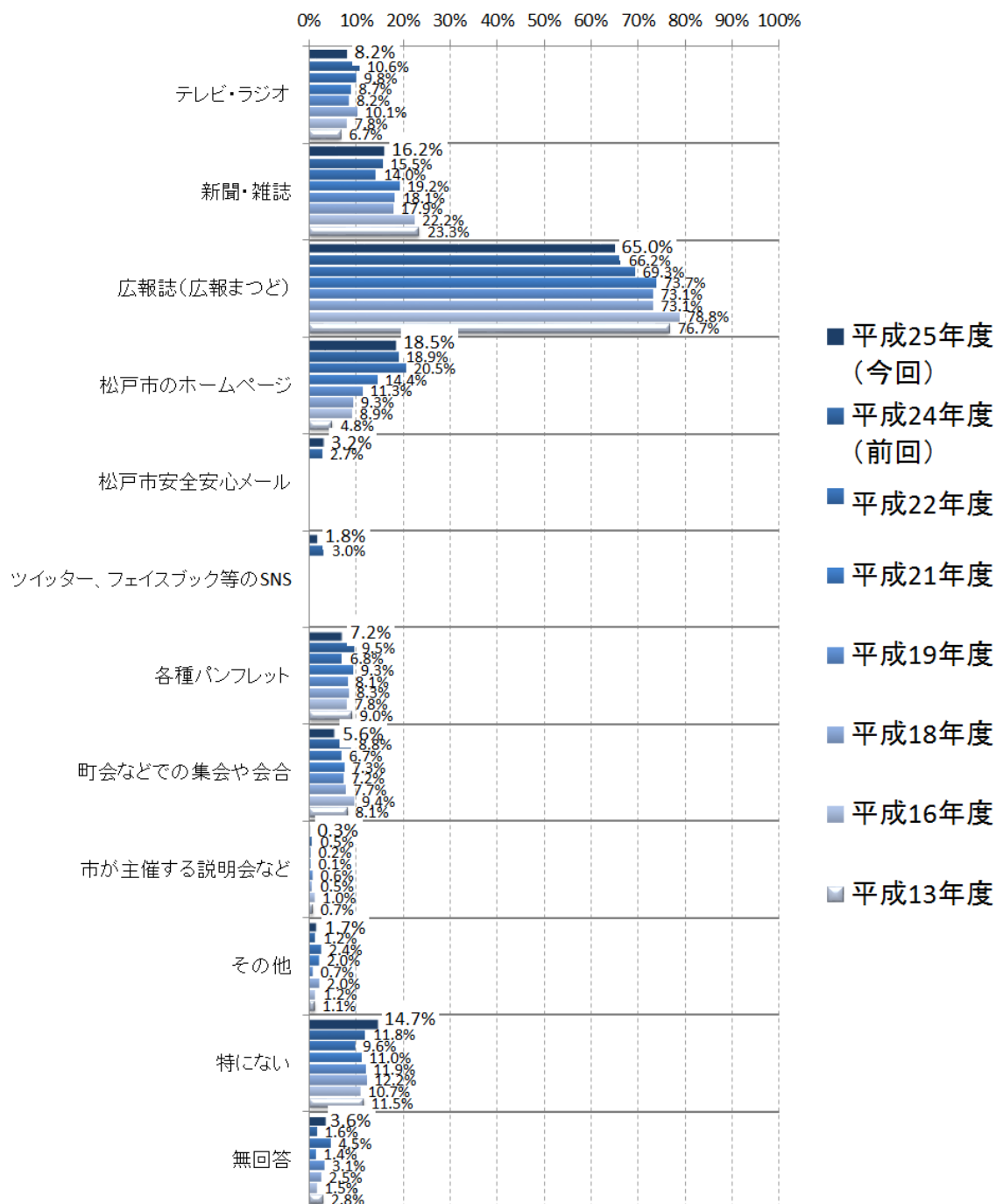


## 2-4 行政情報の入手先

回答者の行政情報の入手先についてみると、“広報誌(広報まつど)”が65.0%で前回調査と同様に最も多くなっています。

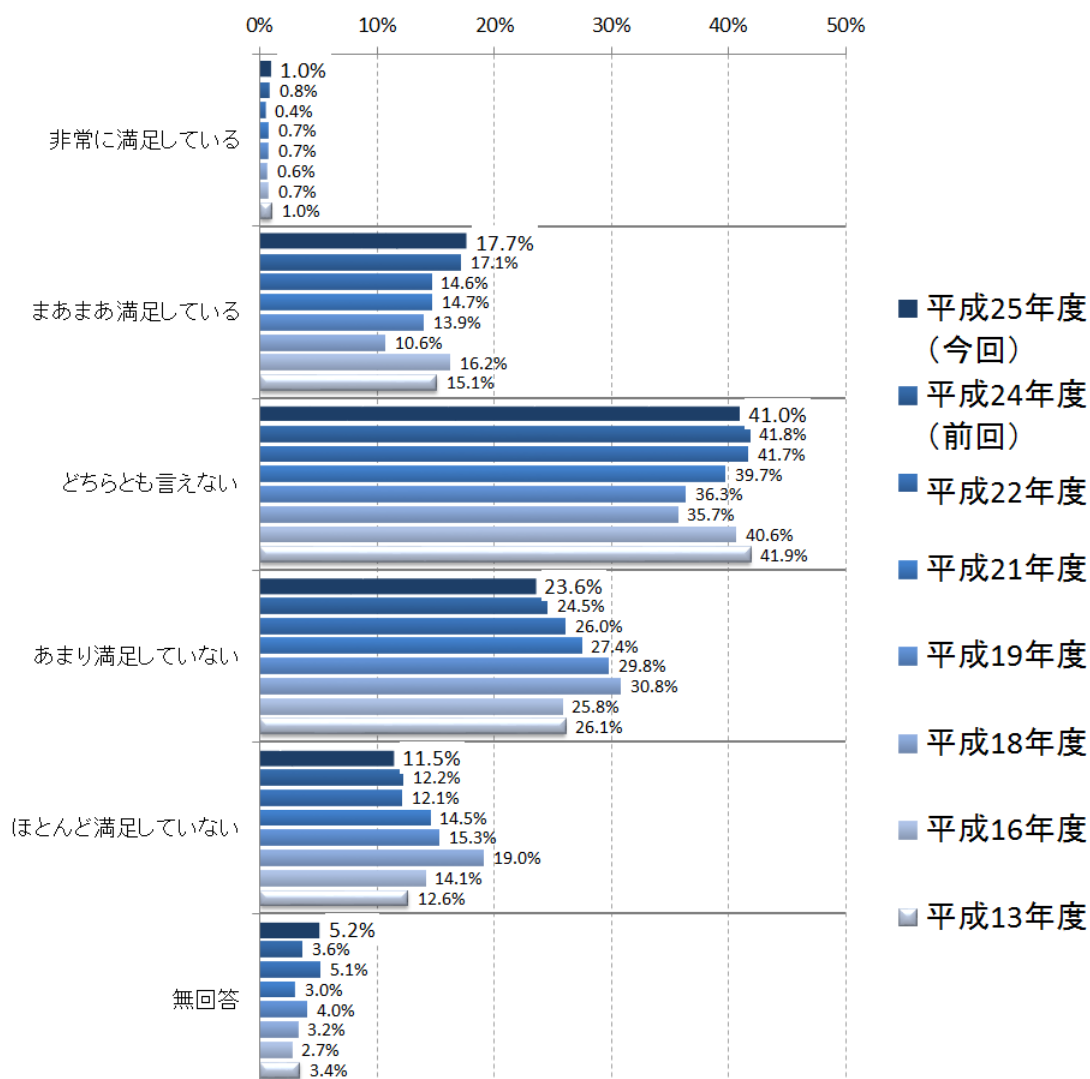
“松戸市のホームページ”は回答の割合がやや減少し、今回調査では18.5%となっています。ただ情報の入手先としては“広報誌(広報まつど)”に次いで活用されています。

(複数回答)



## 2-5 行政サービスに対する満足度

行政サービスに対する満足度については、前回同様に“どちらとも言えない”(41.0%)が最も多くなっています。“非常に満足している”、“まあまあ満足している”への回答の割合は前回調査に比べ増加し、“あまり満足していない”、“ほとんど満足していない”への回答の割合は減少しています。





#### IV 市民意識調査に基づく「指標の現状（値）」





# 1 指標の現状（値）

## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第1項 市民と行政の協働を推進します

めざしたい将来像：

「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進し、安全・安心な豊かで、活力のある郷土愛に満ち、市民みんなが誇りに思える”ふるさとまつど”を実現します。そのため、支所など地域拠点の機能を高め、市民同士、市民と行政、行政組織同士などの連携を進めます。また、地域活動（町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動）、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化を図ります。

#### 指標

市民活動（地域活動、NPO活動、ボランティア活動など）に参加している人の割合

#### （1）指標の説明

市民が、企業、NPO法人、ボランティア団体、町会、自治会などの一員として社会に貢献するという意志をもち、積極的に地域活動に参加している状況を把握するため、市民活動に参加している人の割合を指標とします。

#### （2）設問

この指標は、次の設問により地域を限定すると共に、積極性を加味し、直接的に聞いています。「社会・行動」

Q6 あなたは、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものをお答え下さい。（あてはまるもの全てに○）

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1 町会・自治会           | 6 企業による奉仕活動       |
| 2 ボランティア団体         | 7 有志・仲間との奉仕活動     |
| 3 PTA              | 8 その他（ ）          |
| 4 NPO法人（特定非営利活動法人） | 9 積極的に参加しているものはない |
| 5 子ども会育成会          |                   |

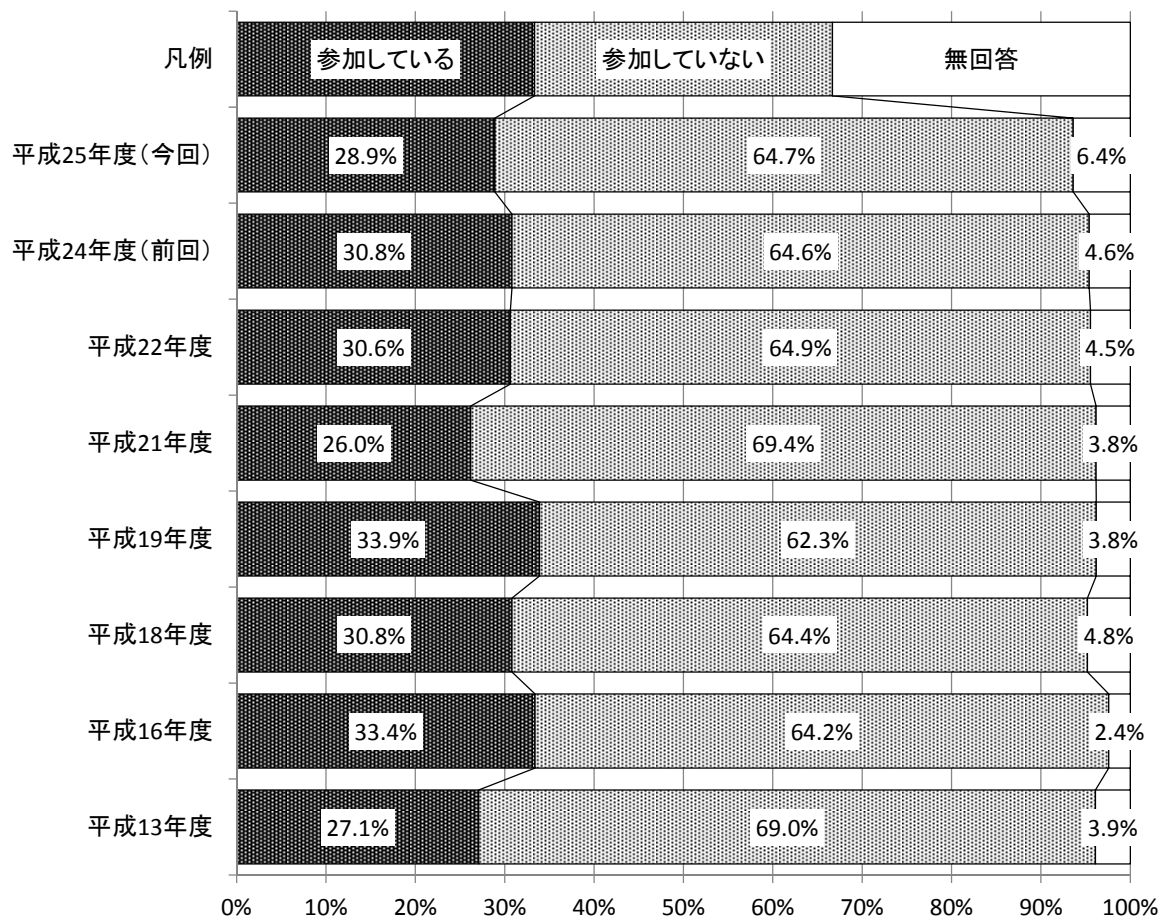
#### （3）指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
参加している	27.1%	33.4%	30.8%	33.9%	26.0%	30.6%	30.8%	28.9%

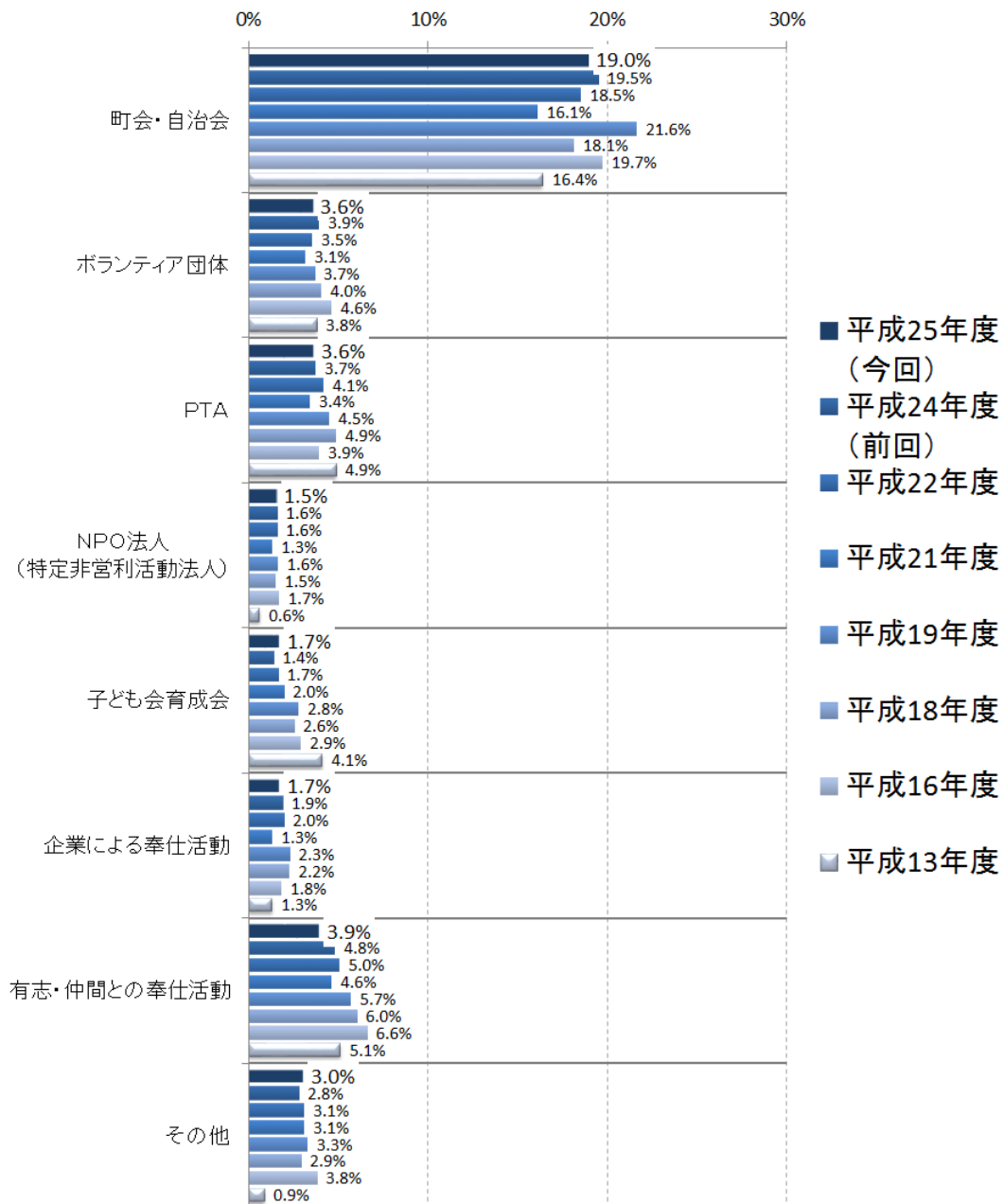
## (4) 指標の分析

☆**地域活動への参加者はわずかに減っており、6割以上は「参加していない」としています。**

市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に“参加している”という回答は28.9%と前回調査よりわずかに低い回答の割合となっています。全体では“参加していない”(64.7%)という回答が6割以上を占め、参加経験者を大きく上回っています。

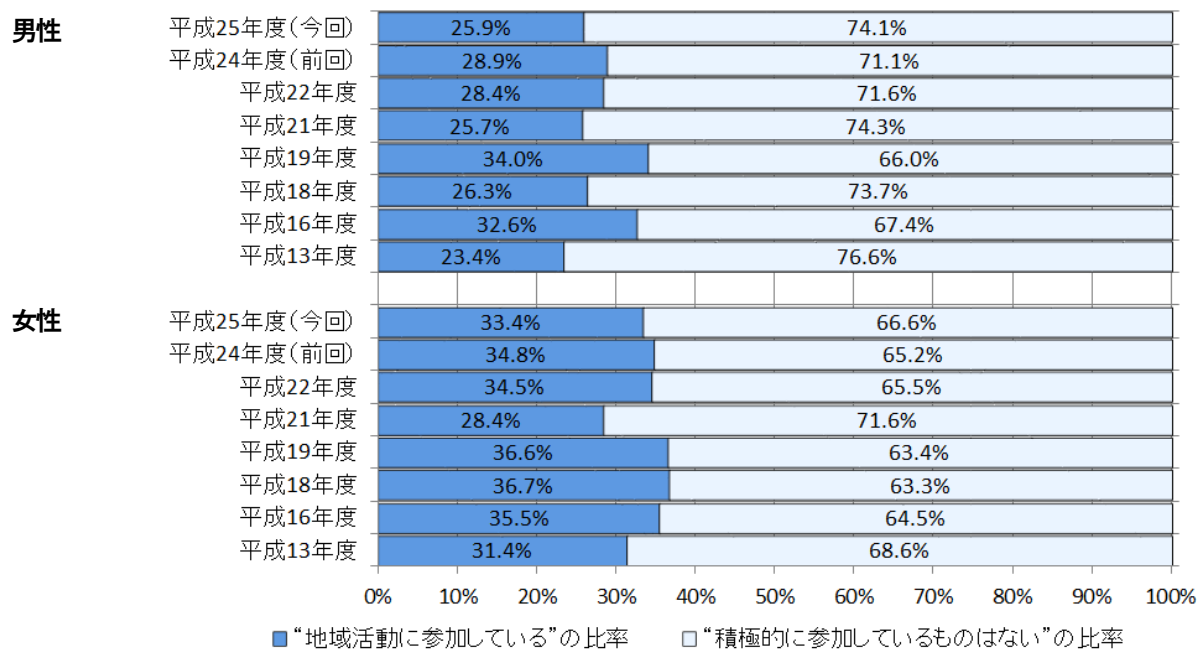


参加している活動としては、“町会・自治会”が 19.0%と多く、前回調査に比べると“子ども会育成会”がわずかながら回答の割合が増えています。



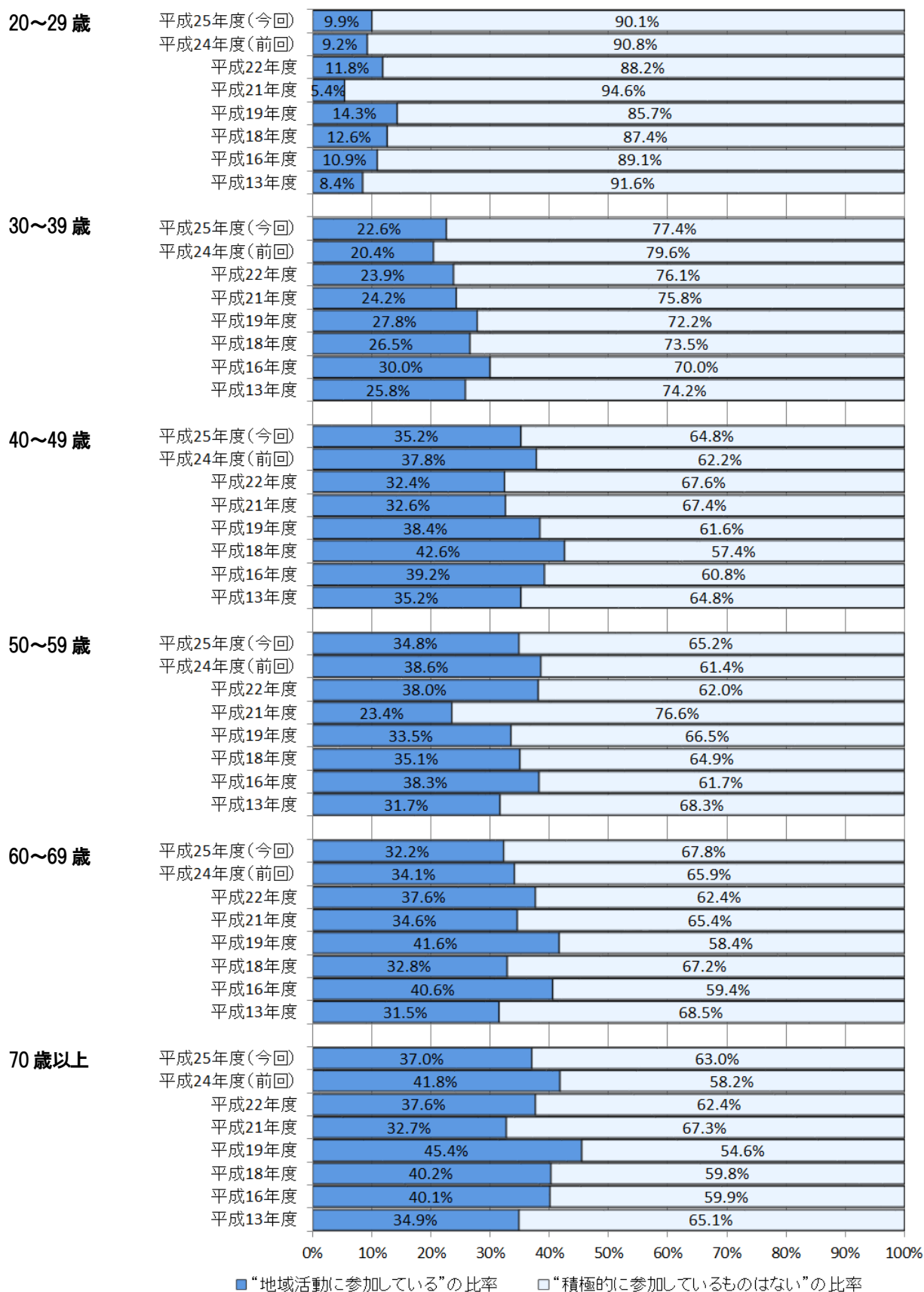
性別で見ると、女性の方が参加している割合が高くなっていますが、男女とも前回調査に比べ若干割合が減少しています。

**【地域活動×性別】**



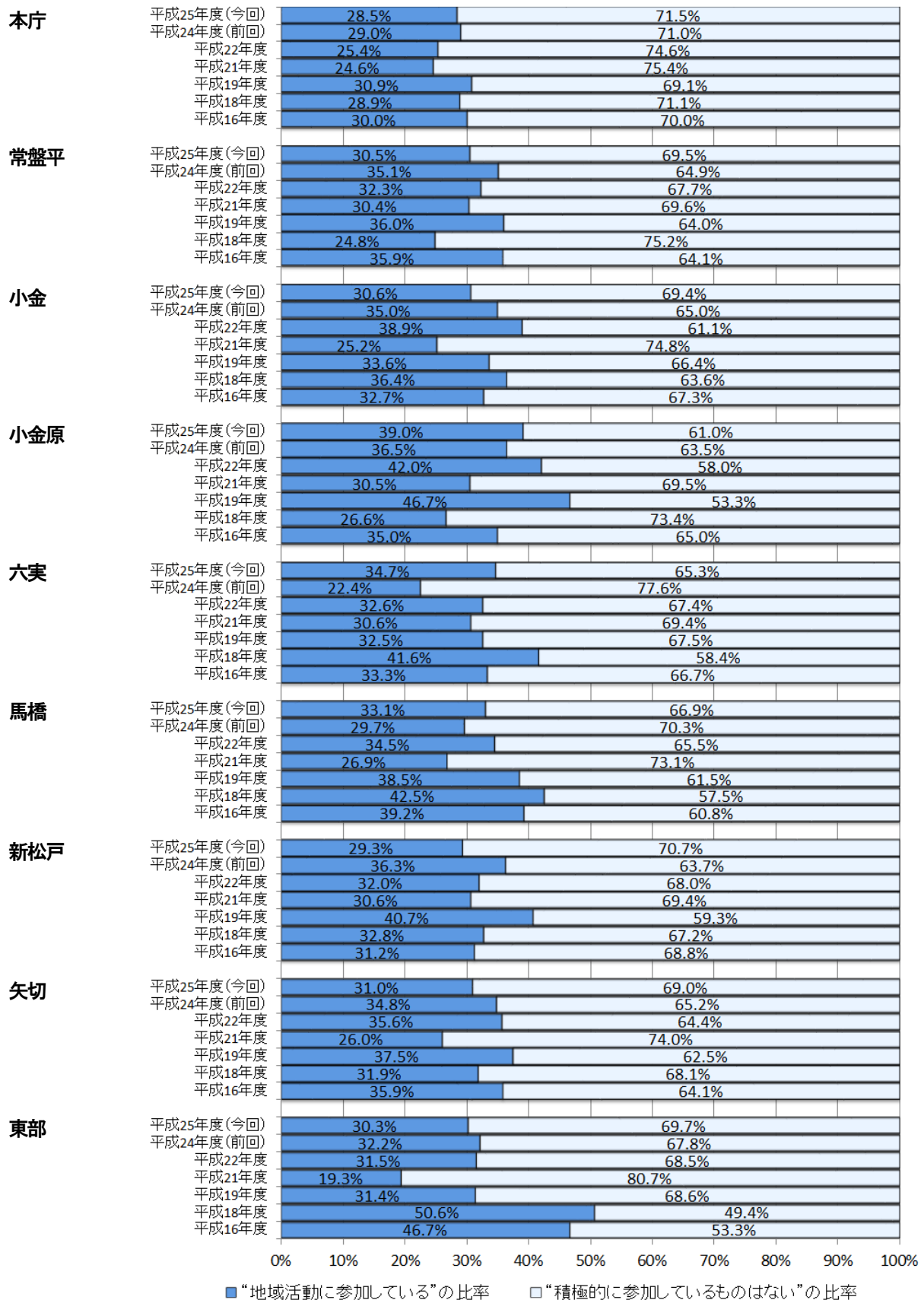
年齢別でみると、30歳代で参加している割合が前回調査に比べ増えています。

【地域活動×年齢】



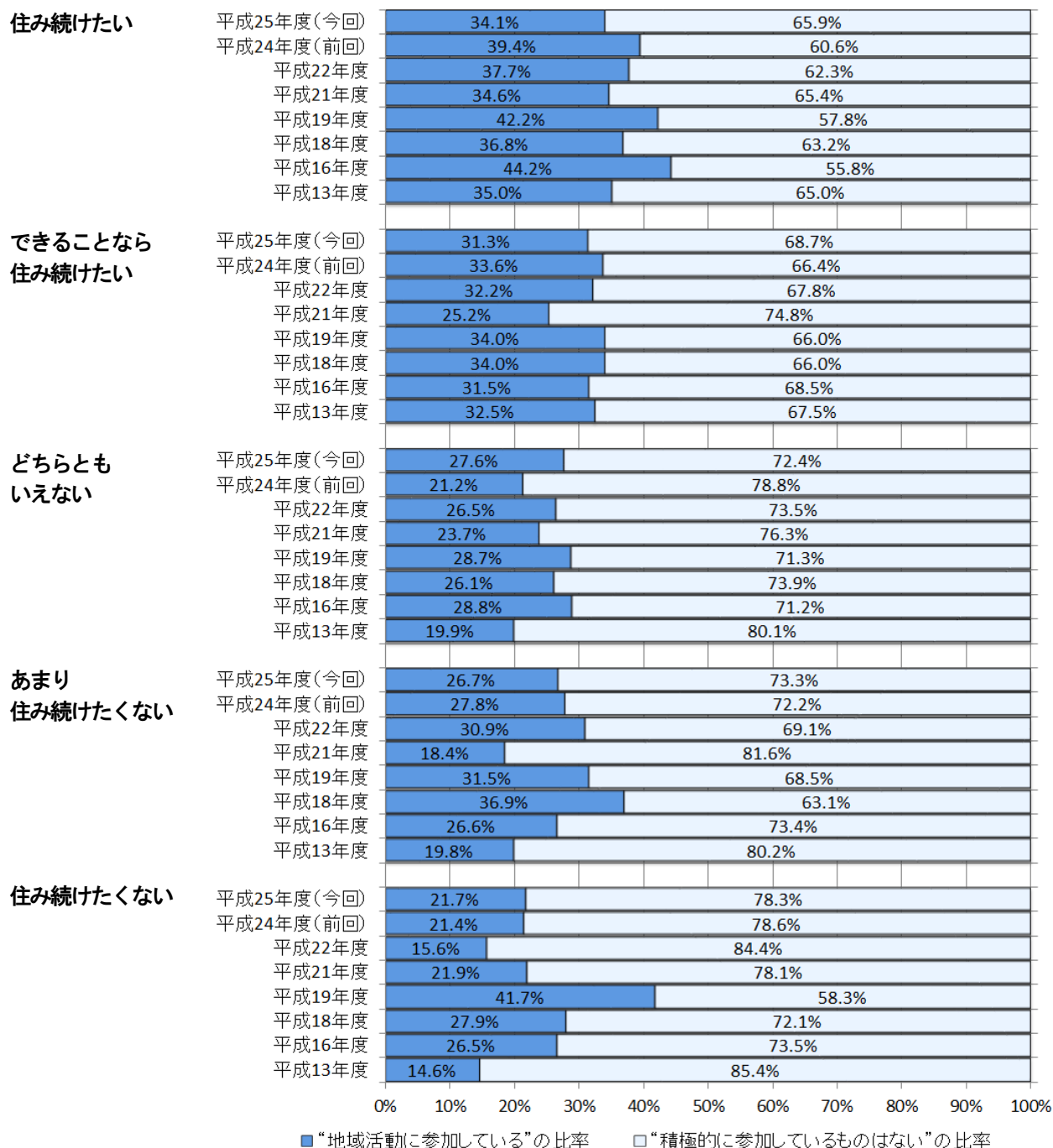
地区別でみると、全ての地区で地域活動に参加している割合は概ね3割前後となっています。

【地域活動×地区】



定住意向との関係においても、地域活動に参加している割合は「住み続けたい」・「できることなら住み続けたい」と回答している人では3割を上回る結果となり、「住み続けたくない」・「あまり住み続けたくない」と回答している人に比べ高くなっています。

### 【地域活動×定住意向】



# 第1節 連携型地域社会の形成

## 第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります

めざしたい将来像：

松戸に住む全ての人々が互いに認め合い、多様な形でかかわりあえる「平等で人間性豊かな地域社会」を、自分たちで創り上げることがめざします。そのために、学習・交流など、様々な活動を心掛けます。

### 指標

身の回りで人権が守られていると思っている人の割合

### (1) 指標の説明

差別や偏見などに代表される人権問題は、問題を他人ごととして捉えられがちな傾向や、被害にあった方々が声を出しにくい環境などから、その実態を正確なデータとして捉えることは難しい状況にあります。このことから、身の回りで人権が守られていると思っている人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「社会・態度(認知)」

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることをお答え下さい。(あてはまるもの全てに○)

- |            |              |               |
|------------|--------------|---------------|
| 1 女性の人権問題  | 4 障害者の人権問題   | 7 患者の人権問題     |
| 2 子どもの人権問題 | 5 同和問題       | 8 その他( )      |
| 3 高齢者の人権問題 | 6 外国籍市民の人権問題 | 9 人権問題は特にならない |

### (3) 指標の現状

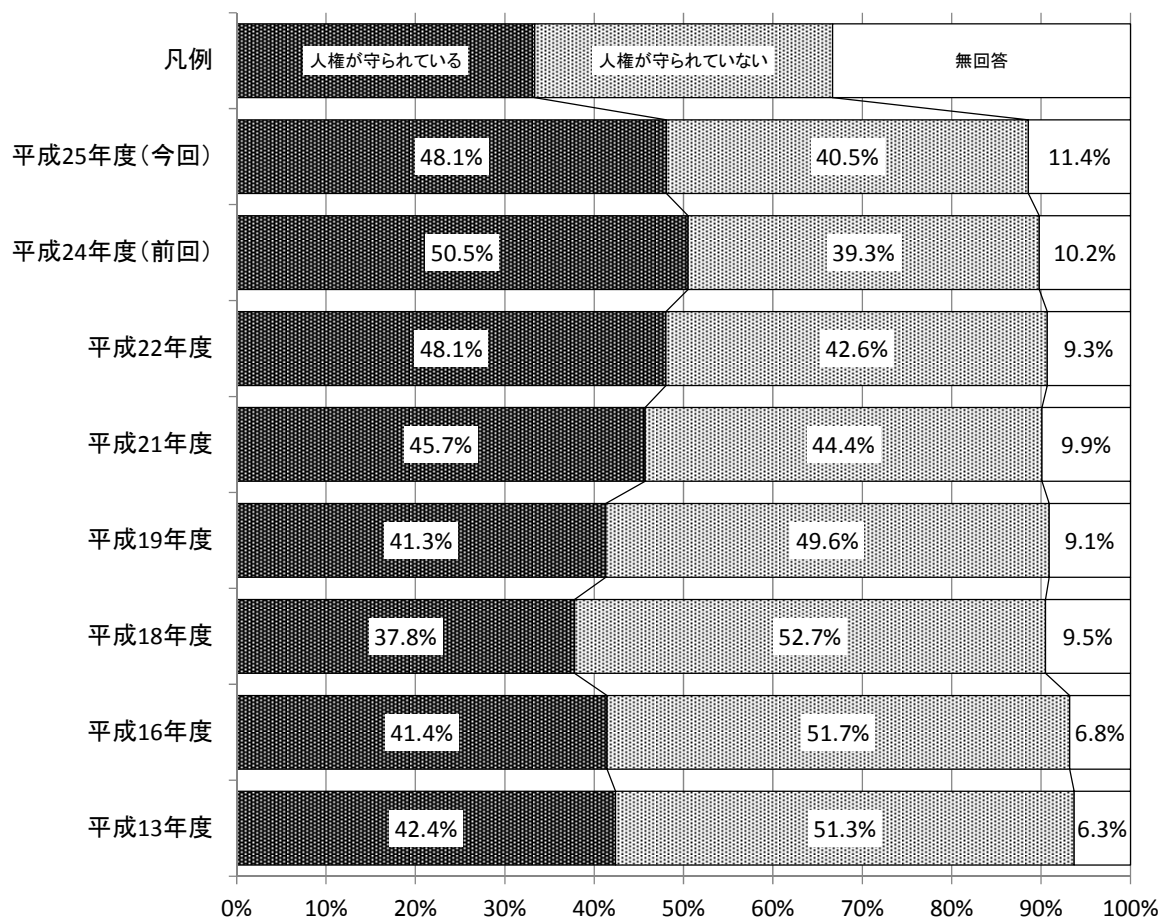
	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度
人権問題は特にならない	42.4%	41.4%	37.8%	41.3%	45.7%	48.1%	50.5%	48.1%



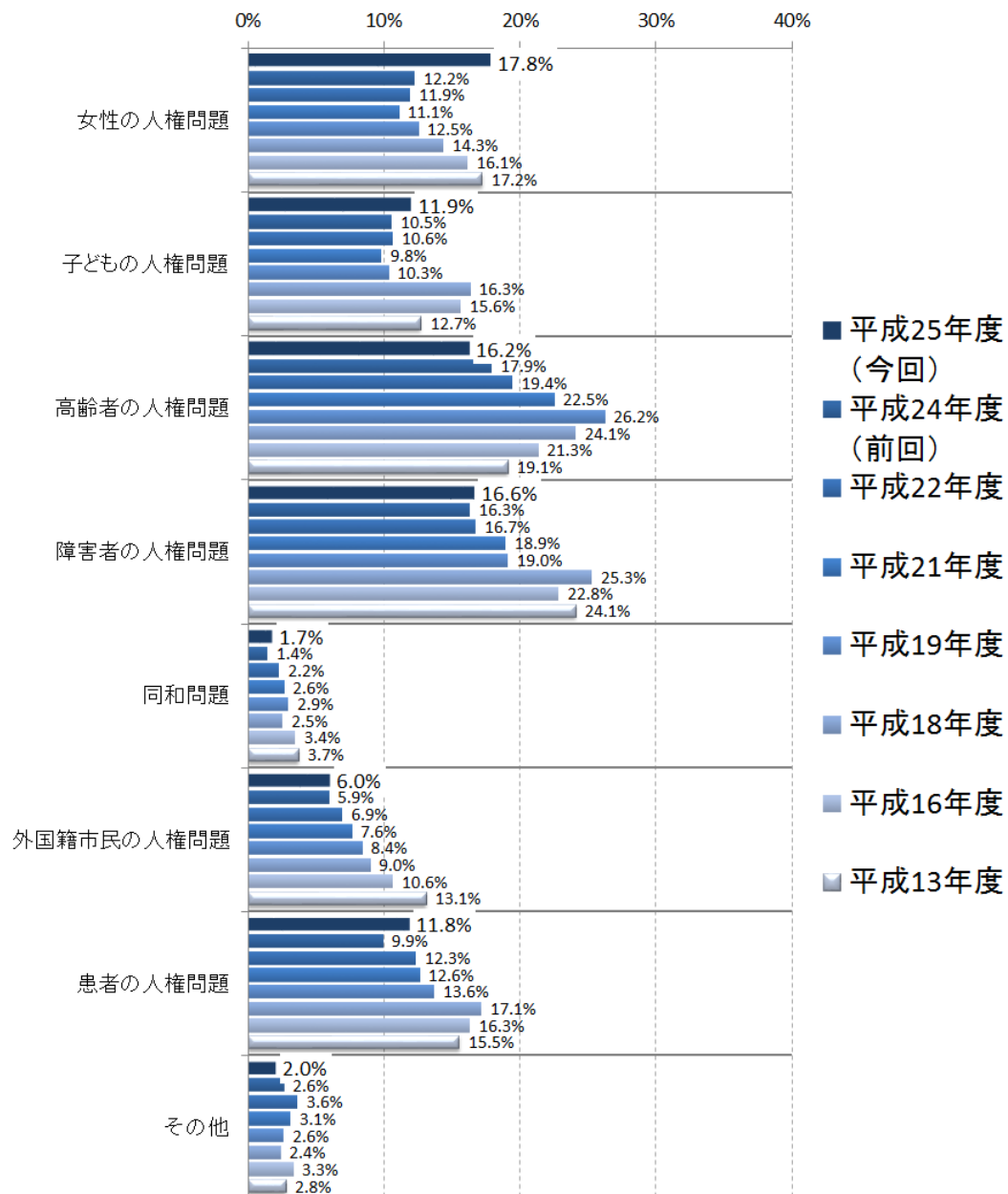
## (4) 指標の分析

☆約半数は人権が守られていると評価しているものの、前回調査に比べやや減少しています。

“人権が守られている”との回答は、平成18年以降高まっていますが、今回の調査では48.1%と前回調査(50.5%)に比べ2.4ポイント減少しています。

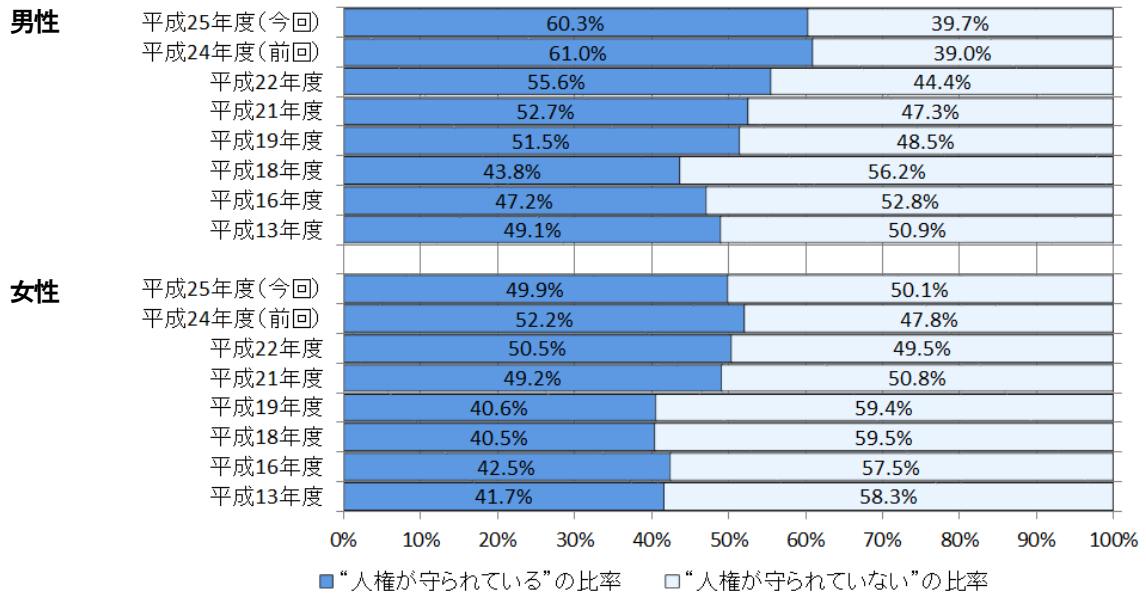


人権が日頃守られていないと感じることとしては、“女性の人権問題”(17.8%)と“障害者の人権問題”(16.6%)への回答が多くなっています。今回の調査では“女性の人権問題”(17.8%)について、前回の調査(12.2%)と比べ回答の割合が高くなっています。



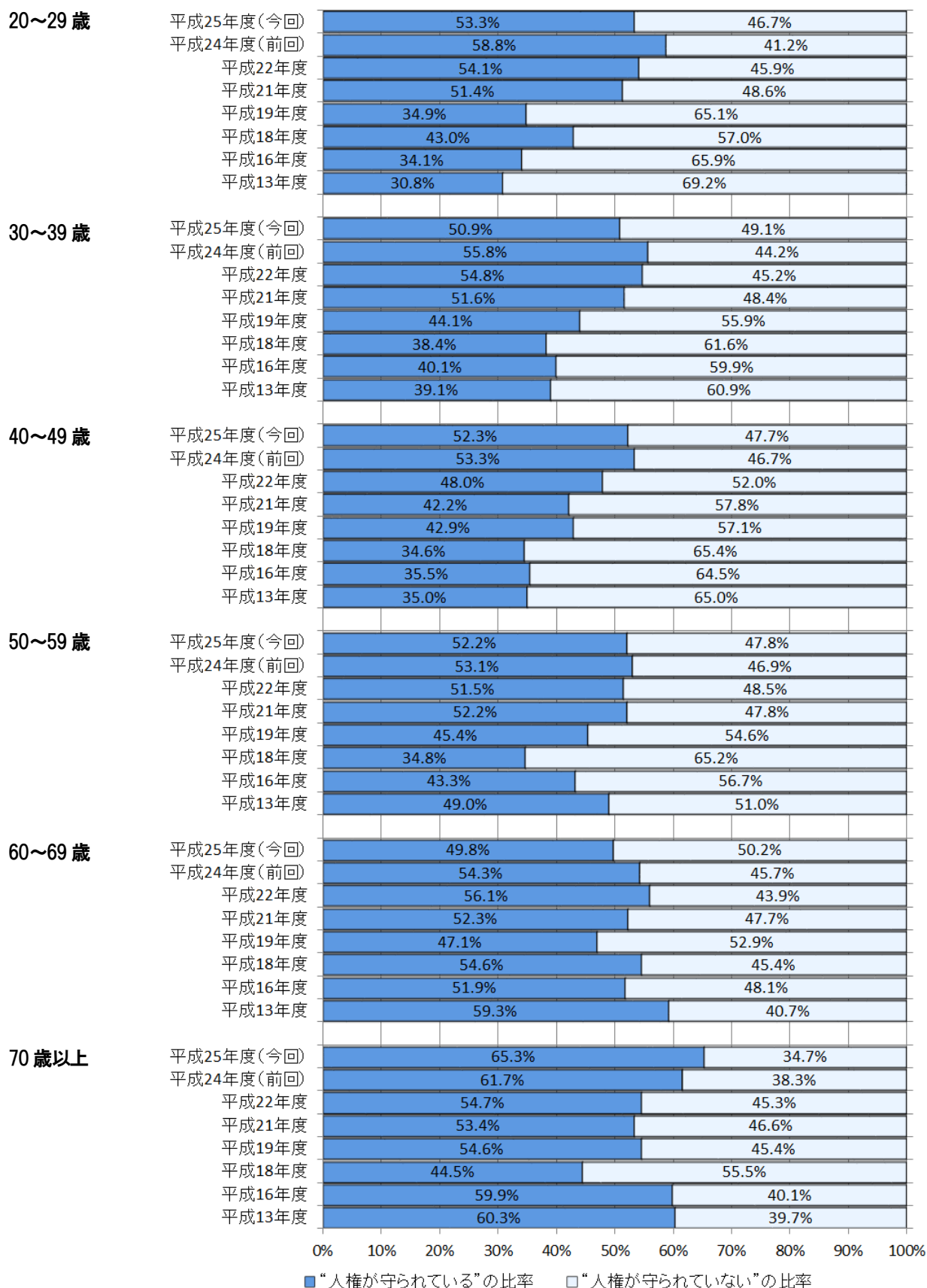
性別で見ると、「人権が守られている」との意識は、前回調査と同様に男性が高く、6割を超えています。

**【人権問題×性別】**



年齢別でみると、「人権が守られている」との意識が、60歳代を除く全ての年代で5割を超えています。70歳以上では65.3%と6割を超え、最も高くなっています。

### 【人権問題×年齢】



# 第1節 連携型地域社会の形成

## 第3項 男女共同参画の地域社会をつくります

めざしたい将来像：

男女がお互いに相手の人権を大切に思い、ともに責任を分かち合い、個性や能力をフルに発揮できるまちをめざします。それは、男女が対等なパートナーとして、いろいろな分野に参画できるまちです。

### 指標

固定的性別役割分担を支持しない人の割合

#### (1) 指標の説明

固定的な男女の役割意識が払拭されていくことで、家庭環境、社会環境が改善され、性別に係わらず役割が今以上に選択できるようになると考えられます。そこで、固定的性別役割分担を支持しない人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。(1つに○)

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 同感するほう    | 3 同感しないほう |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない   |

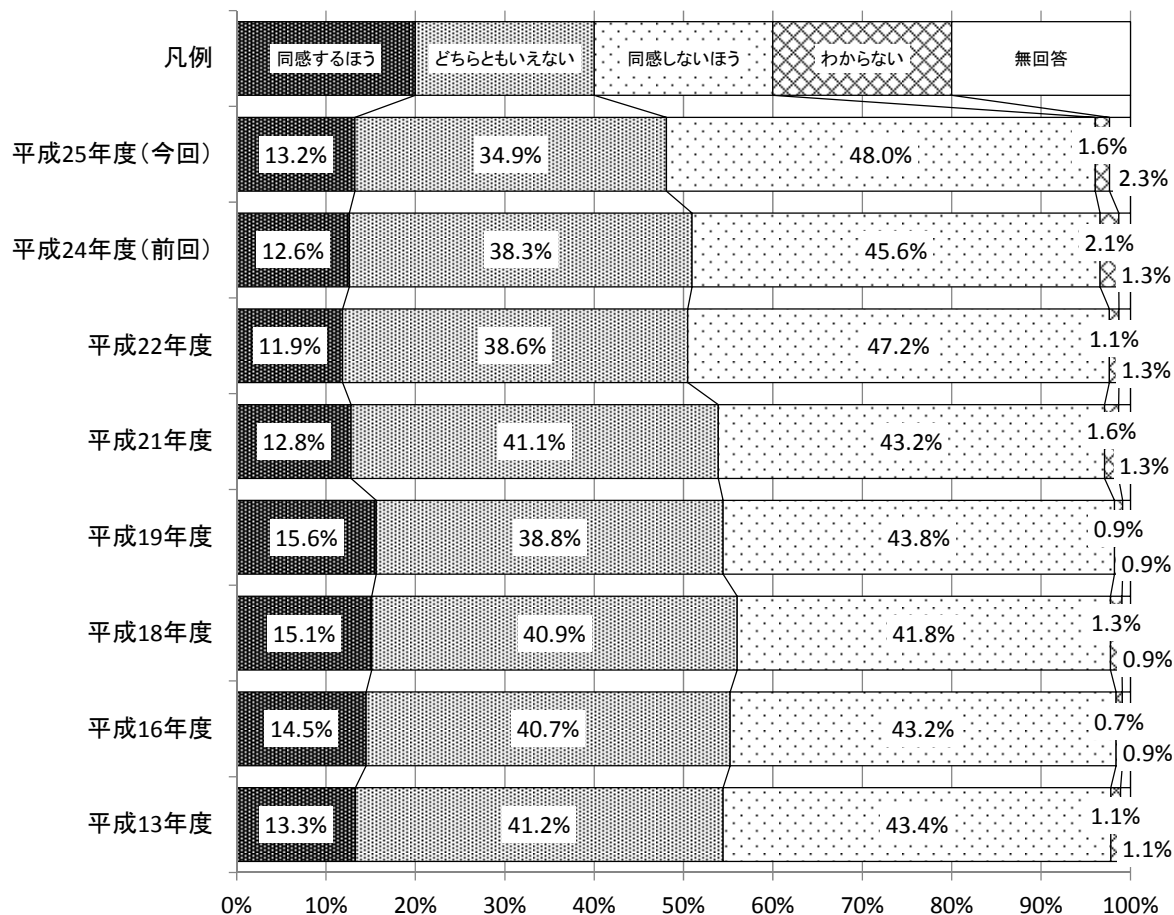
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
同感しないほう	43.4%	43.2%	41.8%	43.8%	43.2%	47.2%	45.6%	48.0%

## (4) 指標の分析

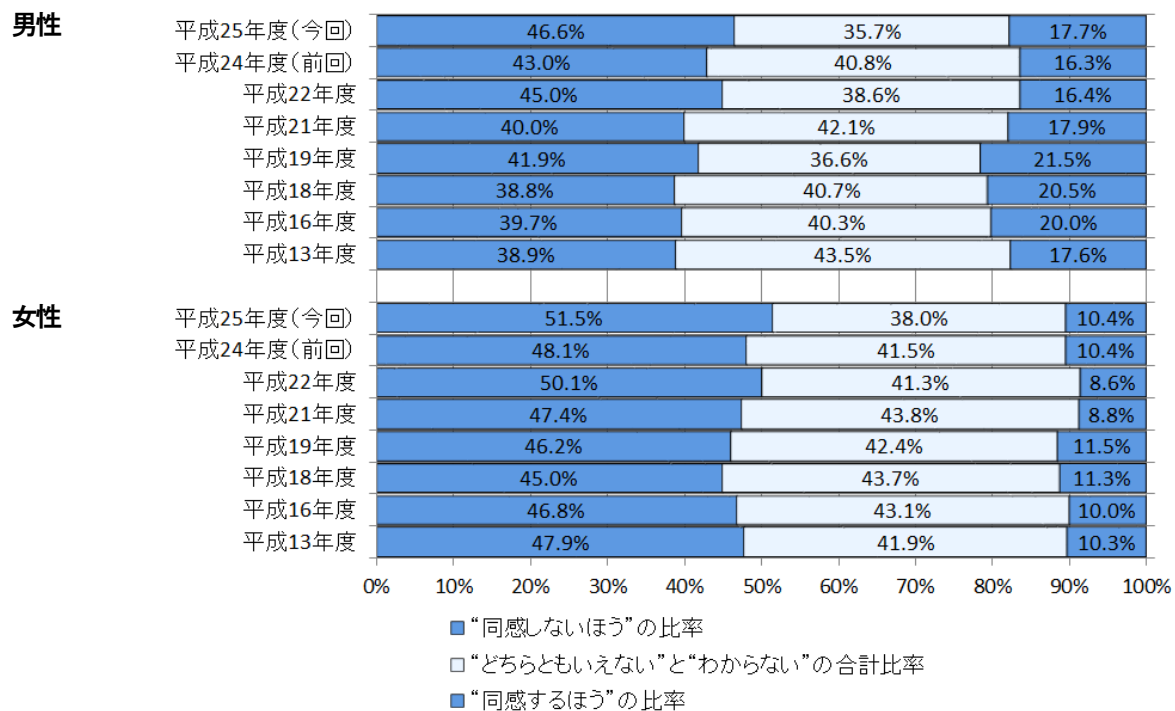
### ☆性別による役割固定を支持しない人は増加しています。

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、「同感しないほう」という回答は、今回の調査では45.6%から48.0%と増加しています。一方で「同感するほう」という回答も、今回の調査ではわずかに増えています。



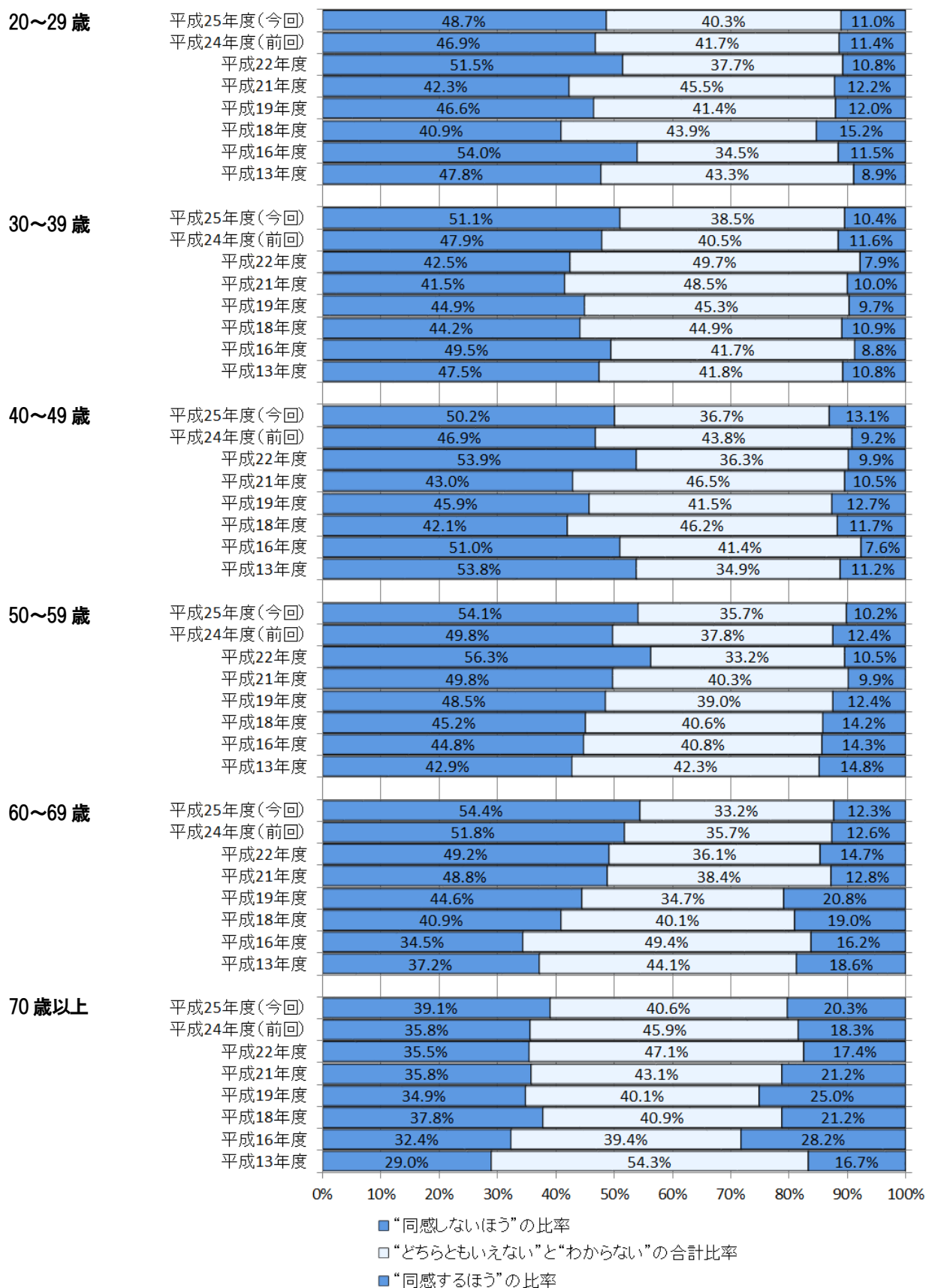
性別で見ると、前回調査と同様に男女とも“同感しないほう”の割合が高く、また男性(46.6%)より女性(51.5%)の方が割合が高くなっています。

### 【性別による役割×性別】



年齢別にみると、“同感しないほう”の割合が60～69歳で54.4%と最も高くなっています。次いで50～59歳で54.1%、30～39歳で51.1%となっています。

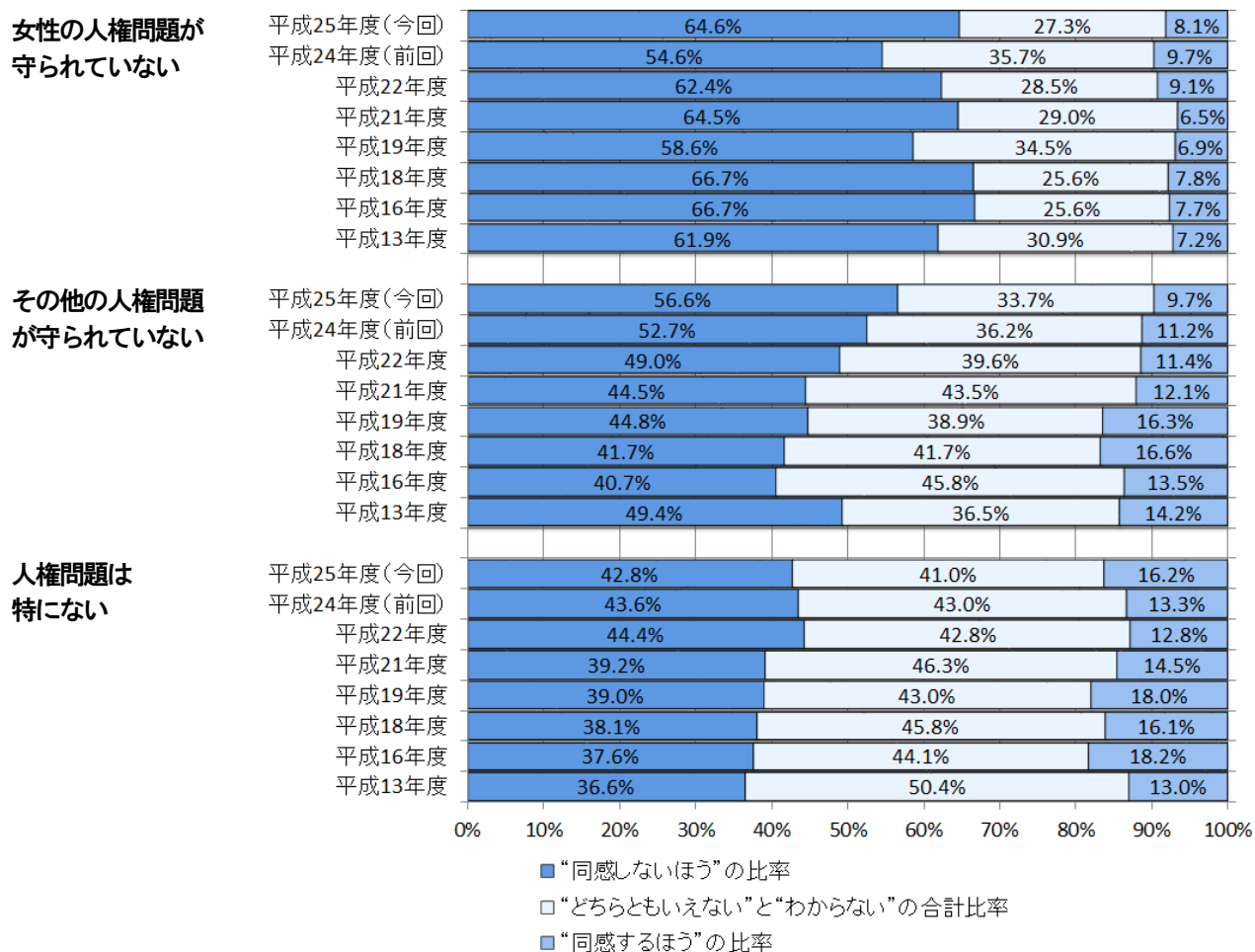
### 【性別による役割×年齢】





人権問題への認識別でみると、“同感しないほう”の割合は、女性の人権問題が守られていないと回答している人で最も高くなっています。前回調査と同様に男女共同参画に係る問題が、女性の人権と密接に結びついた問題として意識されていると考えられます。

### 【性別による役割×人権問題の認識】



## 指標

女性の就業割合

### (1) 指標の説明

就労を希望する女性が働けるようになることで、男女が対等なパートナーとしてさまざまな分野に参画でき、能力を発揮できるまちになると考えられます。そこで、女性の就業割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている

F3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

- |   |        |
|---|--------|
| 1 会社員   | 7 専業主婦 |
| 2 公務員（教員、団体職員などを含む。）                              | 8 無職   |
| 3 自営業（農業を含む。）                                     |        |
| 4 アルバイトやパートなどの臨時雇用                                |        |
| 5 学生  |        |
| 6 その他（    ） |        |

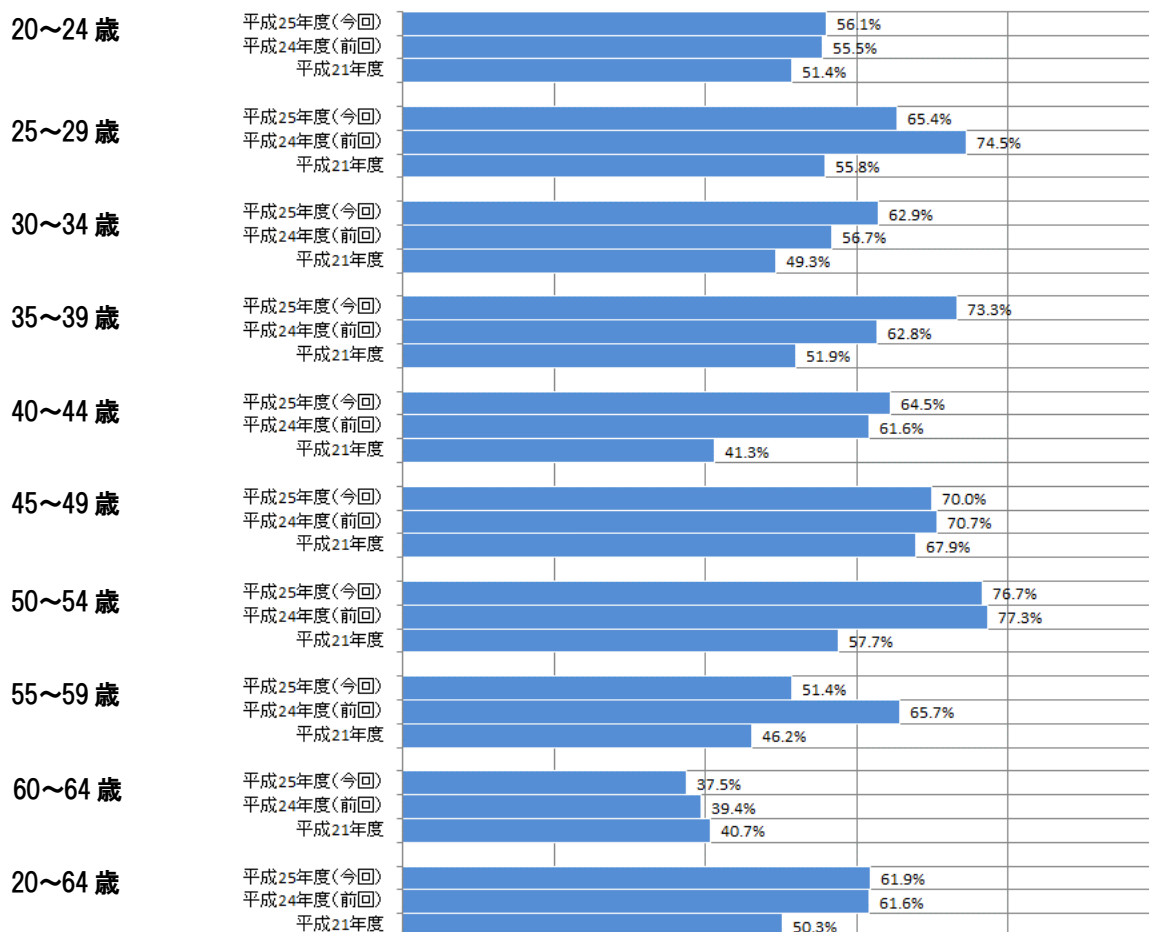
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度
働いている女性の割合	50.3%	61.6%	61.9%

## (4) 指標の分析

☆20～65歳未満の女性の就業割合は6割で、半数以上の人が就業しています。

年齢別にみると、女性の就業割合は50～54歳が76.7%と最も高く、次いで35～39歳(73.3%)、45～49歳(70.0%)となっています



## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第1項 健康に暮らすことができるようにします

めざしたい将来像：

自らの健康に関心を持ち、社会参加することを通して、一人ひとりが目的を持った生きがいのある暮らしを生み出します。

#### 指標

生きがい感を持っている人の割合

#### (1) 指標の説明

生涯にわたり、その意欲や能力に応じて地域活動や就労等の社会参加の機会をもち、年齢や身体状況に係わりなく、いつでも心のほりや生きがいを持ち続ける人を把握するため、生きがい感を持っている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q3 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。(1つに○)

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている  | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない |              |

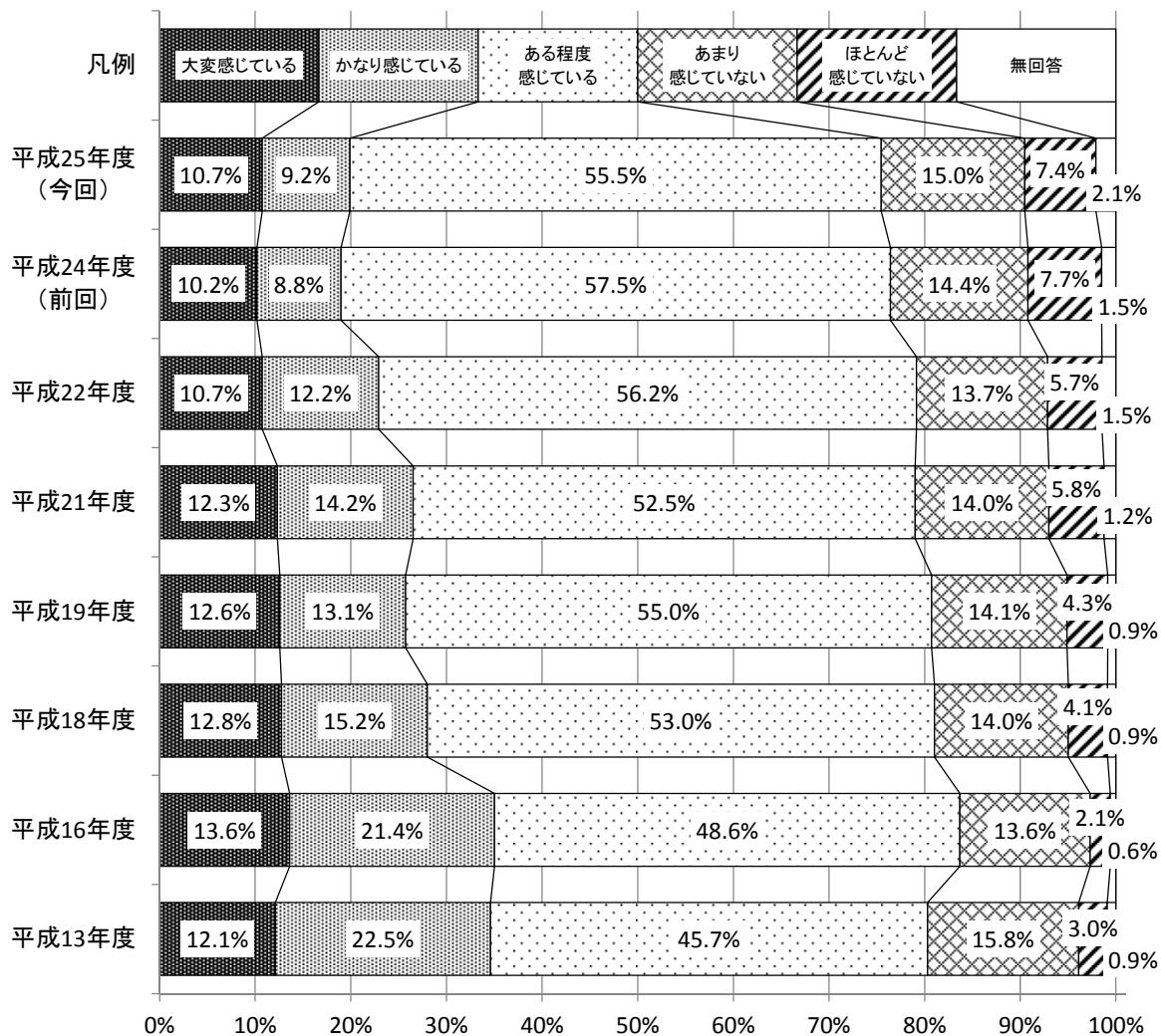
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
大変感じている	12.1%	13.6%	12.8%	12.6%	12.3%	10.7%	10.2%	10.7%
かなり感じている	22.5%	21.4%	15.2%	13.1%	14.2%	12.2%	8.8%	9.2%
ある程度感じている	45.7%	48.6%	53.0%	55.0%	52.5%	56.2%	57.5%	55.5%
計	80.3%	83.6%	81.0%	80.7%	79.0%	79.1%	76.5%	75.4%

## (4) 指標の分析

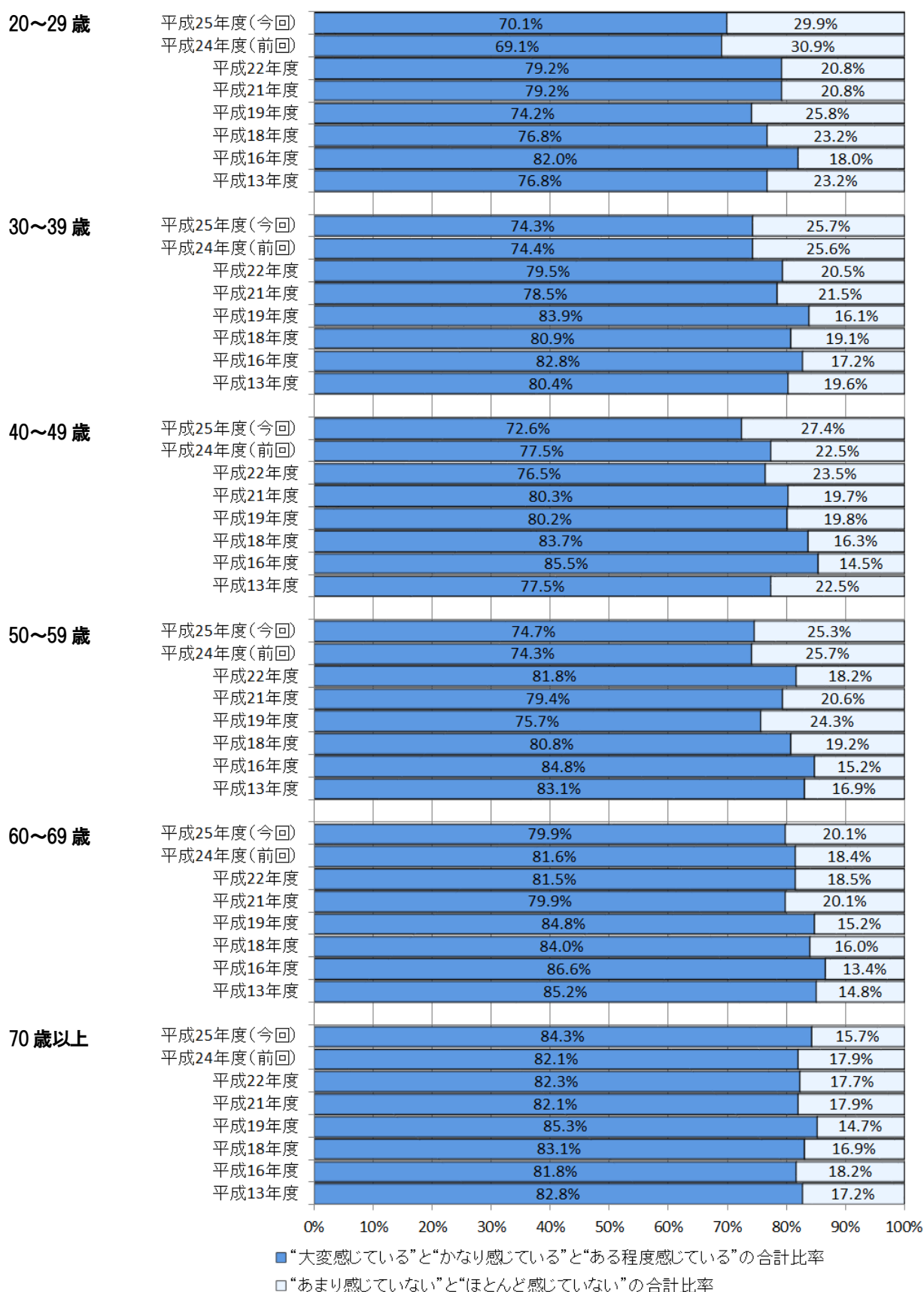
### ☆何らかの生きがいを感じている人は75.4%となり、やや減少しています。

日頃の生活の中で生きがいを感じているかどうかについてみると、“大変感じている”、“かなり感じている”、“ある程度感じている”をあわせた生きがいを感じている人の割合は75.4%と前回調査に比べやや減少しています。



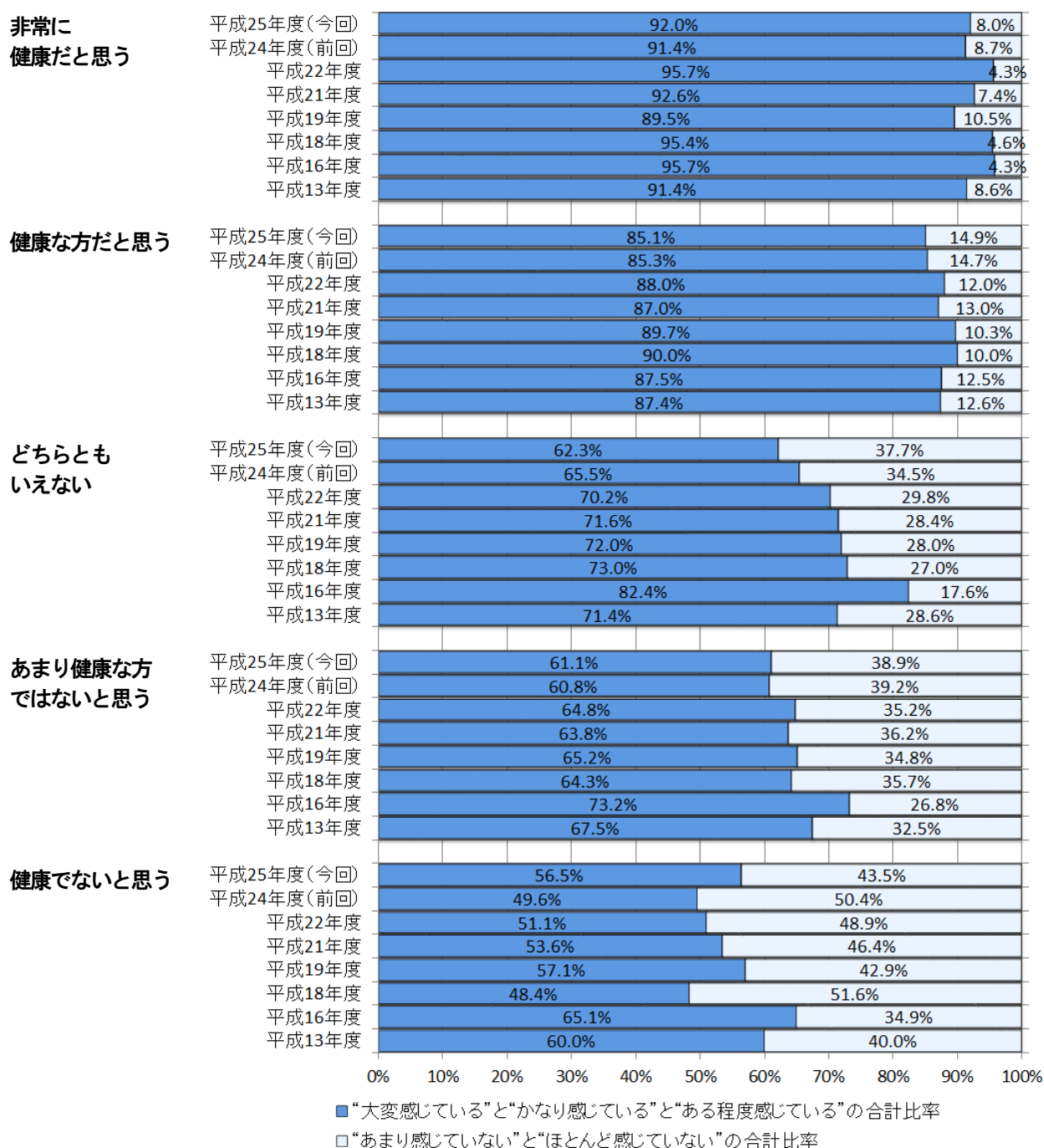
年齢別にみると、各年代とも生きがい感を持っている人の割合が高く、すべての年代で7割を超えています。前回調査に比べ、40歳代で77.5%から72.6%と生きがい感を持つ人が減少しています。

### 【生きがい感×年齢】



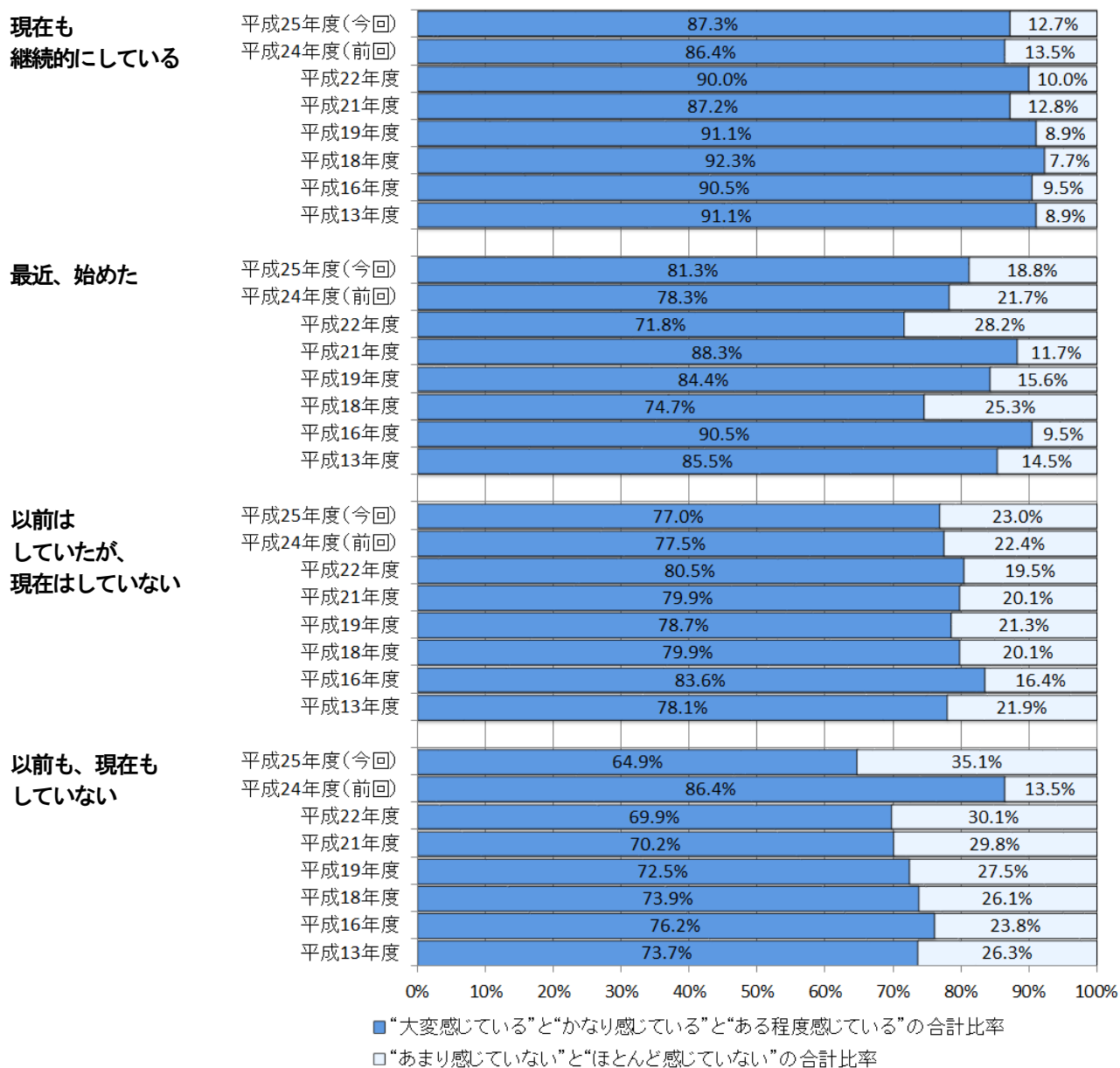
本人の健康感別にみると、前回調査と同様に健康状況に比例して生きがい感が高まる傾向が見られます。前回調査と比べ、“健康でないと思う”の層で生きがい感が増加しています。

### 【生きがい感×本人の健康感】



スポーツの実施状況別でみると、“以前も、現在もしていない”人の生きがい感を持っている人の割合が、前回調査の 86.4%から 64.9%へと 21.5 ポイント減っています。

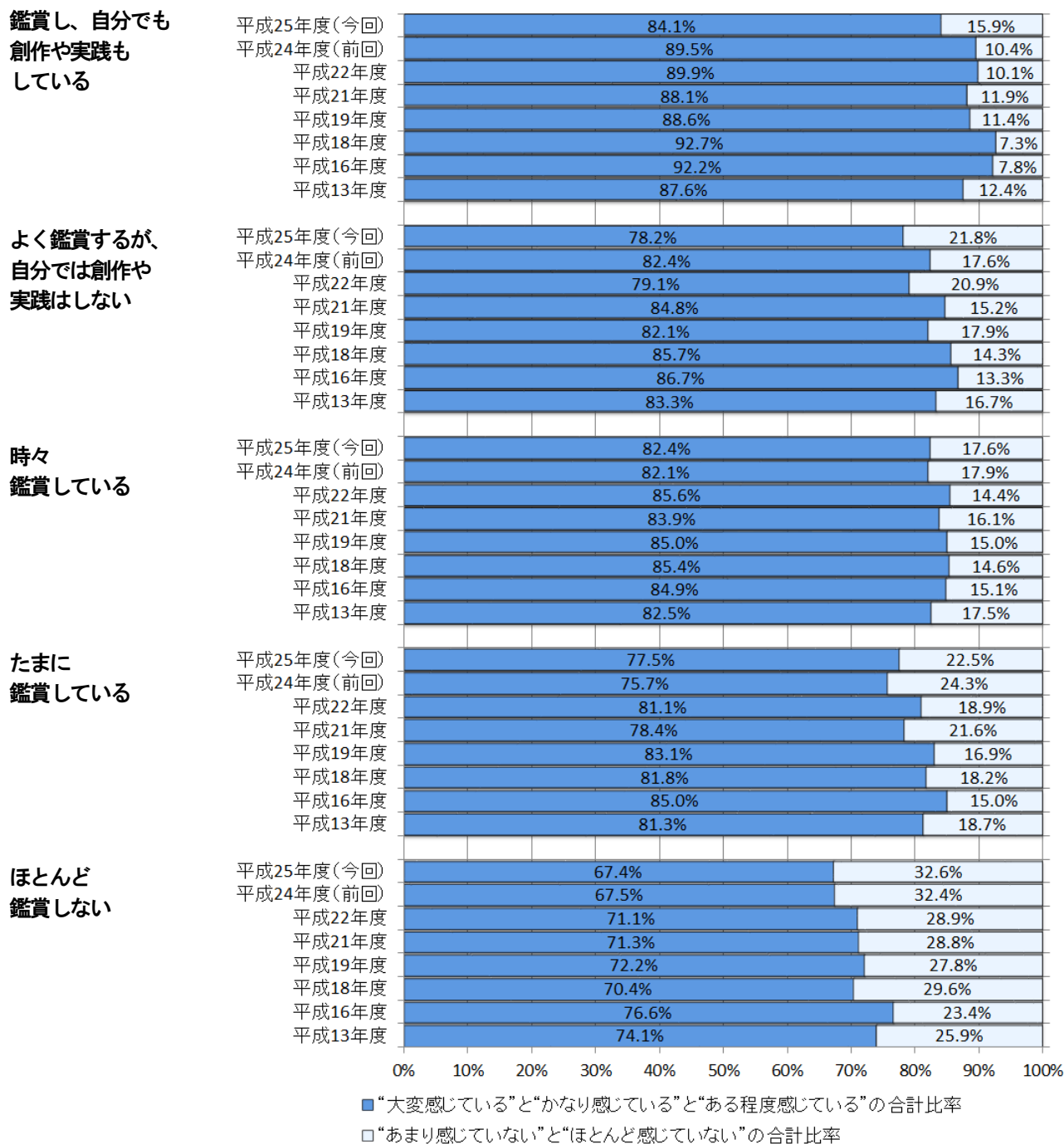
### 【生きがい感×スポーツの実施状況】





芸術文化の実施状況別でみると、鑑賞している人の生きがい感が鑑賞していない人に比べ高くなっています。

### 【生きがい感×芸術文化の実施状況】



## 指標

本人が健康であると思う人の割合

### (1) 指標の説明

健康は、あらゆる社会活動と市民生活の基盤であり、病気や障害を持つことになっても、その人の置かれた状況に応じて健康な生活が送れることが必要となります。そこで、本人が健康であると思う人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q4 あなたは今、健康だと思いますか。(1つに○)

- |             |                   |            |
|-------------|-------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない       | 5 健康でないと思う |
| 2 健康なほうだと思う | 4 あまり健康なほうではないと思う |            |

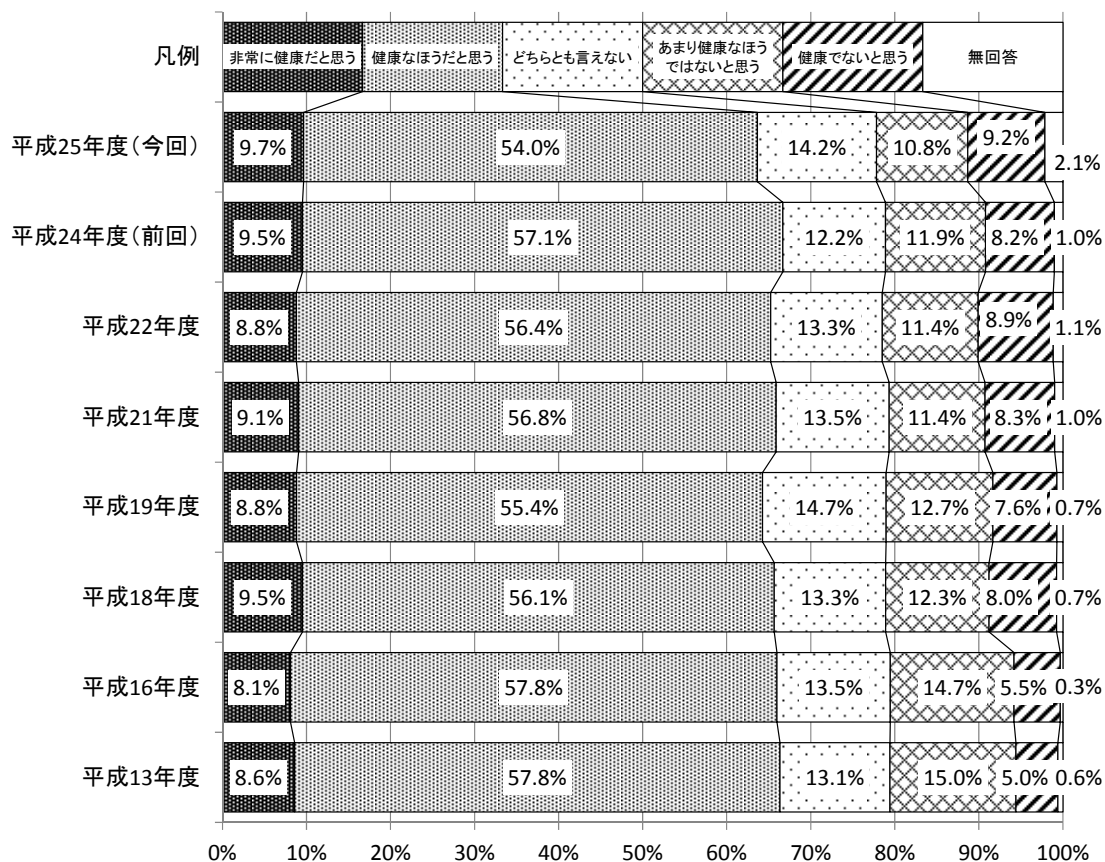
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
非常に健康だと思う	8.6%	8.1%	9.5%	8.8%	9.1%	8.8%	9.5%	9.7%
健康な方だと思う	57.8%	57.8%	56.1%	55.4%	56.8%	56.4%	57.1%	54.0%
計	66.4%	65.9%	65.7%	64.3%	65.9%	65.2%	66.6%	63.6%

## (4) 指標の分析

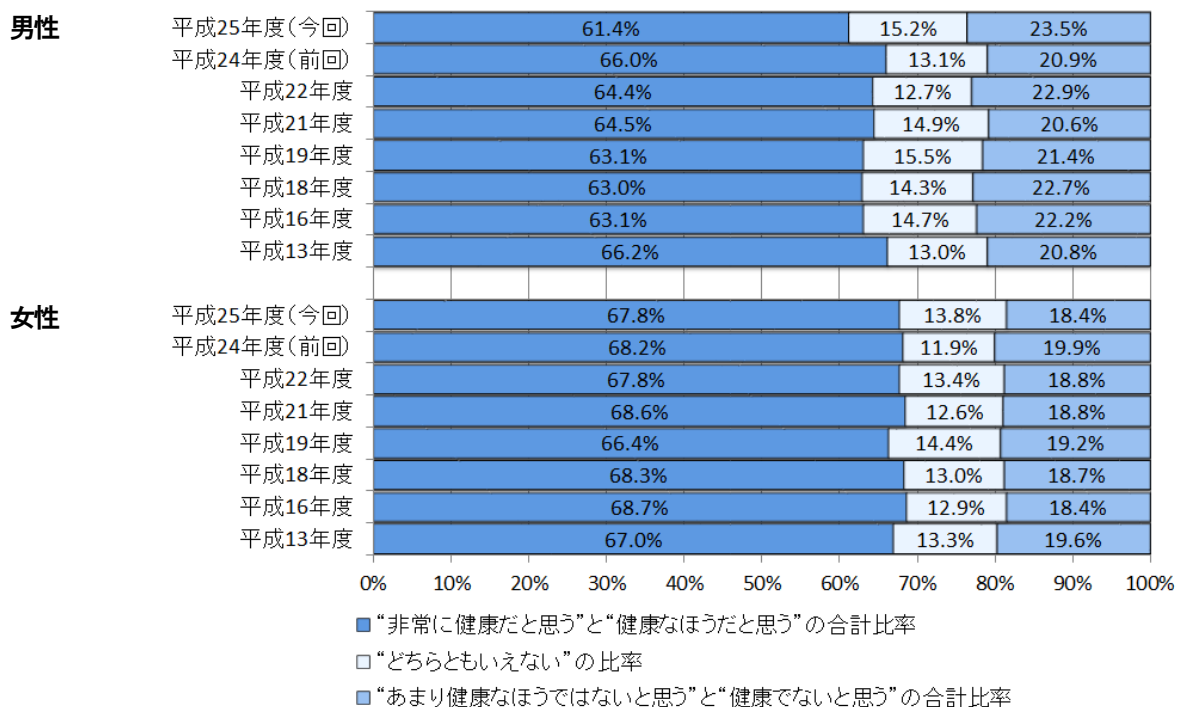
### ☆「健康である」と思う人は、市民の約3分の2を占めています。

主観的な自身の健康に対する評価をみると、54.0%と半数以上が“健康なほうだと思う”と回答しており、“非常に健康だと思う”（9.7%）とあわせると、63.7%が自分を健康だと考えています。



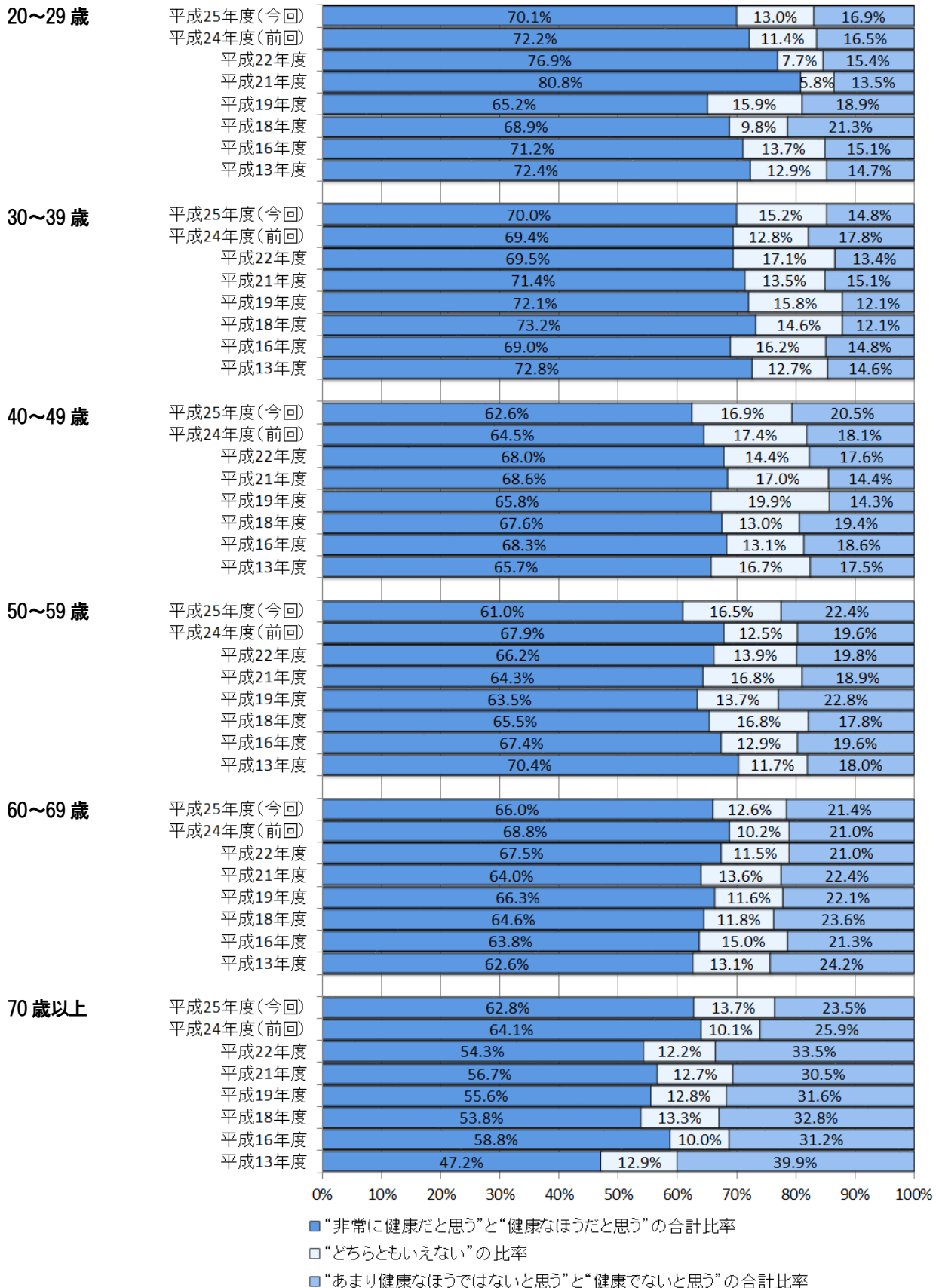
性別でみると、女性の方が健康であると思う人の割合が高くなっています。

#### 【健康感×性別】



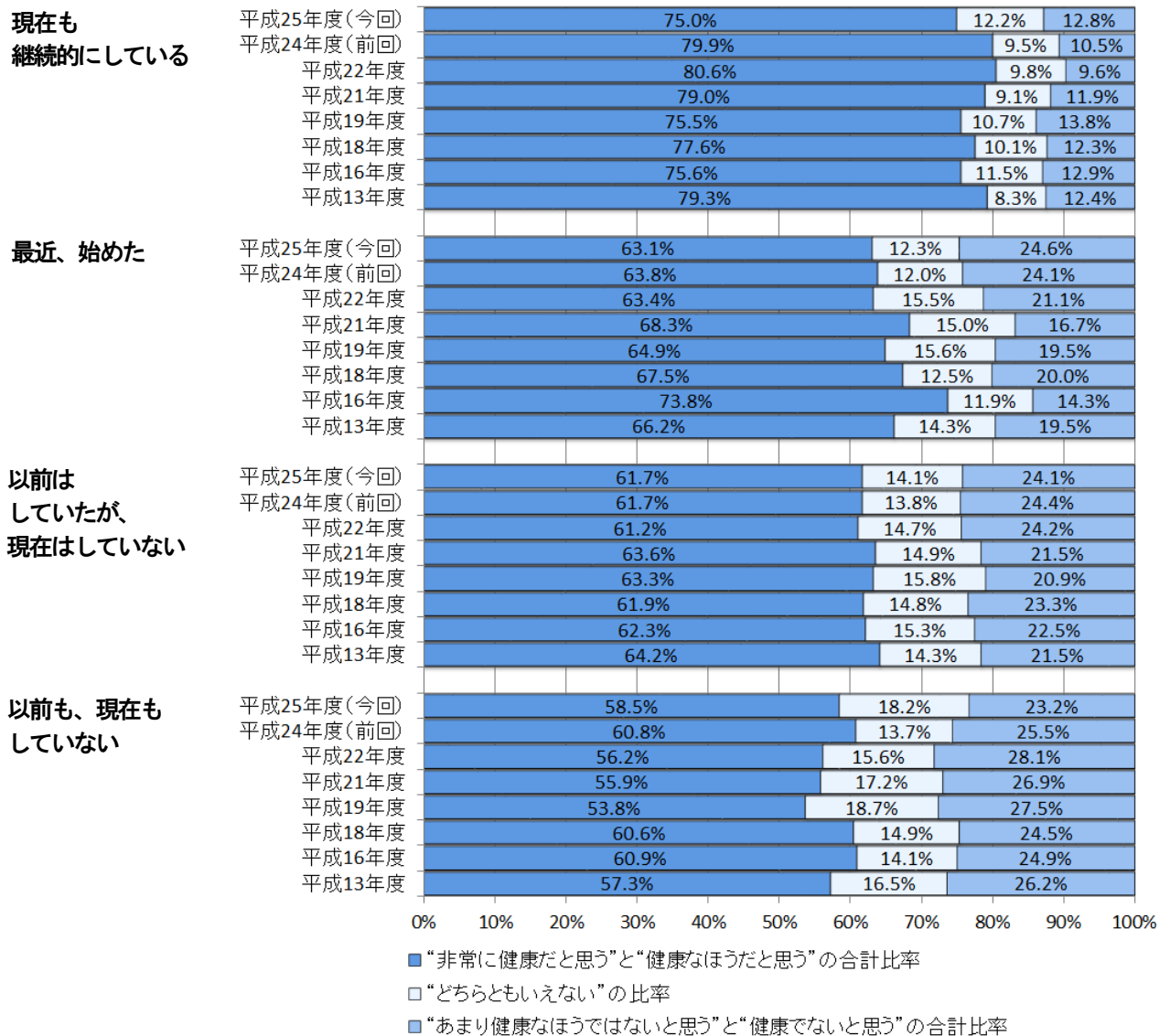
年齢別で見ると、全年代で健康であると感じている人の割合は6割を超えています。特に20歳代、30歳代では7割を超えています。また、前回の調査と比べ、30歳代を除く全世代で健康であると感じている人の割合はやや減少しています。

【健康感×年齢】



スポーツの実施状況別でみると、スポーツを実施している人の方が健康であると感じている割合が高くなっています。

【健康感×スポーツの実施状況】



## 指標

多様な世代と交流する機会のある人の割合

### (1) 指標の説明

生きがいを持って暮らせるように、多様な世代と交流する機会のある人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q18-ソ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ソ 多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6

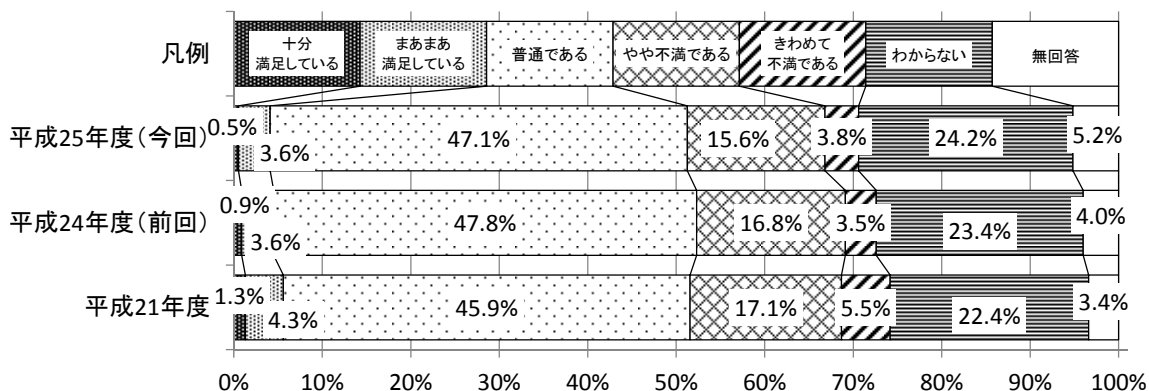
### (3) 指標の現状

	平成21年度	平成24年度	平成25年度
十分満足している	1.3%	0.9%	0.5%
まあまあ満足している	4.3%	3.6%	3.6%
計	5.6%	4.5%	4.1%

## (4) 指標の分析

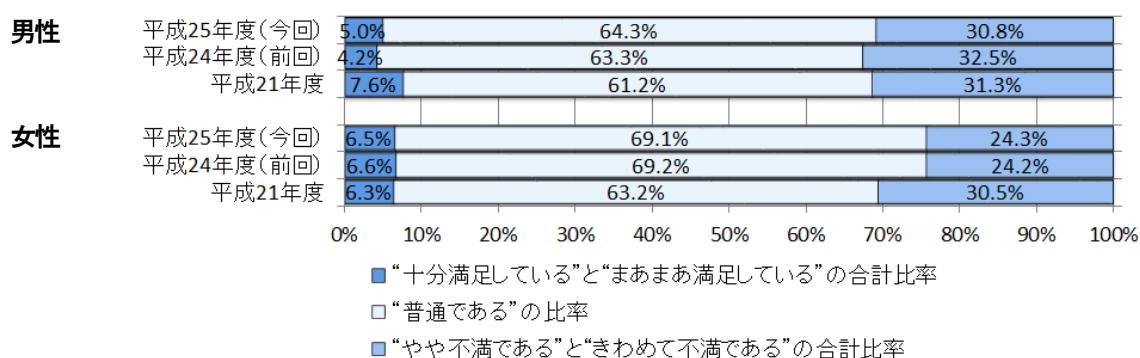
### ☆多様な世代との交流への満足度は前回調査と同様に1割未満

多様な世代との交流についての満足度は、4.1%と1割を下回っています。前回調査に比べ4.5%から4.1%とさらに減少しています。



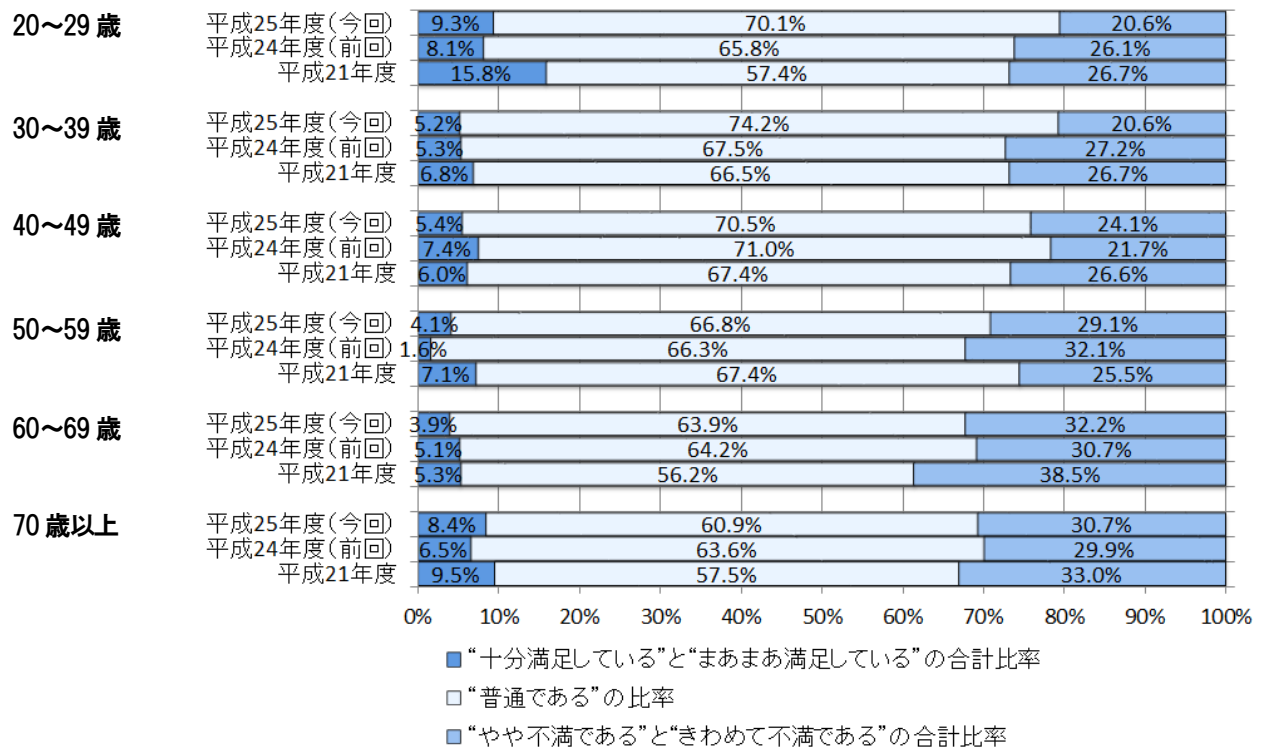
性別でみると、男性(5.0%)よりも女性(6.5%)の方が多様な世代との交流に“満足している”という回答の割合が高くなっています。

#### 【多様な世代との交流×性別】



年齢別にみると、20歳代、50歳代、70歳以上で前回調査よりも多様な世代との交流に“満足している”人の割合が増えています。

**【多様な世代との交流×年齢】**





## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします

めざしたい将来像：

市民一人ひとりが、どう生きたいか、どう老いるかを考えて生活を送るようにします。そして、自助・共助・公助を高めて、個人の尊厳を保ちながら生きられ、誰もが自立した生活を安心して送れるまちを実現します。

#### 指標

日常生活に対して不安を感じていない人の割合

#### (1) 指標の説明

社会的・経済的状况による生活保護世帯の増加、万が一のための救急医療体制、高齢化社会の進展による要介護者の増加等、市民を取り巻く社会環境のなかで、日常生活上のセーフティネット(安全網)を確立し、生活する上での安心感を把握する必要があると考えられます。そこで、日常生活に対して不安を感じていない人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により逆説的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他( )  |
| 7 出産や子育て              | 14 特にない    |

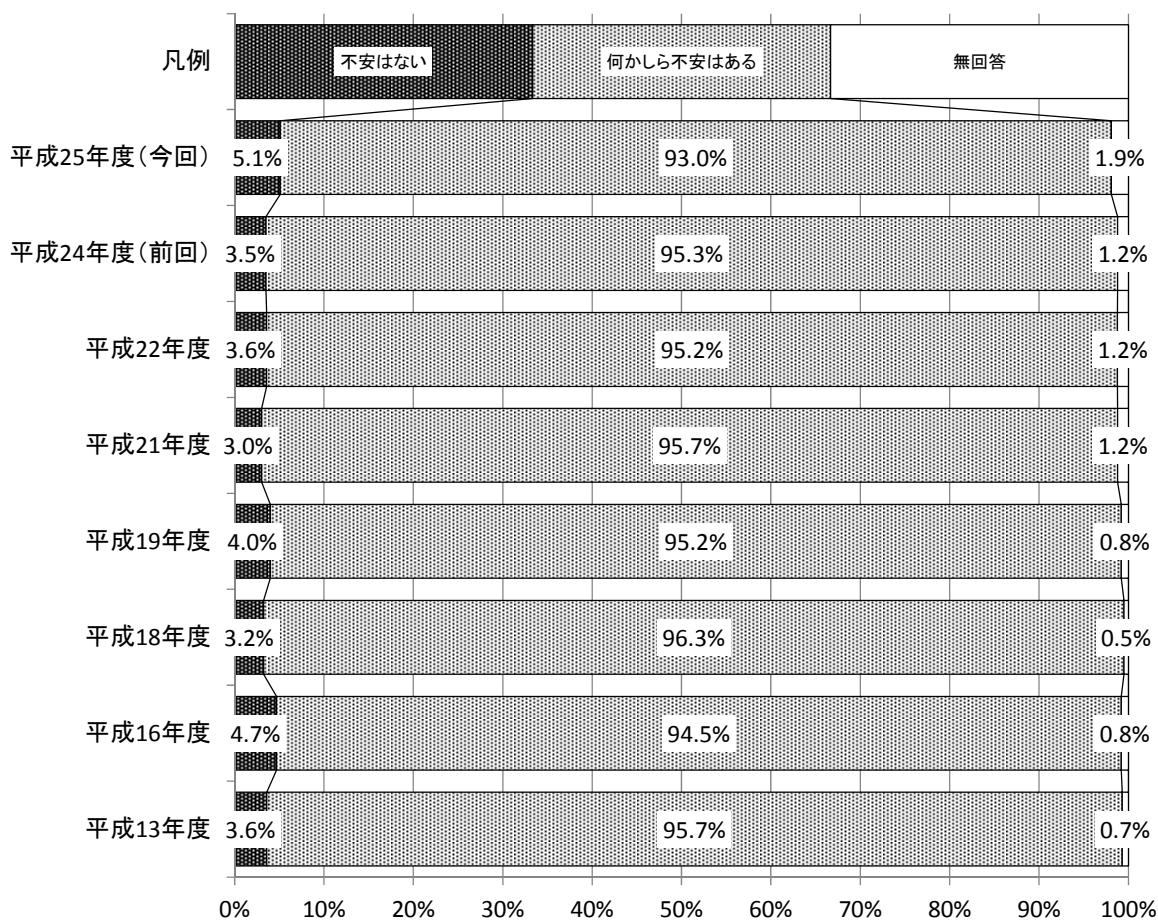
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
特になし	3.6%	4.7%	3.2%	4.0%	3.0%	3.6%	3.5%	5.1%

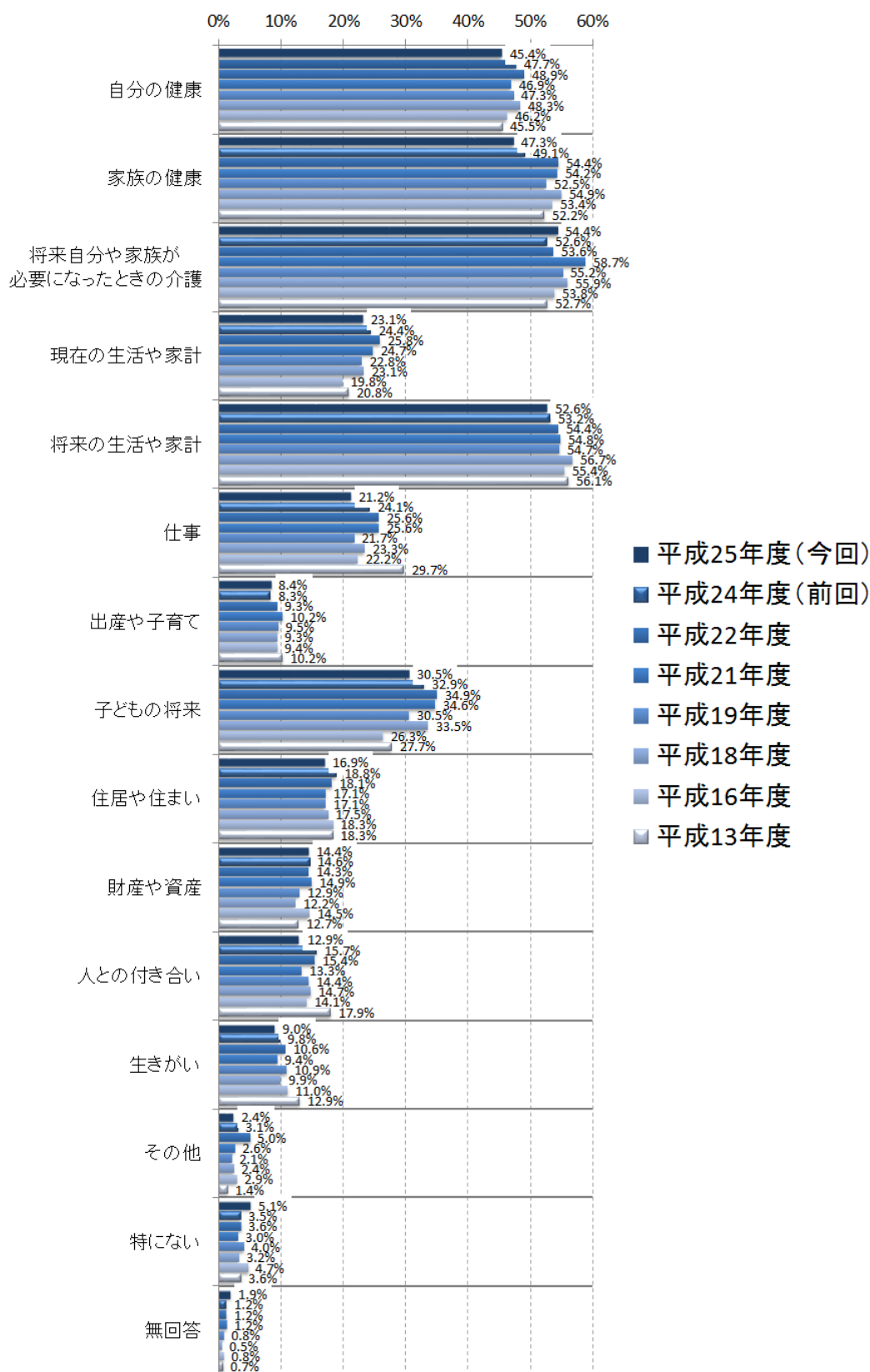
### (4) 指標の分析

☆日常生活に不安はないとする人の割合に大きな変化はみられません。

“日常生活に不安はない”という回答は5.1%で前回の調査(3.5%)と比べやや増加していますが、大半は何かしらの不安を感じており、不安を感じている人の割合にも大きな変化はみられません。

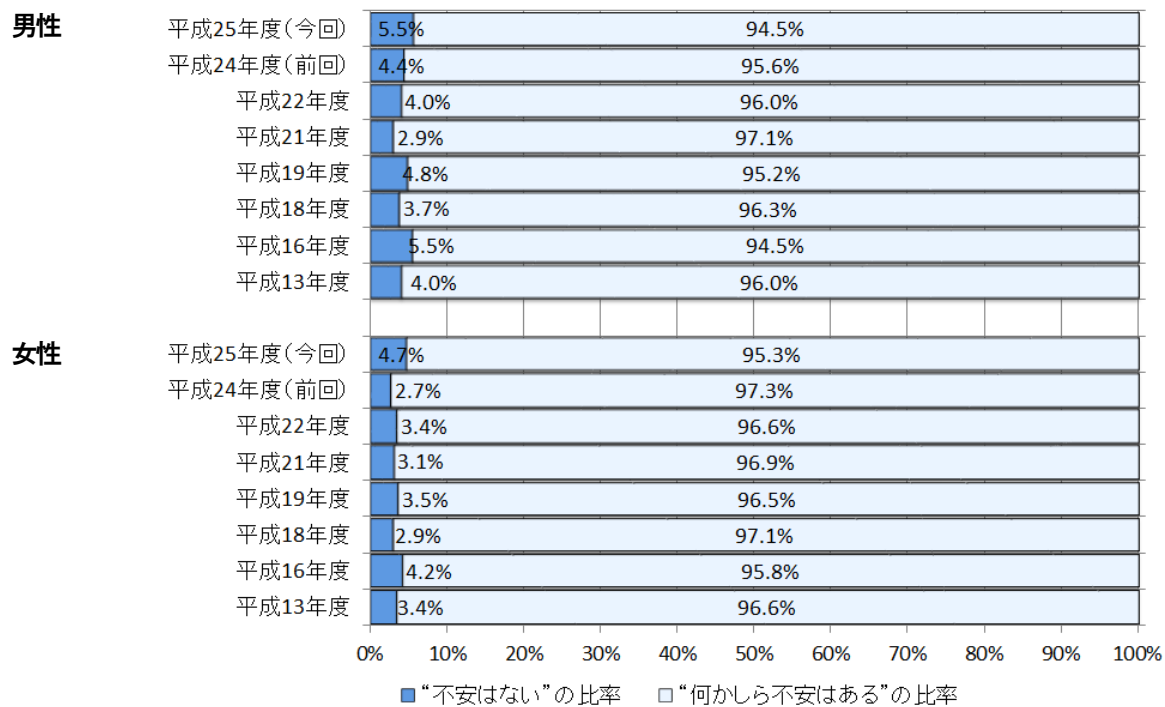


不安や心配なこととしては、“将来自分や家族が必要になったときの介護” (54.4%)、“将来の生活や家計” (52.6%)、“家族の健康” (47.3%)、“自分の健康” (45.4%)などへの回答が多くなっています。

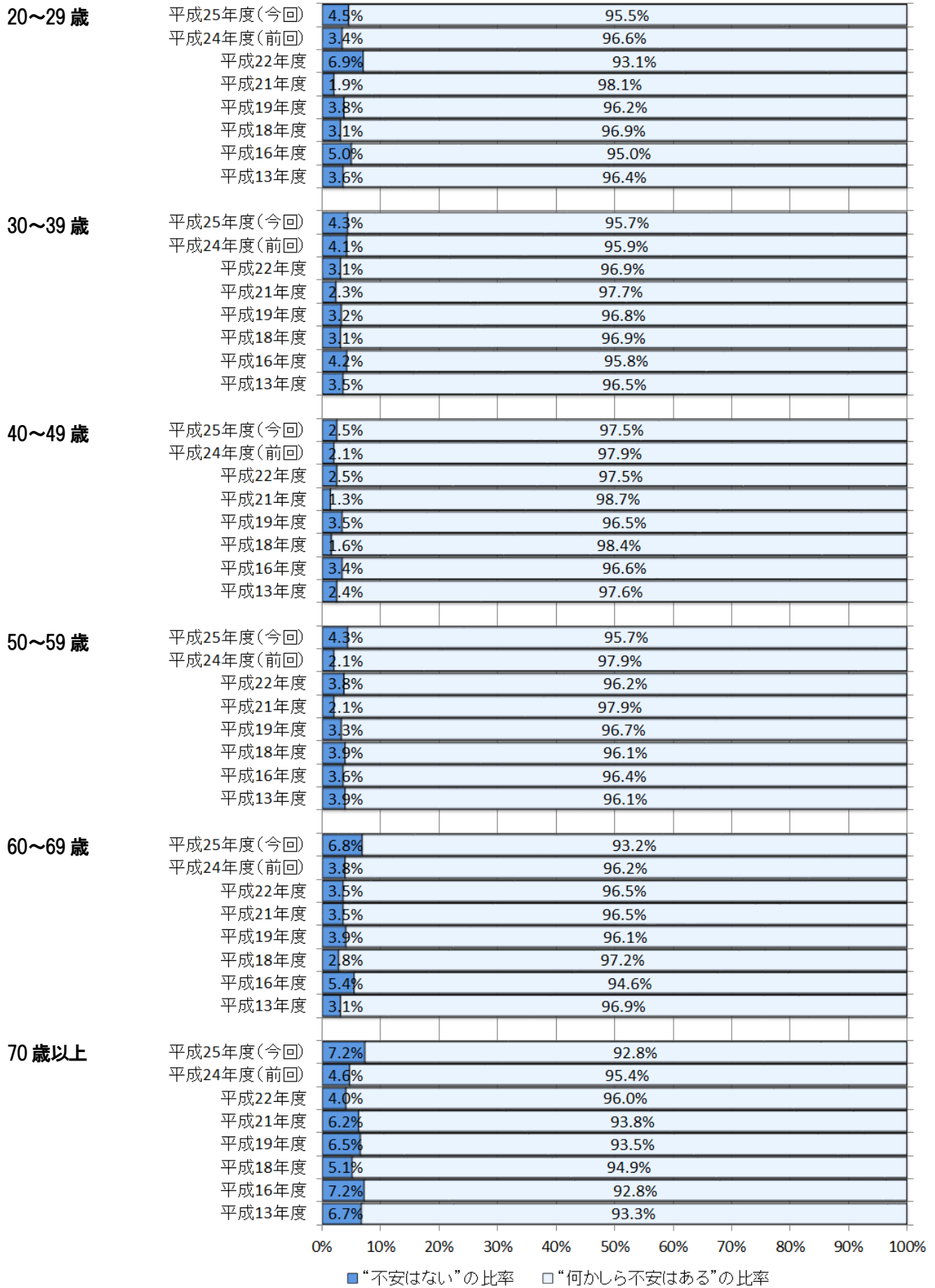


性別や年齢別でも、大半の人は何かしらの不安を抱えている結果となっています。

**【安心感×性別】**



【安心感×年齢】



## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします

めざしたい将来像：

地域ぐるみで子育てを支援し様々なサービスが選択できるようにすることによって、子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街まつどを実現します。

#### 指標

子育ての満足度

#### (1) 指標の説明

子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街にするには、子育て支援体制の充実が最も重要な課題のひとつとなっています。そこで、子育ての満足度を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により出産や子育てに不安や心配がない人の割合を逆説的に取得しています。「個人・態度(認知)」

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他 ( ) |
| 7 出産や子育て              | 14 特にない    |

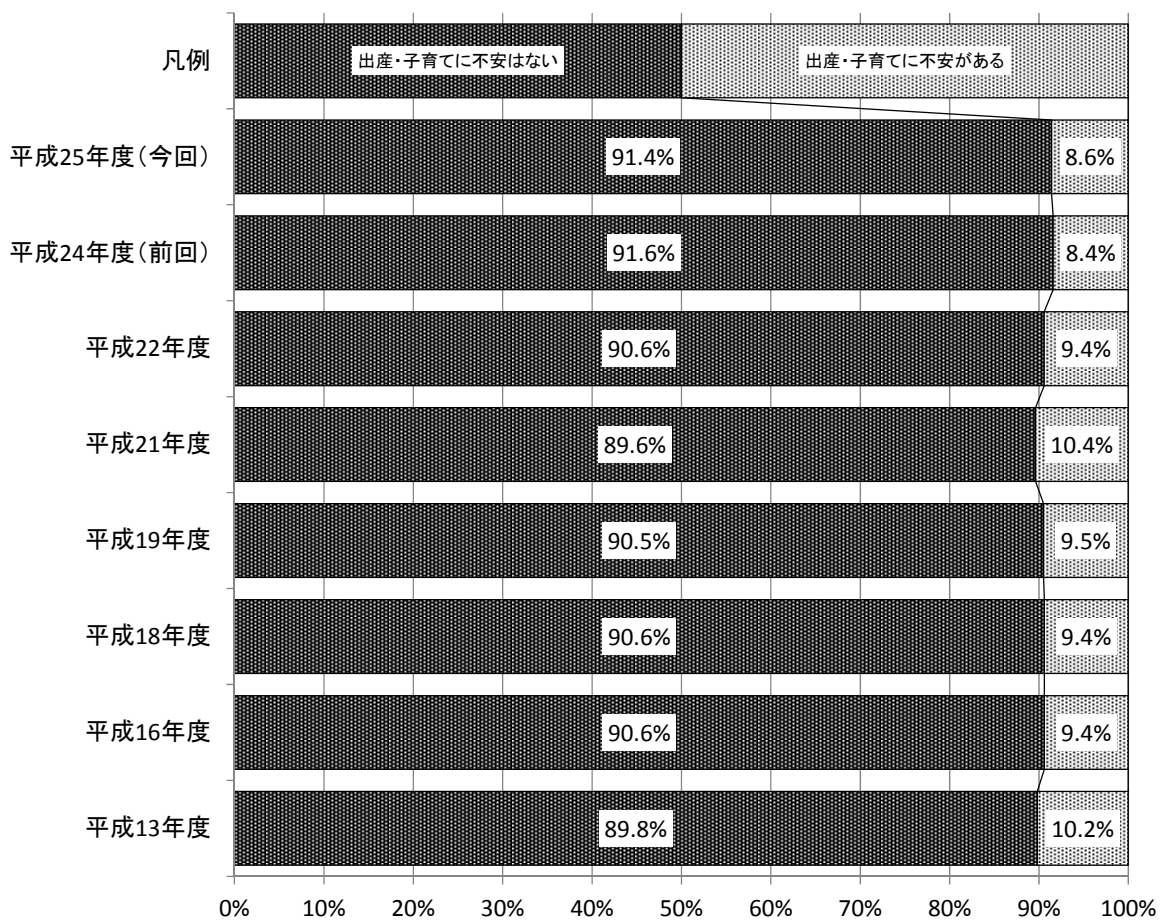
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
出産や子育てに不安や心配がない	89.8%	90.6%	90.6%	90.4%	89.6%	90.6%	91.6%	91.4%

#### (4) 指標の分析

##### ☆出産や子育てについて不安を感じない人が大多数を占めています。

出産や子育てに対して不安を感じていない人は、前回調査に比べやや減少していますが、大多数を占めています。



## 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

### 第2項 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします

めざしたい将来像：

生涯を通じて学んだり、スポーツをする楽しさを味わい続けられるように、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるまちを実現します。

#### 指標

学習活動を行っている市民の割合

#### (1) 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動を行っている市民の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q7 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。

(1つに○)

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1 ほぼ毎日   | 3 月に数日ほど | 5 全くない |
| 2 週に数日ほど | 4 年に数日ほど |        |

#### (3) 指標の現状

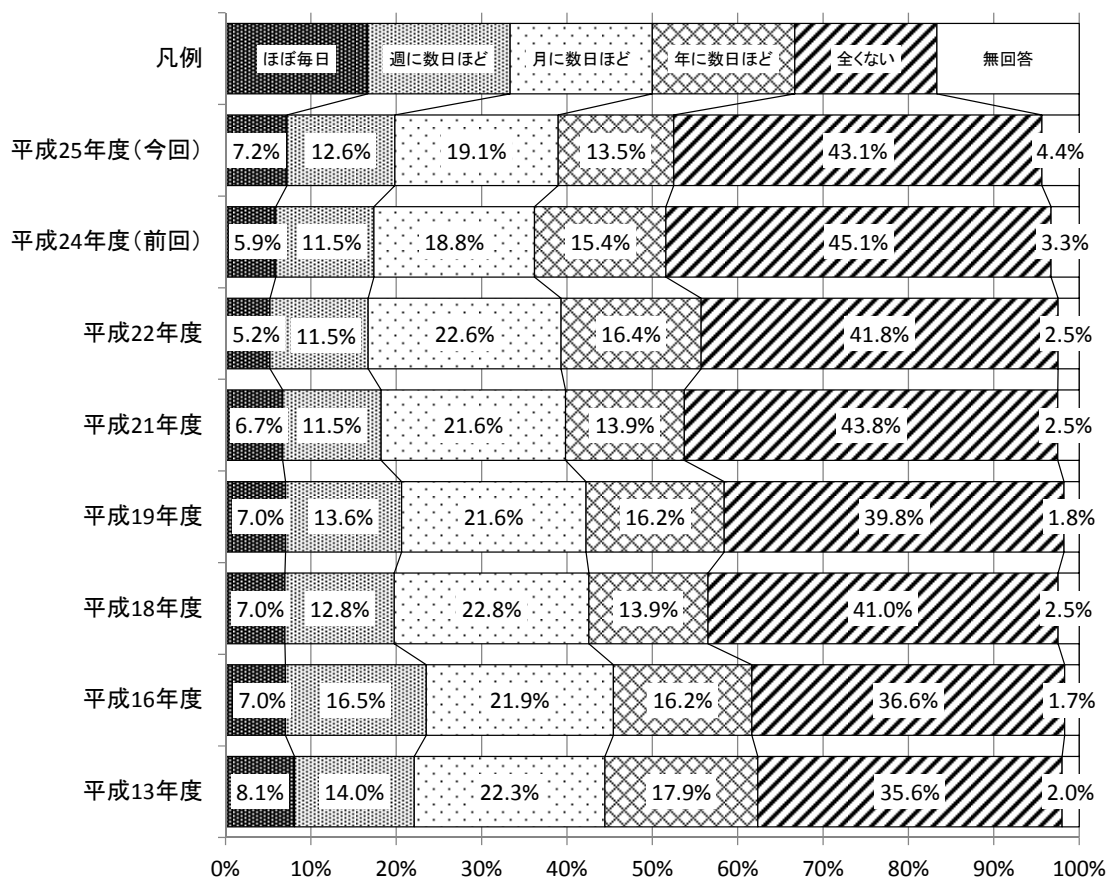
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
ほぼ毎日	8.1%	7.0%	7.0%	7.0%	6.7%	5.2%	5.9%	7.2%
週に数日ほど	14.0%	16.5%	12.8%	13.6%	11.5%	11.5%	11.5%	12.6%
月に数日ほど	22.3%	21.9%	22.8%	21.6%	21.6%	22.6%	18.8%	19.1%
計	44.4%	45.4%	42.6%	42.2%	39.8%	39.3%	36.2%	39.0%



## (4) 指標の分析

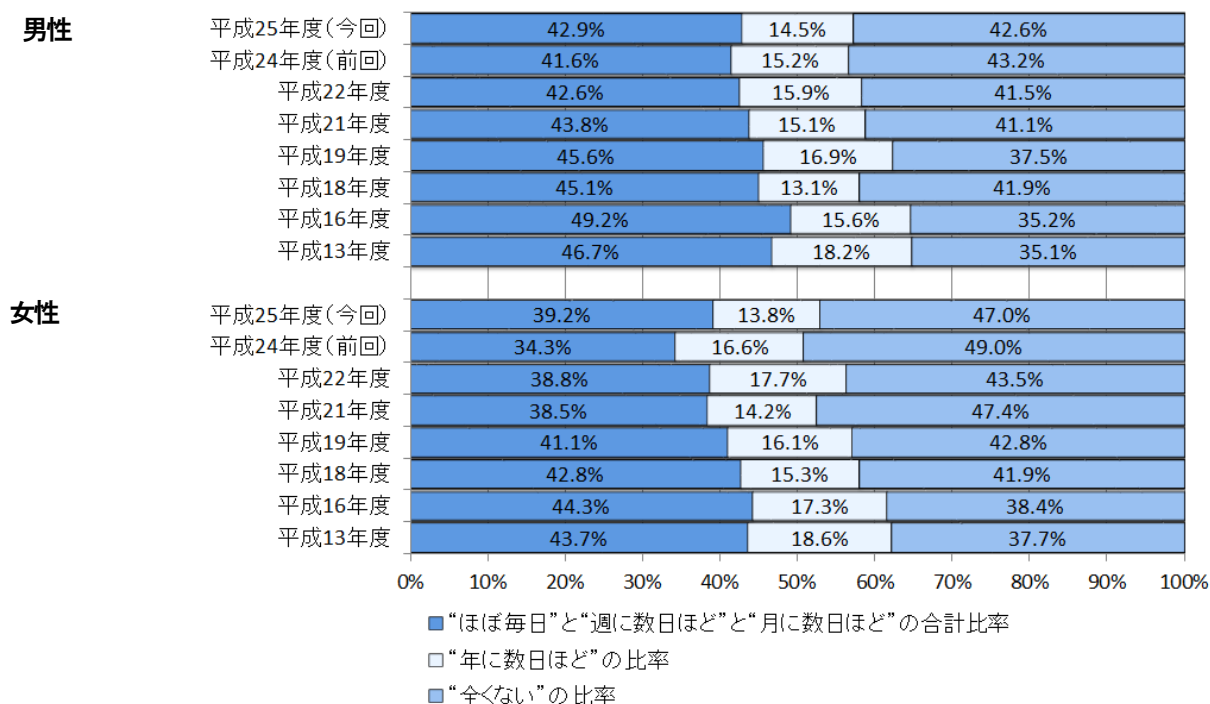
### ☆定期的に学習活動を行う人は3割以上を占めています。

月に数日以上の定期的な学習活動を行う人は39.0%と3割以上を占めています。前回の調査(36.2%)と比べ、月に数日以上の定期的な学習活動を行う人の割合はやや増加しています。



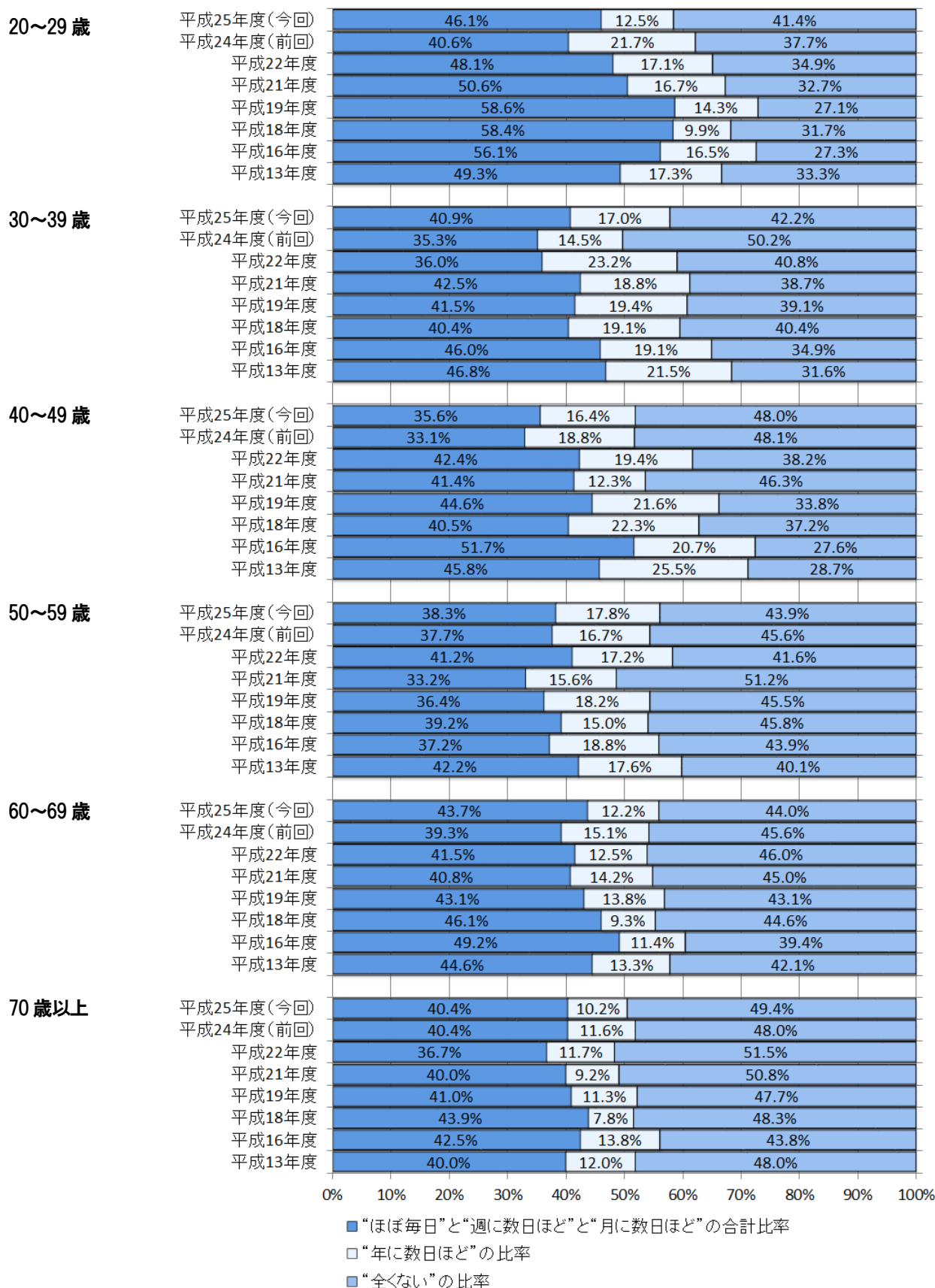
性別でみると、前回調査と同様に女性よりも男性の方が定期的に学習活動をしている人の割合が高くなっています。女性では“月に数日以上自主的に学習活動を行う人”が34.3%から39.2%と4.9ポイント増えています。

### 【学習活動×性別】



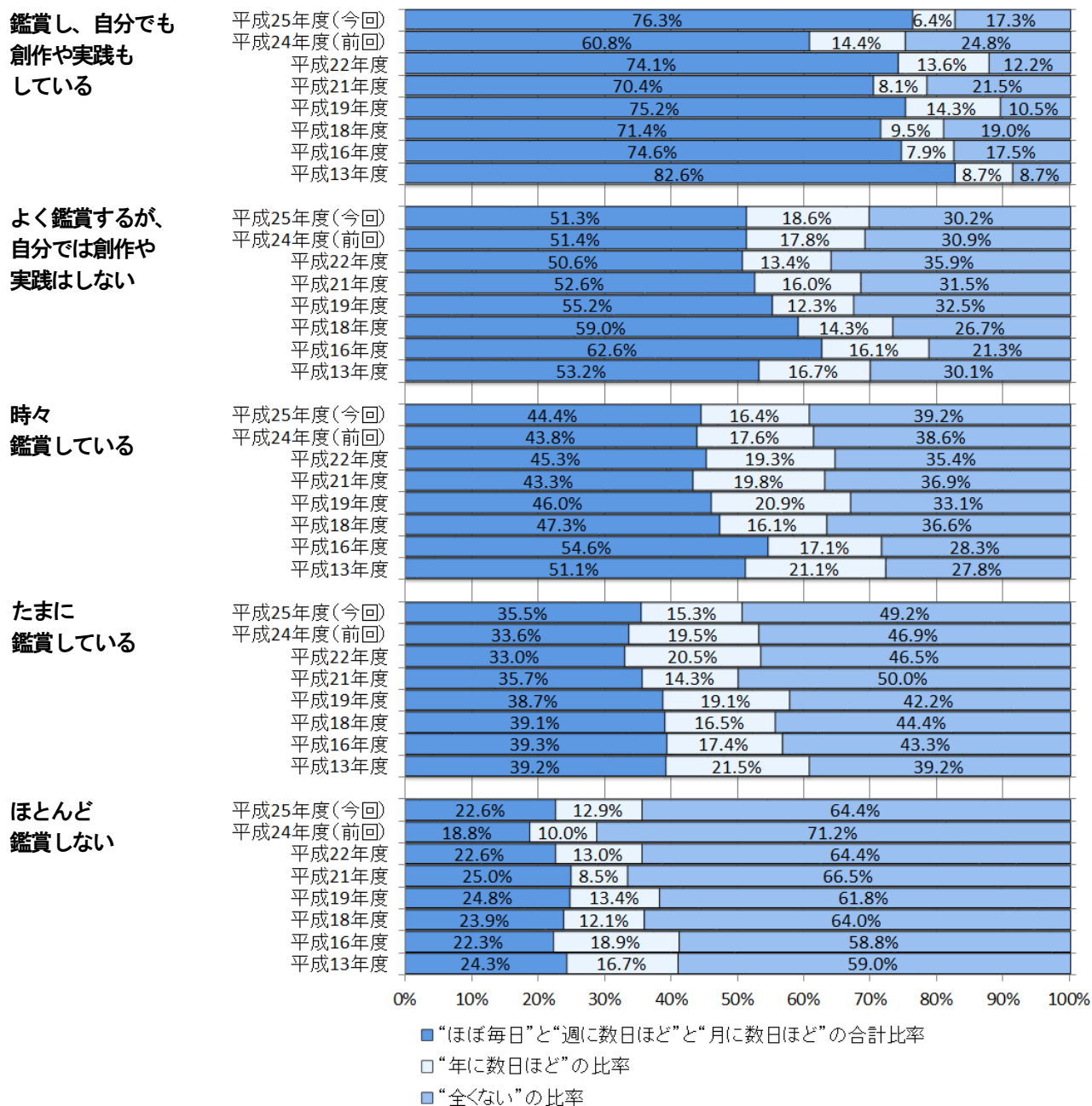
年齢別にみると、定期的に学習活動を行っている人は20歳代で46.1%と最も高くなっています。  
 前回調査に比べ、70歳以上以外の年代で定期的に学習活動を行っている人は増加しています。特に30歳代では35.3%から40.9%と5.6ポイント増えています。

### 【学習活動×年齢】



芸術文化活動別にみると、芸術文化活動を行っている人の方が定期的に学習活動をしている人の割合が高くなっています。前回調査に比べ、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”人で定期的に学習活動をしている人の割合が60.8%から76.3%と15.5ポイント増加しています。

### 【学習活動×芸術文化の実施状況】



## 指標

学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合

### (1) 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・態度(認知)」

Q8 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている     | 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている |
| 2 自分自身の向上に活かされている   | 6 その他( )                  |
| 3 家庭や家族に活かされている     | 7 活かされていない                |
| 4 地域活動や社会活動に活かされている | 8 学習活動をしたことがない            |

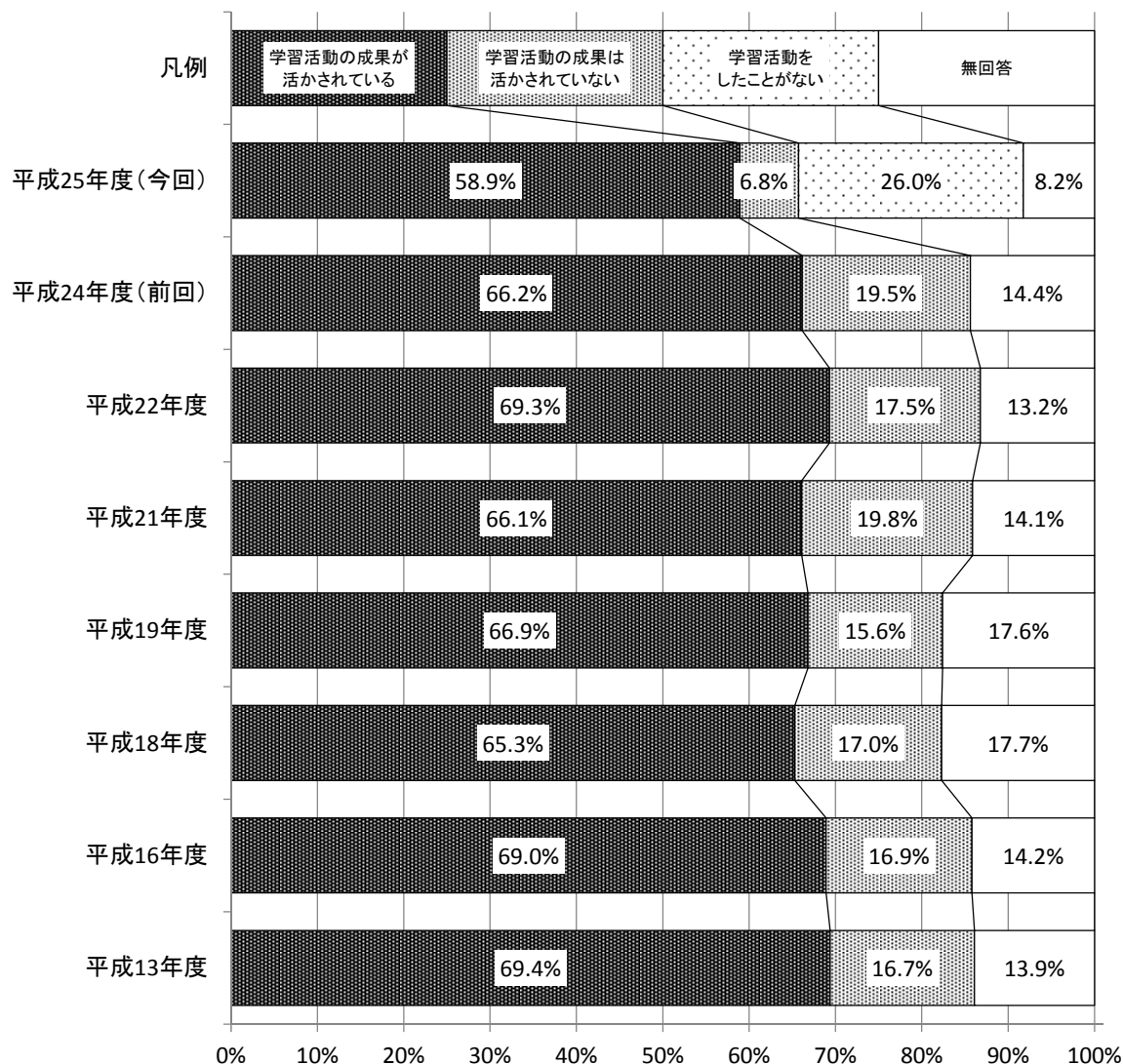
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
成果が活かされている	69.4%	69.0%	65.3%	66.9%	66.1%	69.3%	66.2%	58.9%

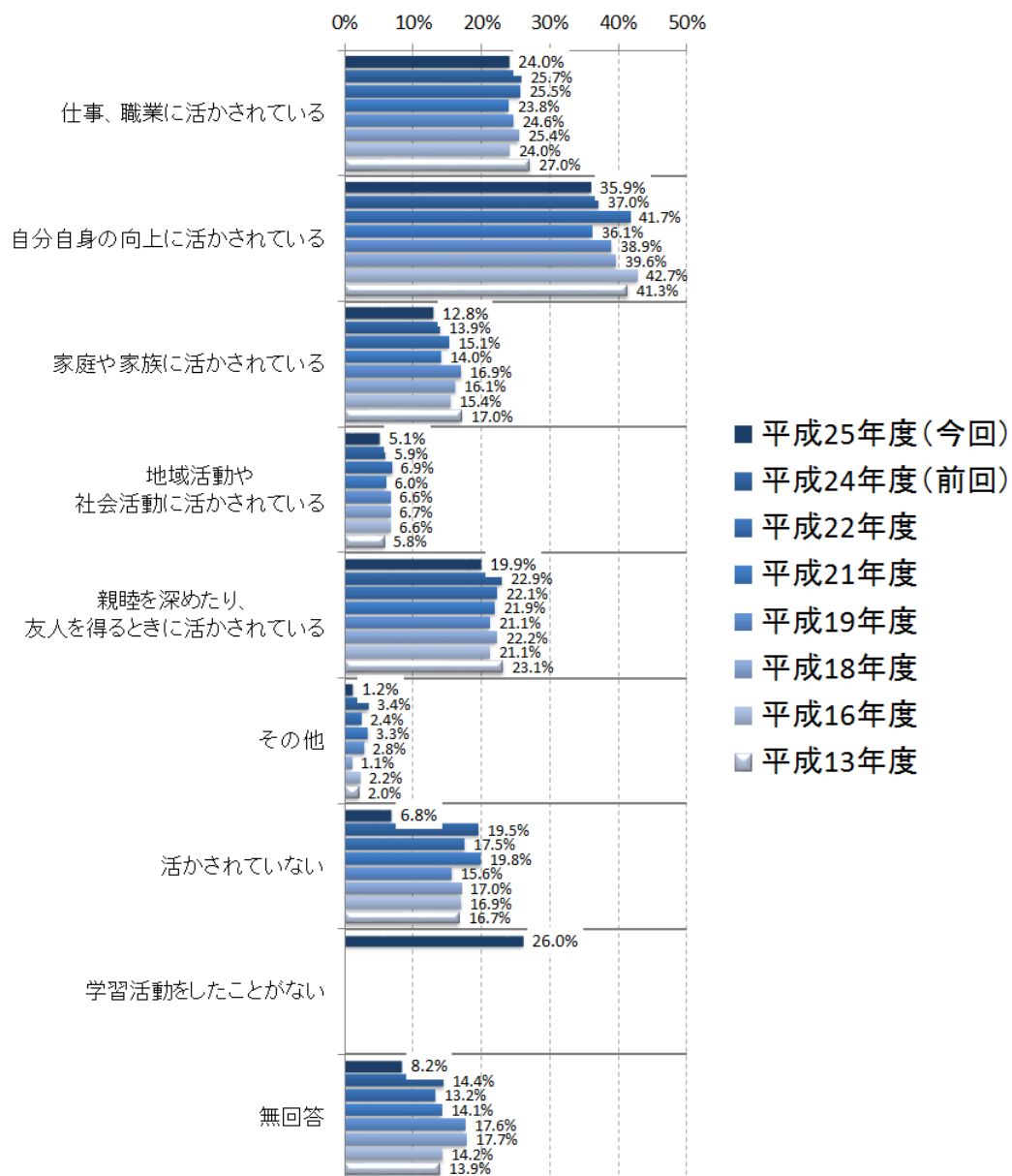
## (4) 指標の分析

### ☆学習活動の成果を活かす人の割合は、やや減少。

自主的に取り組んだ学習活動の成果が何らかの形で活かされているかどうかについて聞いたところ 58.9%が“学習活動の成果が活かされている”と回答しており、前回調査よりも回答の割合がやや減少しています。

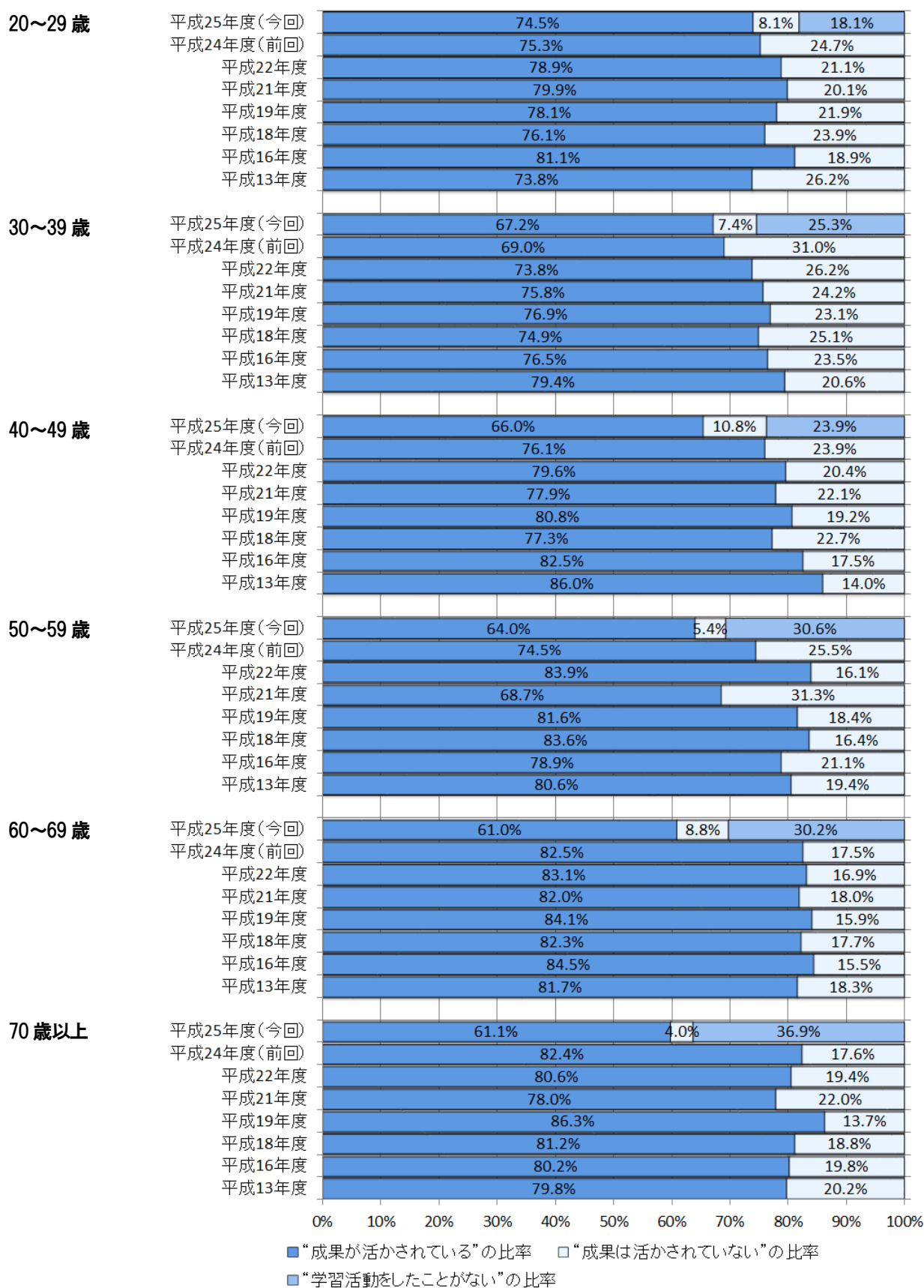


自主的に取り組んだ学習活動が活かされていることとしては、“自分自身の向上に活かされている”(35.9%)が最も多くなっていますが、前回調査と比べて回答の割合が低くなっています。



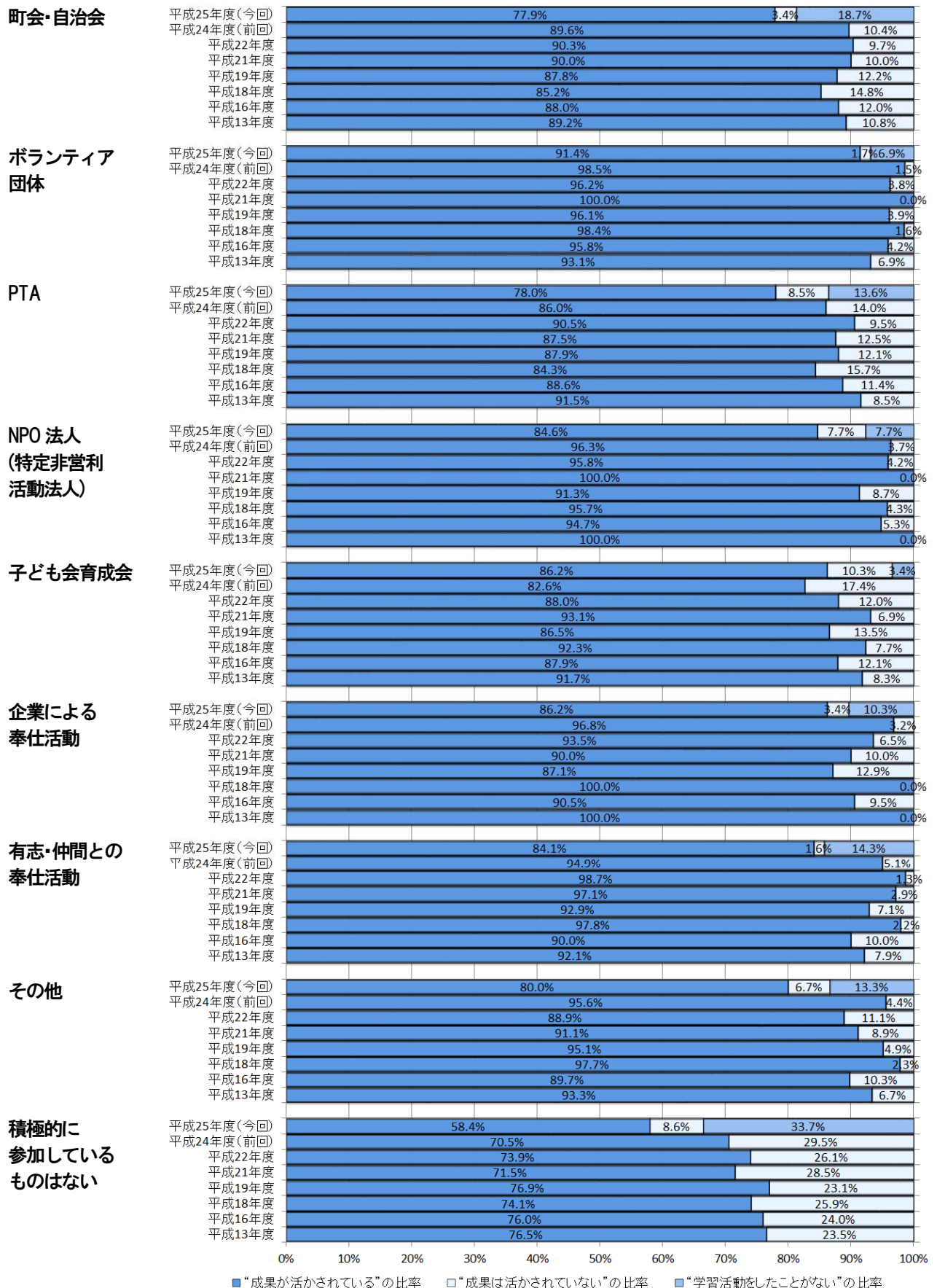
年齢別にみると、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると感じている人は、全年代で減少しています。

### 【学習活動の成果×年齢】



地域活動への参加別にみると、前回調査と同様に何らかの地域活動に参加している人の方が、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると感じている割合が高くなっています。

### 【学習活動の成果×地域活動への参加】





## 指標

スポーツを行なっている市民の割合

### (1) 指標の説明

スポーツをすることで、身体・精神の両面に良好な影響を与え、ストレスの多い現代社会において人生をより豊かにします。そこで、スポーツの振興度合を把握するため、スポーツを行なっている市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q12 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。(1つに○)

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた      | 4 以前も、現在もしていない      |

### (3) 指標の現状

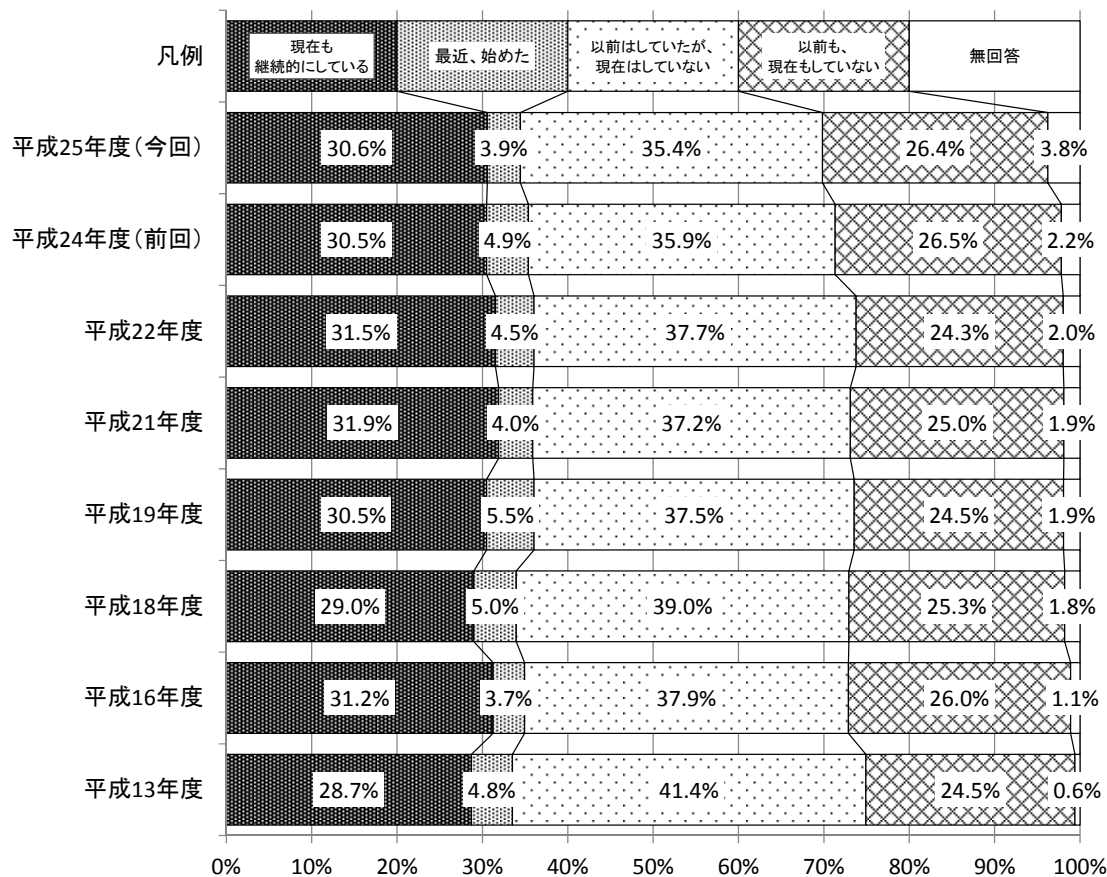
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
現在も継続的にしている	28.7%	31.2%	29.0%	30.5%	31.9%	31.5%	30.5%	30.6%
最近、始めた	4.8%	3.7%	5.0%	5.5%	4.0%	4.5%	4.9%	3.9%
計	33.5%	34.9%	34.0%	36.0%	35.9%	36.1%	35.4%	34.4%

## (4) 指標の分析

### ☆日頃、運動・スポーツをしている人は34.4%

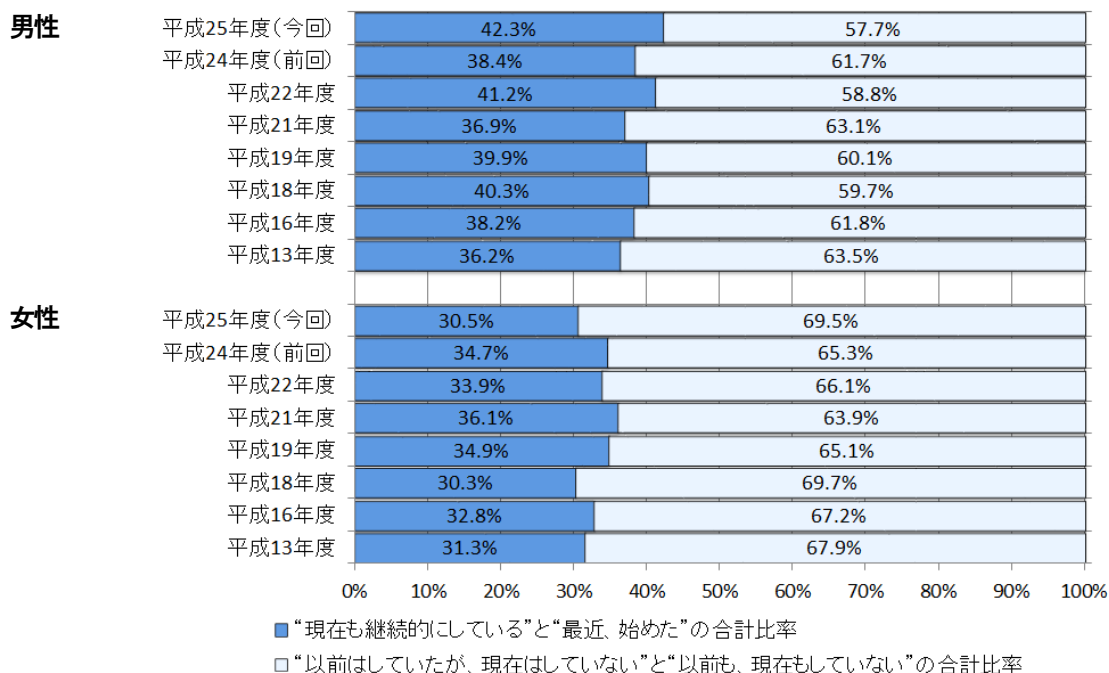
日頃の運動・スポーツの状況についてみると、“現在も継続的にしている”(30.6%)、“最近、始めた”(3.9%)という運動・スポーツをしている人の割合の合計は34.4%となっています。

運動・スポーツをしている人の割合は、前回調査に比べわずかに減少しています。



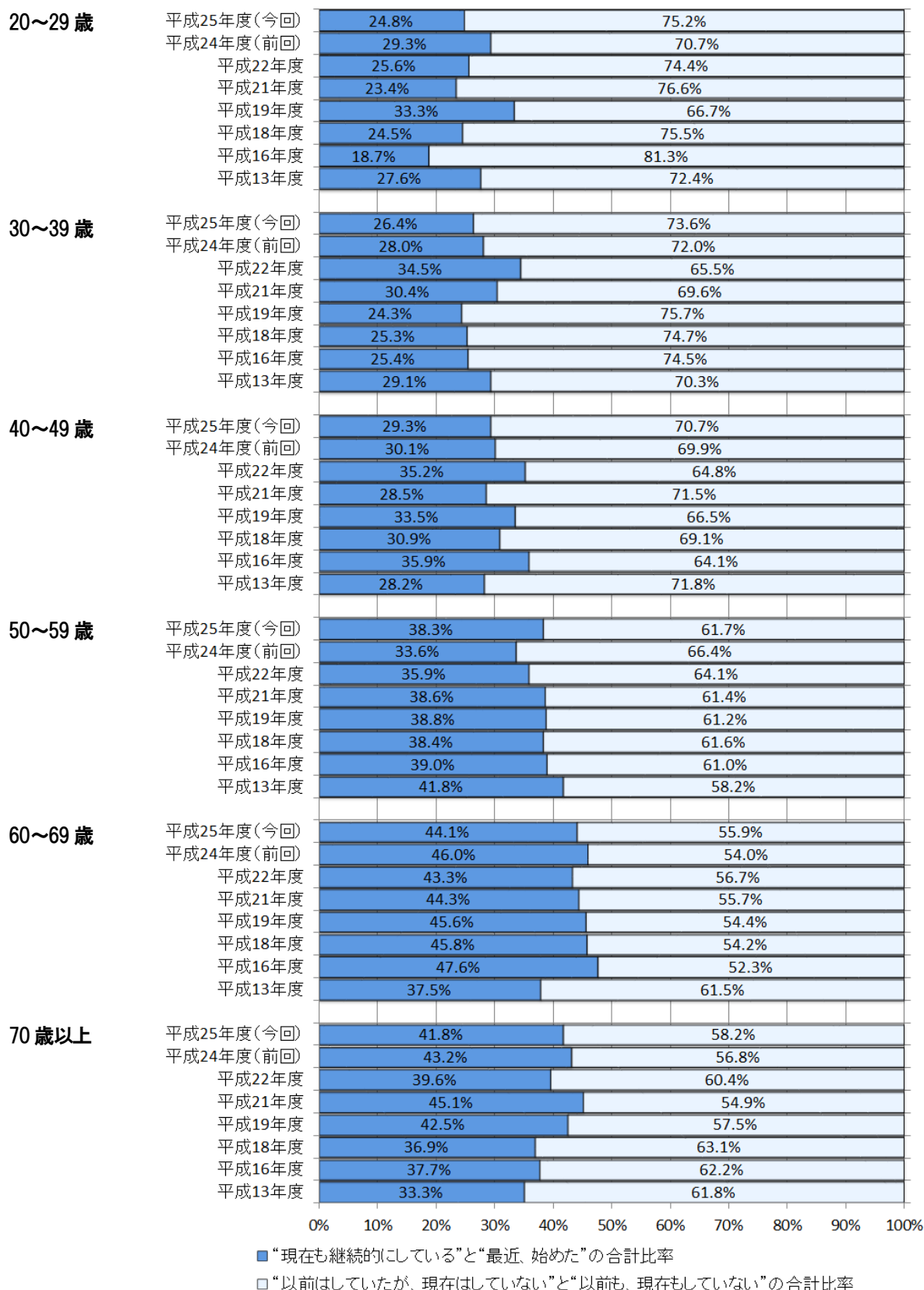
性別でみると、前回調査と同様に女性より男性の方がスポーツ活動をしている割合が高くなっています。

### 【スポーツ活動×性別】



年齢別にみると、40歳代、50歳代では、スポーツ活動を行っている人が3割前後であり、60歳代、70歳以上では4割を超えています。前回調査と比べ50歳代を除く全年代で、スポーツ活動を行っている人の割合は減少しています。

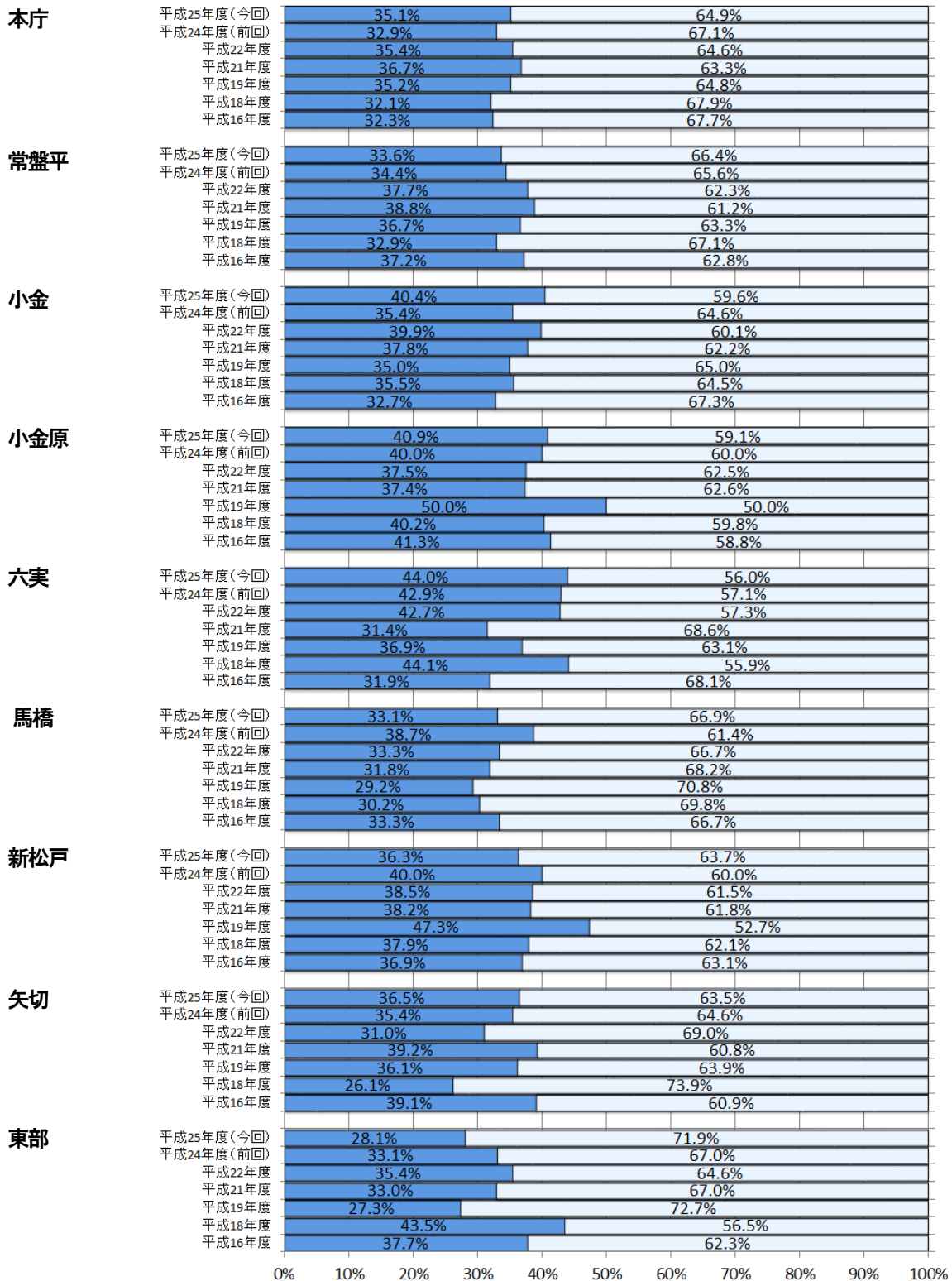
### 【スポーツ活動×年齢】



地区別にみると、スポーツ活動を行っている人は、六実地区、小金原地区、小金地区で4割以上となっています。

小金地区では前回調査に比べ、スポーツ活動を行っている人は35.4%から40.4%と5.0ポイント増えています。

### 【スポーツ活動×地区】



■ “現在も継続的に行っている”と”最近、始めた”の合計比率  
 □ “以前はしていたが、現在はしていない”と”以前も、現在もしていない”の合計比率

## 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

### 第3項 国際的な広い視野と平和を愛する心が育まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

めざしたい将来像：

平和を大切にし、松戸を愛する人を増やすため、日本人も外国人も皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、誰もが誇りのもてる”ふるさと松戸”を実現します。

#### 指標

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度

#### (1) 指標の説明

松戸の歴史、文化身近に感じ、満足している人の割合を把握するため、史跡や神社、仏閣など歴史など・伝統文化遺産の満足度を指標にします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q18-ス あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6

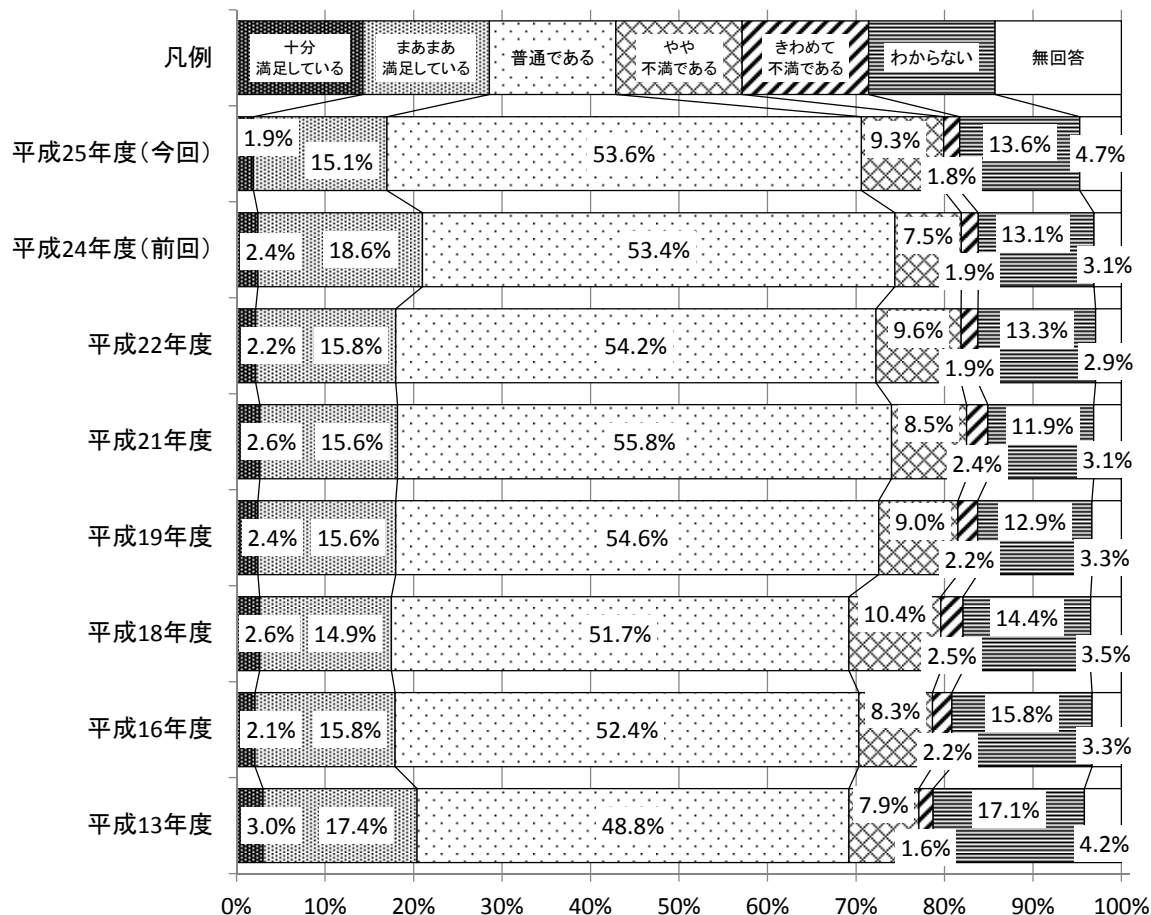
#### (3) 指標の現状

	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度
十分満足している	3.0%	2.1%	2.6%	2.4%	2.6%	2.2%	2.4%	1.9%
まあまあ満足している	17.4%	15.8%	14.9%	15.6%	15.6%	15.8%	18.6%	15.1%
計	20.4%	17.9%	17.5%	18.0%	18.2%	18.0%	21.0%	17.0%

## (4) 指標の分析

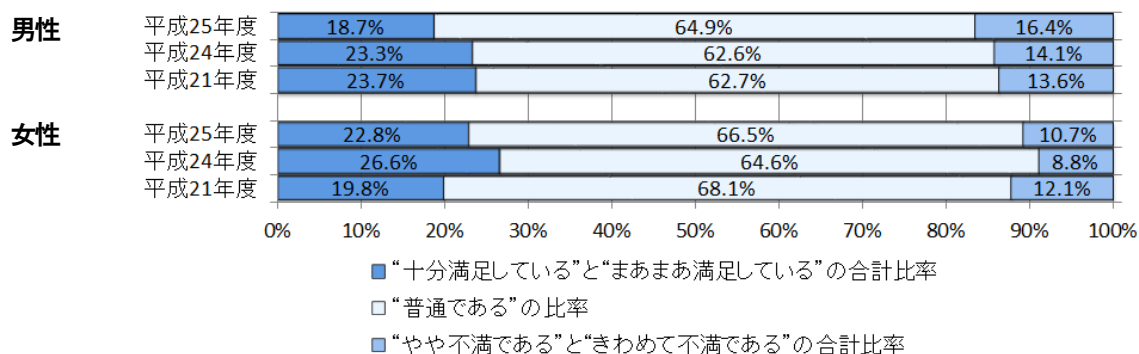
### ☆ 史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度は2割未満

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産に満足しているという人は17.0%で前回調査に比べ4.0ポイント低くなっています。



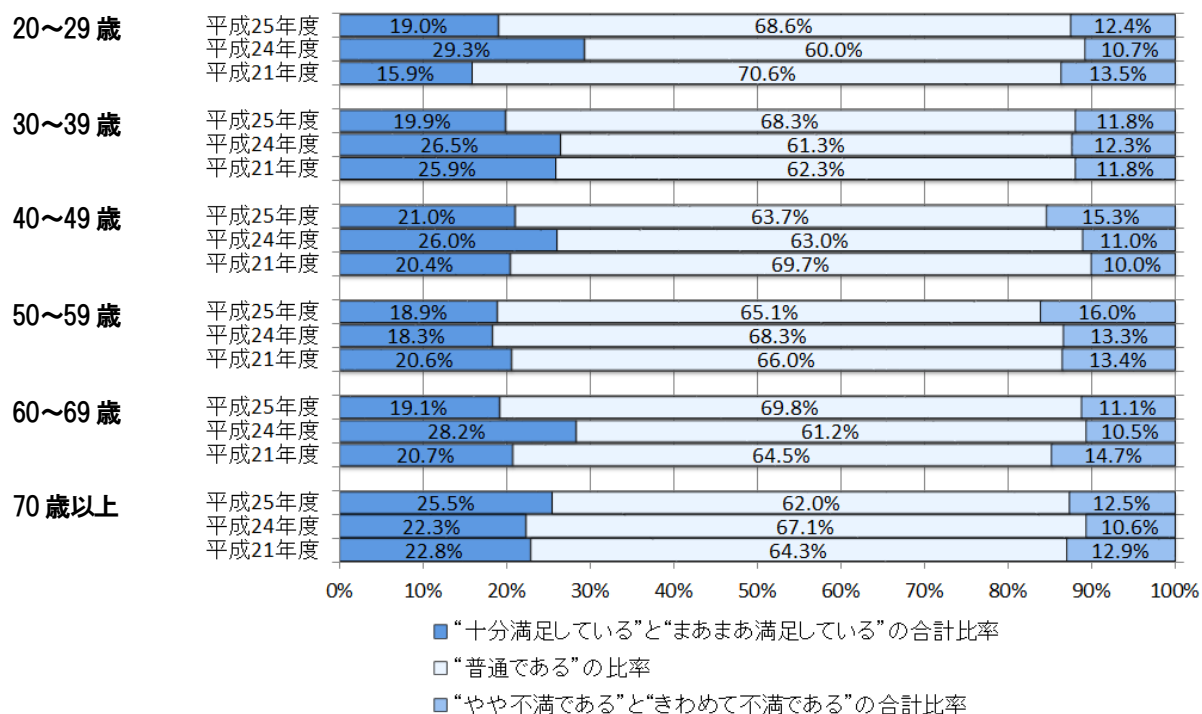
性別で見ると、平成24年度調査に比べ満足している人の割合が、男性は23.3%から18.7%と4.6ポイント低くなっています。

#### 【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×性別】



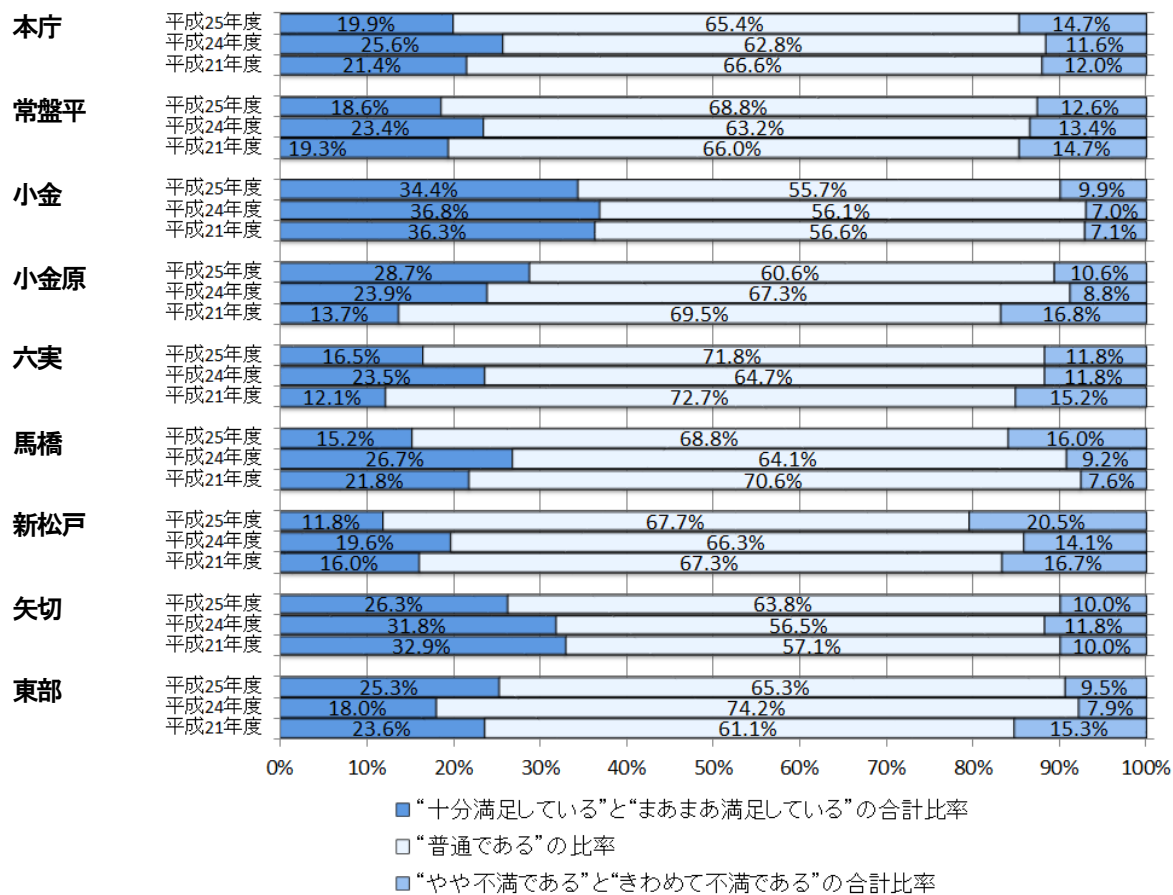
年齢別にみると、70歳以上と40歳代を除く年代で満足している人の割合は約2割弱となっています。平成24年度調査に比べ50歳代と70歳以上を除く年代で、満足している人の割合は5ポイントから10ポイント程度減少しています。

### 【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×年齢】



地区別にみると、平成24年度調査に比べ、東部地区で7.3ポイント、小金原地区で4.8ポイント、満足している人の割合が増えています。小金地区では、前回調査と同様に満足している人の割合が34.4%と他の地区に比べ高くなっています。

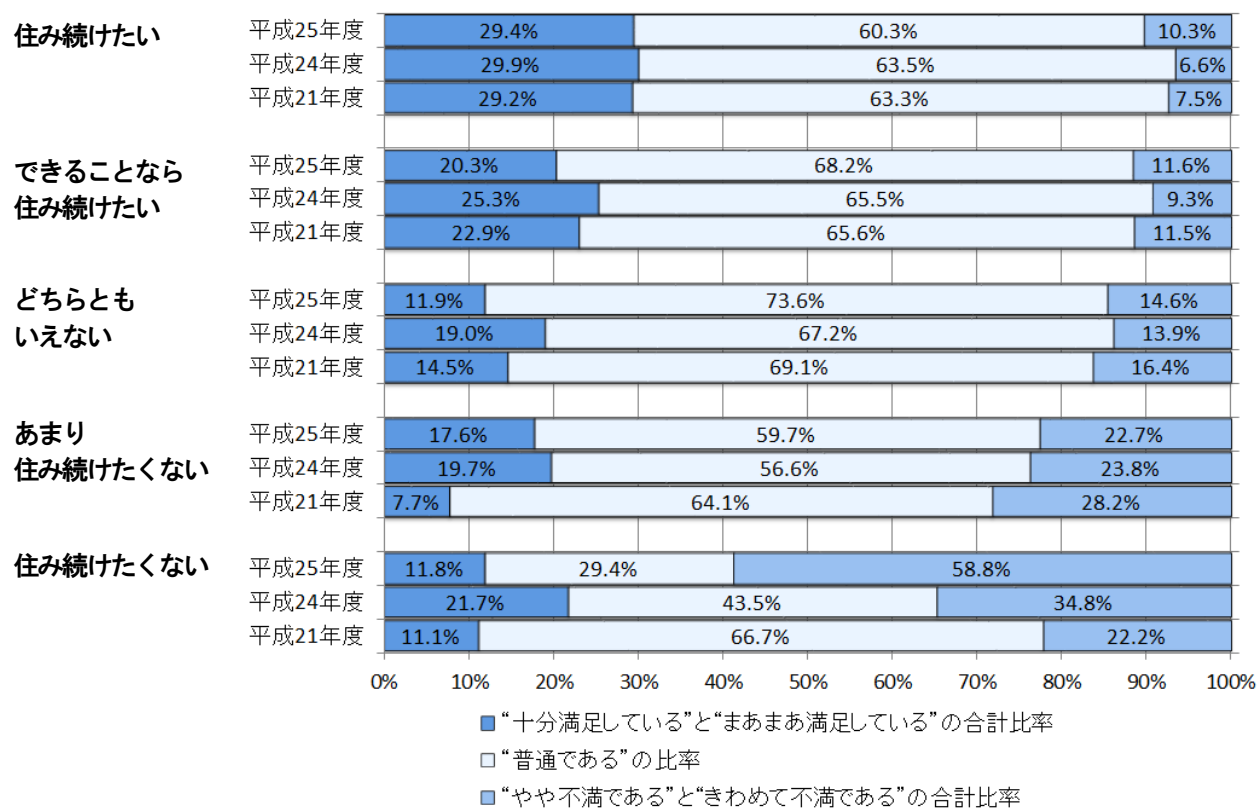
### 【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×地区】





定住意向別にみると、定住意向の高い人の方が低い人より満足している割合が高くなっています。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×定住意向】



## 指標

文化・芸術に親しむ市民の割合

### (1) 指標の説明

市民が親しんだり活動したりしている文化や芸術には様々なものがありますが、市民の自主的活動や自ら創造的な活動をする市民が増えていくことを目指します。そこで文化・芸術に親しむ市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により創作や実践と鑑賞を区分して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q13 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている    | 3 時々鑑賞している  |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 4 たまに鑑賞している |
|                         | 5 ほとんど鑑賞しない |

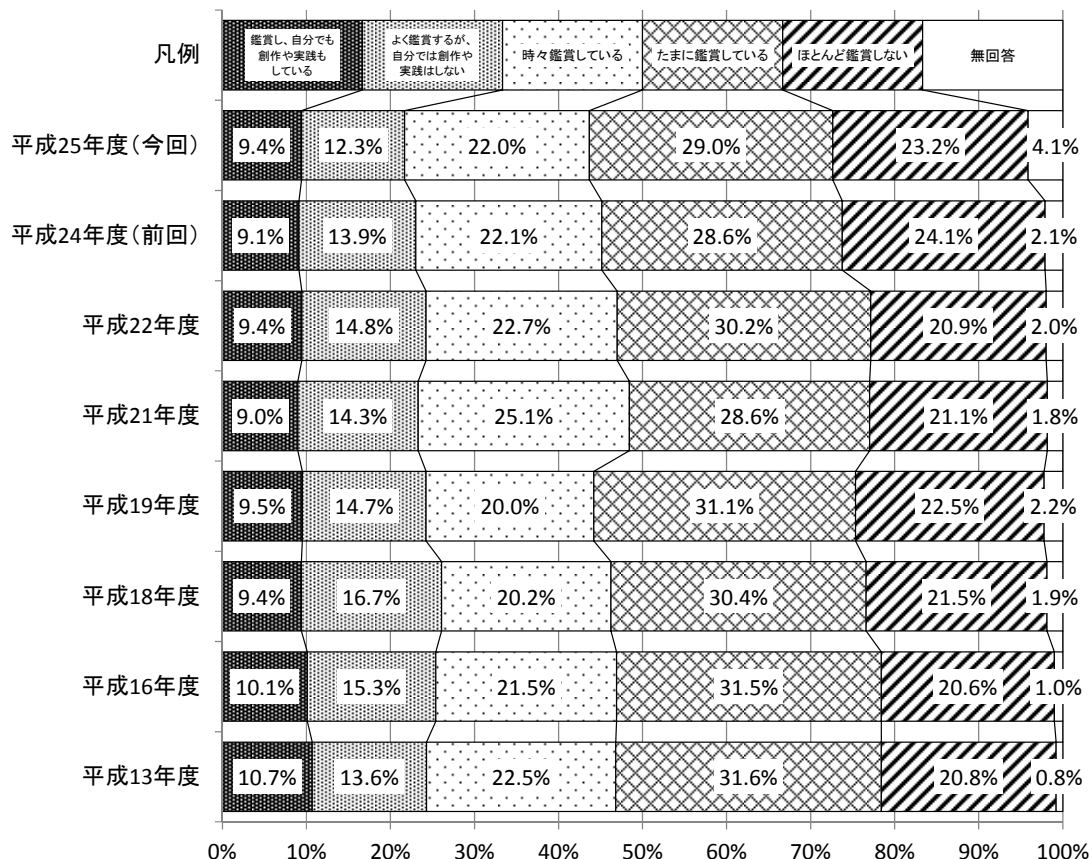
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	10.7%	10.1%	9.4%	9.5%	9.0%	9.4%	9.1%	9.4%
よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	13.6%	15.3%	16.7%	14.7%	14.3%	14.8%	13.9%	12.3%
時々鑑賞している	22.5%	21.5%	20.2%	20.0%	25.1%	22.7%	22.1%	22.0%
計	46.8%	46.9%	46.2%	44.2%	48.4%	47.0%	45.1%	43.7%

## (4) 指標の分析

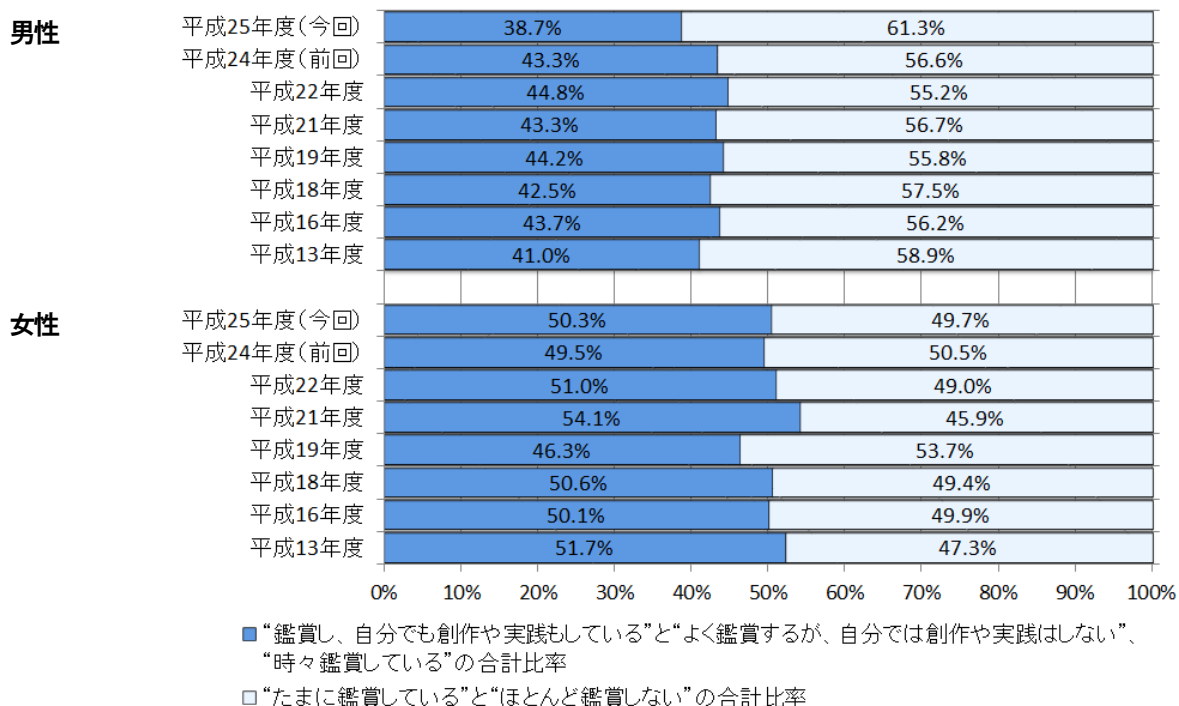
### ☆日頃、芸術・文化に親しむ人の割合は4割台でほぼ一定。

日頃、芸術・文化に親しむ人の割合は、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”(9.4%)、“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”(12.3%)、“時々鑑賞している”(22.0%)をあわせた割合は 43.7%と、前回調査の45.1%に比べわずかに減少しています。



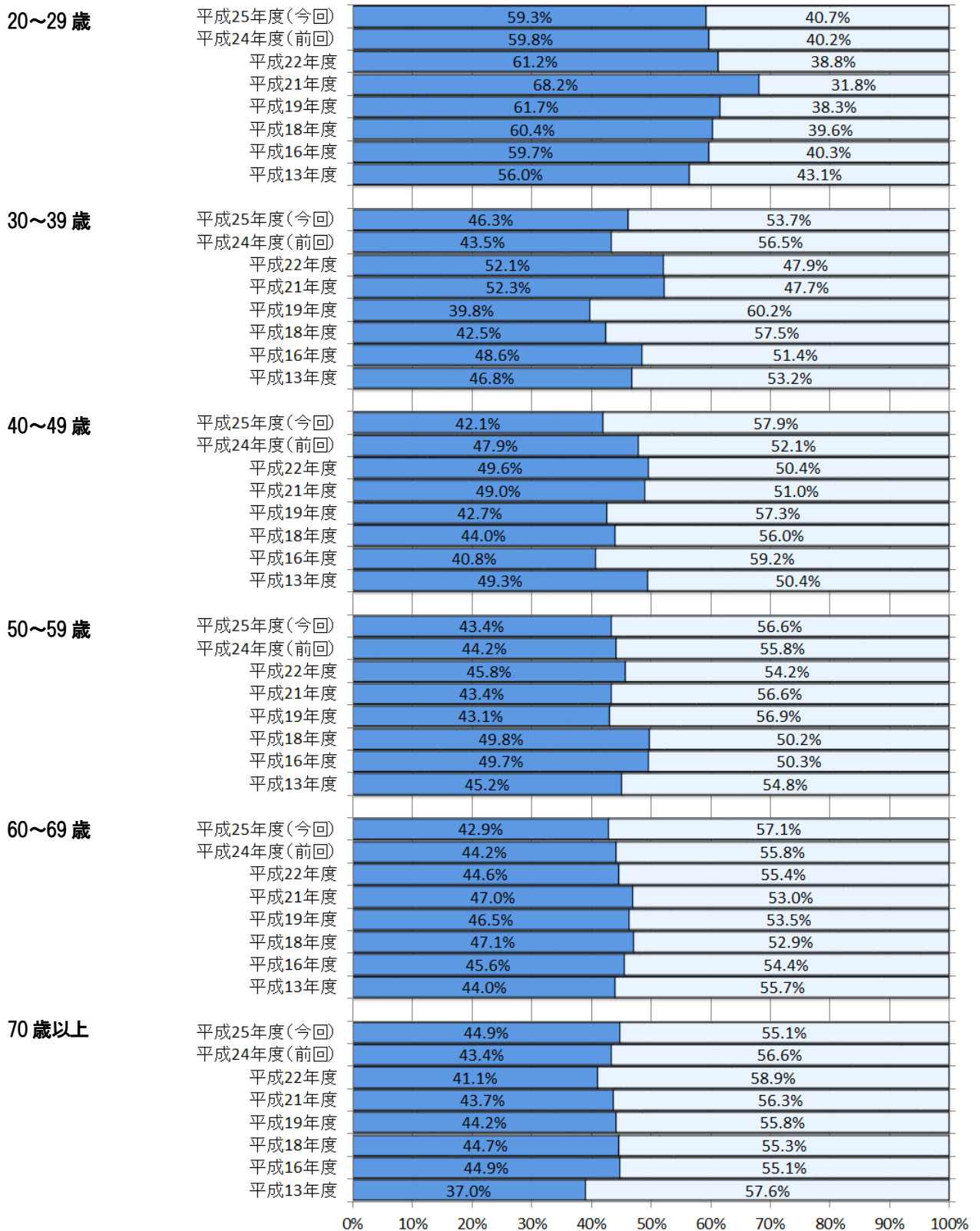
性別にみると、男性よりも女性の方が“鑑賞している”人の割合が高く、前回調査と同様の傾向となっています。

### 【文化・芸術活動×性別】



年齢別にみると、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”と“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”、“時々鑑賞している”を合わせた文化・芸術活動に積極的な人は、20歳代で59.3%と、他の年代に比べ割合が高くなっています。前回調査と比べ40歳代で47.9%から42.1%と5.8ポイント減少しています。

### 【文化・芸術活動×年齢】



■ “鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”と“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”、“時々鑑賞している”の合計比率  
□ “たまに鑑賞している”と“ほとんど鑑賞しない”の合計比率

## 指標

外国籍市民と交流している人の割合

### (1) 指標の説明

外国籍市民と交流する人達が増えることにより、日常生活の中で様々な不安やトラブルが減少すると考えられます。そこで、外国籍市民と交流している人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q14 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。(1つに○)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 大変よくある | 3 ときどきある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない  |          |

### (3) 指標の現状

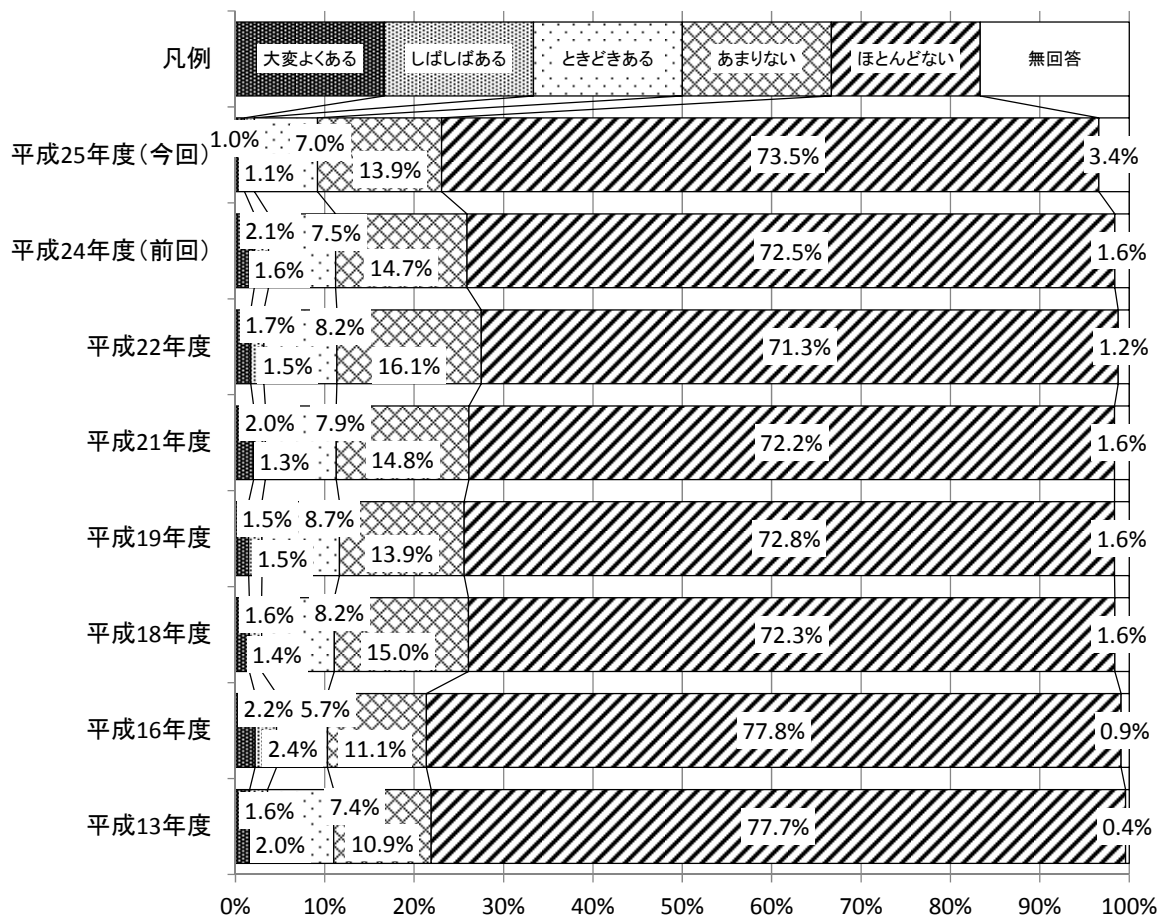
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
大変よくある	1.6%	2.2%	1.6%	1.5%	2.0%	1.7%	2.1%	1.0%
しばしばある	2.0%	2.4%	1.4%	1.5%	1.3%	1.5%	1.6%	1.1%
計	3.6%	4.6%	2.9%	3.0%	3.3%	3.2%	3.7%	2.1%

## (4) 指標の分析

### ☆外国籍市民との交流機会があるという回答は、前回調査に比べ減っています。

外国籍市民との交流について“大変よくある”(1.0%)、“しばしばある”(1.1%)という頻繁に交流を持っている人は2.1%で、前回調査に比べ減っています。

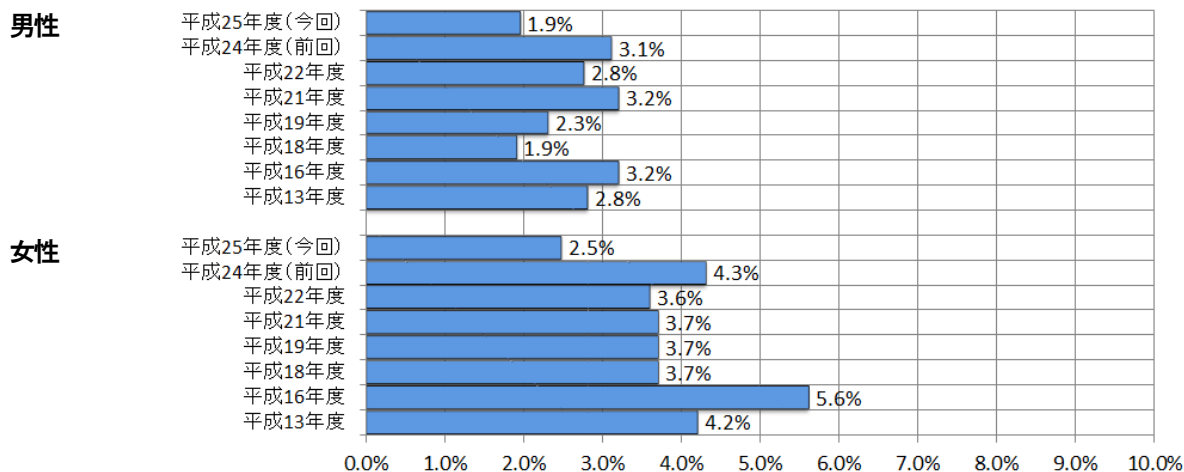
逆に交流を持たない人は“ほとんどない”(73.5%)と“あまりない”(13.9%)をあわせると、9割近くとなっています。前回調査と同様に約9割の人は外国籍市民との交流機会がないものと思われます。



性別でみると、男性よりも女性の方が外国籍市民との交流がある人の割合が高くなっています。

### 【外国籍市民との交流×性別】

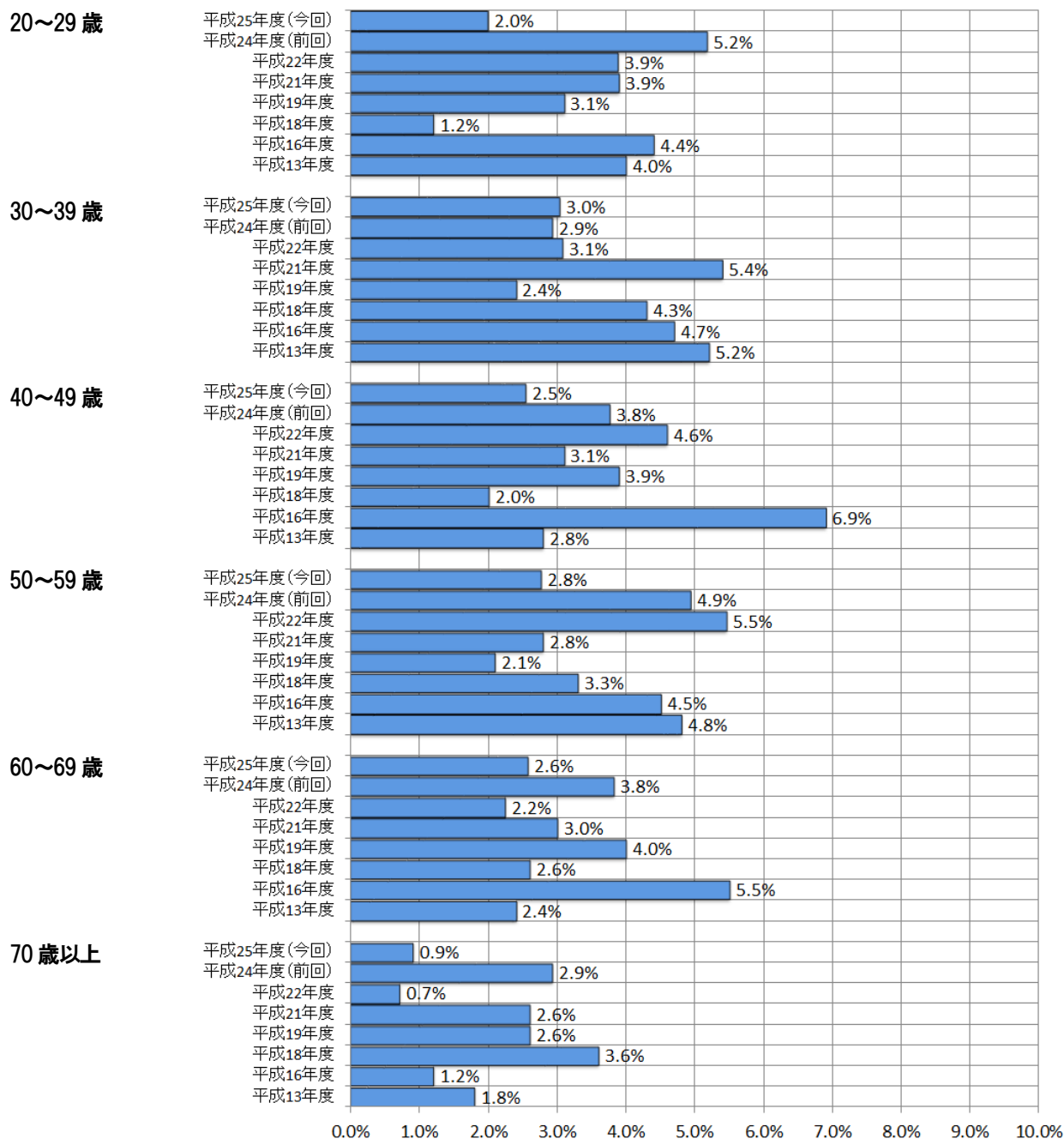
〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



年齢別にみると、外国籍市民との交流があるという人の割合は30歳代が最も高く3.0%となっています。

### 【外国籍市民との交流×年齢】

〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第1項 災害に対する不安を減らすようにします

めざしたい将来像：

市民一人ひとりの防災意識を高め、自助・共助・公助の災害発生時の対応体制を確立し、災害に強く命を大切に  
する社会を実現します。

#### 指標

災害に対して自ら対策を講じている人の割合

#### (1) 指標の説明

ひとたび大地震が起これば建物の倒壊、火災、ライフライン等への多大な被害が発生し、人的被害が拡大する危険が潜んでいます。これらの被害を最小限に抑えるためには、行政による防災体制の確立を図るとともに、地域住民の防火防災意識の高揚や自主的な訓練など、日ごろからの備えが極めて重要です。そこで、災害に対して自ら対策を講じている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q15 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(あてはまる番号全てに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置      | 6 身内との連絡方法の確立  |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止   | 8 防災訓練などへの参加   |
| 4 水や食糧の備蓄     | 9 その他( )       |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない  |

#### (3) 指標の現状

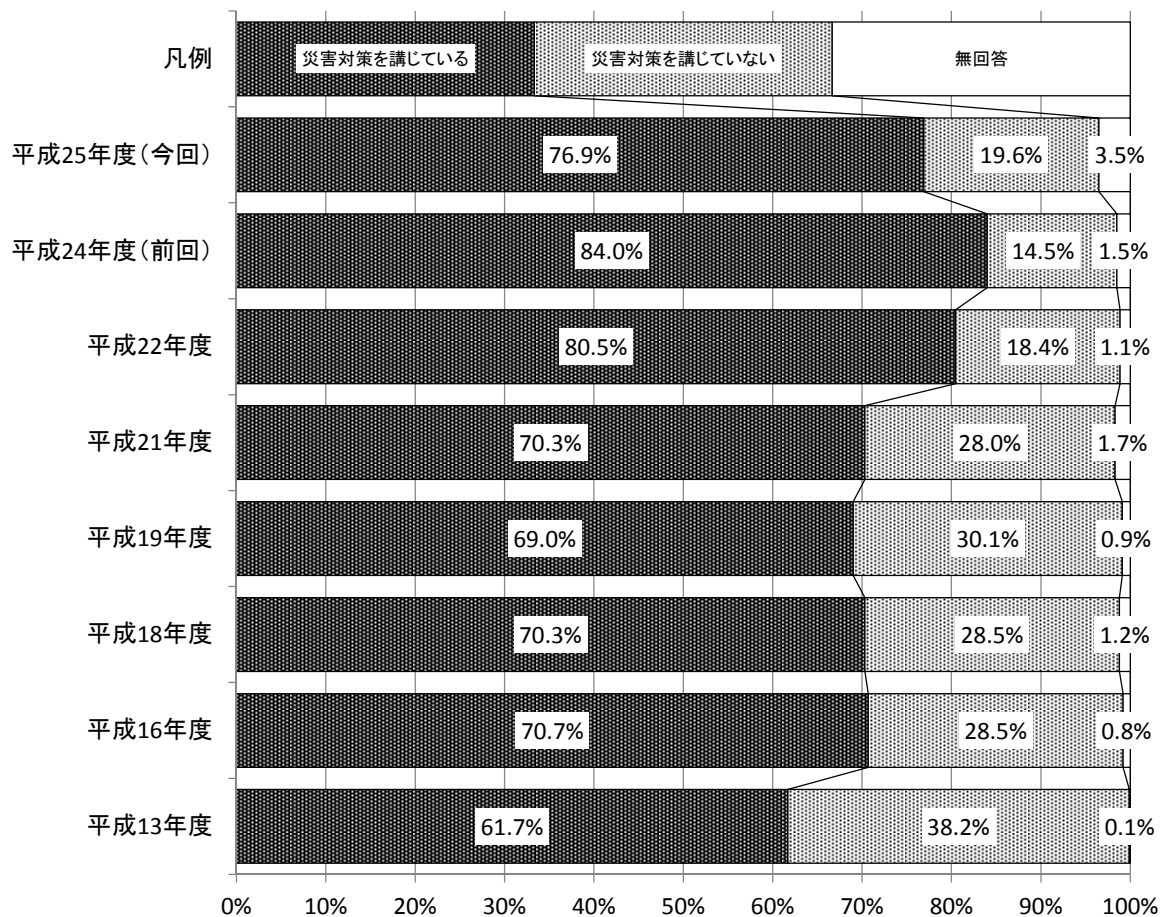
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
災害対策を講じている	61.7%	70.7%	70.3%	69.0%	70.3%	80.5%	84.0%	76.9%



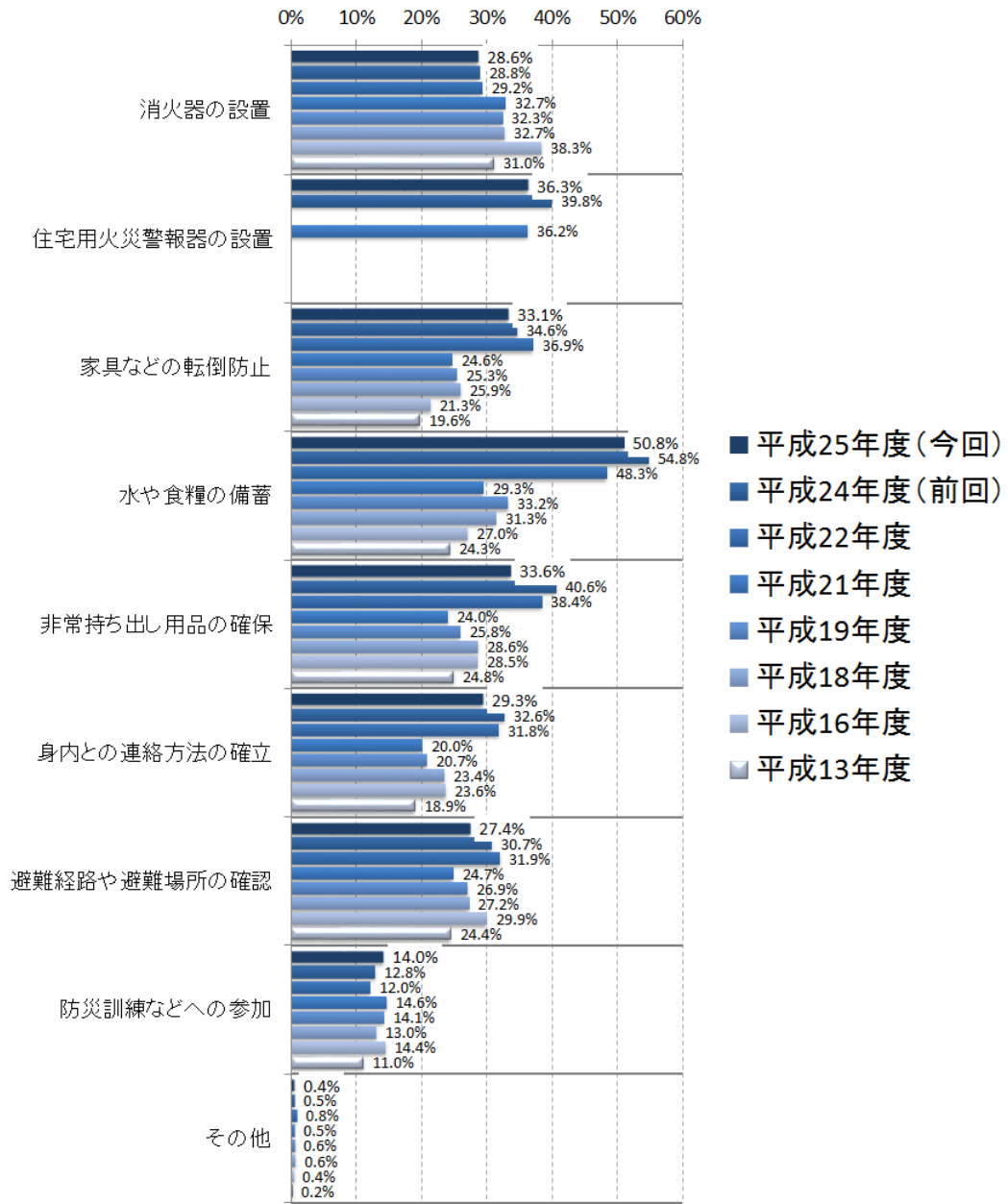
## (4) 指標の分析

### ☆防災の準備をしている人は7割を超えています。

災害に対して何らかの対策を講じている人は 76.9%と、7割を超えていますが、前回調査より 7.1 ポイント減少しています。

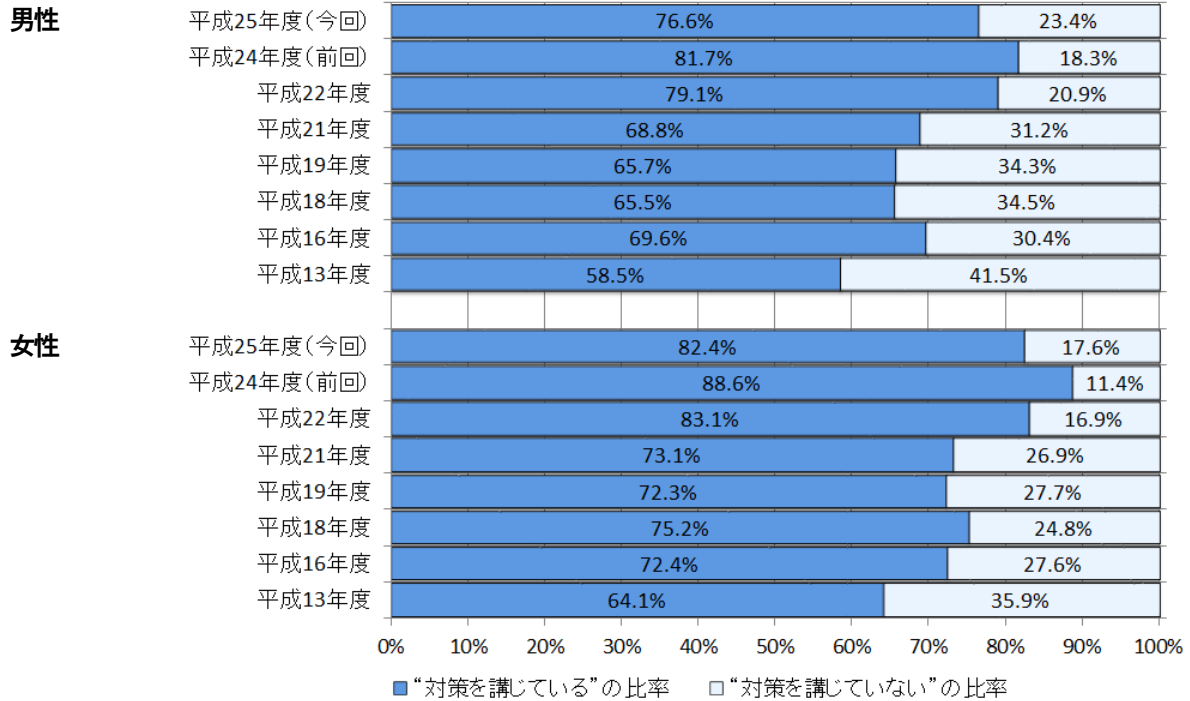


日頃、防災のために準備していることとしては、“水や食糧の備蓄”(50.8%)が半数以上を占めて最も多く、次いで“住宅用火災警報器の設置”(36.3%)、“非常持ち出し用品の確保”(33.6%)、“家具などの転倒防止”(33.1%)などへの回答が多くなっています。



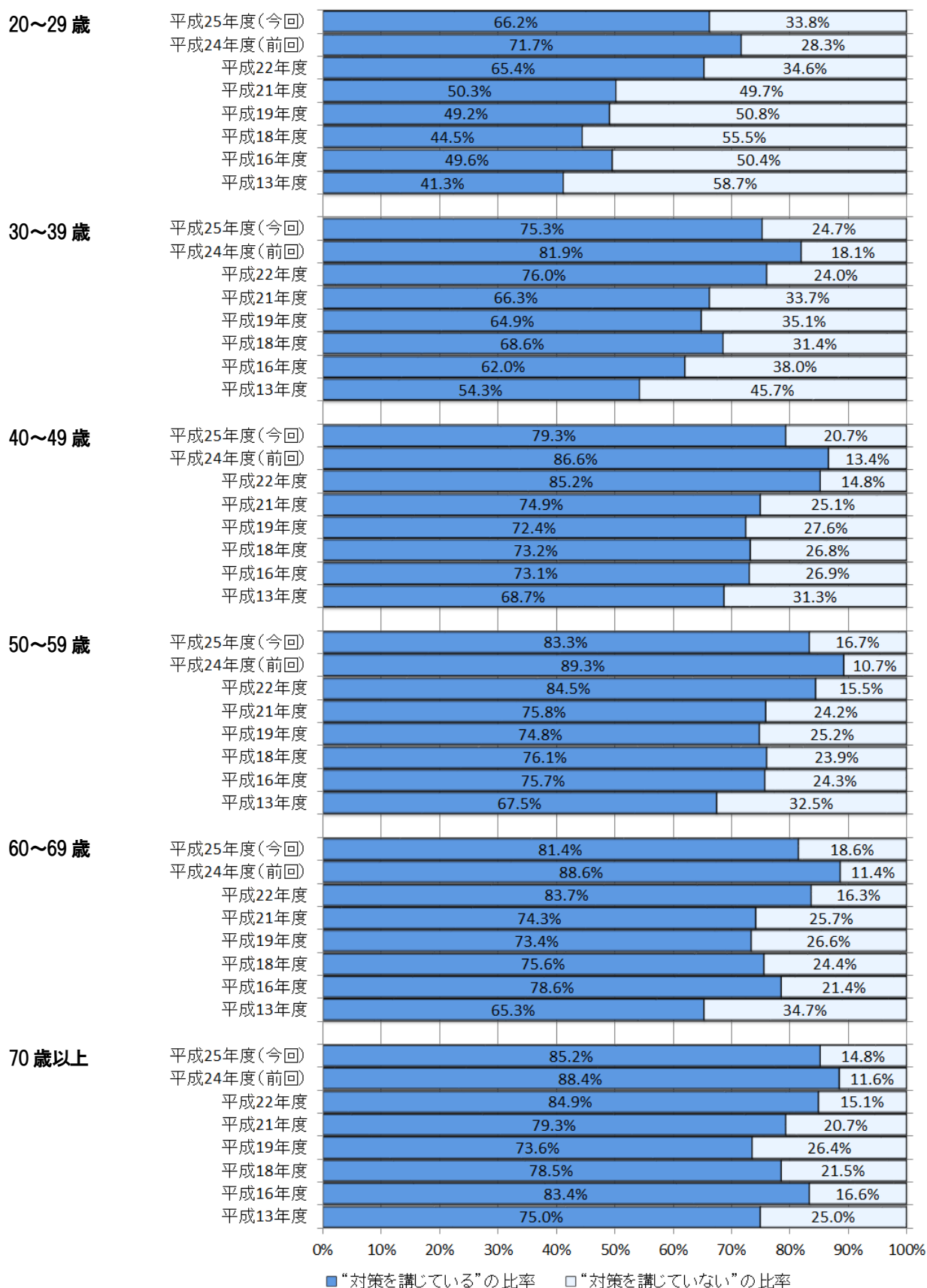
性別で見ると、男性よりも女性の方が災害に対して何らかの準備をしている割合が高くなっています。前回調査に比べ、男性は81.7%から76.6%と5.1ポイント、女性は88.6%から82.4%と6.2ポイント減ったものの、男女とも7割以上の人が災害に対して何らかの準備をしていると回答しています。

**【防災意識×性別】**



年齢別にみると、70歳以上で災害に対して何らかの準備をしている人の割合が最も高く85.2%となっています。50歳代以上の年代で8割以上の人が災害に対して何らかの準備をしていると回答しています。

### 【防災意識×年齢】



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第5項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります

めざしたい将来像：

犯罪や事故、消費者トラブルのない安全・安心のまちづくりに向けて、市民一人ひとりの心がけと地域の見守り等を実施し、お互いに助け合える社会を実現します。

#### 指標

消費者トラブルに巻き込まれた人の割合

#### (1) 指標の説明

自立した消費行動をとれるように支援するため、消費者トラブルに巻き込まれた人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いています。「個人・行動」

Q16 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中からトラブルや被害にあったことをお答え下さい。(あてはまる番号全てに○)

- 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 5 その他（ ）
- 6 トラブルや被害にあっていない

#### (3) 指標の現状

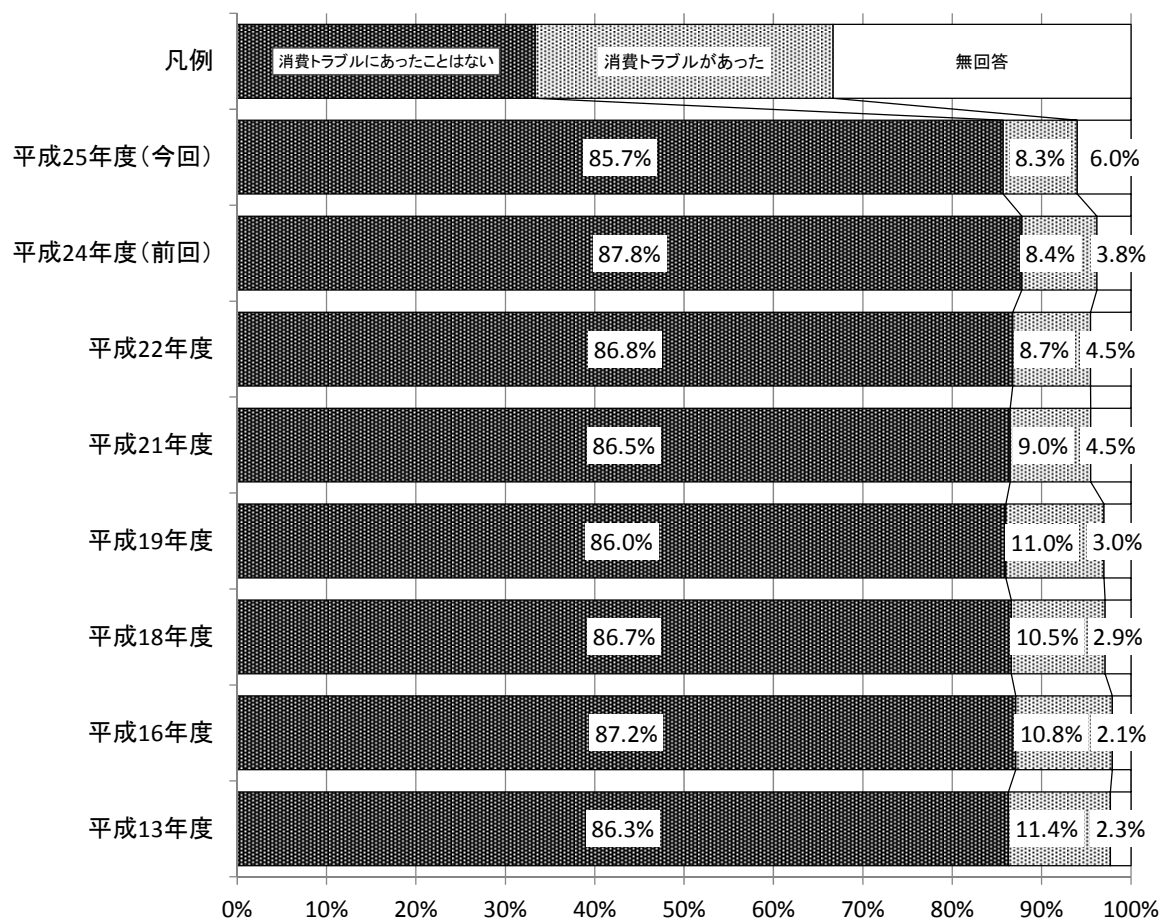
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
消費トラブルや被害に巻き込まれた	11.4%	10.8%	10.5%	11.0%	9.0%	8.7%	8.4%	8.3%

※減少した方がよい指標です

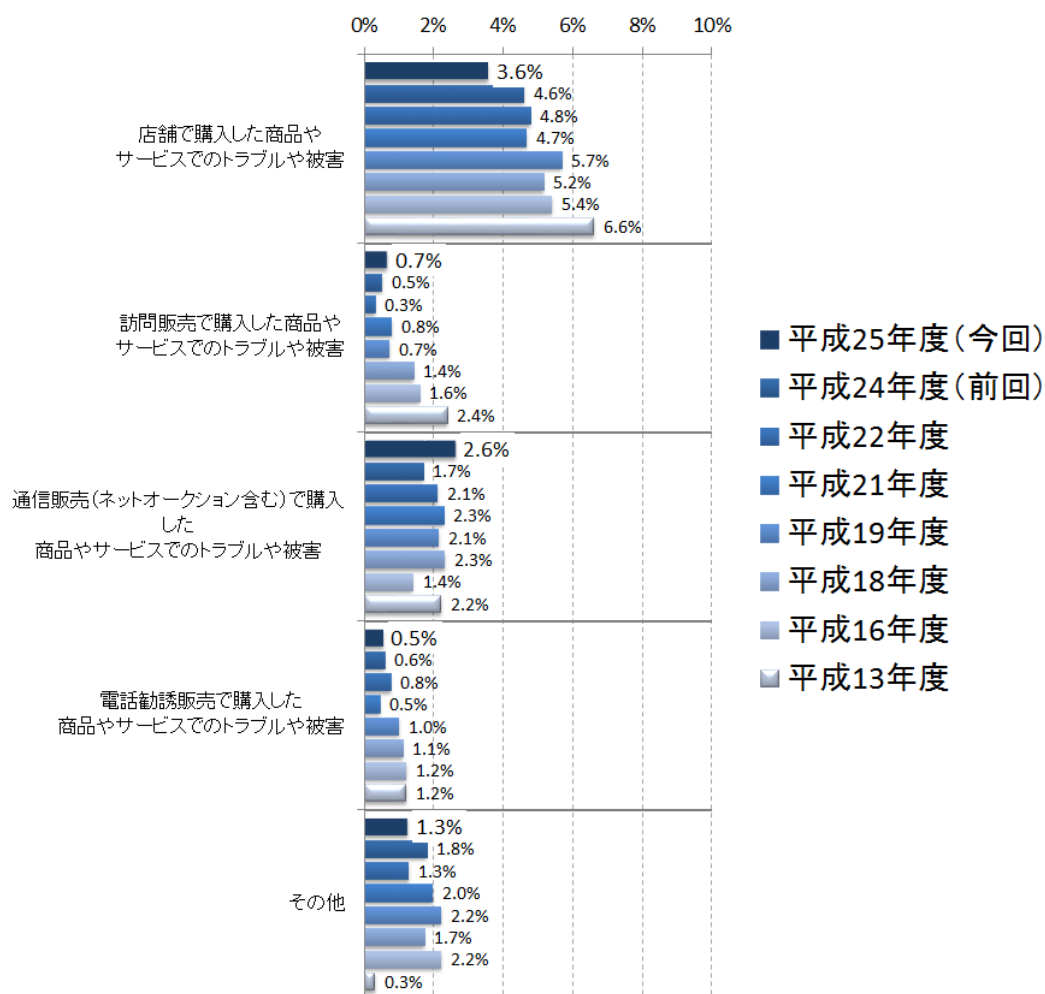
#### (4) 指標の分析

##### ☆消費者トラブルに巻き込まれる人は概ね減少傾向にあります。

この1年間に何らかの消費者トラブルに巻き込まれた人は8.3%で、年々減少傾向を示しています。

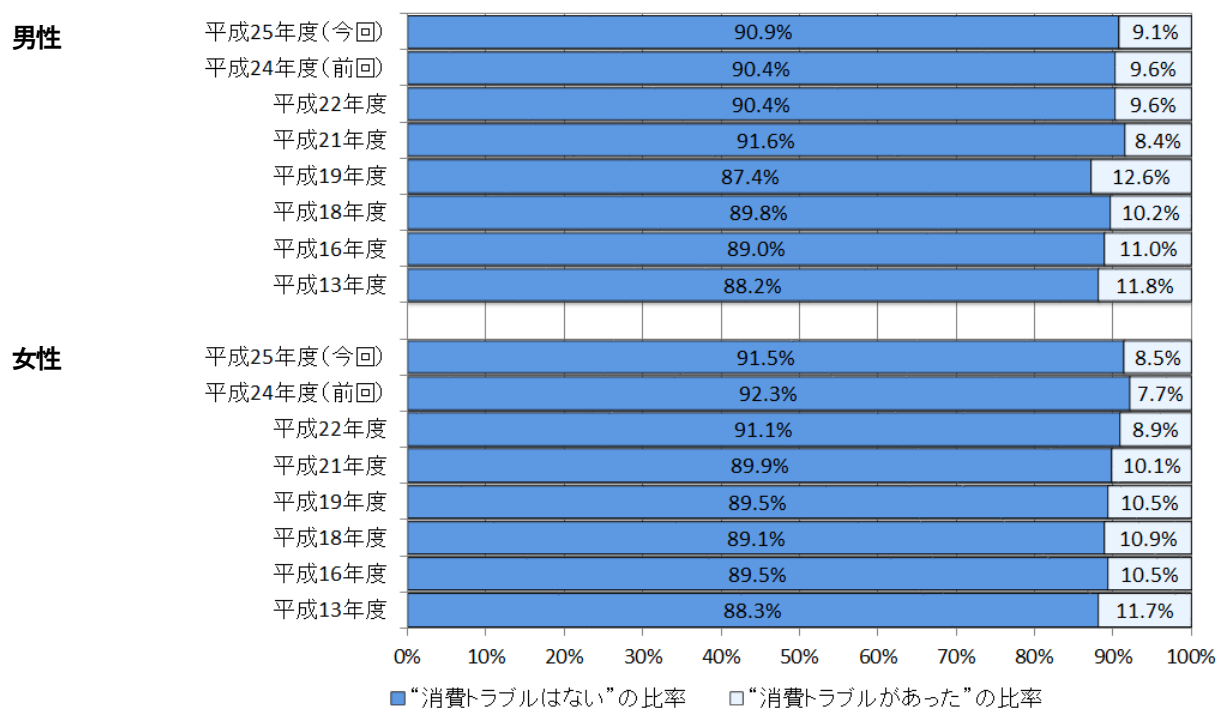


消費者トラブルの内容としては“店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が 3.6%、“通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が 2.6%と多くなっています。前回調査と比べ全体的に減少傾向ですが、“通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害”が 1.7ポイントから 2.6ポイントと 0.9ポイント増えています。



性別で見ると、女性よりも男性の方が“消費トラブルにあった”人の割合が高くなっています。男性は前回調査に比べ9.6%から9.1%と0.5ポイント減少していますが、女性は7.7%から8.5%と0.8ポイント増加しています。

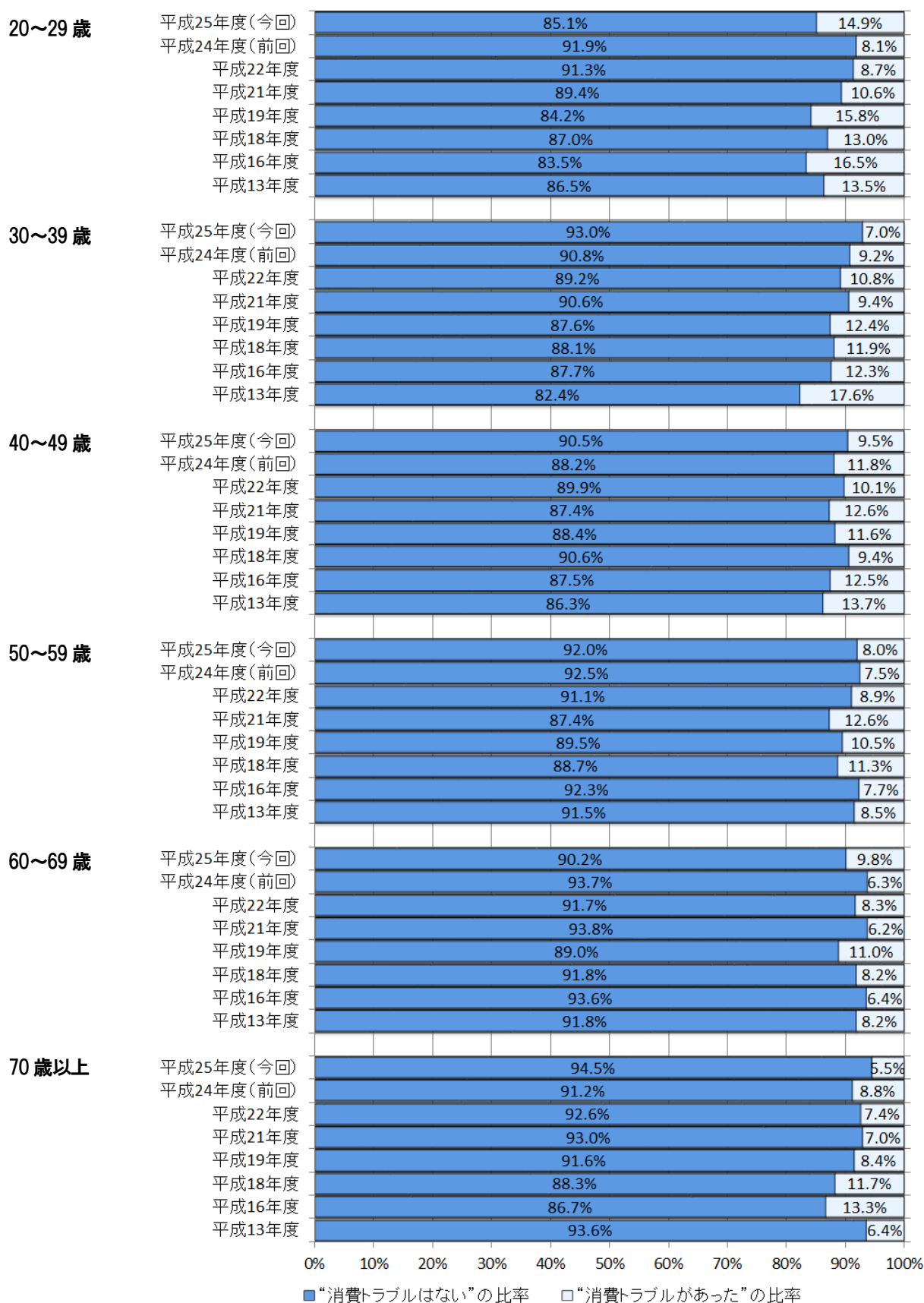
### 【消費トラブル×性別】





年齢別にみると、20歳代で14.9%と“消費トラブル”にあった人の割合が最も高くなっています。30歳代、40歳代、70歳以上では“消費トラブル”にあった人の割合は減少しています。

### 【消費トラブル×年齢】



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第6項 緑と花に親しむことができるようにします

めざしたい将来像：

生きものやみどりとともに暮らすために、みどりの市民力による協働を推進します。そして、人と自然を大切にする思いやりの心もち、豊かで潤いのある生活ができるまっちを実現します。

#### 指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合

#### (1) 指標の説明

緑や水にふれあう度合いが増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

※「緑地・河川などの自然環境」の項目

Q18-ケ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。(それぞれ1つに○)

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6

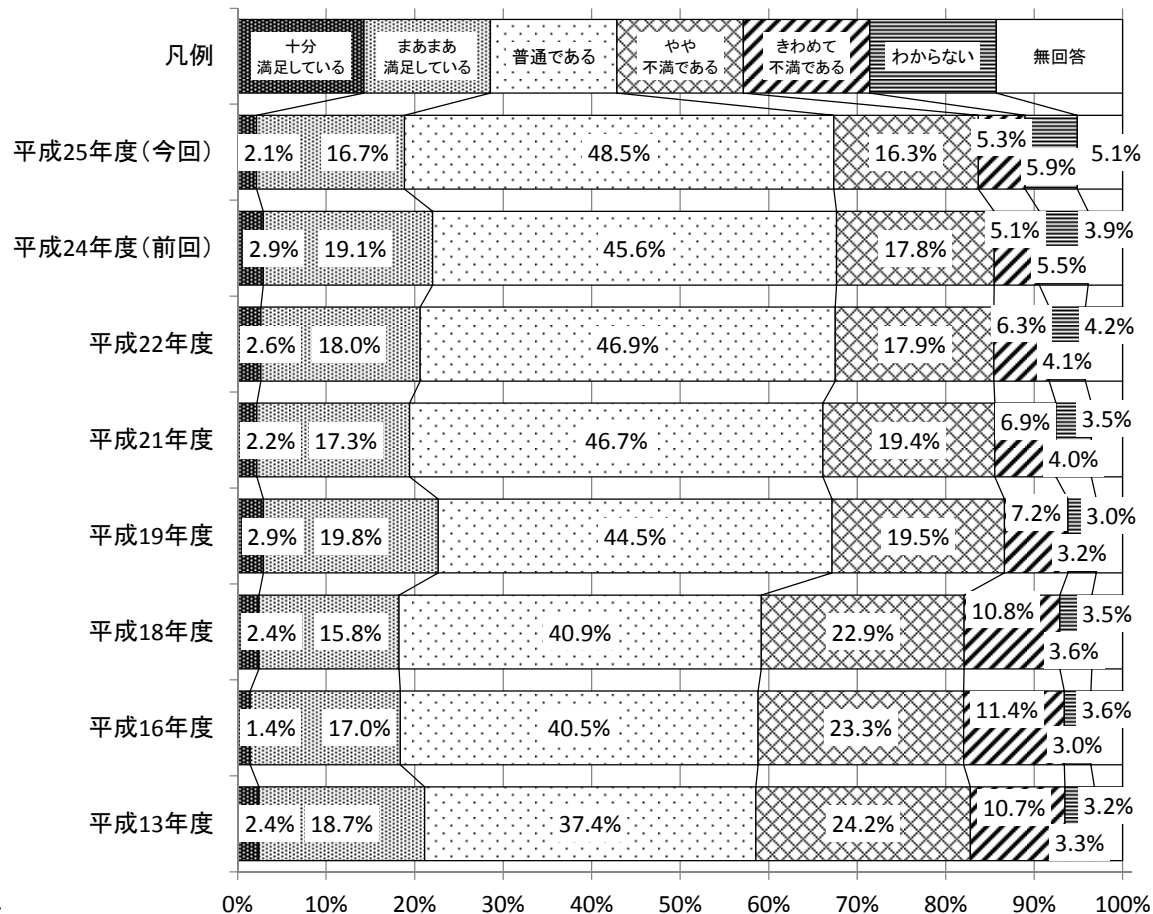
#### (3) 指標の現状

	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度
十分満足している	2.4%	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%	2.6%	2.9%	2.1%
まあまあ満足している	18.7%	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%	18.0%	19.1%	16.7%
計	21.1%	18.4%	18.2%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%

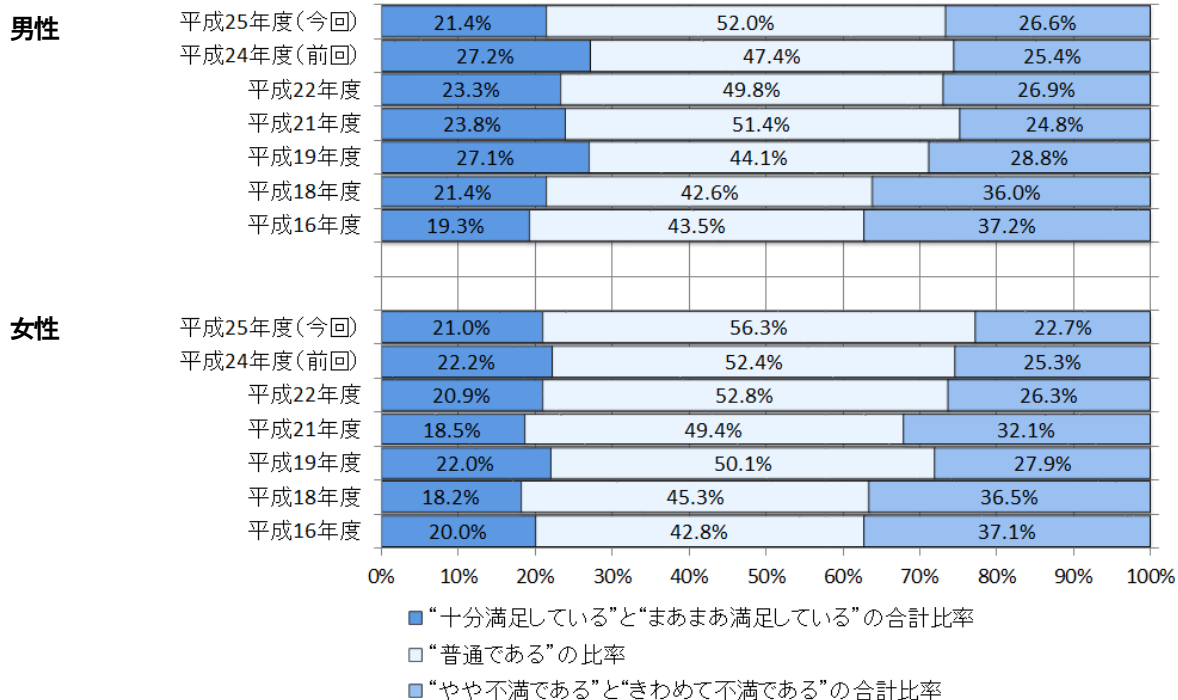
## (4) 指標の分析

### ☆自然環境に対する満足度は18.8%と前回調査よりやや減少しています。

緑地・河川などの自然環境に対する満足度をみると、“十分満足している”(2.1%)、“まあまあ満足している”(16.7%)をあわせた満足という回答の割合は18.8%となっています。一方で“やや不満である”(16.3%)、“きわめて不満である”(5.3%)をあわせた不満も21.6%と満足している層を上回っています。

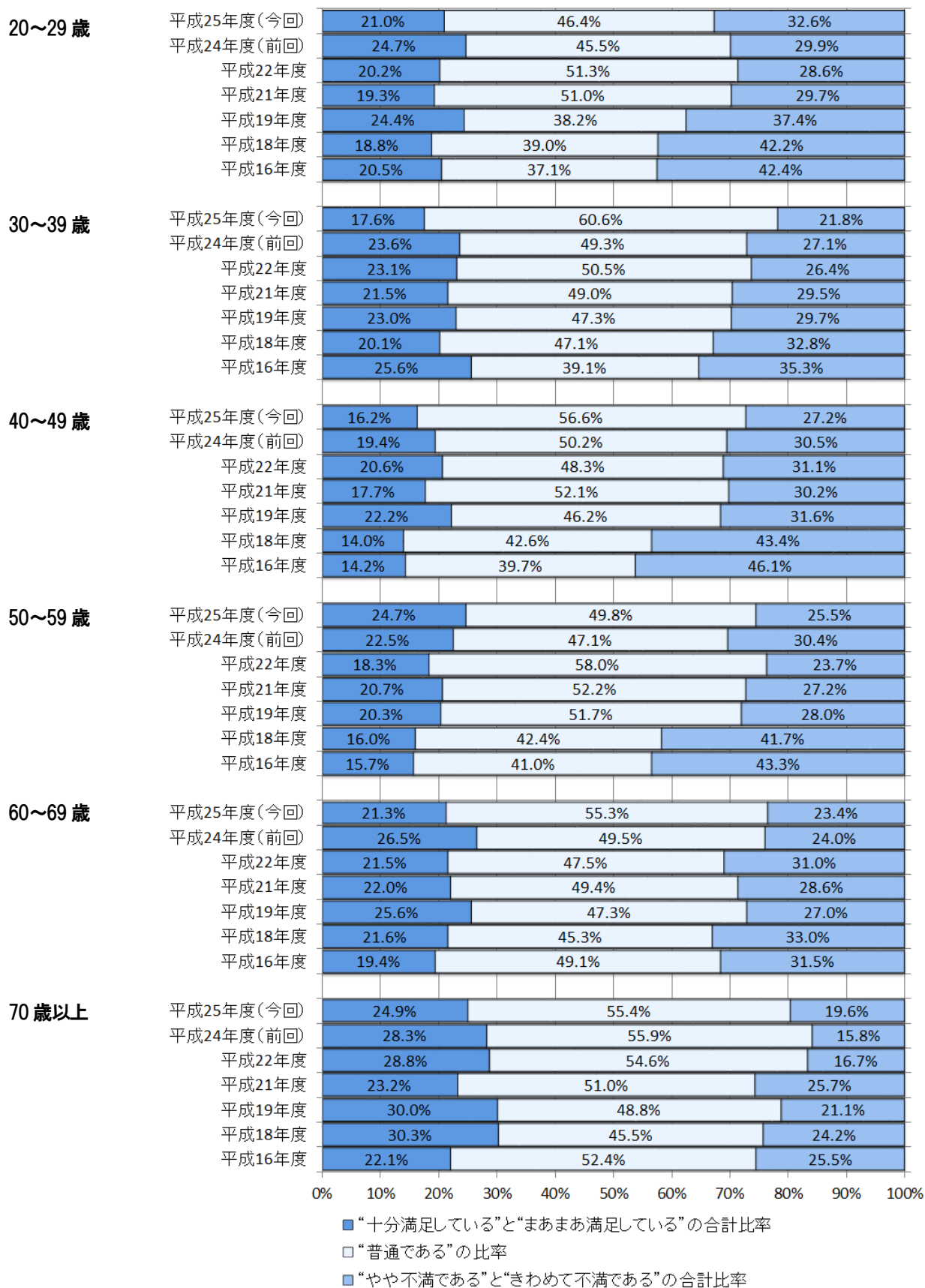


### 【自然環境×性別】



年齢別にみると、70歳以上で自然環境に対して“満足している”割合が最も高くなっています。30歳代と40歳代を除く全年代で自然環境に対して“満足している”人は2割を超えています。

### 【自然環境×年齢】



## 指標

身近で緑が守られ、増えていると感じる人の割合

### (1) 指標の説明

暮らしの中に緑があり、心豊かな生活を実現するため、身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

Q10 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 守られ、増えていると感じている             | 3 守られていないと感じている |
| 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない |                 |

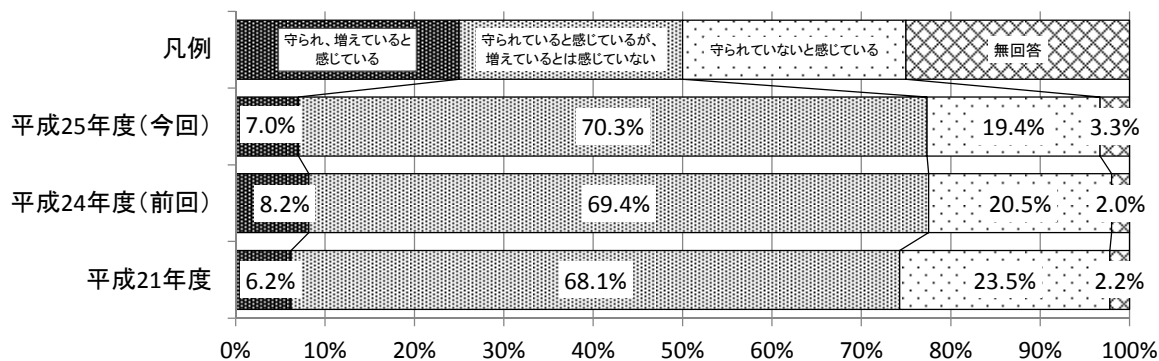
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度
守られ、増えていると感じている	6.2%	8.2%	7.0%

## (4) 指標の分析

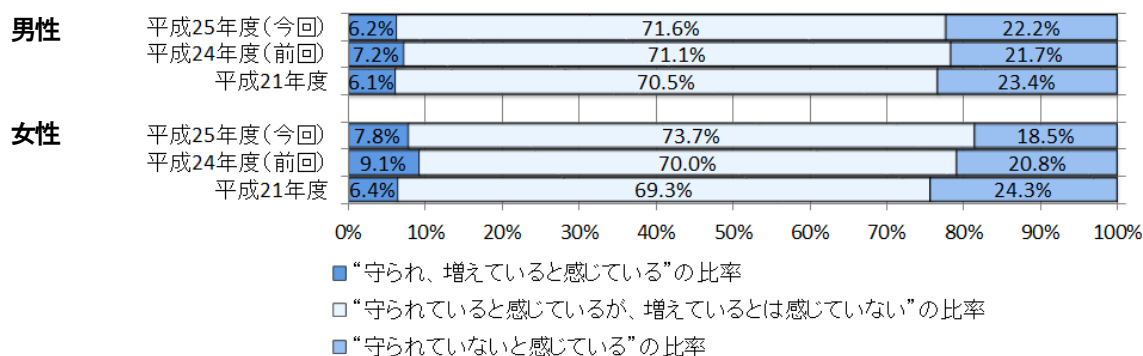
### ☆身近で緑が守られ、増えていると感じている人は1割未満となっています。

身近で緑が守られ、増えていると感じている人は、前回調査と同様に1割未満となっており、8.2%から7.0%と1.2ポイント減少しています。守られていないと感じている人も前回調査に比べ20.5%から19.4%と1.1ポイント減少しています。



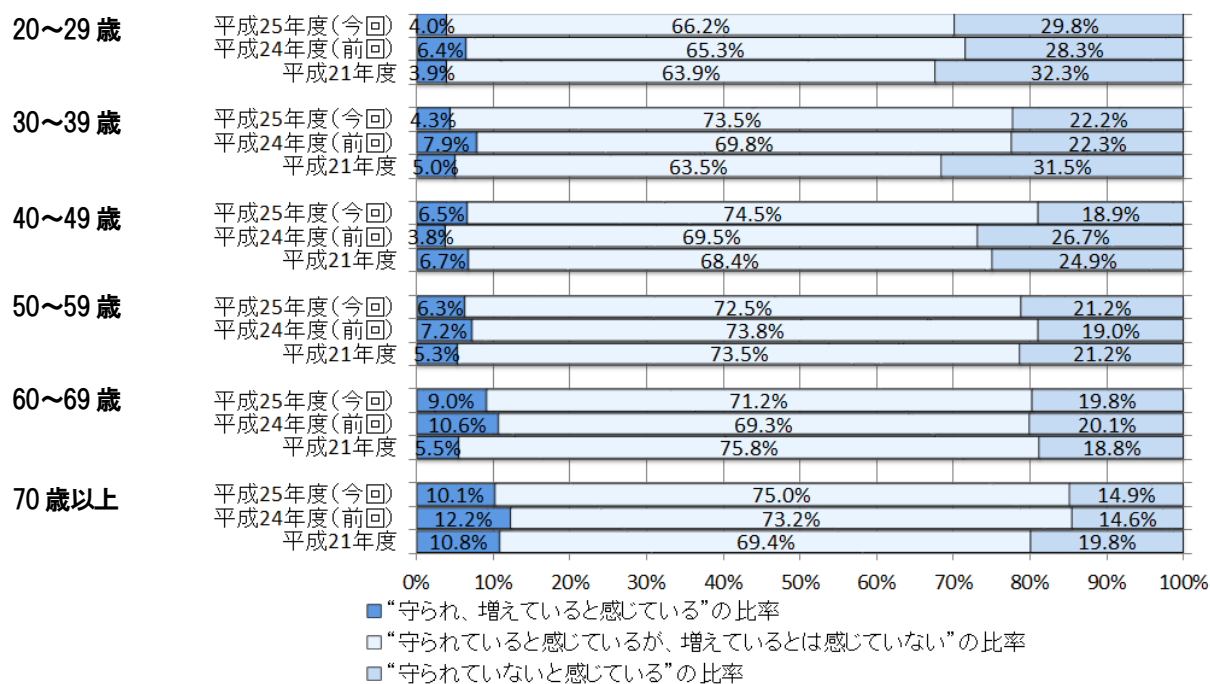
性別で見ると、前回調査と同様に男性よりも女性の方が“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人の割合が多くなっています。また、守られていると感じている人の合計は男女とも8割弱となっています。

### 【街路樹や緑地が守られ、増えている×性別】



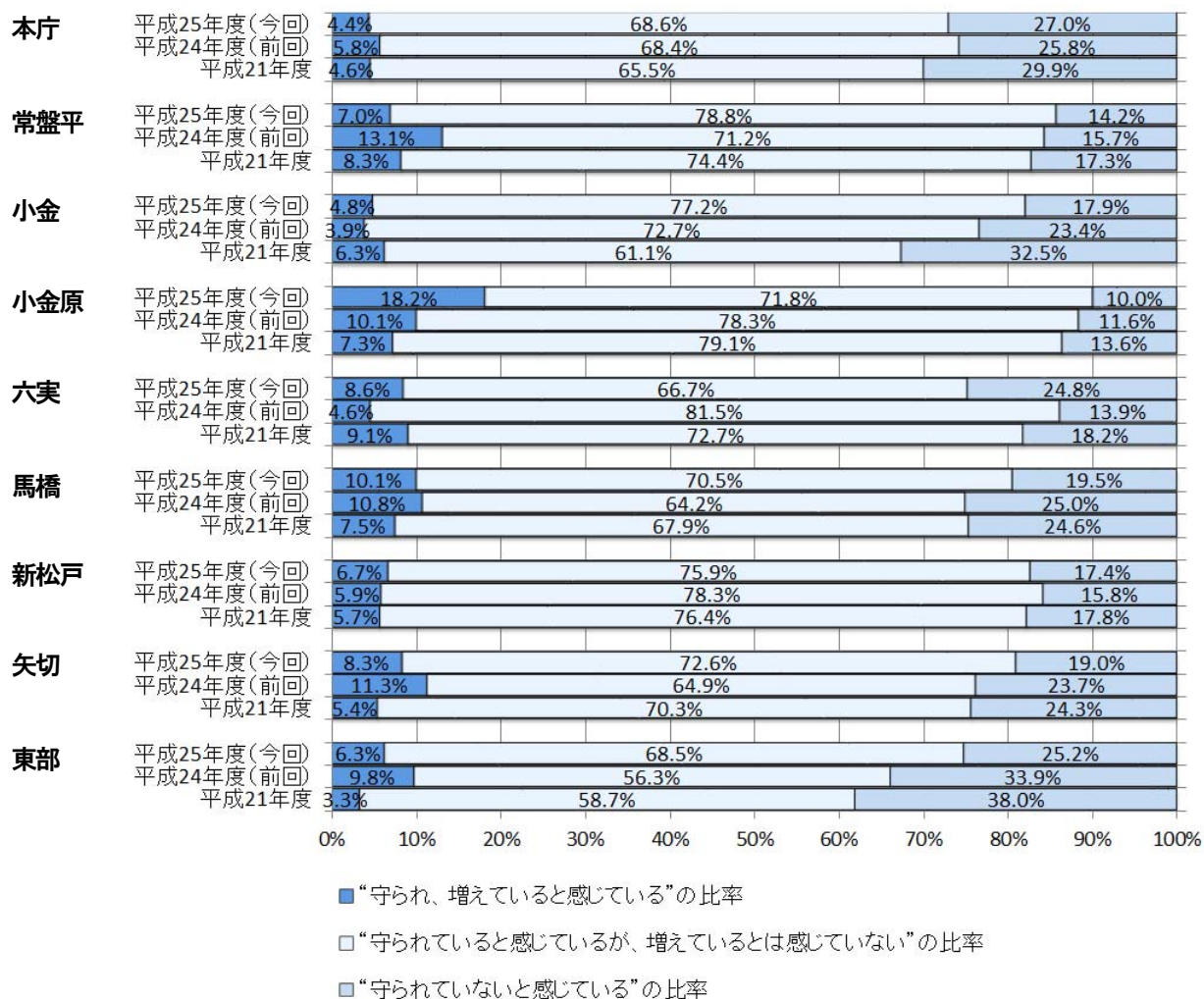
年齢別にみると、“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人の割合は70歳以上では1割を超えています。守られていると感じる人の合計は全年代で7割を超えています。

### 【街路樹や緑地が守られ、増えている×年齢】



地区別にみると、“街路樹や緑地が守られ、増えている”と感じている人が、小金原地区、馬橋地区で1割を超えています。前回調査に比べ“守られていない”と感じている人は六実地区で13.9%から24.8%と10.8ポイント増えています。

### 【街路樹や緑地が守られ、増えている×地区】





## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします

めざしたい将来像：

今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出すため、産・学・官・民の連携、世代間を超えた連携を継続して行うことによって、若者にも魅力ある松戸のまちを実現します。

#### 指標

快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合

#### (1) 指標の説明

都市機能の強化は、快適性や利便性の向上となり、産業の振興と雇用の確保、観光資源の活用や商圈の拡大等による交流人口の増加は賑わいをもたらすものです。そこで、快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、「快適・便利・賑わいの4項目の満足度」を組み合わせて聞いています。「地域・態度(評価)」

※「まちの賑わいや買い物の便」「通勤、通学などの交通の便」「道路、公園、下水道などの都市施設」「特色ある祭りや地域ぐるみのイベント」の4項目

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

	項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
イ	まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ	通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
キ	道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
セ	特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6

#### <総合満足度の算出について>

快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出しています。

- ・Q20イ、ウ、キ、セの4つの質問のそれぞれについて、選択肢に応じた評価点を付与する。
- ・該当する質問の評価点を合計し、合計点に基づいて総合満足度を判定する。

#### 評価点

- ①「十分満足」 +2点
- ②「まあまあ満足」 +1点
- ③「普通」 ±0点
- ④「やや不満」 -1点
- ⑤「きわめて不満」 -2点

#### 判定

- ① +5点以上 (十分満足している)
- ② +1～+4点 (まあまあ満足している)
- ③ ±0点 (普通である)
- ④ -1～-4点 (やや不満である)
- ⑤ -5点以下 (きわめて不満である)

該当する質問の評価点を合計する

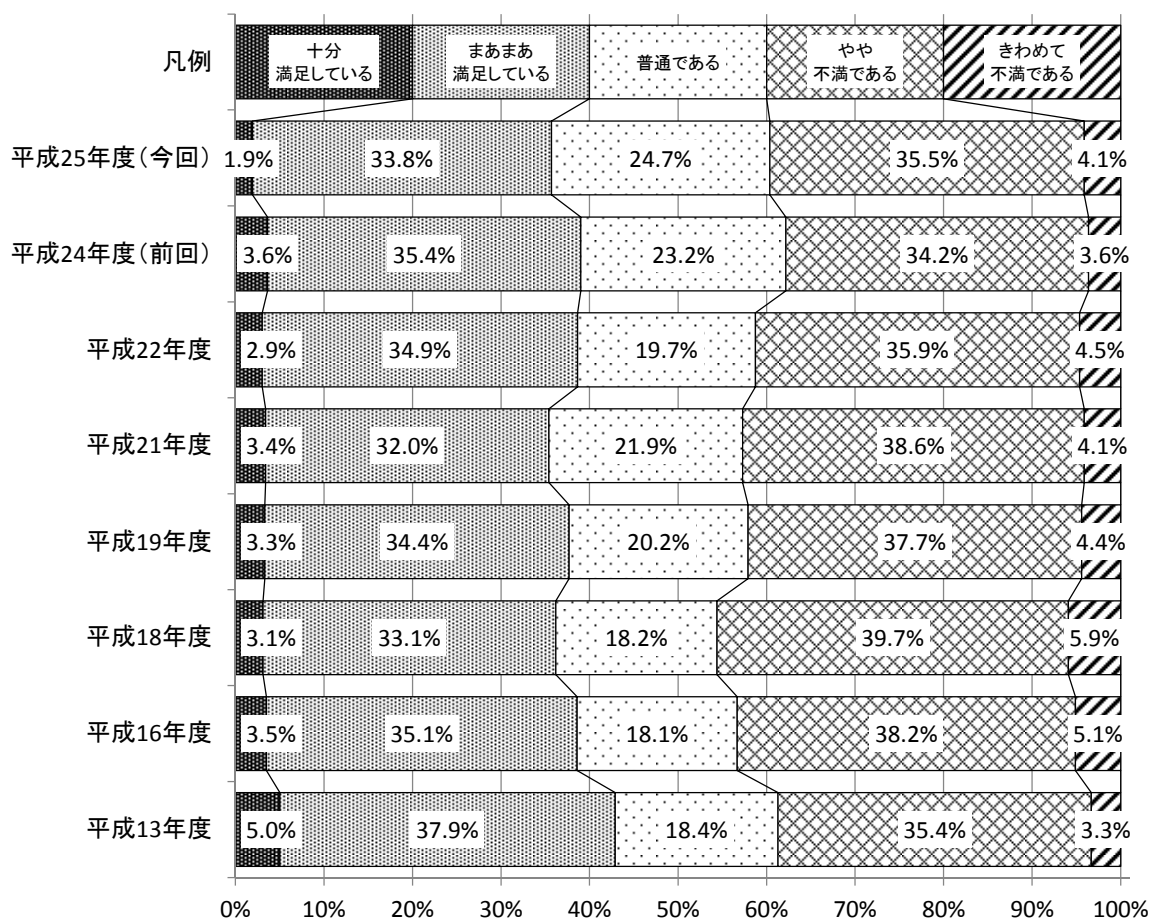
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
十分満足している	5.0%	3.5%	3.1%	3.3%	3.4%	2.9%	3.6%	1.9%
まあまあ満足している	37.9%	35.1%	33.1%	34.4%	32.0%	34.9%	35.4%	33.8%
計	42.9%	38.6%	36.2%	37.7%	35.4%	37.8%	39.0%	35.7%

### (4) 指標の分析

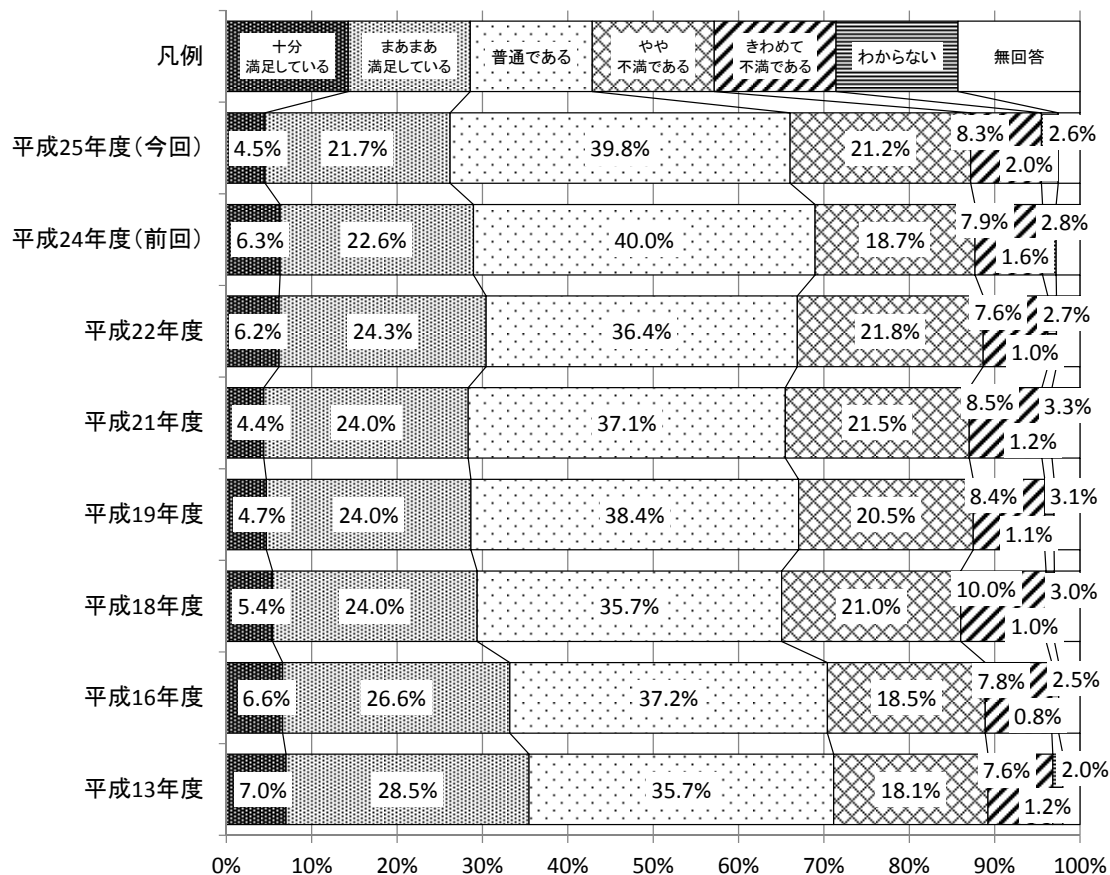
☆**快適・便利・賑わいに対する満足度はやや減少しています。**

快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度についてみると、“十分満足している”(1.9%)、“まあまあ満足している”(33.8%)をあわせた満足という人の割合は35.7%で、前回調査に比べ減っています。一方、“やや不満である”(35.5%)、“きわめて不満である”(4.1%)をあわせた不満層は39.6%と増加し、満足している層を上回っています。

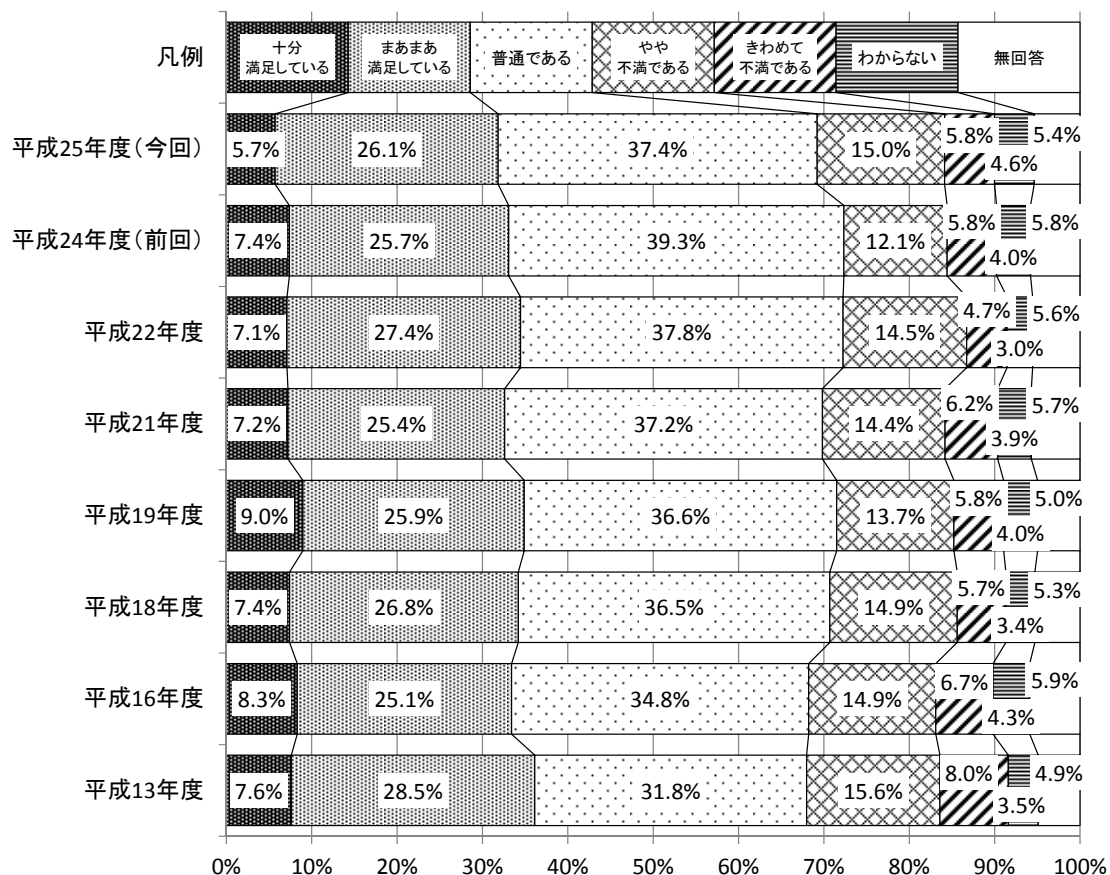


【まちの賑わいや買い物の便】、【通勤、通学などの交通の便】、【道路、公園、下水道などの都市施設】、【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】の利便性に関わる全ての項目の満足度は前回調査と比べわずかに減少しています。

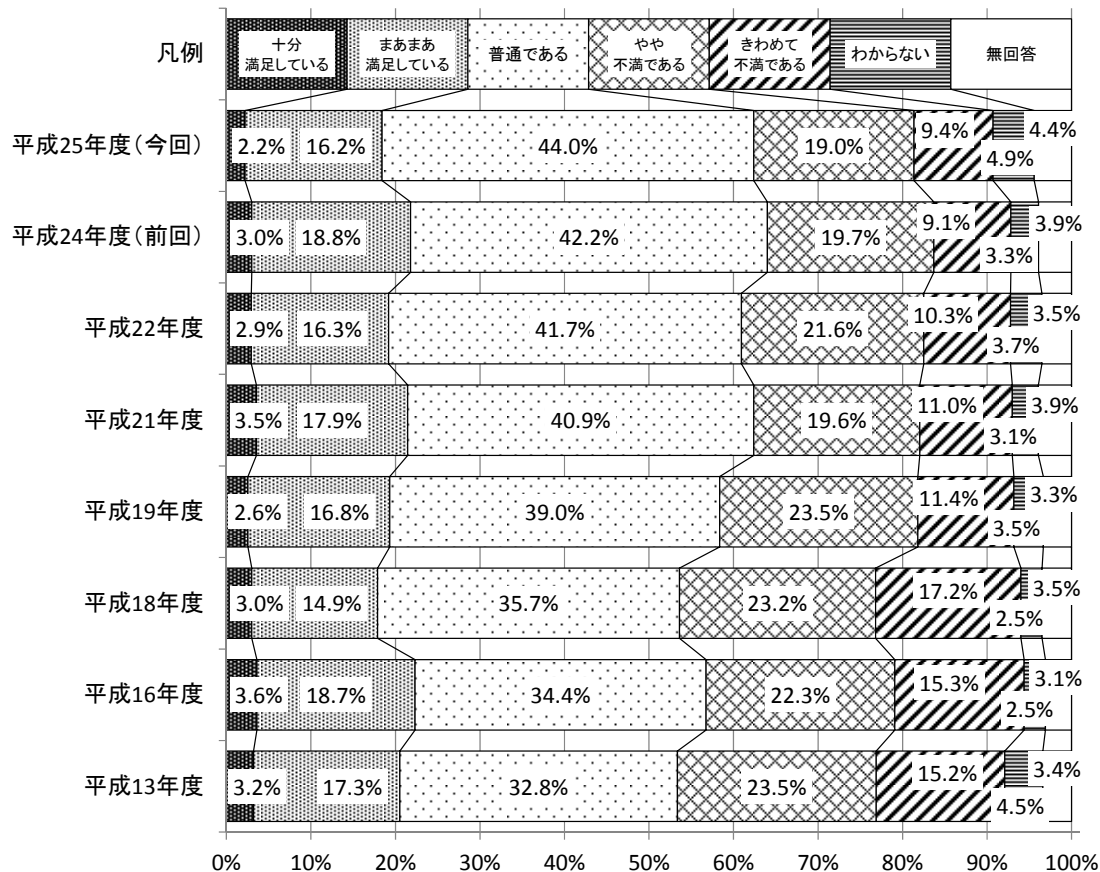
【まちの賑わいや買い物の便】



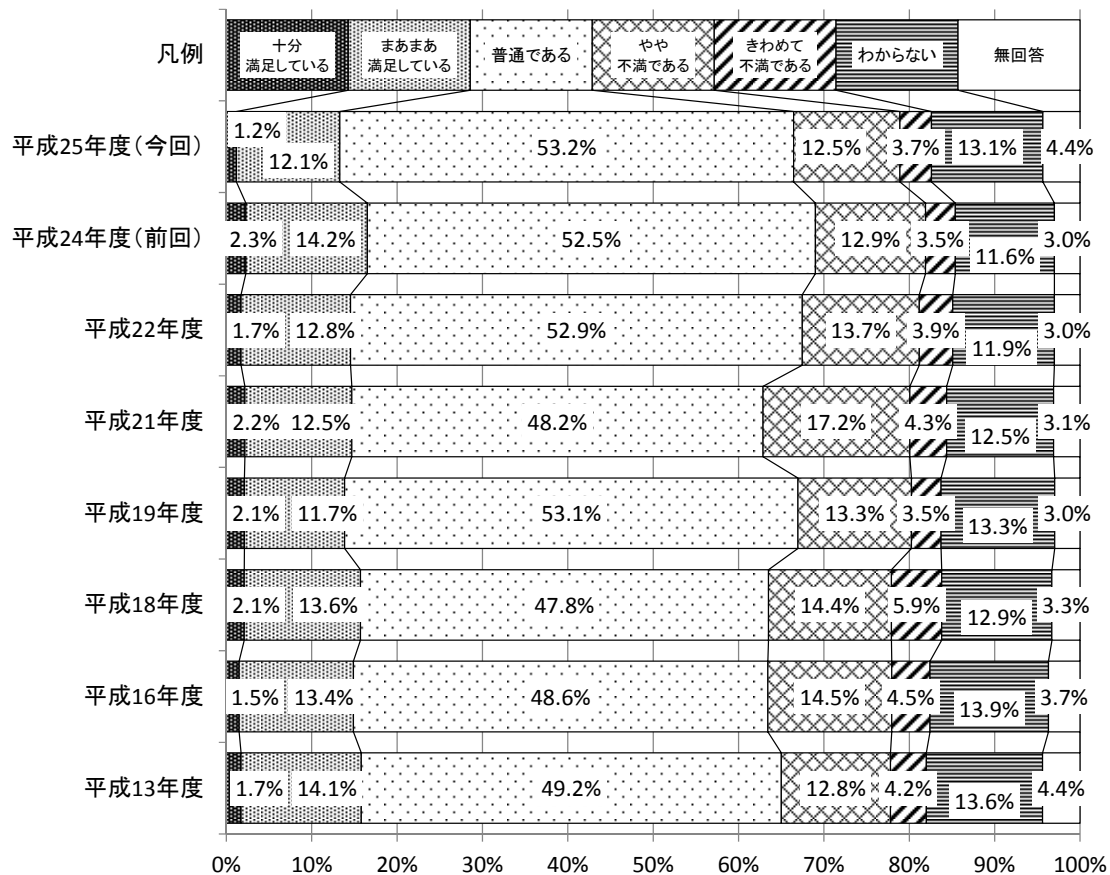
【通勤、通学などの交通の便】



【道路、公園、下水道などの都市施設】



【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】



## 指標

松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合

### (1) 指標の説明

魅力あるまちづくりに向けて、松戸の良さに気づき、その良さを他の人に伝えている市民が増えることが必要と考えられます。そこで、松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q9 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 日常的にしている | 3 あまりしていない |
| 2 ときどきしている | 4 全くしていない  |

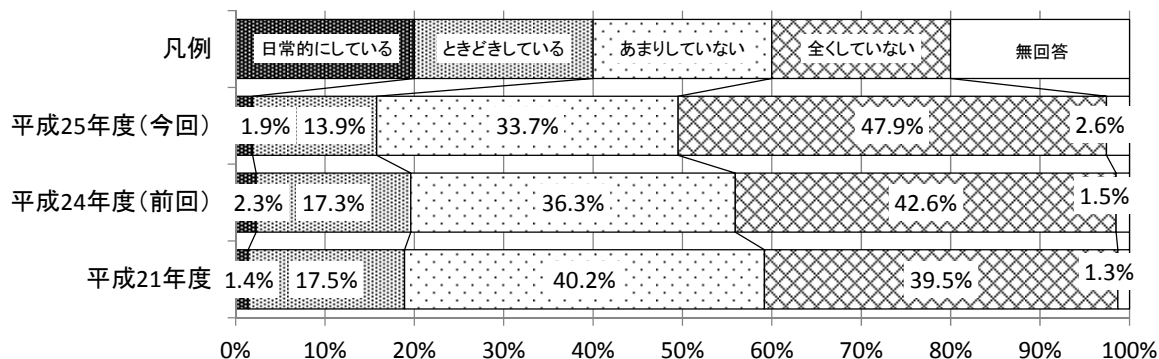
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度
日常的にしている	1.4%	2.3%	1.9%
ときどきしている	17.5%	17.3%	13.9%
計	19.0%	19.6%	15.8%

## (4) 指標の分析

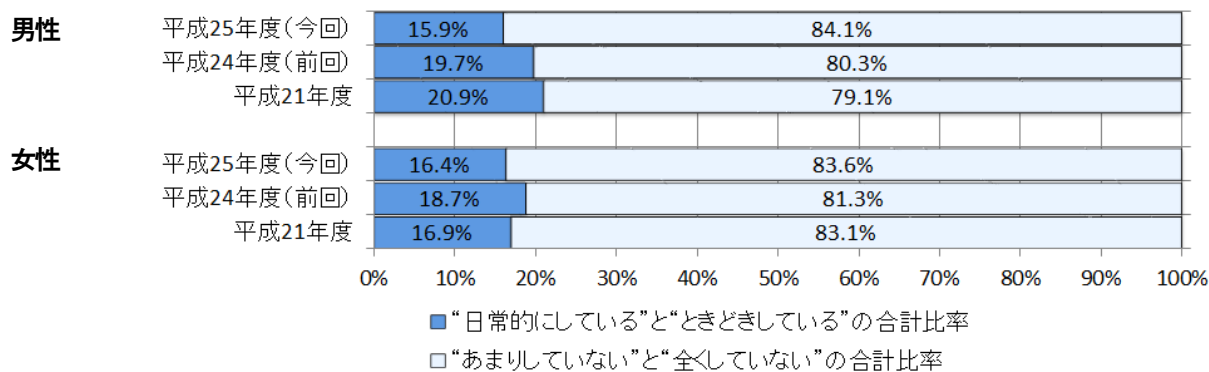
### ☆松戸の良さを他の人に伝えている人は2割未満となっています。

日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動を、“日常的にしている”人の割合は前回調査に比べ減っています。  
 “日常的にしている”と“ときどきしている”の合計は15.8%と2割未満で前回調査と同様の傾向となっています。



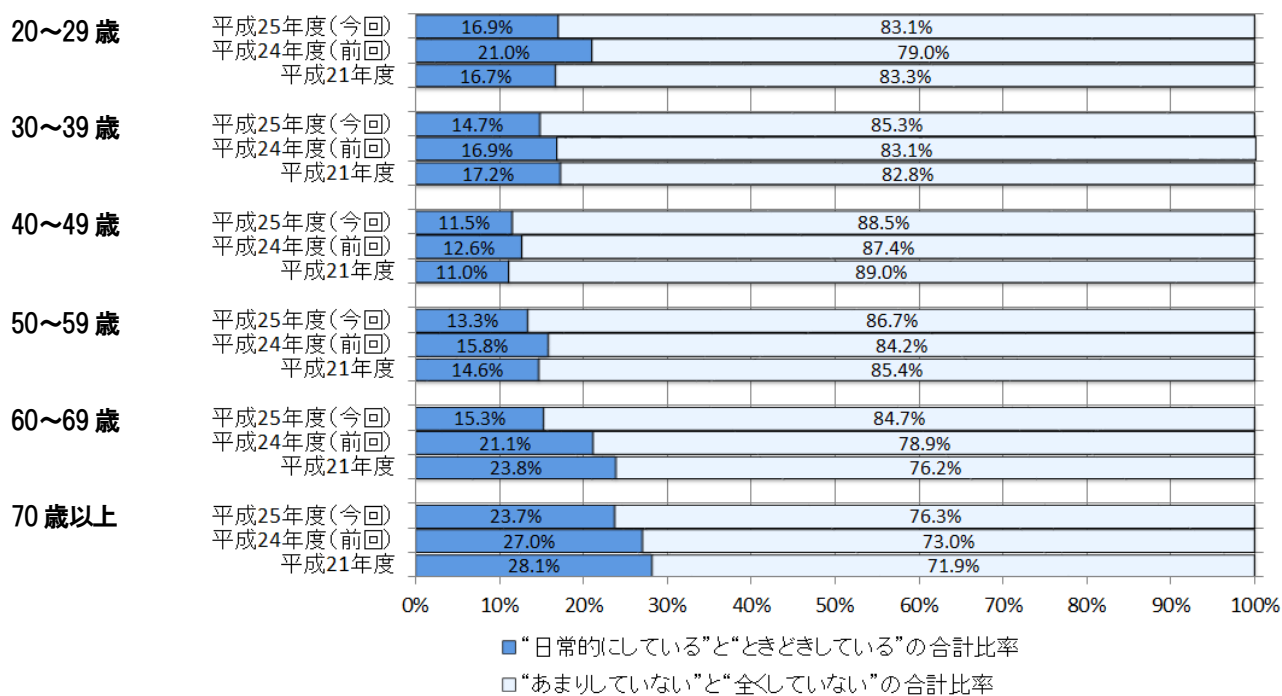
性別で見ると、男性よりも女性の方が松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人の割合が高くなっています。

### 【松戸の良さの伝達×性別】



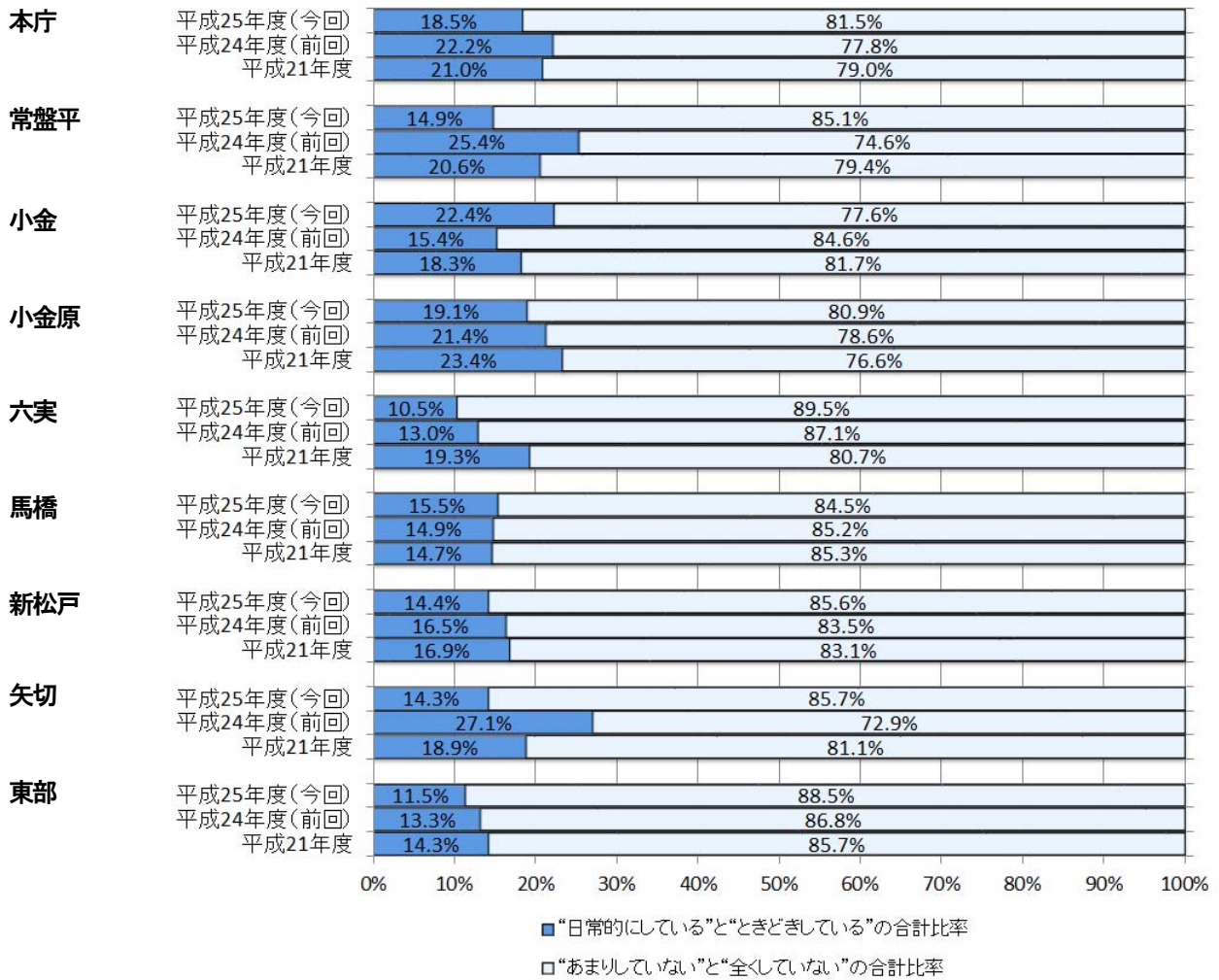
年齢別にみると、70歳以上では松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人が2割を超え23.7%と他の年代に比べ高い割合となっています。

### 【松戸の良さの伝達×年齢】



地区別にみると、前回調査に比べ小金地区では松戸の良さを他の人に伝える活動をしている人が 15.4%から 22.4%と 7.0 ポイント増えています。六実地区、東部地区ではそれぞれ 10.5%、11.5%と他の地区に比べ活動している人の割合が低くなっています。

**【松戸の良さの伝達×地区】**





## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第3項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします

めざしたい将来像：

文化的で自然豊かなゆとりのあるまちと感じられるように、産・学・官・民が連携してまちづくりをすすめることで、地域のコミュニティが生まれ、市民のふるさととしてふさわしいまちを実現します。

#### 指標

安心やゆとりを感じている人の割合

#### (1) 指標の説明

住環境の拡大や自然環境の保全是、多くの人々にゆとり感を与えます。そこで、安心やゆとりを感じている人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、「安心やゆとりの6項目の満足度」を組みあわせ聞いています。「地域・態度(評価)」

※「保健・医療・福祉サービス」「緑地・河川などの自然環境」「空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ」「まち並み、建物などまち全体の景観」「事故や災害に強い安全なまち」「住環境のゆとりなどの住宅事情」の6項目

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア 保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ 事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
タ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6

#### <総合満足度の算出について>

安心やゆとりの6項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出しています。

- ・Q20ア、ケ、コ、サ、シ、タの6つの質問のそれぞれについて、選択肢に応じた評価点を付与する。
- ・該当する質問の評価点を合計し、合計点に基づいて総合満足度を判定する。

#### 評価点

- ①「十分満足」 +2点
- ②「まあまあ満足」 +1点
- ③「普通」 ±0点
- ④「やや不満」 -1点
- ⑤「きわめて不満」 -2点

#### 判定

- ①+5点以上 (十分満足している)
- ②+1～+4点 (まあまあ満足している)
- ③±0点 (普通である)
- ④-1～-4点 (やや不満である)
- ⑤-5点以下 (きわめて不満である)

該当する質問の評価点を合計する

### (3) 指標の現状

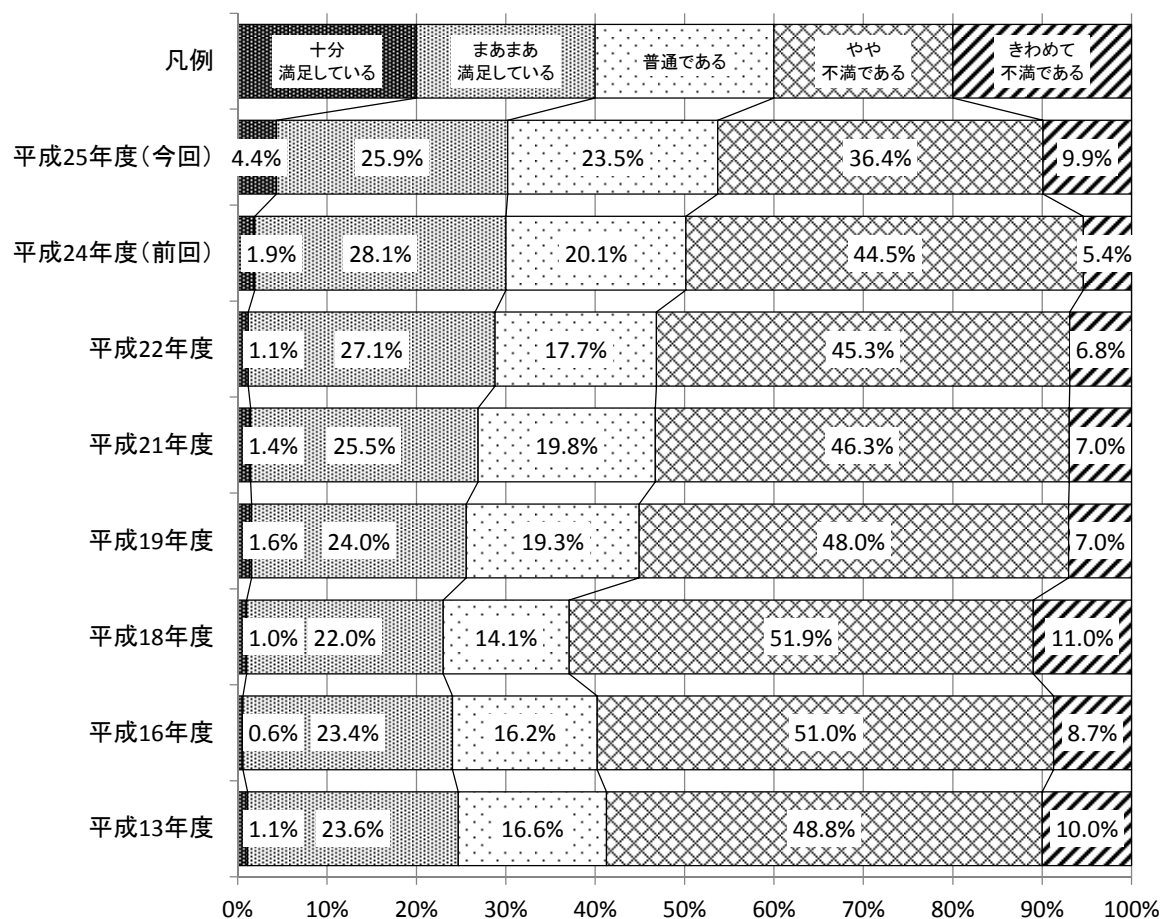
	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
十分満足している	1.1%	0.6%	1.0%	1.6%	1.4%	1.1%	1.9%	4.4%
まあまあ満足している	23.6%	23.4%	22.0%	24.0%	25.5%	27.1%	28.1%	25.9%
計	24.7%	24.0%	23.0%	25.6%	26.9%	28.2%	30.0%	30.2%

### (4) 指標の分析

☆安心やゆとりに対する満足度は前回調査よりやや増加しています。

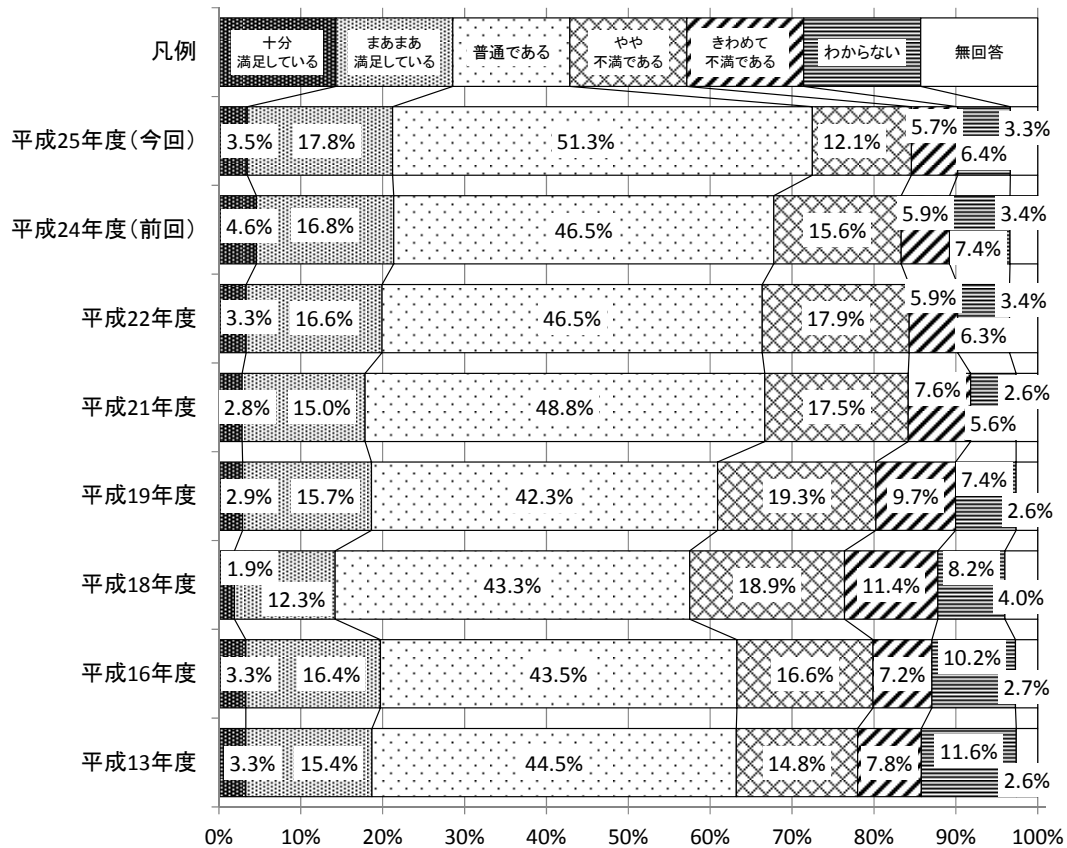
安心やゆとりの6項目の総合満足度についてみると、“十分満足している”(4.4%)、“まあまあ満足している”(25.9%)をあわせた、満足している層は30.2%で、前回調査の30.0%よりもやや増えています。

一方で、“やや不満である”(36.4%)が最も多く、“きわめて不満である”(9.9%)とあわせると、不満と感じている層が46.3%と満足層を大きく上回っています。

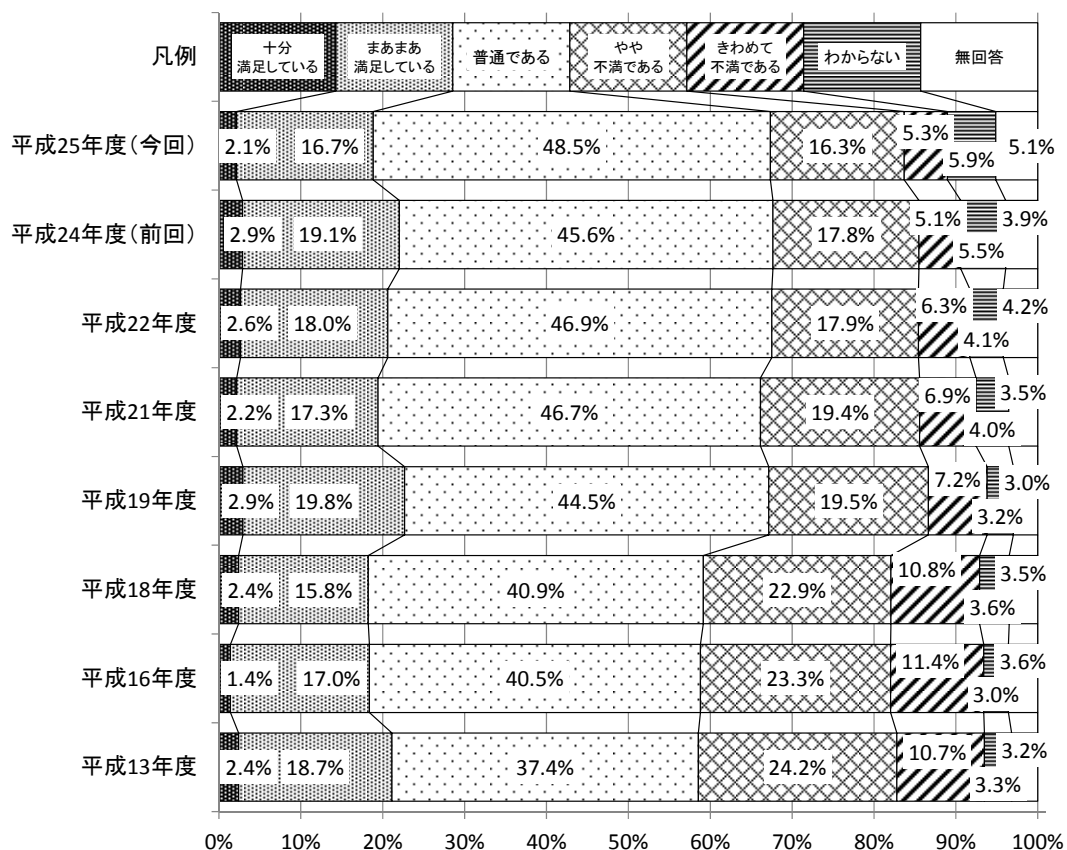


安心やゆとりに関わる6項目のうち、【空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ】の1項目については満足している層が増加しています。

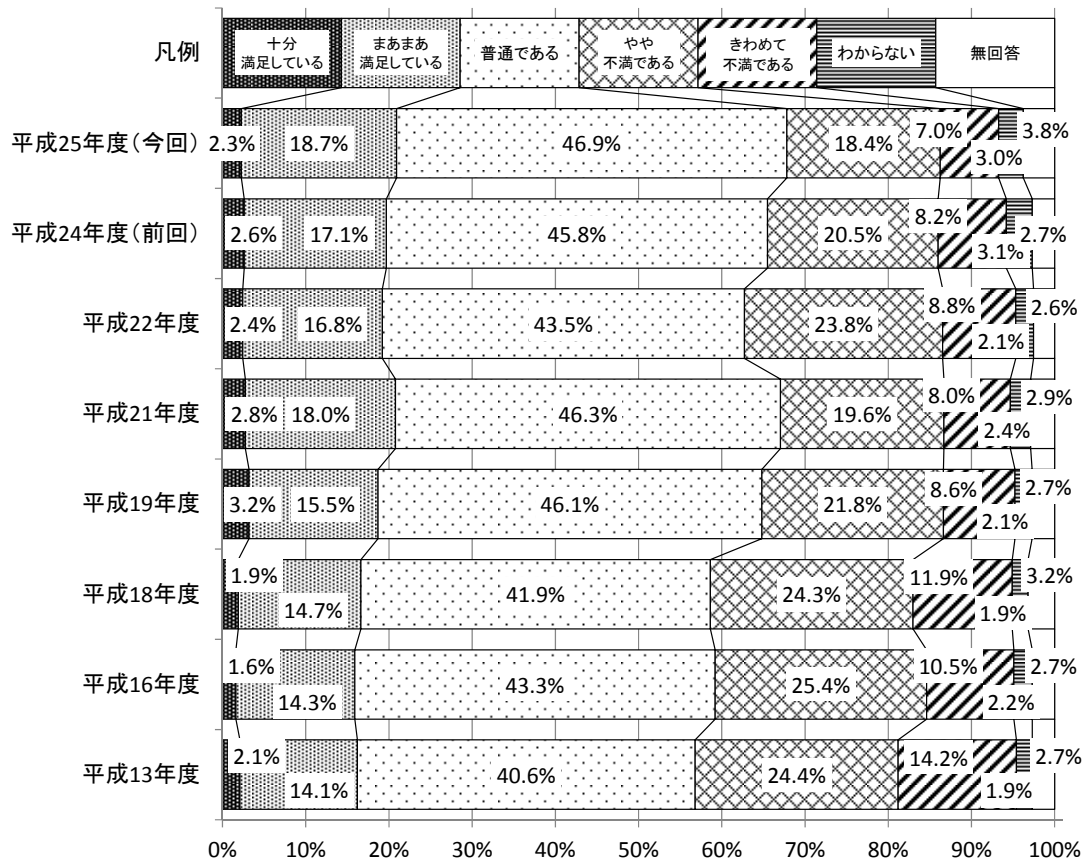
【保健・医療・福祉サービス】



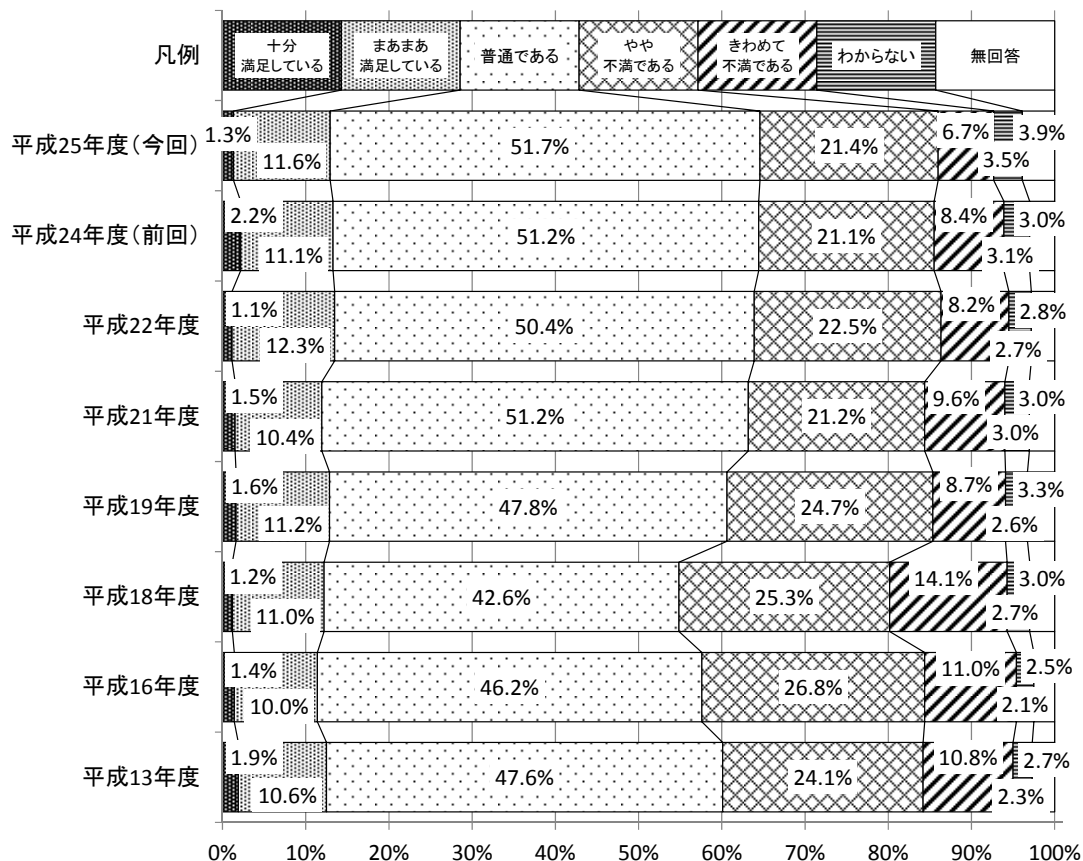
【緑地・河川などの自然環境】



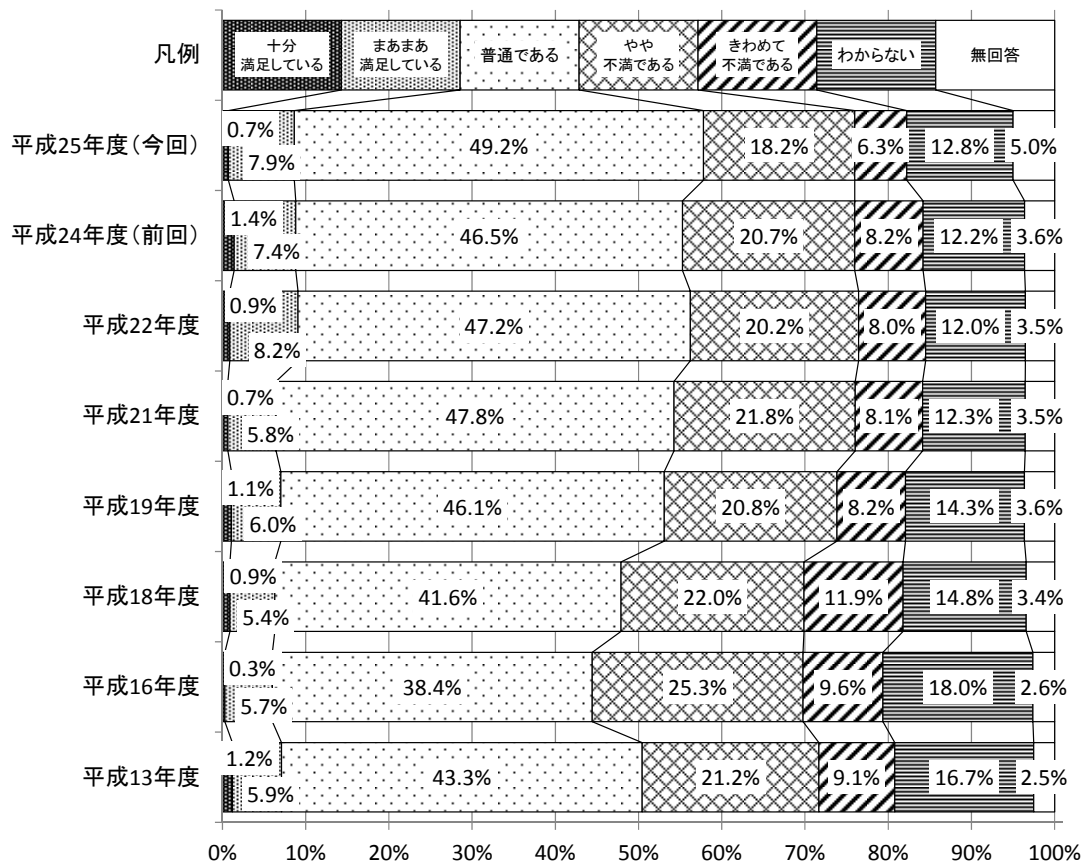
### 【空気のきれいさ、騒音、悪臭などの公害の少なさ】



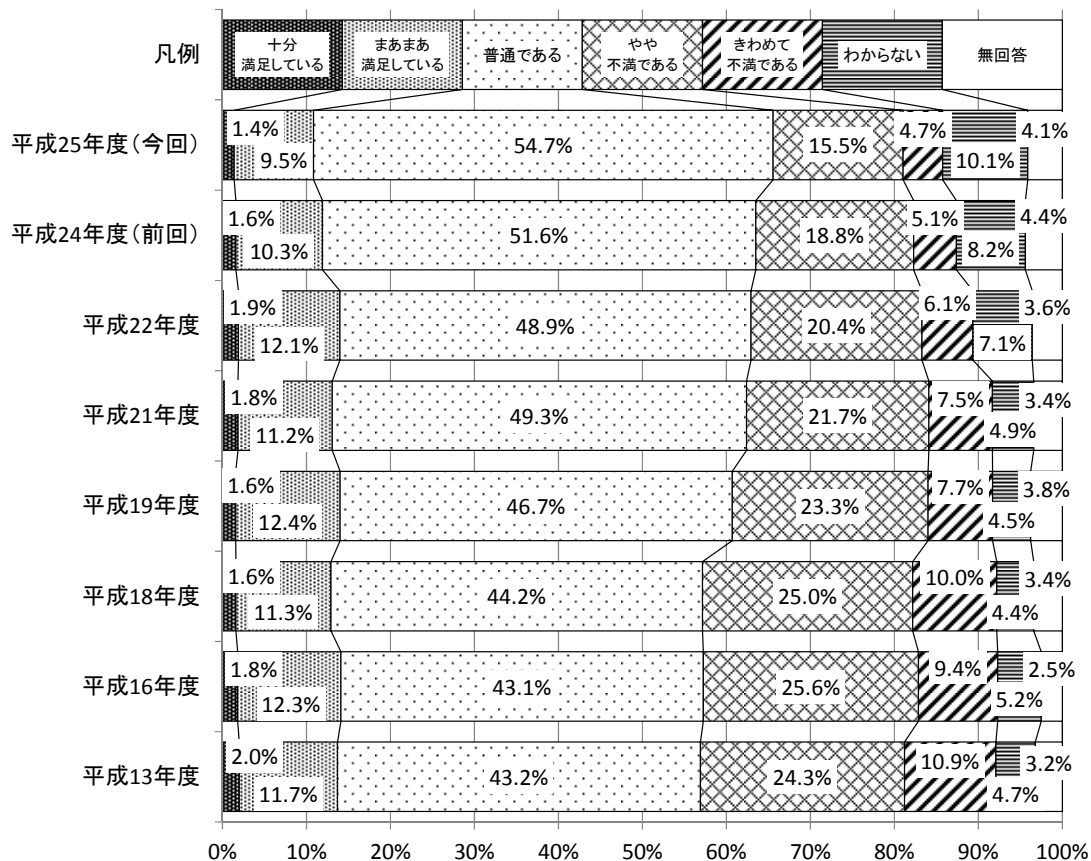
### 【まち並み、建物などまち全体の景観】



### 【事故や災害に強い安全なまち】



### 【住環境のゆとりなどの住宅事情】



## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第5項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします

めざしたい将来像：

清流と豊かな自然環境の保持に向けて、浸水被害を少なくし、川に親しめるような整備をすることで、川辺が市民の憩いの場となることを実現します。

#### 指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）

#### (1) 指標の説明

緑や水にふれあう機会が増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「地域・態度(評価)」

※「緑地・河川などの自然環境」の項目

Q18-ケ あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次の各項目ごとに、あなたの考えに最も近いものをお答え下さい。（それぞれ1つに○）

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6

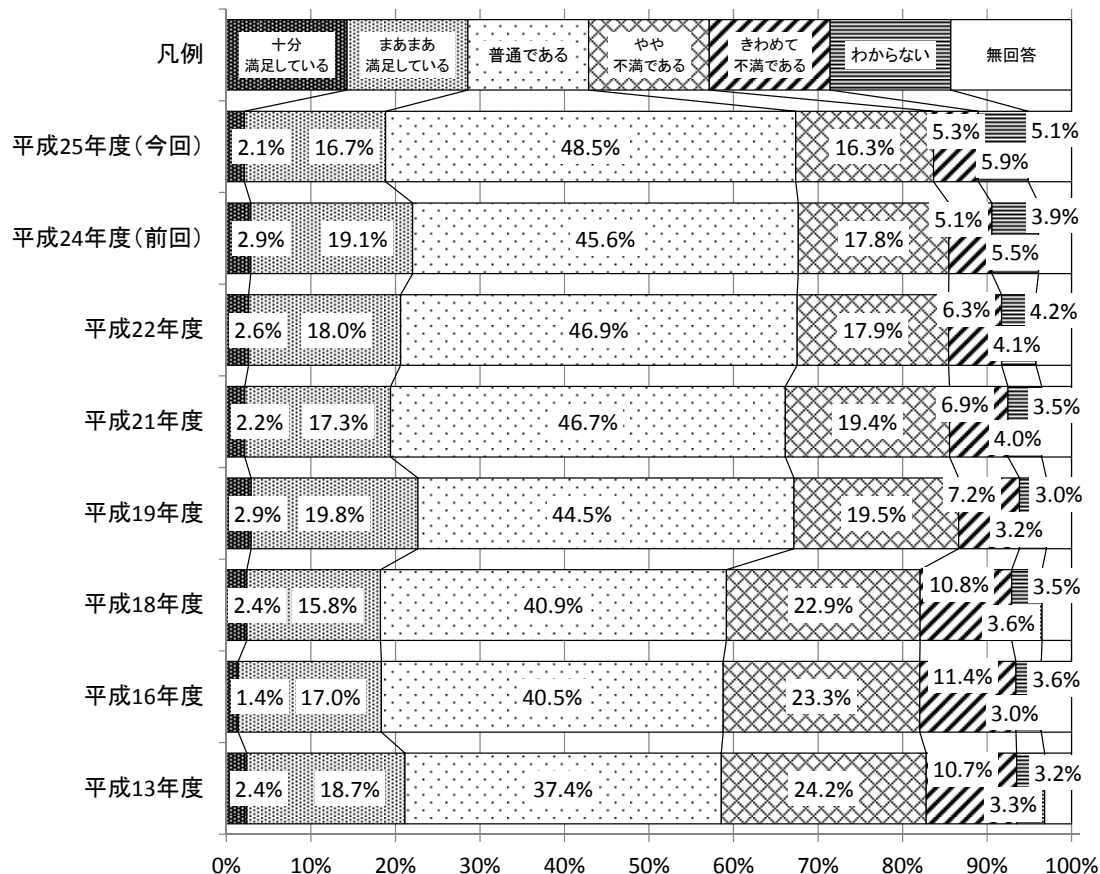
#### (3) 指標の現状

	平成13年度	平成16年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度
十分満足している	2.4%	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%	2.6%	2.9%	2.1%
まあまあ満足している	18.7%	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%	18.0%	19.1%	16.7%
計	21.1%	18.4%	18.2%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%

## (4) 指標の分析

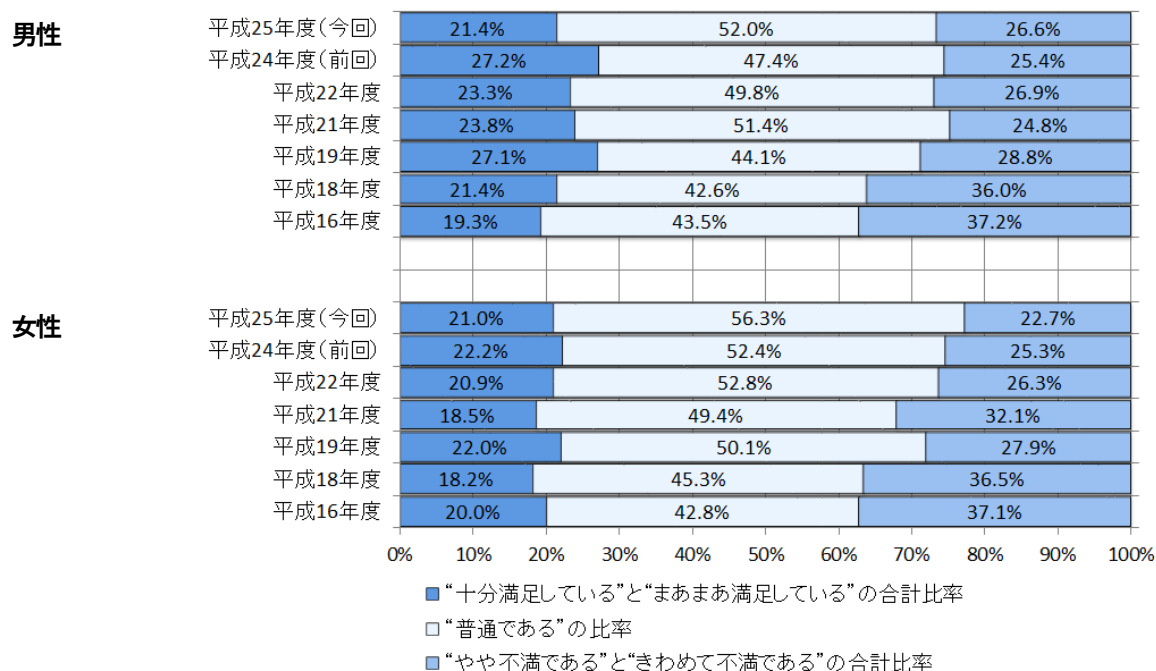
☆ **自然環境に対する満足度は18.8%と前回調査よりやや減少しています。**

緑地・河川などの自然環境に対する満足度をみると、“十分満足している”(2.1%)、“まあまあ満足している”(16.7%)をあわせた満足という回答の割合は18.8%となっています。一方で“やや不満である”(16.3%)、“きわめて不満である”(5.3%)をあわせた不満も21.6%と満足している層を上回っています。



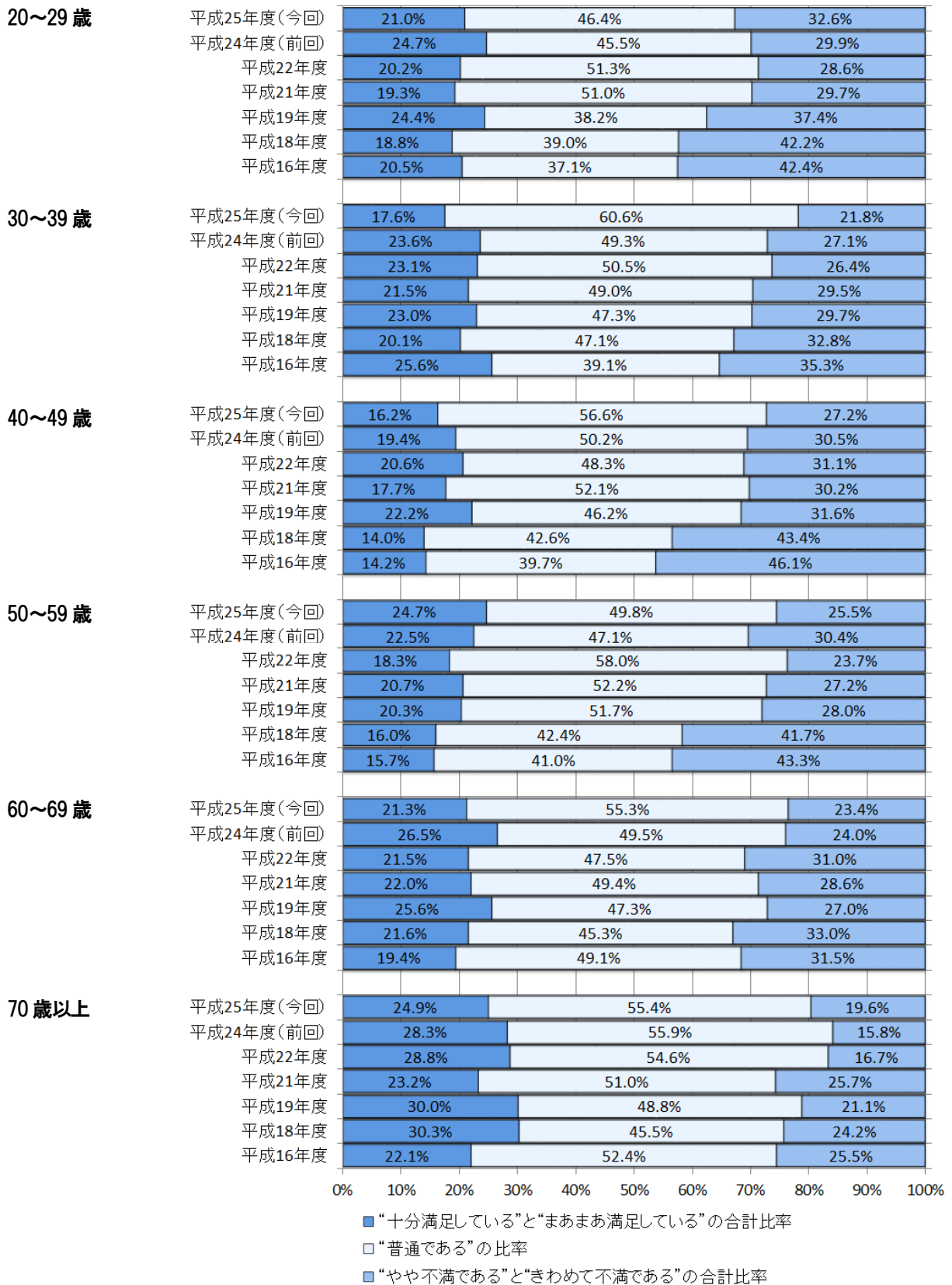
性別でみると、女性よりも男性の方が自然環境に対して満足している割合が高くなっています。

### 【自然環境×性別】



年齢別にみると、70歳以上で自然環境に対して“満足している”割合が最も高くなっています。30歳代、40歳代では、自然環境に対して“満足している”人は2割以下となっています。

【自然環境×年齢】





## 第6節 都市経営の視点に立った行政運営

### 第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います

めざしたい将来像：

50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。

#### 指標

住み続けたいと思う人の割合

#### (1) 指標の説明

誰もが住みやすい環境形成が実現できれば、今後も住み続けたいと思う意向が強くなると考えます。そこで、住み続けたいと思う人の割合を指標とします。

#### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・意向」

Q20 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 住み続けたい        | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 できることなら住み続けたい | 5 住み続けたくない    |
| 3 どちらとも言えない     |               |

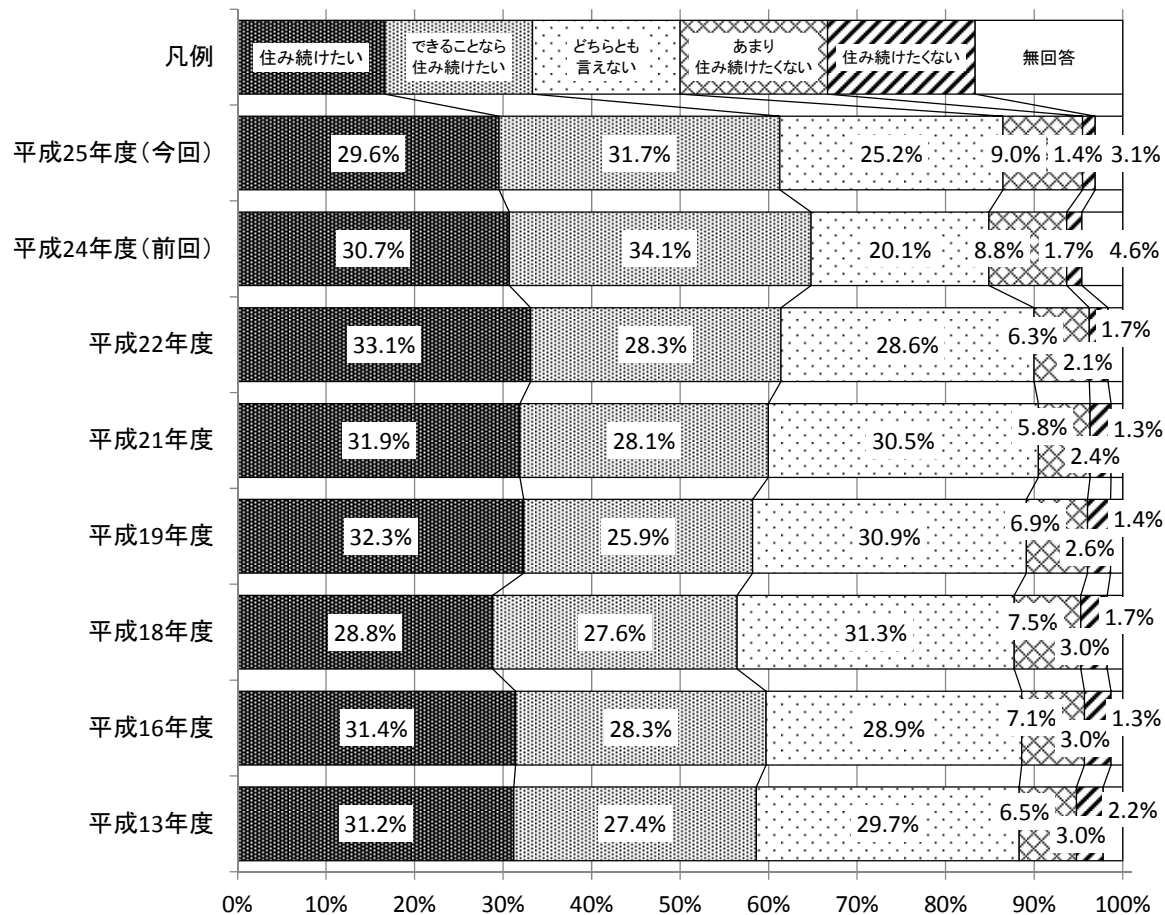
#### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
住み続けたい	31.2%	31.4%	28.8%	32.3%	31.9%	33.1%	30.7%	29.6%
できることなら住み続けたい	27.4%	28.3%	27.6%	25.9%	28.1%	28.3%	34.1%	31.7%
計	58.6%	59.7%	56.4%	58.2%	60.0%	61.4%	64.8%	61.3%

## (4) 指標の分析

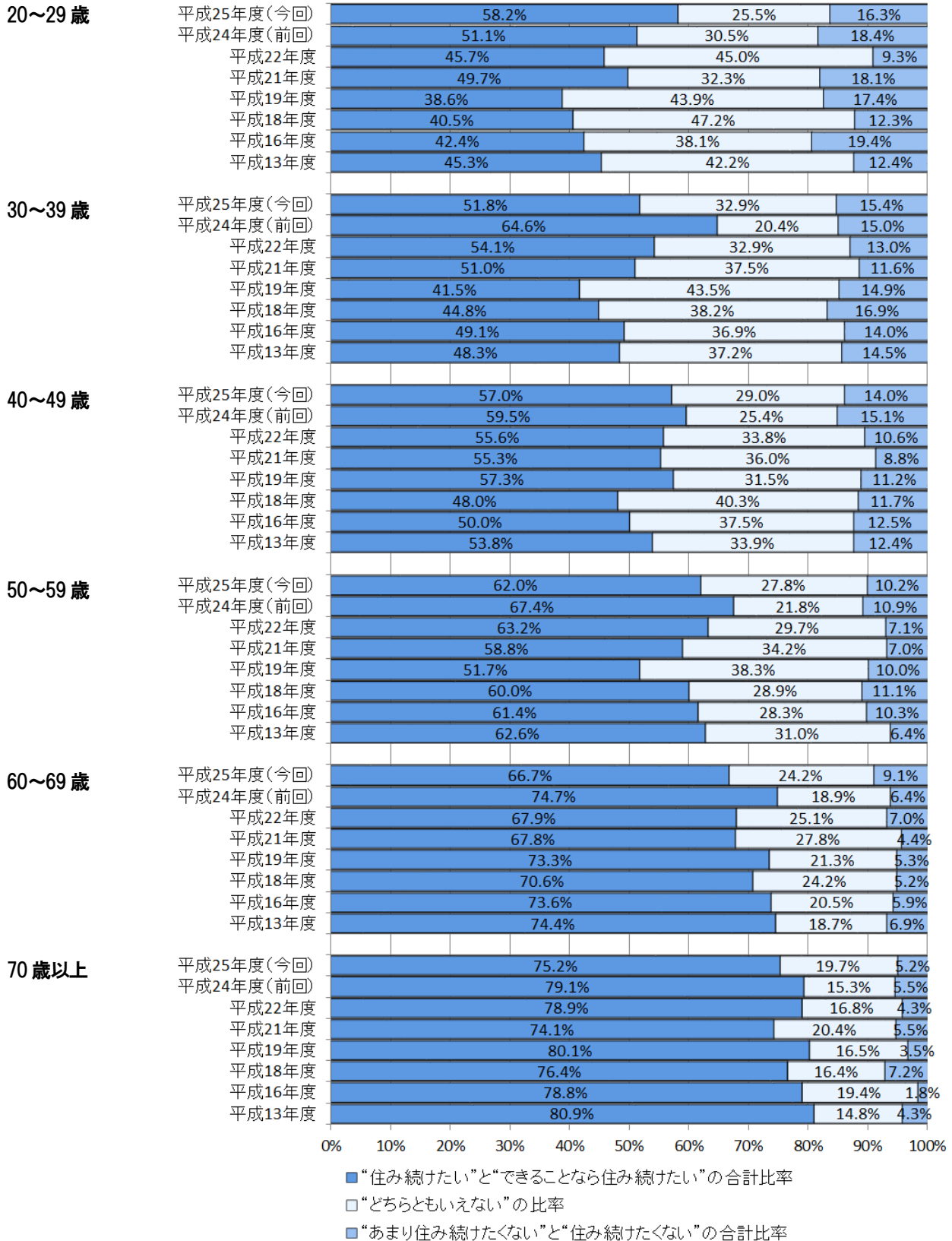
### ☆松戸市への定住意向は、6割以上が定住の意向を示しています。

“住み続けたい”との回答は29.6%と全体の約1/3を占めています。前回調査と比べ“住み続けたい”、“できることなら住み続けたい”という本市への定住意向を示す回答の割合はやや減少したものの、6割以上が定住の意向を示しています。



年齢別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が、年代とともに高くなる傾向がみられます。前回調査に比べ、20歳代で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が、51.1%から58.2%と7.1ポイント増えています。

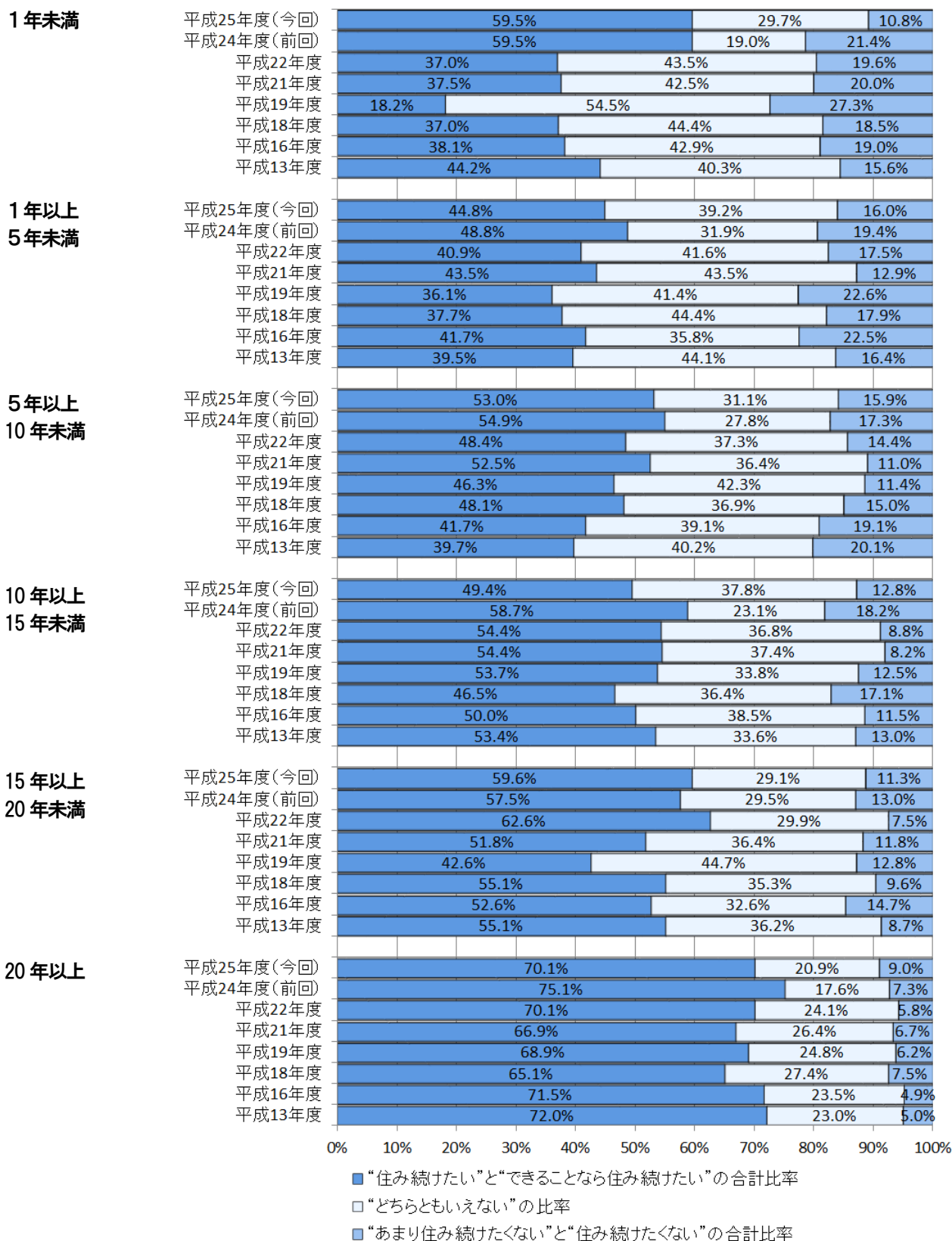
【定住意向×年齢】



在住年数別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”の割合は、20年以上の人で70.1%と最も高く、次いで15年以上20年未満の人(59.6%)が高いという結果になりました。

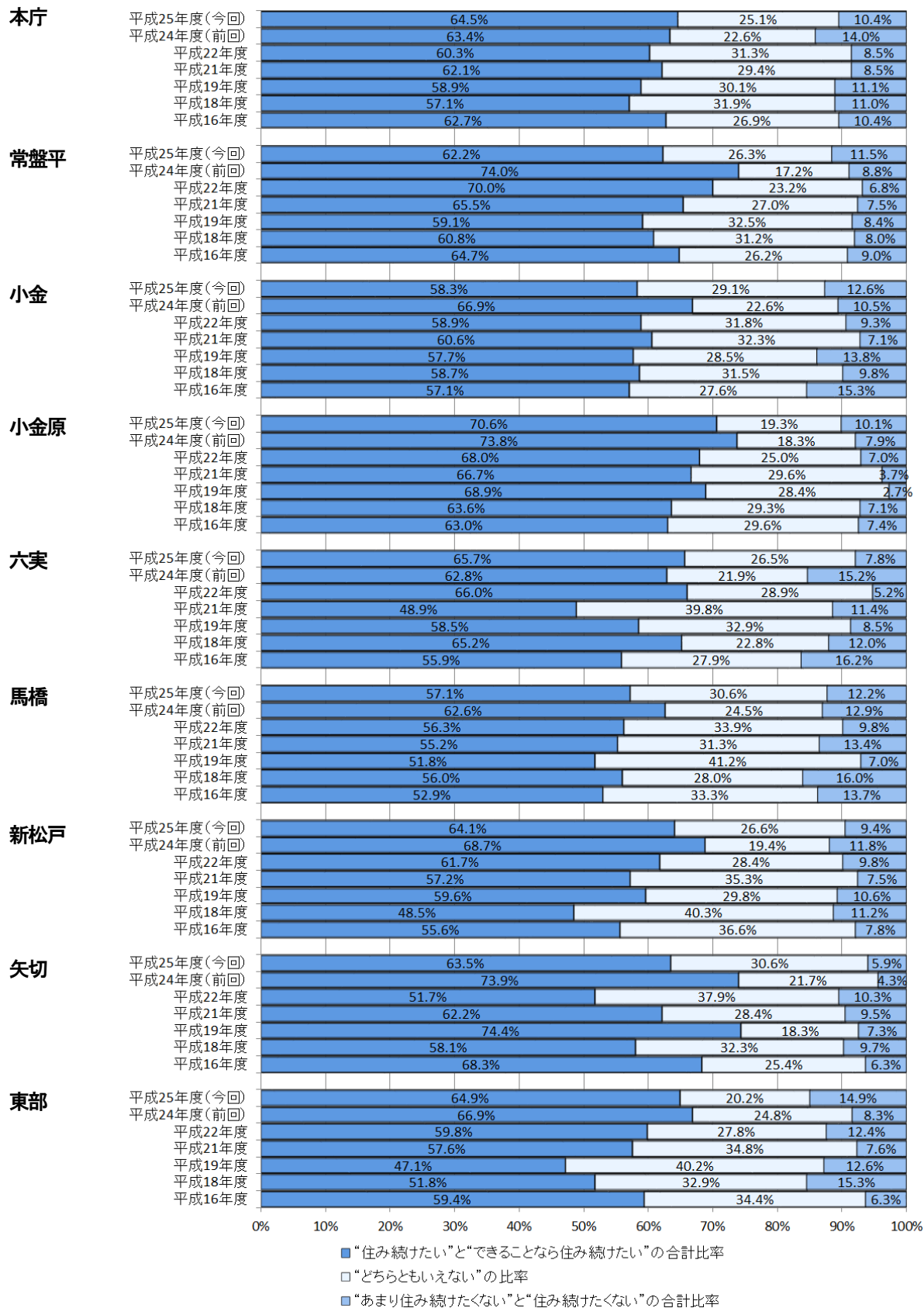
前回調査に比べ1年未満と15年以上20年未満の人以外で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”の割合が減っています。

### 【定住意向×松戸市在住年数】



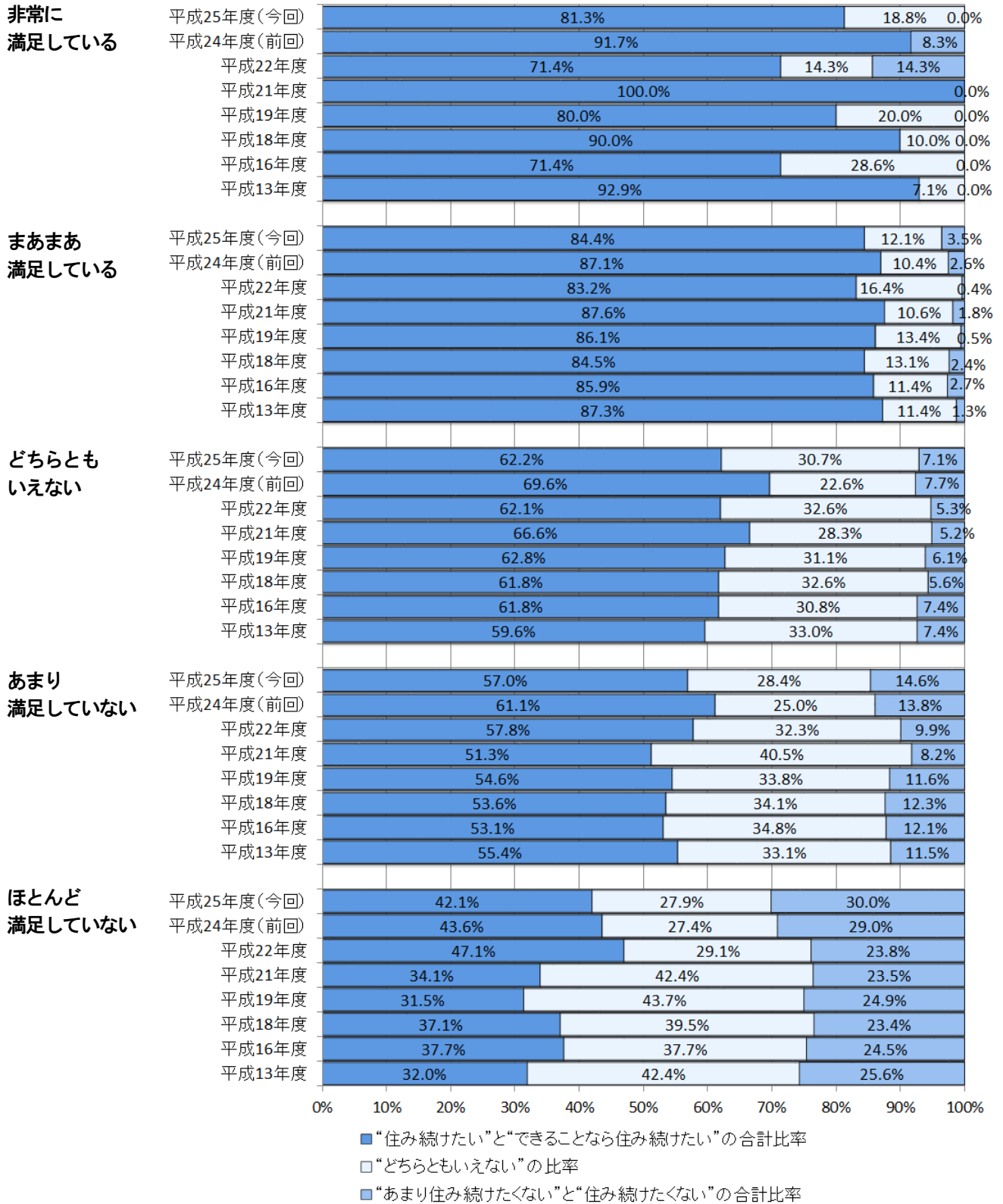
地区別にみると、小金地区、馬橋地区を除く全地区で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合は6割を超えています。小金原地区では“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という割合が7割を超えています。

### 【定住意向×地区】



現在の行政サービスの満足度別にみると、前回調査と同様に満足度が高い人ほど住み続けたい意向が高くなる傾向となっています。また、ほとんど満足していない人では“あまり住み続けたくない”と“住み続けたくない”の合計が30.0%となっています。

【定住意向×税金の対価サービス満足度】



## 指標

行政サービスの改善度

### (1) 指標の説明

市民の満足度向上のため、行政サービスが改善されたと感じる人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・意向」

Q17 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている  |
| 2 以前より多少良くなっている  | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない       |                  |

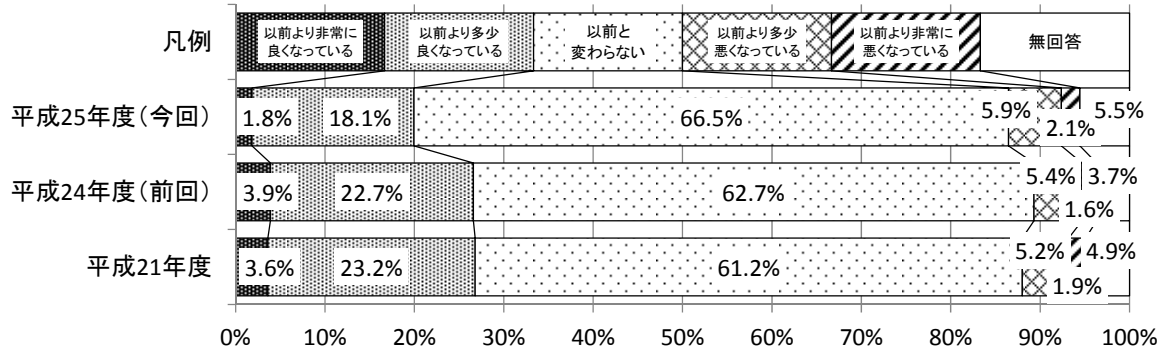
### (3) 指標の現状

	平成 21年度	平成 24年度	平成 25年度
以前より非常に良くなっている	3.6%	3.9%	1.8%
以前より多少良くなっている	23.2%	22.7%	18.1%
計	26.8%	26.6%	20.0%

## (4) 指標の分析

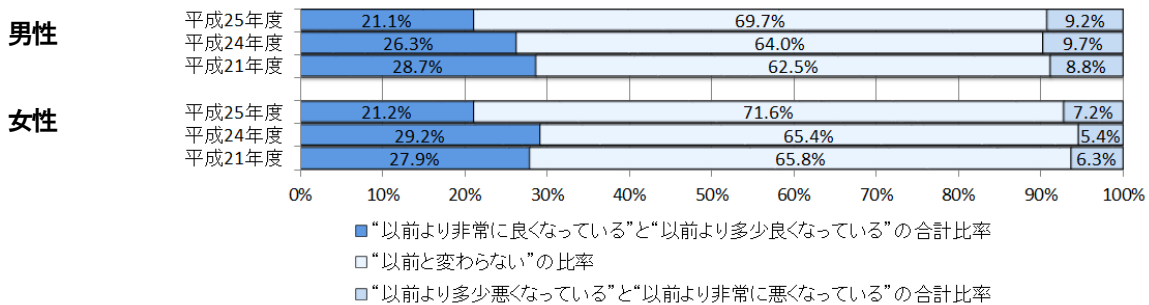
### ☆行政サービスが以前より良くなっていると感じている市民は2割と前回調査よりやや減少しています。

松戸市の行政サービスが“以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”と感じている人の合計は20.0%と平成24年度調査と比べ6.6ポイント低くなっています。“以前と変わらない”と感じている人は6割を超えています。



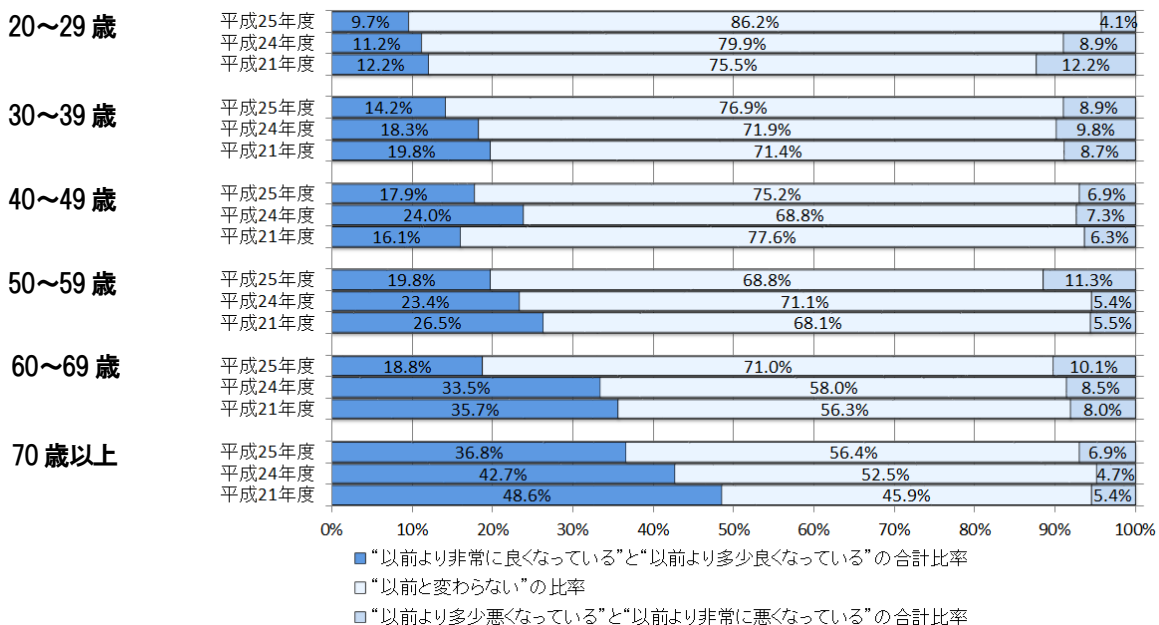
性別でみると、行政サービスが良くなっていると感じているのは男性よりも女性がやや多くなっています。女性では以前より悪くなっていると感じている人の割合が5.4%から7.2%と1.8ポイント増えています。

#### 【行政サービスの改善度×性別】



年齢別にみると、60歳代の“以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”と感じている人の割合が、平成24年度調査33.5%から18.8%と14.7ポイント減っています。70歳以上では“以前より良くなっている”と感じている人の割合が36.8%と他の年代に比べ多くなっています。

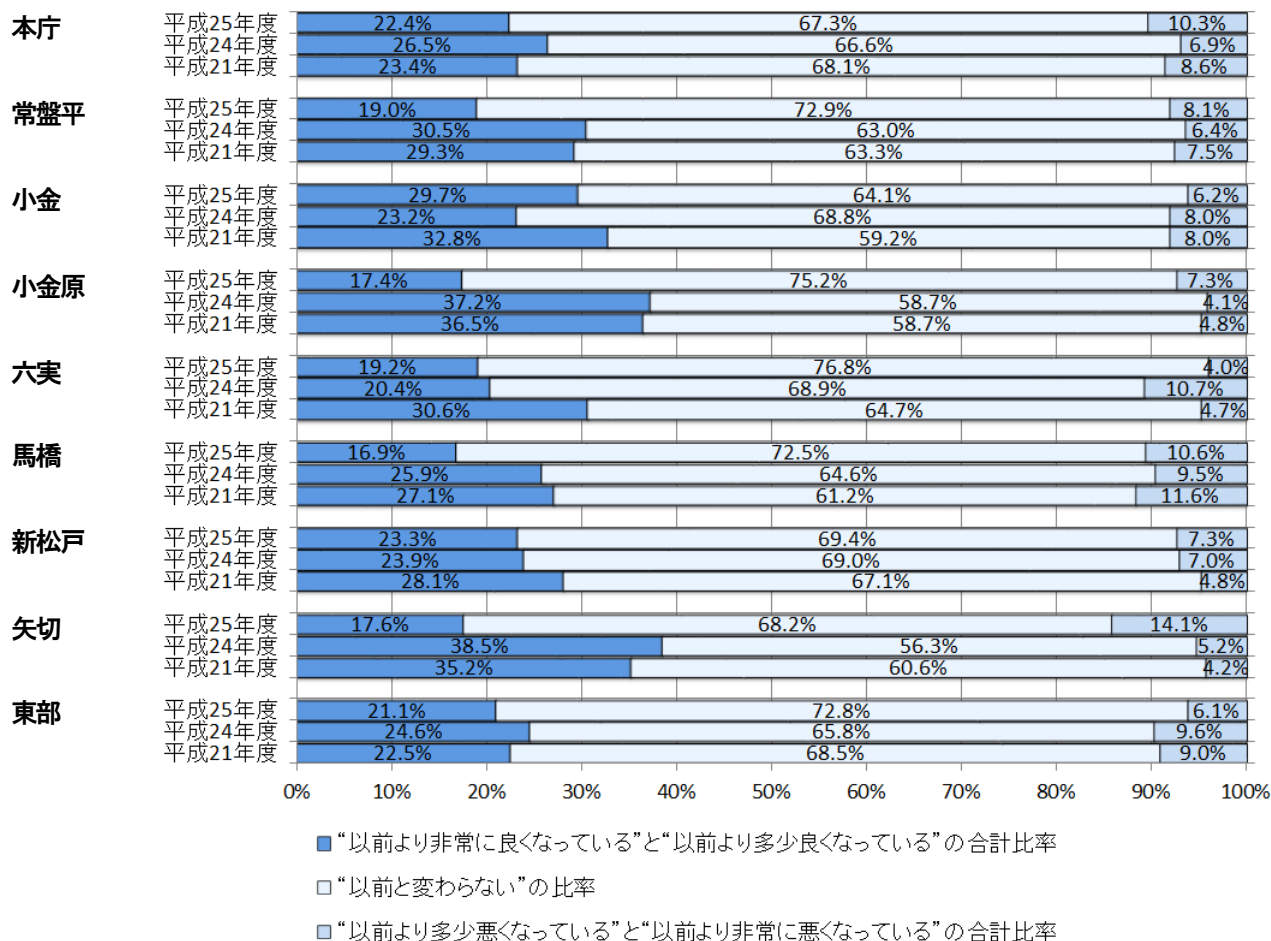
#### 【行政サービスの改善度×年齢】





地区別にみると、小金地区で以前より良くなっていると感じている人が 29.7%と他の地区に比べ多くなっています。また、矢切地区、馬橋地区、本庁地区で以前より悪くなっていると感じる人が 1 割を超えています。

### 【行政サービスの改善度×地区】



## 指標

行政情報入手手段に係るホームページの割合

### (1) 指標の説明

行政の取り組みに関心を持つ市民が増えれば、ホームページで松戸市の情報を入手する市民も増えると考えられます。そこで、行政情報入手手段に係るホームページの割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。(2つまで○)

- |   |               |
|---|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ                                     | 7 各種パンフレット    |
| 2 新聞・雑誌                                       | 8 町会などでの集会や会合 |
| 3 広報誌(広報まつど)                                  | 9 市が主催する説明会など |
| 4 松戸市のホームページ                                  | 10 特にない       |
| 5 松戸市安全安心メール                                  | 11 その他        |
| 6 ツイッター、フェイスブック等のSNS<br>(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) | ( )           |

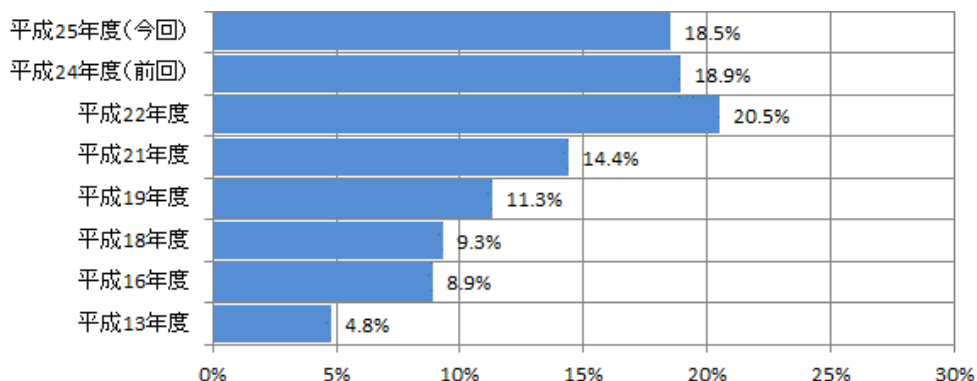
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
松戸市のホームページ	4.8%	8.9%	9.3%	11.3%	14.4%	20.5%	18.9%	18.5%

## (4) 指標の分析

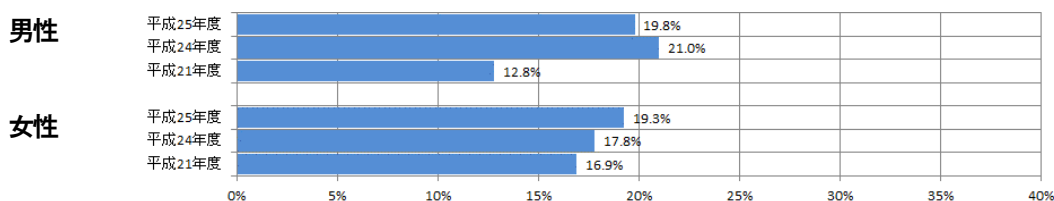
### ☆ホームページから松戸市の情報を入手している割合は2割弱となっています。

ホームページから松戸市の情報を入手している人は18.5%で前回調査に比べやや減少しています。



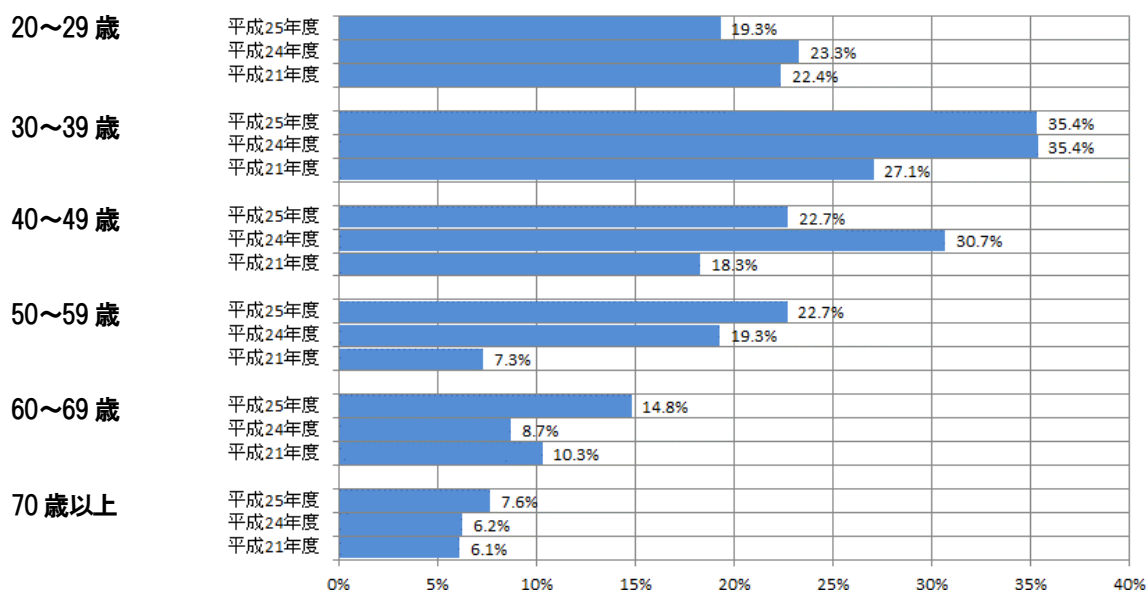
性別でみると、女性よりも男性の方がホームページから松戸市の情報を入手している人がわずかに多くなっています。女性では平成24年度調査に比べホームページから松戸市の情報を入手している人の割合が増えています。

#### 【行政情報の入手手段×性別】



年齢別にみると、30歳代ではホームページから松戸市の情報を入手している人が3割を超えています。60歳代では前回調査に比べ8.7%から14.8%と6.1ポイント増えています。

#### 【行政情報の入手手段×年齢】



## 指標

インターネットを利用している人の割合

### (1) 指標の説明

インターネットを利用できる環境にある人は、その双方向性を活かして、活発に外部とのコミュニケーションを図ることにより、社会における活動範囲が拡大するとともに、生活の質の改善にもつながっていくと考えられます。そこでインターネットを利用している人の割合を指標とします。

### (2) 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いています。「個人・行動」

Q11 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む）を利用しますか。（1つに○）

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している     | 5 全く利用していない   |
| 3 たまに利用している    |               |

併せて、付問(前問で1～3を選択した人のみ)により活用内容と利用媒体についても聞いている。

SQ1 あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。（あてはまる番号全てに○）

- |  |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している                                    |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している                        |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している                             |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引<br>きをしている         |
| 5 自分自身でホームページやブログ（フェイスブックやツイッター含む）などを利用し、情<br>報を発信している |
| 6 その他（ ）   |

SQ2 あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。（1つに○）

- |                                       |                                       |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している                      | 4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的<br>にパソコンを利用している |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・ス<br>マートフォンを利用している | 5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用し<br>ている          |
| 3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの<br>利用がほぼ半々である    | 6 その他（ ）                              |

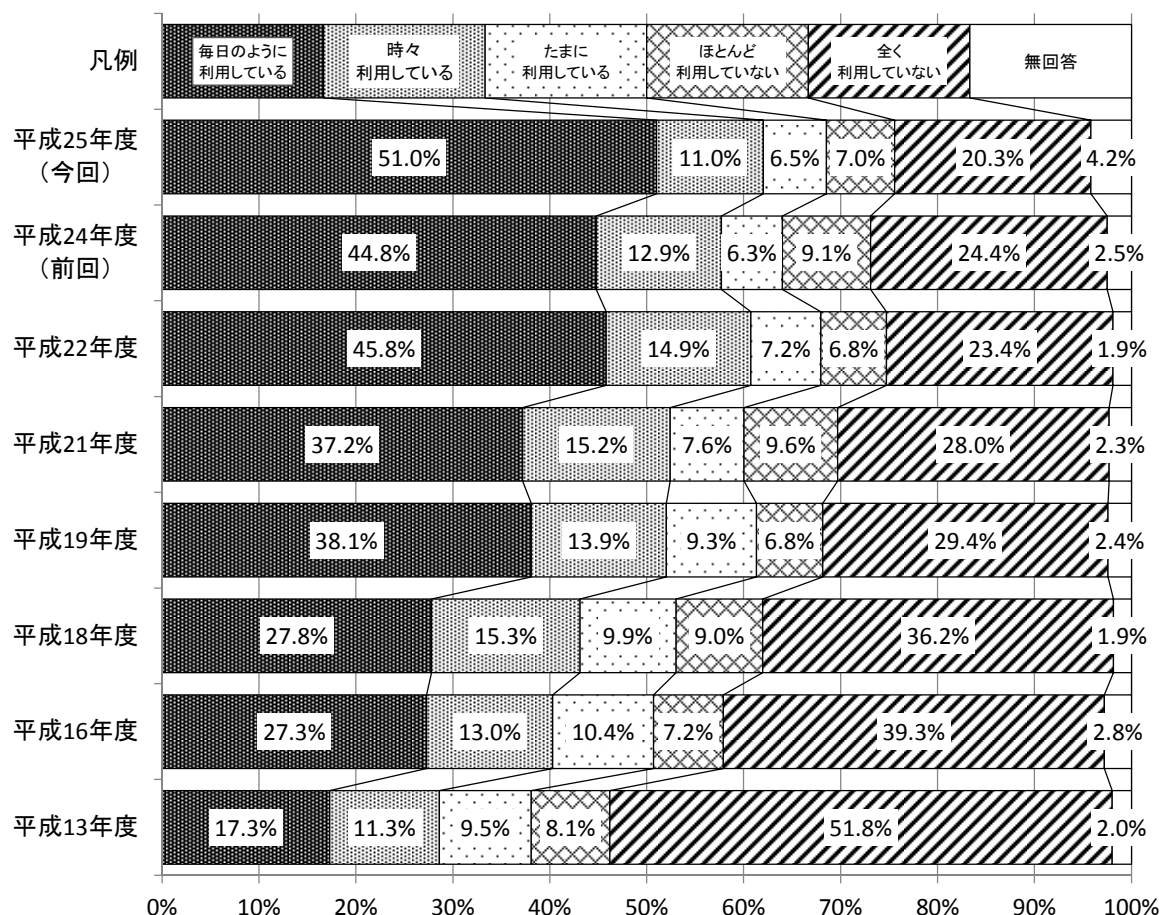
### (3) 指標の現状

	平成 13年度	平成 16年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 24年度	平成 25年度
毎日のように利用している	17.3%	27.3%	27.8%	38.1%	37.2%	45.8%	44.8%	51.0%
時々利用している	11.3%	13.0%	15.3%	13.9%	15.2%	14.9%	12.9%	11.0%
たまに利用している	9.5%	10.4%	9.9%	9.3%	7.6%	7.2%	6.3%	6.5%
計	38.1%	50.7%	53.0%	61.3%	60.0%	68.0%	64.0%	68.5%

### (4) 指標の分析

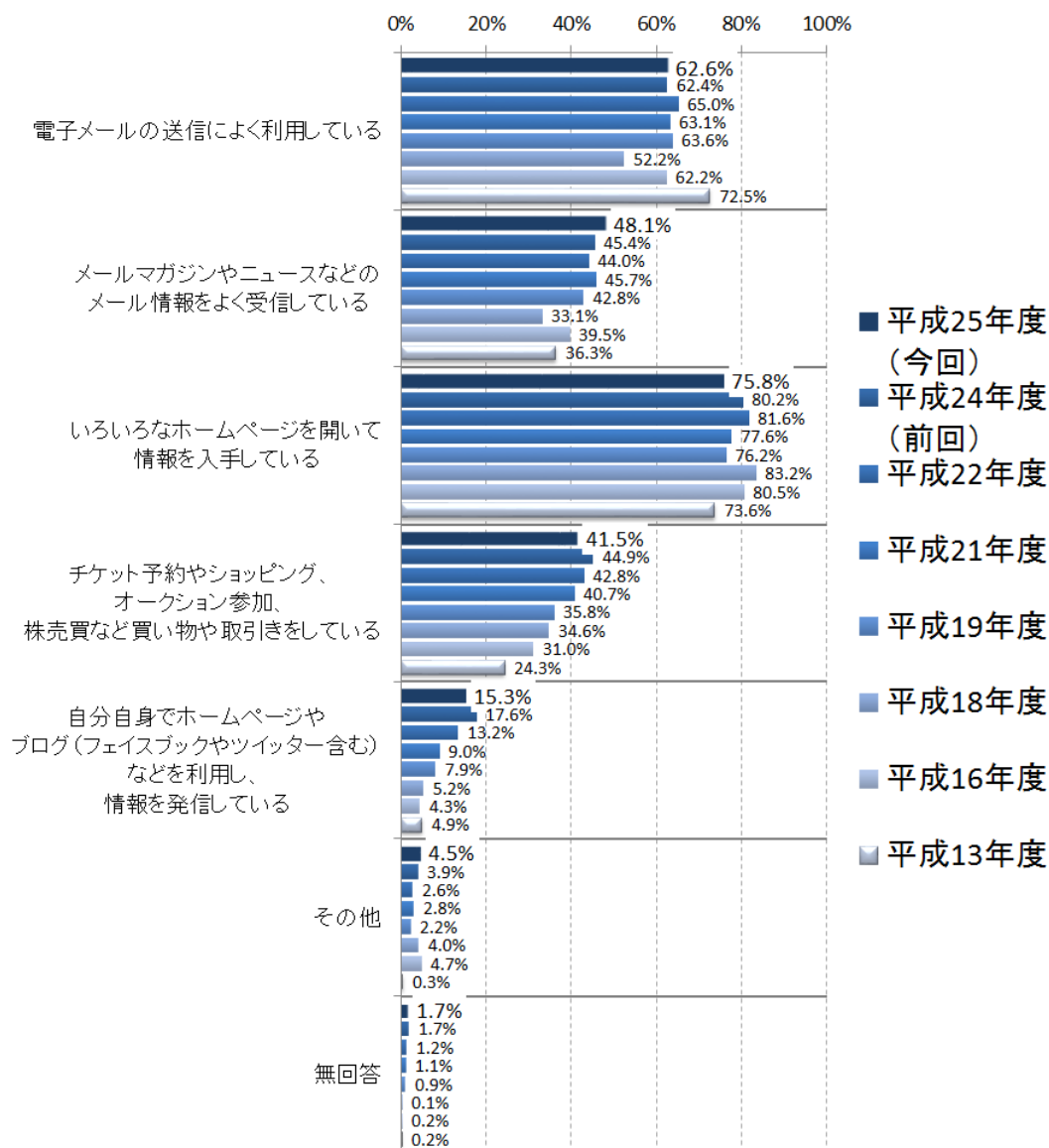
☆インターネット利用者は前回調査に比べやや増加し6割以上を占め、“毎日のように利用している”という利用頻度の高い人は5割を占めています。

インターネットの利用状況を見ると、“毎日のように利用している”との回答が51.0%で最も多くなっており、前回調査と比べると回答の割合がやや増加しています。“時々利用している”(11.0%)、“たまに利用している”(6.5%)とあわせると、68.5%がインターネットを利用していると回答しています。

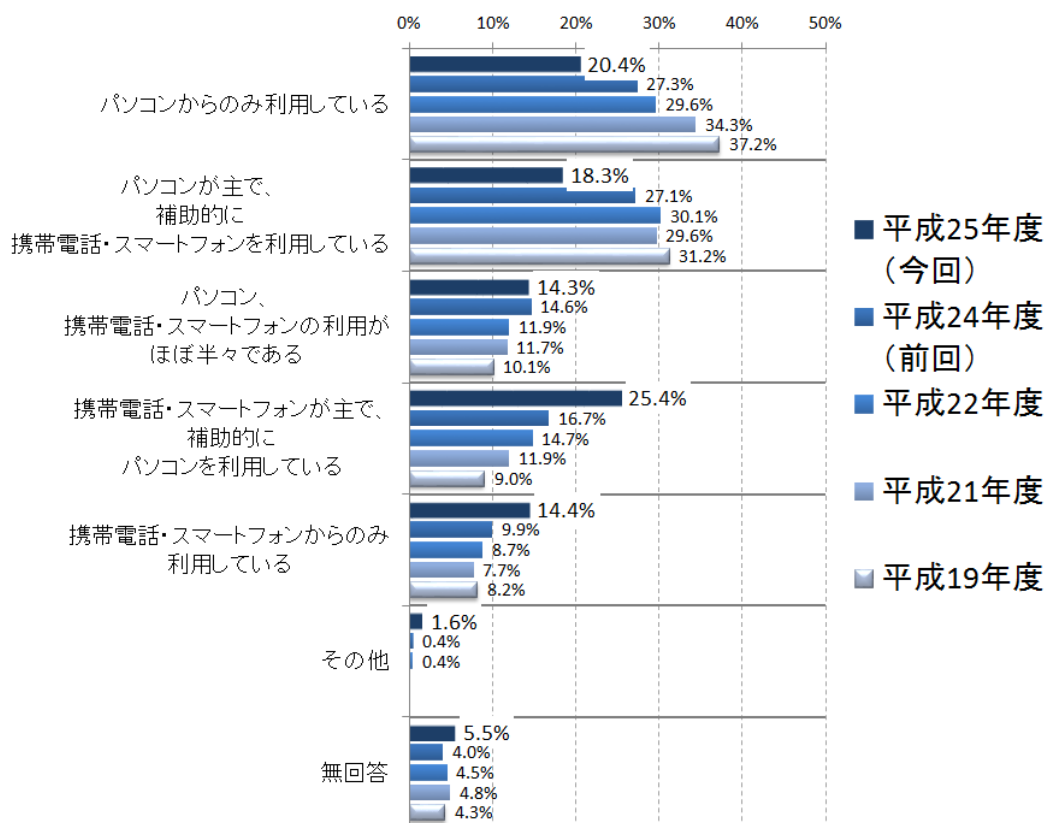


インターネット利用者の利用目的は前回調査と同様に“いろいろなホームページを開いて情報を入手している” (75.8%)が最も多く、次いで“電子メールの送信によく利用している” (62.6%)となっています。

“メールマガジンやニュースなどのメール情報を良く受信している”への回答は前回調査の 45.4%から 48.1%と増加しています。

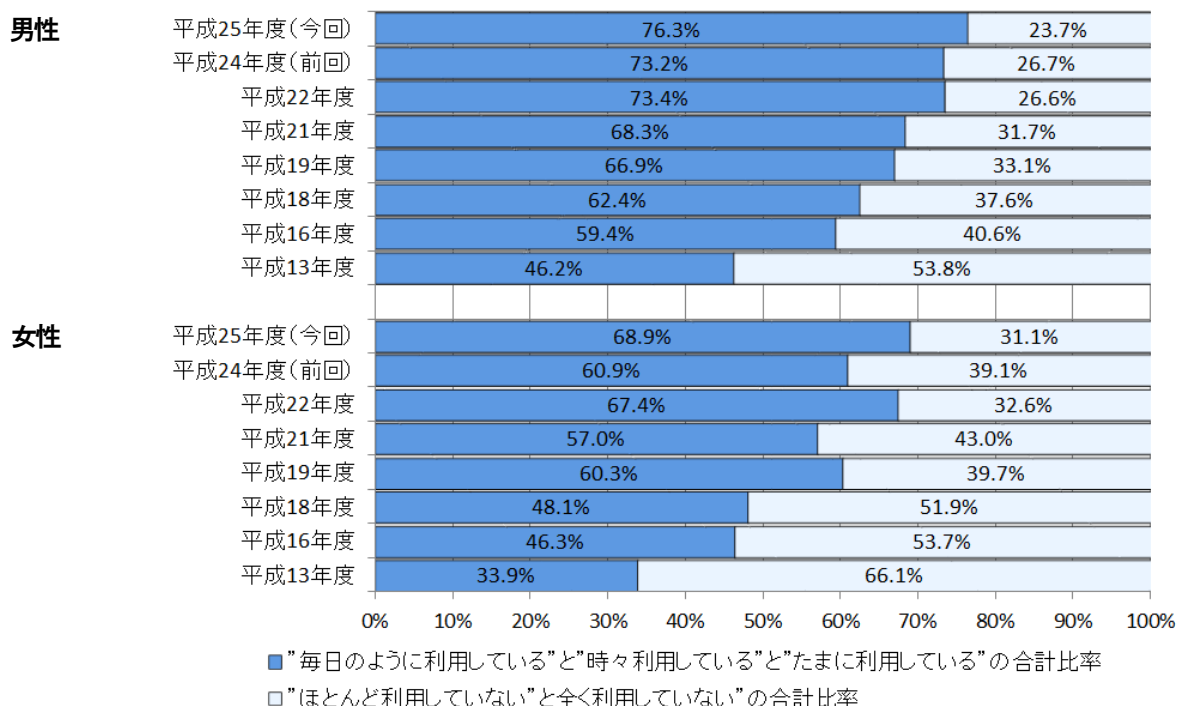


インターネット利用者のネットにアクセスする主な媒体についてみると“パソコンからのみ利用している”と回答する人の割合は徐々に減少しています。逆に“携帯電話・スマートフォンが主で補助的にパソコンを利用している”と回答する人の割合は増えています。



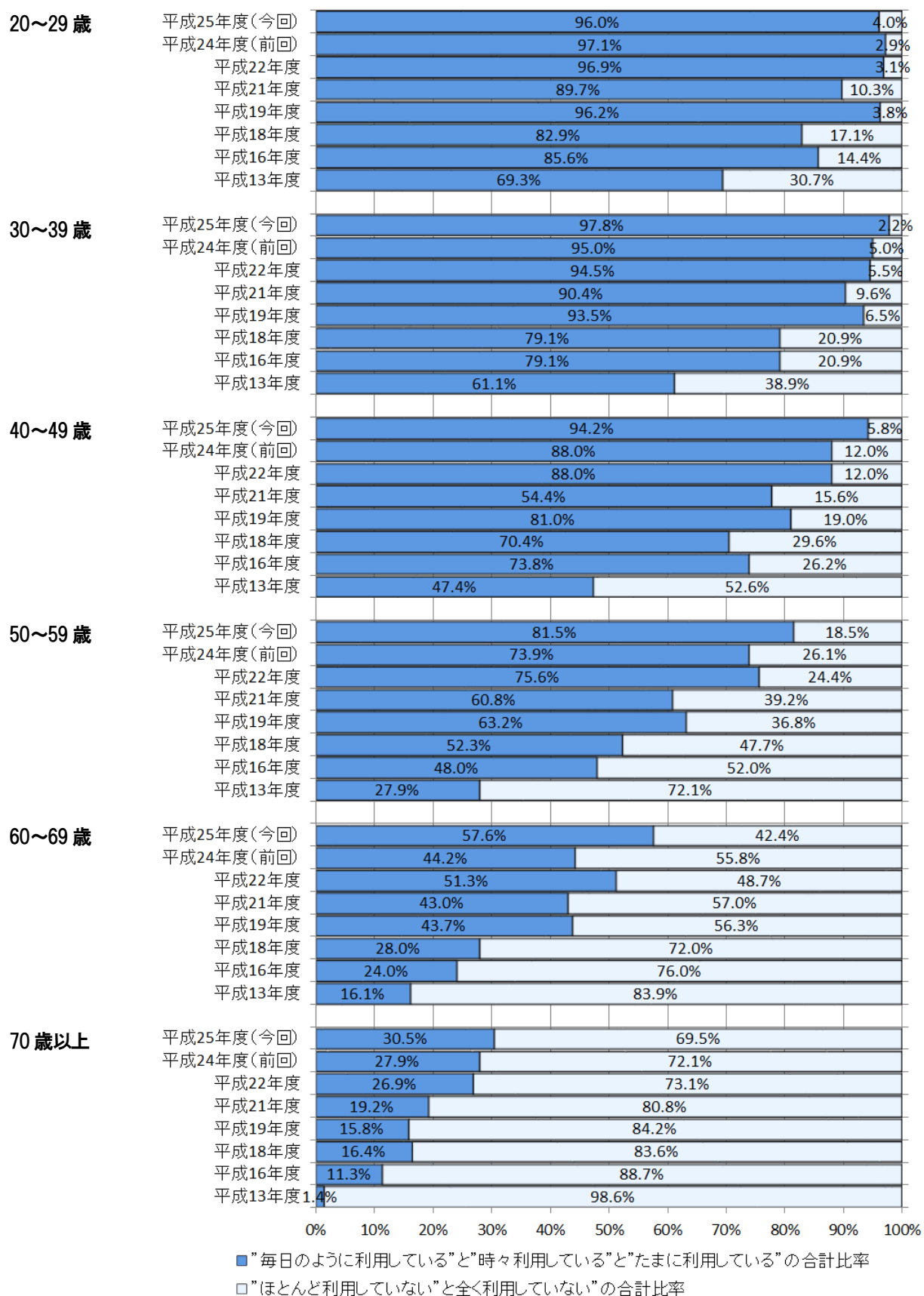
性別でみると、前回調査と同様に女性よりも男性の方が利用している人の割合が多くなっています。女性では前回調査に比べ 60.9%から 68.9%と 8.0 ポイント増加しており、経年変化をみるとインターネットを利用している人は増加傾向にあります。

### 【インターネット利用×性別】



年齢別にみると、前回調査と同様に若い年齢層ほどインターネットを利用している人の割合が高い傾向にあります。経年変化をみると、50歳以上の年代でもインターネットを利用している割合が徐々に増えてきています。

### 【インターネット利用×年齢】





## 2 平成25年度指標値一覧

節	項	主な指標	平成13年度	平成19年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度	平成32年度	目指す方向
			実績値	実績値	実績値	実績値	中間値	実績値	めざそう値	めざそう値	
1	1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	27.1%	33.9%	26.0%	30.6%	30.8%	28.9%	30%	40%	↑
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	42.4%	41.3%	45.7%	48.1%	50.5%	48.1%	51.3%	60%	↑
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	43.4%	43.8%	43.2%	47.2%	45.6%	48.0%	45%	50%	↑
		女性の就業割合	54.7%	53.5%	50.3%	50.3%	61.6%	61.9%	55%	60%	↑
2	1	生きがい感を持っている人の割合	80.3%	80.7%	79.0%	79.1%	76.5%	75.4%	80%	80%	↑
		本人が健康であると思う人の割合	66.4%	64.3%	65.9%	65.2%	66.6%	63.6%	67%	70%	↑
		多様な世代と交流する機会のある人の割合	-	-	5.6%	-	4.5%	4.1%	7%	10%	↑
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	3.6%	4.0%	3.0%	3.6%	3.5%	5.1%	3%	3%	↑
	3	子育ての満足度	89.8%	90.5%	89.6%	90.6%	91.6%	91.4%	90%	90%	↑
3	2	学習活動を行っている市民の割合	44.4%	42.2%	39.8%	39.3%	36.2%	39.0%	44%	50%	↑
		学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	69.4%	66.9%	66.1%	69.3%	66.2%	58.9%	70%	75%	↑
		スポーツを行なっている市民の割合	33.4%	36.0%	35.9%	36.1%	35.4%	34.4%	42%	50%	↑
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	20.5%	18.0%	18.2%	18.0%	21.0%	17.0%	19.2%	20%	↑
		文化・芸術に親しむ市民の割合	46.8%	44.2%	48.4%	47.0%	45.1%	43.7%	49.4%	50%	↑
		外国籍市民と交流している人の割合	3.6%	3.0%	3.3%	3.2%	3.7%	2.1%	3.7%	5%	↑
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	61.7%	69.0%	70.3%	80.5%	84.0%	76.9%	74%	80%	↑
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	11.4%	11.0%	9.0%	8.7%	8.4%	8.3%	9%	8%	↓
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	21.1%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%	21.4%	25%	↑
		身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	-	-	6.2%	-	8.2%	7.0%	12%	18%	↑
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	42.9%	37.7%	35.4%	37.8%	39.0%	35.7%	40%	50%	↑
		松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	-	-	19.0%	-	19.6%	15.8%	25%	30%	↑
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	24.6%	25.6%	26.9%	28.2%	30.0%	30.2%	28%	30%	↑
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	21.1%	22.7%	19.4%	20.6%	22.0%	18.8%	21.4%	25%	↑
6	1	住み続けたいと思う人の割合	58.6%	58.2%	60.0%	61.4%	64.8%	61.3%	62%	65%	↑
		行政サービスの改善度	-	-	26.8%	-	26.6%	20.0%	29.4%	35%	↑
		行政情報入手手段に係るホームページの割合	4.8%	11.3%	14.4%	20.5%	18.9%	18.5%	18%	25%	↑
		インターネットを利用している人の割合	38.1%	61.3%	60.0%	68.0%	64.0%	68.5%	65%	70%	↑



## V 指標以外の調査結果



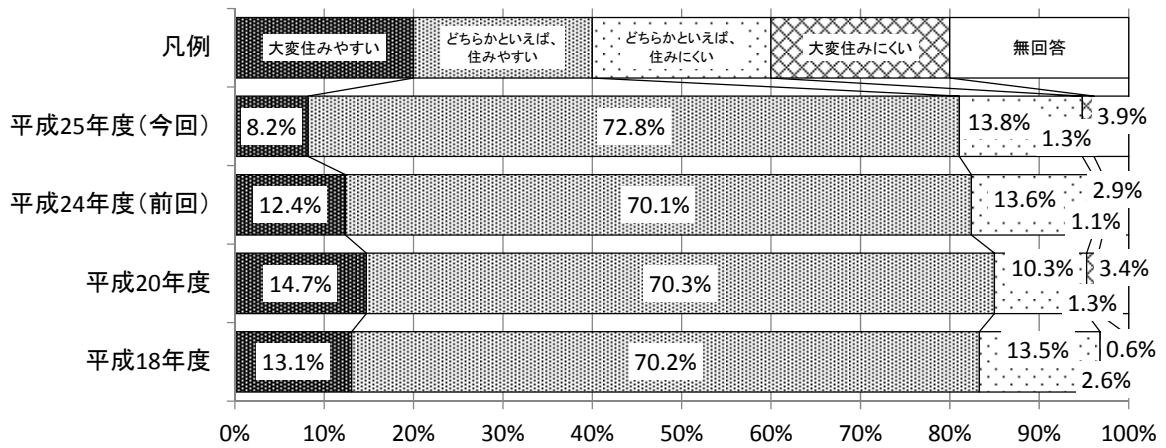
# 1 住みやすさ

住みやすさについて、次の設問により直接的に聞いています。

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

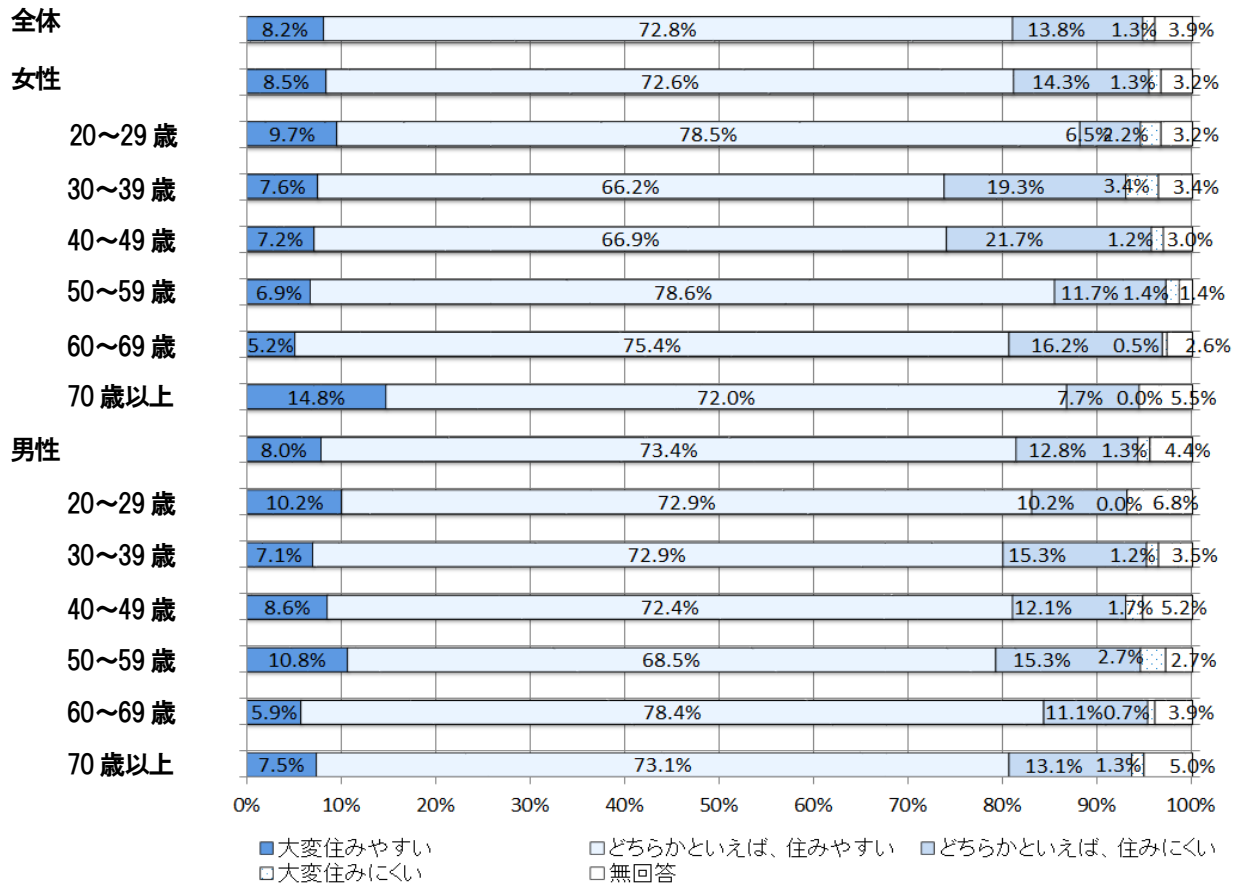
- 1 大変住みやすい
- 2 どちらかといえば、住みやすい
- 3 どちらかといえば、住みにくい
- 4 大変住みにくい

住みやすさについては“どちらかといえば、住みやすい”が最も多く72.8%と7割を超えています。“大変住みやすい”と“どちらかといえば、住みやすい”の割合を合計すると81.0%と8割以上の人が“住みやすい”と回答しています。



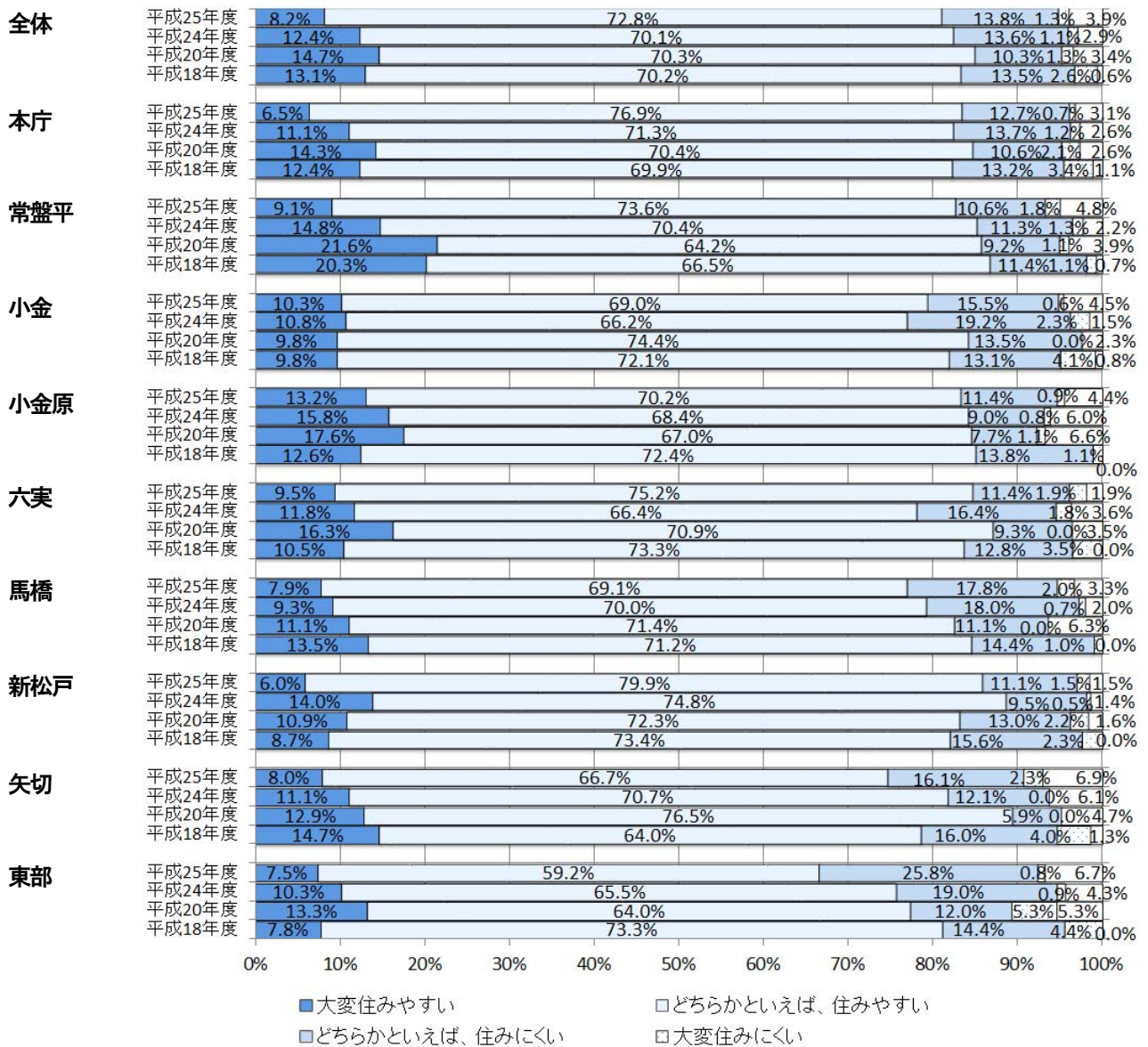
性・年代別にみると、女性では70歳以上で“大変住みやすい”と回答した人が14.8%と最も多くなっています。男性では50歳代が最も多く10.8%となっています。

【住みやすさ×性別、年代】



地域別にみると、小金原地区では“大変住みやすい”が13.2%と他の地区に比べ多くなっています。東部地区では“どちらかといえば、住みにくい”が25.8%と他の地区に比べ多くなっています。

【住みやすさ×地域】



## 2 松戸市の放射能対策について

松戸市の放射能対策について、次の設問により直接的に聞いています。

### II 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

本市では、東日本大震災により発生した放射能問題への対応として、『松戸市放射能対策総合計画』を策定し、市民の皆さんの放射能への不安を払拭するため、さまざまな対策を実施してきました。

これまでの市の取り組みに対する、皆様のご意見をお尋ねします。

#### 市が行ってきた主な対策の例

##### 除染対策

- 保育所（園）・幼稚園・学校・公園等の全720施設を除染完了
- 住宅除染完了
- 市民向け放射線測定器の貸し出し

##### 食品安全対策

- 保育所・学校給食の放射性物質検査（これまですべて不検出）
- 市内産農産物の検査（すべて出荷自粛解除）
- 市民持ち込みによる農作物・流通食品の検査

##### 健康管理対策

- 放射線専門医による相談
- 幼児検診における放射能検診
- 内部被ばく検査（ホールボディーカウンター）の費用助成

##### 焼却灰対策

- 剪定枝の別収集
- 指定廃棄物等の適正保管
- 国に対し、指定廃棄物最終処分場の早期建設を要望

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。（※平成26年6月時点の感想についてお聞かせ下さい）

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 おおいにある | 3 ほとんどない |
| 2 ときどきある | 4 まったくない |

➡SQ（Q1で1または2を選択した人のみお答えください）

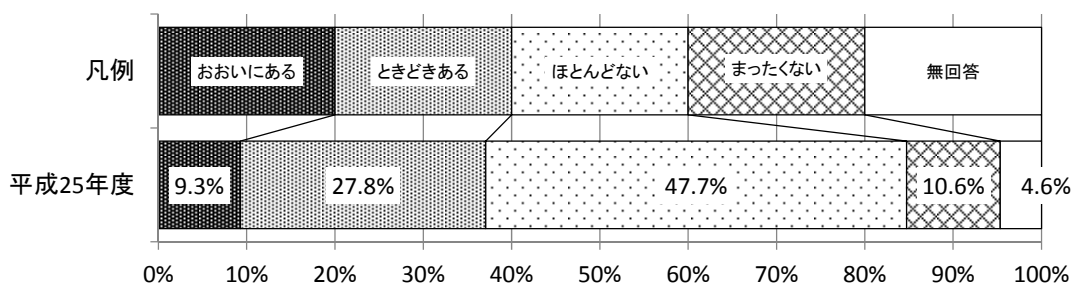
あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。次の中から、特にあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |   |
|--------------|---|
| 1 除染対策について   |   |
| 2 食品安全対策について |   |
| 3 健康管理対策について |   |
| 4 焼却灰対策について  |   |
| 5 その他（       | ） |

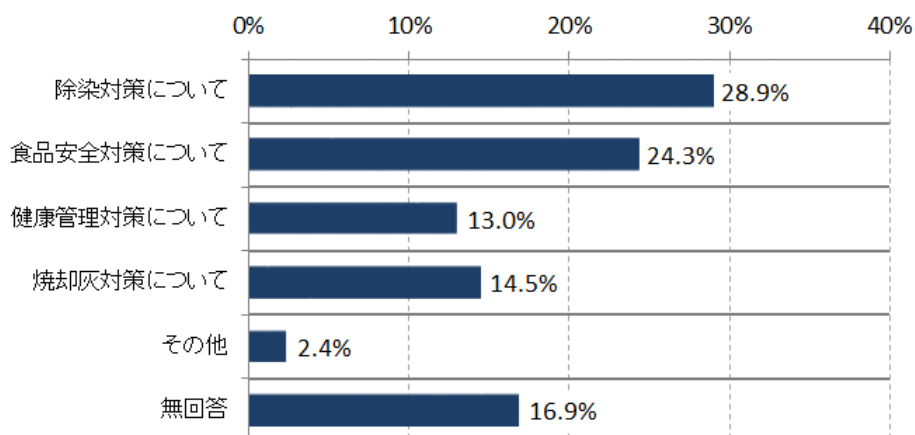
市の放射能対策に対するご意見・感想がございましたらご自由にお書き下さい。



現在の松戸市の生活において、放射能に対する不安を感じることはあるかどうかの回答をみると、約半数が“ほとんどない”(47.7%)と回答しており、“まったくない”(10.6%)とあわせると、58.3%が放射能に対する不安はないと感じています。



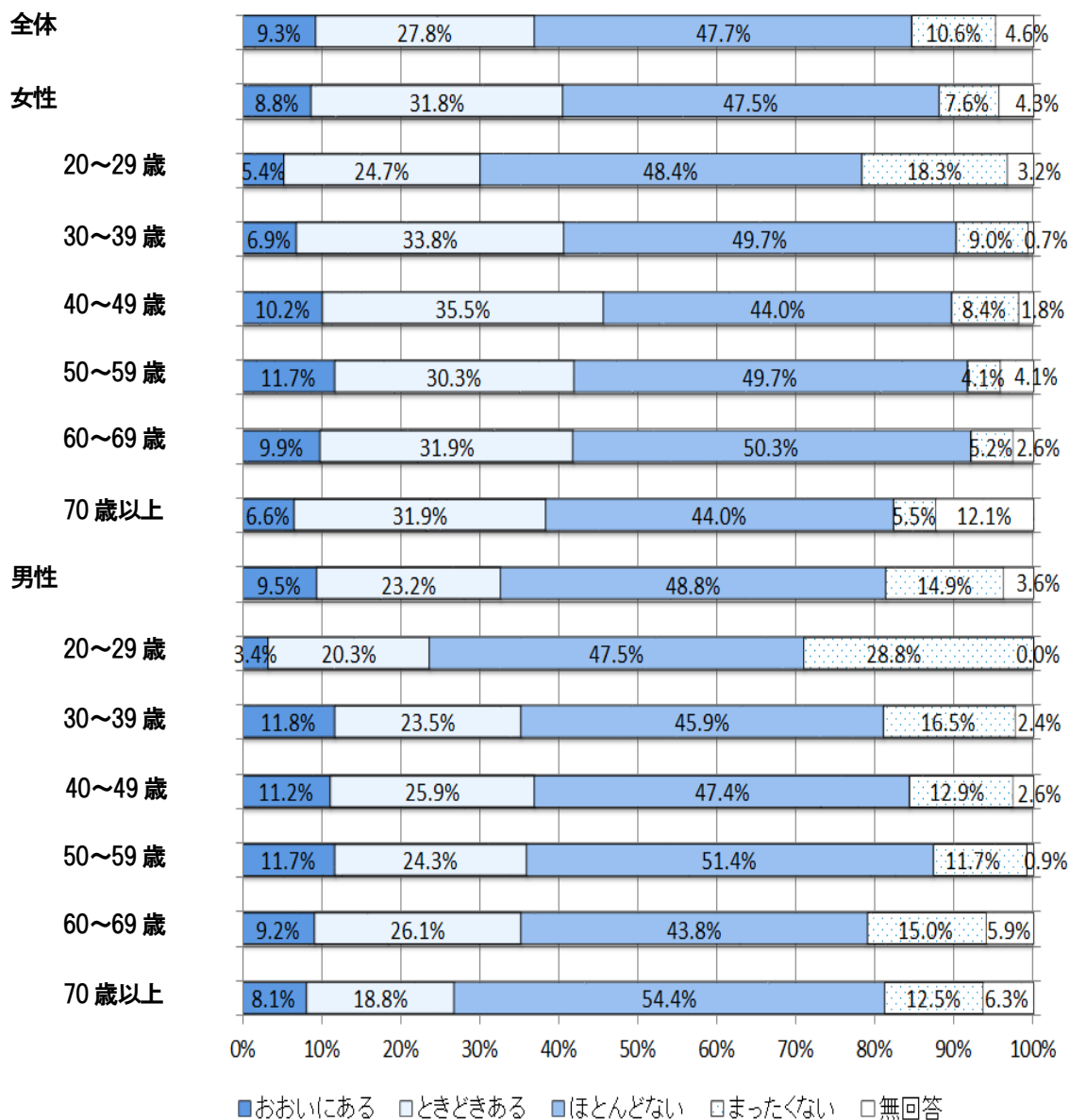
どのような内容で放射能に対する不安を感じているかについては“除染対策について”(28.9%)が最も多く、次いで“食品安全対策について”(24.3%)となっています。



性別で見ると、男性よりも女性の方が不安を感じている人の割合が高くなっています。

性・年代別にみると、女性では“おおいにある”（10.2%）と“ときどきある”（35.5%）を合わせた不安を感じている人の割合が40歳代でもっとも高く45.7%となっています。男性でも“おおいにある”（11.2%）と“ときどきある”（25.9%）を合わせた不安を感じている人の割合が40歳代でもっとも高く37.1%となっています。

### 【放射能に対する不安×性別、年代】



### 3 ご当地ナンバーについて

ご当地ナンバーについて、次の設問により直接的に聞いています。

#### Ⅲ ご当地ナンバーについてお聞きします。

国(国土交通省)では、自動車のナンバープレートに地域名を表示させるいわゆる「ご当地ナンバー」の導入について、過去2回募集を行い、その結果「柏」「富士山」等のご当地ナンバーが誕生しました。

現状では、再募集があるかは未定ですが、再募集があった際、導入検討の判断材料としてアンケートを実施します。

ご当地ナンバーが導入されますと、松戸市に所在のある(使用の本拠を置く)自動車については、すべて「松戸」ナンバーをつけることとなります(「野田」ナンバーを選択することはできません。)。ただし、現在お使いの「野田」ナンバーはそのままです。新たに付与されるナンバーから順次「松戸」ナンバーとなります。

Q1 あなたは、自動車のナンバープレートに「松戸」の地名をつけることについて、どう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 賛成

2 反対

SQ1 (Q1で1を選択した人のみお答えください)

あなたが、「賛成」される理由は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 「松戸」の地名がついている方が愛着を持てる
- 2 「松戸」の地名を全国にアピールすることができる
- 3 地域に一体感が出る
- 4 その他( )

SQ2 (Q1で2を選択した人のみお答えください)

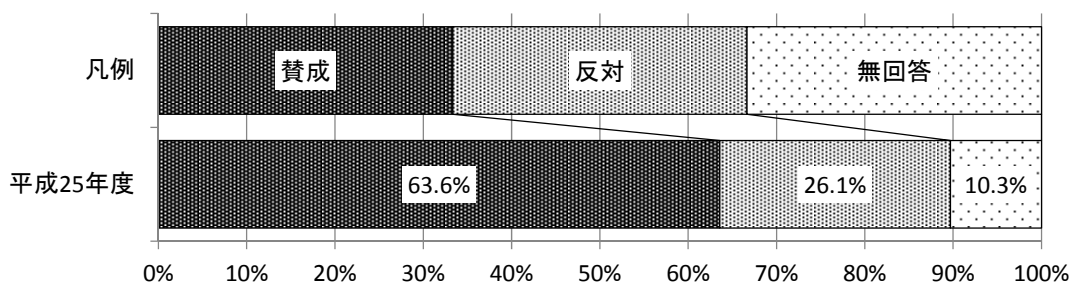
あなたが、「反対」される理由は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 「野田」ナンバーのほうが良い
- 2 今のままで支障ない
- 3 その他( )

「松戸」ナンバーの導入に向けて、ご意見・感想がございましたらご自由にお書き下さい。

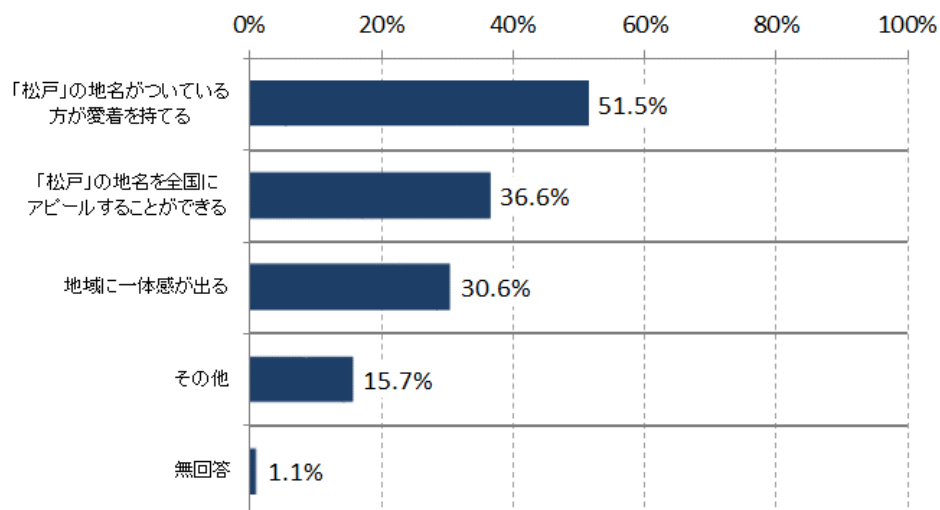
[ ]

自動車のナンバープレートに「松戸」の地名をつけることについて、6割以上が“賛成”（63.6%）と回答しています。



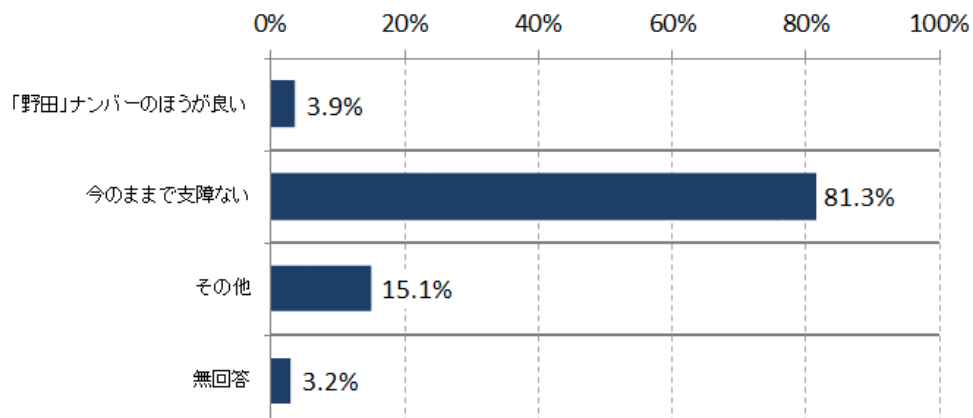
「賛成」する理由については“「松戸」の地名がついている方が愛着を持てる”（51.5%）が最も多く、次いで“「松戸」の地名を全国にアピールすることができる”（36.6%）となっています。

（複数回答）



「反対」する理由については“今のままで支障ない”（81.3%）が最も多くなっています。

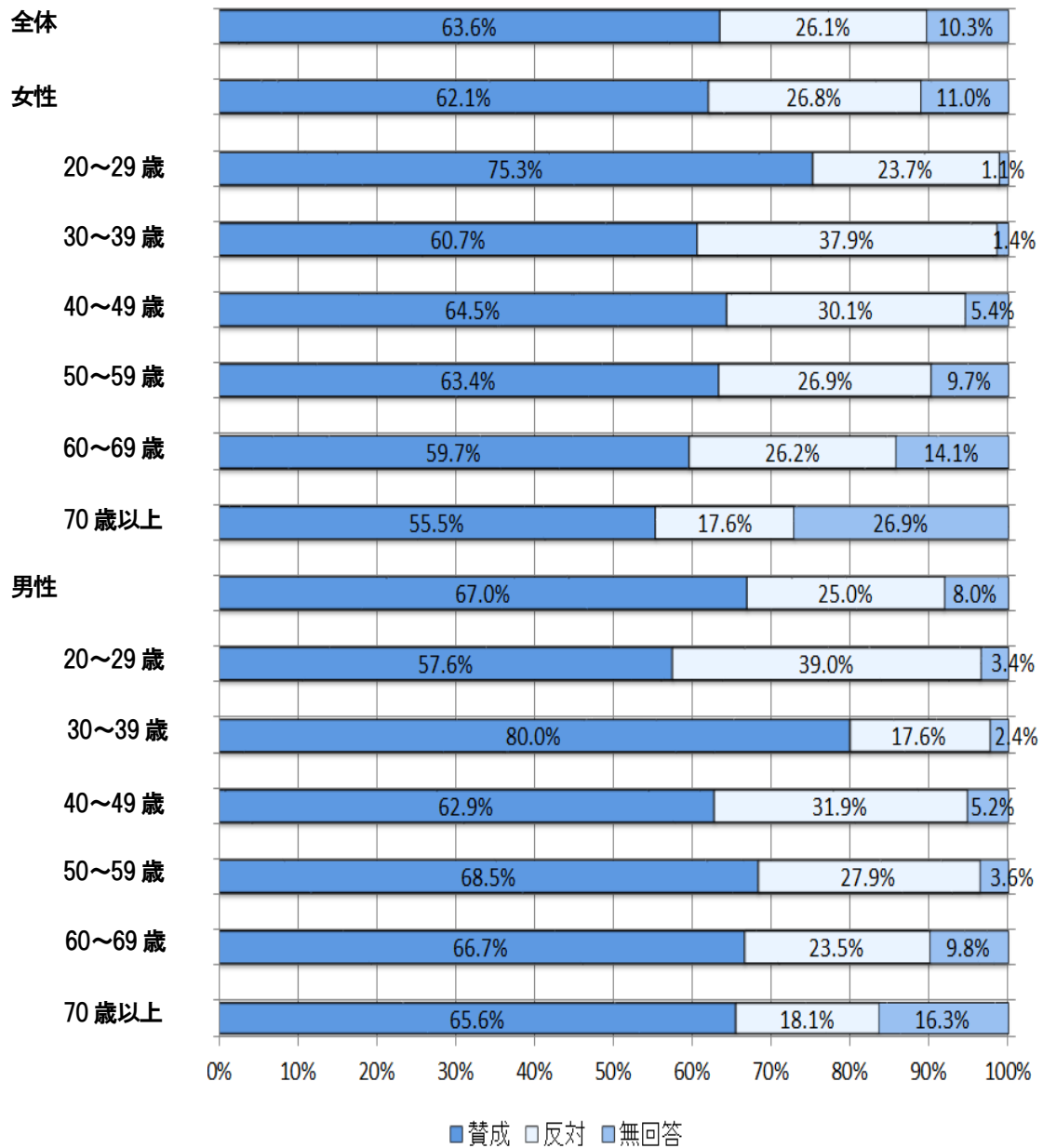
（複数回答）



性別で見ると、女性よりも男性の方が自動車のナンバープレートに「松戸」の地名をつけることについて“賛成”の割合が多くなっています。

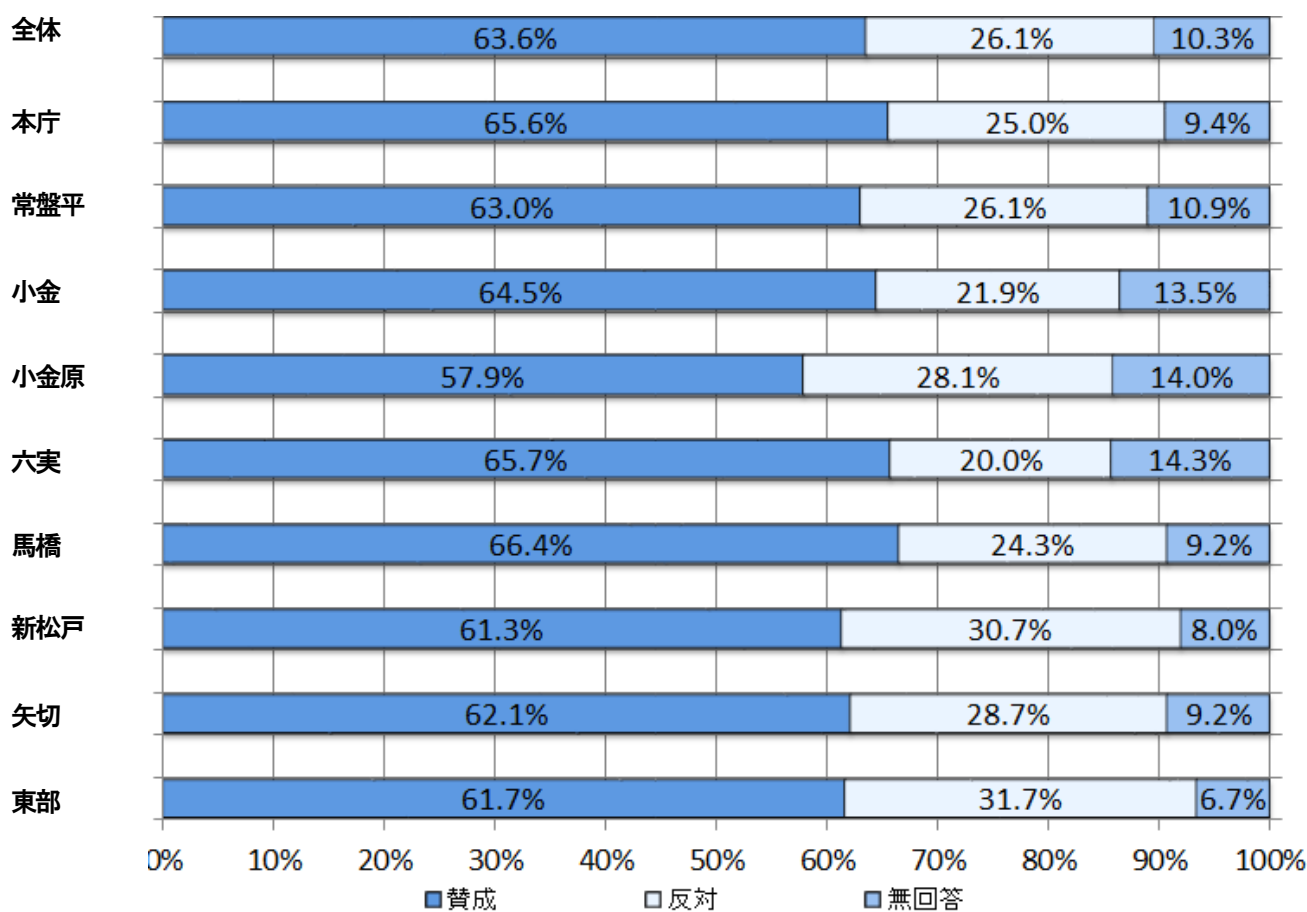
性・年代別にみると、女性では20歳代で“賛成”が75.3%、男性では30歳代で“賛成”が80.0%と他の年代に比べ割合が多くなっています。

【ご当地ナンバー×性別、年代】



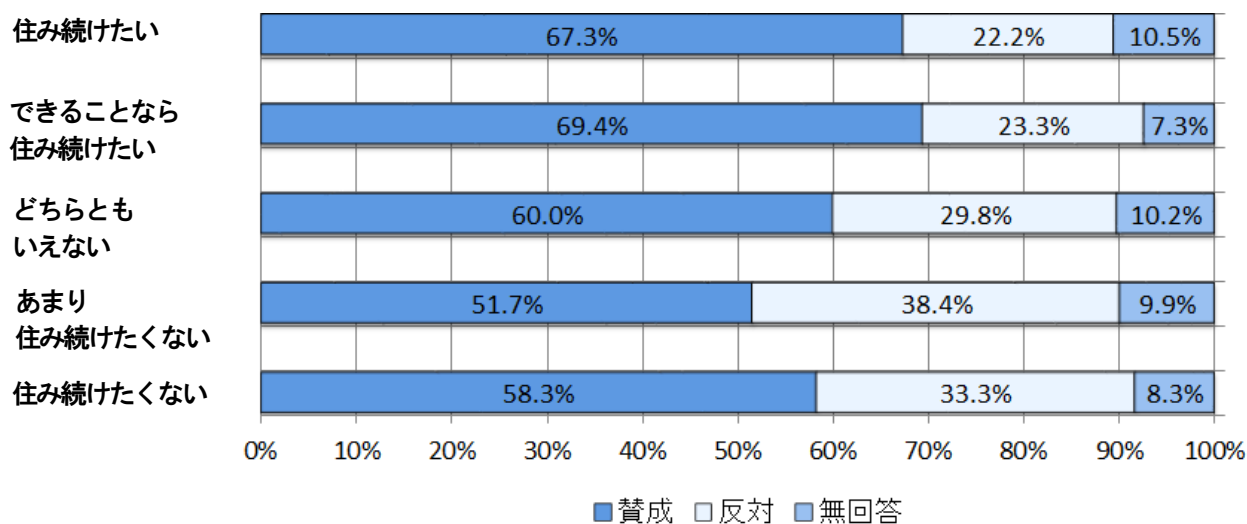
地域別にみると、馬橋地区では“賛成”が 66.4%と他の地区に比べ多くなっています。東部地区では“反対”が 31.7%と他の地区に比べ多くなっています。

【ご当地ナンバー×地域】



定住意向との関係においても、“賛成”は「住み続けたい」・「できることなら住み続けたい」と回答しているの方が「住み続けたくない」・「あまり住み続けたくない」と回答している人に比べ高くなっています。

【ご当地ナンバー×定住意向】



## 4 定住意向や生活の中での満足度に関する年代別の傾向について

### ■ Q20-SQ1 住み続けたい理由（年代別クロス）

- ・全年代で見ると、「東京に近いから」(38.4%)、「通勤や通学に便利だから」(33.5%)、「自然災害の心配が少ないから」(28.9%)への回答が多くなっています。
- ・年代別にみると、20代～50代では「通勤や通学に便利だから」(48.3%)、(42.4%)、(50.9%)、(39.2%)が最も多くなっています。また、20代～40代では「親の代から住んでいるまちだから」の割合が高く、50代以上では「自然災害の心配が少ないから」の割合が高くなっています。

選択肢	全体			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	全体	1,028人	2,582件	251.2%	220.2%	259.3%	246.5%	237.3%	256.0%
1 親の代から住んでいるまちだから	974人	266件	25.9%	36.0%	33.9%	35.2%	29.7%	20.1%	15.7%
2 隣近所との付き合いを失いたくないから		189件	18.4%	11.2%	15.3%	15.1%	17.7%	19.7%	24.2%
3 通勤や通学に便利だから		344件	33.5%	48.3%	42.4%	50.9%	39.2%	24.8%	18.1%
4 自然災害の心配が少ないから		297件	28.9%	10.1%	8.5%	20.1%	24.1%	34.2%	46.8%
5 下水道や道路などの基盤が整備されているから		127件	12.4%	1.1%	3.4%	6.9%	6.3%	15.4%	23.8%
6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから		240件	23.3%	11.2%	17.8%	17.0%	24.1%	27.8%	29.4%
7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから		87件	8.5%	6.7%	5.1%	5.7%	5.1%	7.7%	14.5%
8 子育てや教育などの環境が充実しているから		25件	2.4%	0.0%	11.0%	3.8%	0.0%	1.7%	0.8%
9 子どもの学校が変わることが困るから		64件	6.2%	7.9%	22.9%	15.1%	3.2%	0.4%	0.0%
10 治安や防犯の心配が少ないから		83件	8.1%	2.2%	3.4%	3.1%	5.1%	10.7%	14.5%
11 買い物や娯楽に便利なまちだから		169件	16.4%	15.7%	19.5%	11.9%	17.7%	22.2%	11.7%
12 東京に近いから		395件	38.4%	46.1%	39.0%	32.1%	34.8%	42.3%	37.9%
13 商売や事業を続けているため		32件	3.1%	0.0%	3.4%	1.9%	5.1%	4.7%	2.0%
14 家賃などが安いから		43件	4.2%	7.9%	9.3%	3.8%	3.2%	2.6%	2.8%
15 経済的な理由など、仕方ないから		99件	9.6%	6.7%	11.0%	11.9%	10.1%	12.8%	5.2%
16 その他		68件	6.6%	5.6%	9.3%	8.8%	7.0%	4.7%	6.0%
無回答	54人	54件	5.3%	3.4%	4.2%	3.1%	5.1%	4.3%	8.9%

## ■ Q20-SQ2 住み続けたくない理由（年代別クロス）

- ・全年代でみると、「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」(33.7%)、「通勤や通学に不便だから」(28.6%)、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから」(26.9%)への回答が多くなっています。
- ・年代別にみると、20代では「通勤や通学に不便だから」(48.0%)、30代、40代では「買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから」(37.1%)、(33.3%)が最も多くなっています。一方、50代以上では、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから」が最も多くなっています。
- ・年代別の傾向に違いがある項目としては、「子育てや教育などの環境に満足できないから」は20～30代、「治安や防犯などが心配だから」は30～50代、「医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから」は30代以上の回答割合が高くなっています。

選択肢	全体			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	全体	175人	431件	246.3%	248.0%	225.7%	261.5%	253.8%	265.6%
1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから	161人	20件	11.4%	4.0%	5.7%	15.4%	15.4%	18.8%	5.9%
2 通勤や通学に不便だから		50件	28.6%	48.0%	22.9%	23.1%	34.6%	31.3%	11.8%
3 自然災害への備え（防災）が心配だから		24件	13.7%	16.0%	14.3%	15.4%	7.7%	18.8%	5.9%
4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから		32件	18.3%	16.0%	8.6%	17.9%	19.2%	31.3%	11.8%
5 騒音などの生活環境に満足できないから		13件	7.4%	16.0%	5.7%	5.1%	7.7%	3.1%	11.8%
6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから		47件	26.9%	4.0%	17.1%	28.2%	38.5%	40.6%	35.3%
7 子育てや教育などの環境に満足できないから		29件	16.6%	28.0%	22.9%	20.5%	11.5%	6.3%	5.9%
8 近所付き合いなどがわずらわしいから		9件	5.1%	0.0%	2.9%	5.1%	3.8%	9.4%	5.9%
9 治安や防犯などが心配だから		42件	24.0%	24.0%	28.6%	25.6%	30.8%	18.8%	11.8%
10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから		59件	33.7%	44.0%	37.1%	33.3%	38.5%	21.9%	23.5%
11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから		32件	18.3%	20.0%	14.3%	20.5%	15.4%	25.0%	11.8%
12 商売や事業を行いやすい環境ではないから		6件	3.4%	4.0%	2.9%	0.0%	0.0%	6.3%	11.8%
13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから		18件	10.3%	8.0%	8.6%	10.3%	11.5%	9.4%	17.6%
14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから		11件	6.3%	8.0%	5.7%	10.3%	3.8%	6.3%	0.0%
15 その他		25件	14.3%	4.0%	14.3%	25.6%	11.5%	12.5%	11.8%
無回答	14人	14件	8.0%	4.0%	14.3%	5.1%	3.8%	6.3%	17.6%



## ■ Q18 生活の中での満足度の傾向

### ○単純集計結果

・“やや不満である”、“きわめて不満である”をあわせた“不満”が最も多いのは「まちの賑わいや買い物の便」で29.5%となっています。次いで、「道路、公園、下水道などの都市施設」(28.4%)、「まち並み、建物などまち全体の景観」(28.1%)、「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」(25.4%)となっています。

	全体	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	無回答
ア 保健・医療・福祉サービス	1,678人 100.0%	58人 3.5%	298人 17.8%	860人 51.3%	203人 12.1%	95人 5.7%	108人 6.4%	56人 3.3%
イ まちの賑わいや買い物の便	1,678人 100.0%	76人 4.5%	364人 21.7%	668人 39.8%	355人 <b>21.2%</b>	139人 <b>8.3%</b>	33人 2.0%	43人 2.6%
ウ 通勤・通学などの交通の便	1,678人 100.0%	96人 5.7%	438人 26.1%	627人 37.4%	251人 15.0%	98人 5.8%	78人 4.6%	90人 5.4%
エ 子どもの教育環境	1,678人 100.0%	20人 1.2%	200人 11.9%	736人 43.9%	209人 12.5%	55人 3.3%	347人 20.7%	111人 6.6%
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1,678人 100.0%	8人 0.5%	115人 6.9%	776人 46.2%	277人 16.5%	100人 6.0%	308人 18.4%	94人 5.6%
カ スポーツや健康づくりのための環境	1,678人 100.0%	12人 0.7%	152人 9.1%	773人 46.1%	311人 18.5%	98人 5.8%	241人 14.4%	91人 5.4%
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	1,678人 100.0%	37人 2.2%	272人 16.2%	738人 44.0%	318人 <b>19.0%</b>	157人 <b>9.4%</b>	82人 4.9%	74人 4.4%
ク 出産や子育てのしやすさ	1,678人 100.0%	11人 0.7%	122人 7.3%	648人 38.6%	214人 12.8%	77人 4.6%	476人 28.4%	130人 7.7%
ケ 緑地・河川などの自然環境	1,678人 100.0%	36人 2.1%	280人 16.7%	814人 48.5%	274人 16.3%	89人 5.3%	99人 5.9%	86人 5.1%
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1,678人 100.0%	38人 2.3%	313人 18.7%	787人 46.9%	309人 <b>18.4%</b>	118人 <b>7.0%</b>	50人 3.0%	63人 3.8%
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1,678人 100.0%	22人 1.3%	195人 11.6%	867人 51.7%	359人 <b>21.4%</b>	112人 <b>6.7%</b>	58人 3.5%	65人 3.9%
シ 事故や災害に強い安全なまち	1,678人 100.0%	12人 0.7%	133人 7.9%	825人 49.2%	305人 18.2%	105人 6.3%	214人 12.8%	84人 5.0%
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1,678人 100.0%	32人 1.9%	253人 15.1%	900人 53.6%	156人 9.3%	30人 1.8%	228人 13.6%	79人 4.7%
セ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1,678人 100.0%	20人 1.2%	203人 12.1%	892人 53.2%	209人 12.5%	62人 3.7%	219人 13.1%	73人 4.4%
ソ 多様な世代との交流	1,678人 100.0%	9人 0.5%	60人 3.6%	791人 47.1%	261人 15.6%	64人 3.8%	406人 24.2%	87人 5.2%
タ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1,678人 100.0%	23人 1.4%	159人 9.5%	918人 54.7%	260人 15.5%	79人 4.7%	170人 10.1%	69人 4.1%

## ○年代別の満足度（「極めて不満」の傾向）

### ■全体の傾向

- ・年代別にみると、30代～50代では全体と比べ「極めて不満」の割合が高く、特に40代ではほぼすべての項目で「極めて不満」の割合が高くなっています。一方、70歳以上では全体と比べ、すべての項目で「極めて不満」の割合が低くなっています。

### ■年代別の傾向

(20代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「文化・芸術の鑑賞や活動環境」(+1.1ポイント)、「事故や災害に強い安全なまち」(+0.8ポイント)、「通勤・通学などの交通の便」(+0.6ポイント)となっています。

(30代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「道路、公園、下水道などの都市施設」(+4.4ポイント)、「出産や子育てのしやすさ」(+4.0ポイント)、「公害の少なさ」(+3.7ポイント)となっています。

(40代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「通勤・通学などの交通の便」(+4.0ポイント)、「事故や災害に強い安全なまち」(+3.9ポイント)、「保健・医療・福祉サービス」(+3.5ポイント)となっています。

(50代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「公害の少なさ」(+4.2ポイント)、「保健・医療・福祉サービス」(+3.2ポイント)、「まち全体の景観」(+2.2ポイント)となっています。

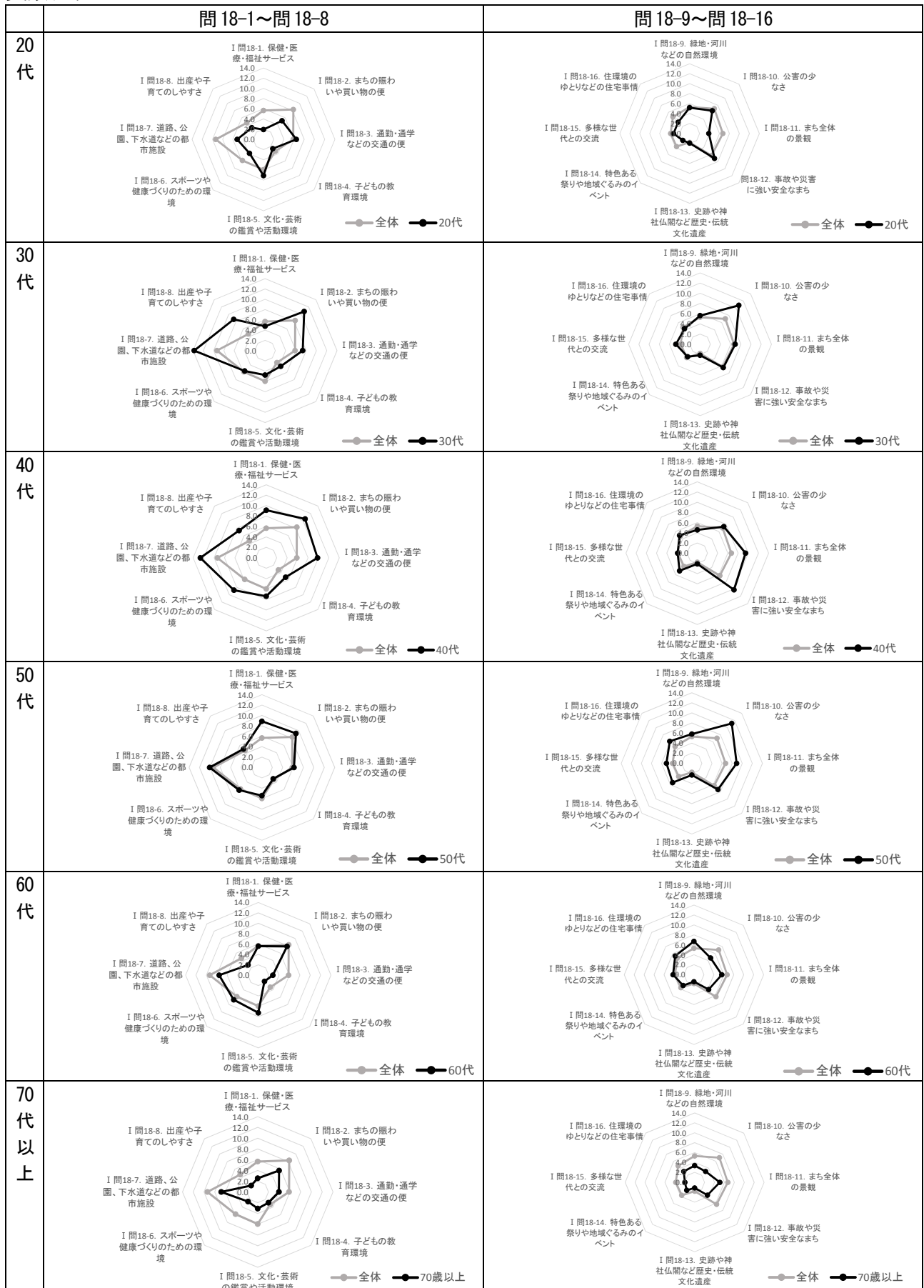
(60代)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、「緑地・河川などの自然環境」(+1.4ポイント)、「文化・芸術の鑑賞や活動環境」(+1.3ポイント)、「スポーツや健康づくりのための環境」(+0.9ポイント)となっています。

(70歳以上)

- ・全体に比べ「極めて不満」の割合が高い項目は、なし。

# 実数グラフ





VI 松戸市に対する意見・要望（自由記載）



今回の調査における有効回収数=1,678 人のうち、自由記載欄に回答があったのは 583 人で、本調査の回答者全体の 34.9%からご意見・要望を頂戴いたしました。

いただいたご意見・要望については、以下の分類(重複分類)によって件数を整理し、延べで、921 件に分類しました。

大項目	中項目	小項目	件数
<b>1.都市基盤</b>			<b>325件</b>
	(1)交通	バス	32件
		電車	13件
	(2)道路	駐車	2件
		駐輪	12件
		幹線道路	15件
		生活道路	48件
		歩道	23件
	(3)景観		6件
	(4)上下水道		12件
	(5)公園		25件
	(6)みどり		2件
	(7)住宅		8件
	(8)防災		21件
	(9)防犯		28件
	(10)市街地整備	環境整備	13件
		駅前整備	59件
	(11)公共空間の美化		6件
<b>2.環境</b>			<b>46件</b>
		自然	11件
		河川浄化	1件
		公害・対策	9件
		ごみ	24件
		リサイクル	1件
<b>3.産業</b>			<b>30件</b>
<b>4.保健医療福祉</b>			<b>177件</b>
	(1)保健医療	保健・医療	5件
		医療・救急	71件
	(2)福祉	福祉・全般	10件
		障害者	6件
		高齢者	32件
		子育て	53件
<b>5.文化・教育</b>			<b>76件</b>
	(1)教育	教育	9件
		学校	15件
	(2)文化	文化・全般	18件
		文化・施設	2件
		図書館	21件
	(3)スポーツ施設		11件
<b>6.公共施設</b>			<b>13件</b>
<b>7.地域活動</b>			<b>5件</b>
<b>8.市政</b>			<b>179件</b>
	(1)将来像		17件
	(2)行政全般		39件
	(3)税金・年金・各種保険等		40件
	(4)広報・情報提供		15件
	(5)職員の態度・待遇		38件
	(6)市議会・議員		9件
	(7)その他		21件
<b>9.その他</b>			<b>70件</b>
		放射能の問題	3件
		その他・その他	67件
<b>合計</b>			<b>921件</b>

# 1 都市基盤

## (1) 交通

### ○バス

- 朝晩の東松戸～松戸のバスを増発して欲しい。(男性、35～39歳、本庁)
- 100円バスがないのは松戸市だけ。周りの市はみな通っているのに何故でしょうか？(女性、80歳以上、常盤平)
- 羽田空港への高速バス運用を本格的に検討して欲しい。東松戸からの電車(乗り換えなしではあるが)だけでは、まったく利便性を感じない。朝・ター本ずつだけでもいいので、運用を心から願います。松戸在住にて唯一の不便がこの件です。(女性、35～39歳、常盤平)
- 新松戸駅⇨大谷口、大金平周辺までの循環バスがあると助かります。(女性、70～74歳、小金)
- 市内コミュニティバスを走らせて欲しいです。(女性、50～54歳、小金)
- バスや電車の本数や範囲を増やして欲しい。(女性、20～24歳、六実)
- 馬橋駅のバス停を考えて欲しい。(女性、80歳以上、馬橋)
- 八ヶ崎6丁目に住んでいますが、八ヶ崎消防署の前の通りにバスを通して欲しい。家を買った37年前に来年にはバスも通ると言われていたが、未だに通らない。だんだん高齢化して来て、出掛けるのが大変になると困る。(女性、65～69歳、馬橋)
- 21世紀の森へ市内各所から行けるバスがあればいいと思います。(女性、70～74歳、新松戸)
- 新松戸駅から流山街道経由で松戸駅までバス路線をつくって欲しい。(男性、60～64歳、新松戸)
- 年寄りが車の運転をする必要のない環境を作ってください。例えばバス運賃を安くする等です。私は今あるバス会社の年間バスを購入しとても便利ですが、市の補助などでもう少し安く購入出来たら利用する人も増えるし車も減らす事が出来ると思います。(女性、年代不明、東部)
- 馬橋駅のバス停、もう少しなんとかならないでしょうか…。遠いです…。(女性、45～49歳、馬橋)
- 交通の便を良くして欲しい。(男性、35～39歳、常盤平)
- 公共交通機関を充実させてもらいたい。他の地域ではミニバス等便利なものもあるが、この辺りは大変不便である。常盤線も朝夕とても混んでおり、定時運行もしていないし、もう少し改革してもらいたい。(女性、40～44歳、馬橋)
- 駅から遠い病院に停車する路線バスが欲しい(小さい病院も含めて)(女性、45～49歳、新松戸)
- 新京成バスの市立東松戸病院行き～松戸駅東口のバスをもっと本数を増やして欲しいです。梨香台経由と両方。(女性、20～24歳、東部)
- 本八幡方面に向かうバス路線の大幅な改善。(男性、50～54歳、東部)
- 買物難民になっています。病院難民にもなっています。病院に行くにも本当に具合が悪い時、バス停も遠くバスの本数もとても少なく電車の駅も遠すぎる。老人ならなおのこと外出しづらいことこの上ないと思います。100円で回れるコミュニティバスを(あらゆる場所を走る本数も多く走るバス、小型でもいいので)作って下さい。切実です。(性別不明、年代不明、本庁)
- バス路線の見直しを。これからはバスの利用者が増えると思う。(性別不明、60～64歳、常盤平)
- 最近マンションから戸建てに引っ越ししましたが、バスの本数が少なすぎて困っています。普段は電動自転車を使用していますが、主人が車通勤の為雨の日はバス移動になります。小さい子がいる中、1時間に1本しかないバスの時間に合わせるのは中々大変です。バスの本数を増やして下さい。(和名ヶ谷中台を通るバスです)(女性、30～34歳、本庁)
- 陸の孤島と言われる地域がなくなるようにコミュニティバスの運行を希望しています。敬老バスの発行して下さい。(女性、65～69歳、六実)
- 暗い道も多く夜歩くのが怖い。その割にバスの本数が少ない。レインボーバスの本数が多かったり、自転車置き場ももう少し使いやすければ嬉しい。駅から遠い住宅街が多い割に交通の便は悪い。(女性、25～29歳、六実)
- 自分はまだ車の運転が出来るので特に不便は感じないですが、近所の年配者は何かと不便そうです。市内を巡回する豆バスを走らせてもらえればありがたいです。(女性、55～59歳、馬橋)
- バス、馬橋～常盤平線について。①馬橋駅東口へのバスの乗入れ。(男性、80歳以上、馬橋)
- 京成、新京成バスは本数が少なく不便なので市バスを出して欲しい。(女性、60～64歳、新松戸)
- 市バスの商店街乗入れ。松戸、北松戸、馬橋、北松戸、南流山。(男性、80歳以上、新松戸)
- 最近外出の数も減り、楽しみが少なくなって知人とコミュニティバスでもあったら元気になる。(女性、80歳以上、新松戸)
- 交通の便が不便。電車は高い、バスの道が悪くあまり本数が無い。車がないと住みづらいです。(男性、40～44歳、東部)
- 松戸に住み始めて20年弱、まわりの住環境は良くなって来たと思いますが、松戸駅など中心地などに行く時の交通が不便すぎる。バスにしても電車にしても松戸に向かうには時間もお金もかかる。松戸の中心地から見れば、はずれの僻地のように思われると感じる。松戸市に税金を納めているメリットをあまり感じられない。(女性、45～49歳、東部)
- 交通の便を良くして欲しい。(女性、25～29歳、本庁)
- 松戸市内循環バスがあったらいいな。(女性、65～69歳、本庁)
- 森のホールへ行く路線を増やして欲しい。いい場所があるのに行くのが不便で活用しにくい。(女性、25～29歳、小金原)

### ○鉄道

- 上野東京ライン、常盤線は不利のように聞いているが、特急や一部長距離列車だけでなく、快速電車の乗り入れも要望します。(男性、35～39歳、本庁)
- 遠出の時(千葉に行く時)電車、車は不便です。(女性、30～34歳、馬橋)



- 武蔵野線の八ヶ崎に駅を作って欲しい。(女性、80歳以上、馬橋)
- 松戸に住んでいて最大の負担は通勤電車の超混雑です。結局全て常磐線頼みの通勤です。行きも帰りもひどすぎます。市役所がリーダーシップをとってJR等々に働きかけて欲しいです。(男性、45～49歳、馬橋)
- 何でつくばエクスプレスの駅が一つも無かったのか？(男性、75～79歳、馬橋)
- 新松戸駅に常磐快速の停車駅を作って欲しい。(男性、60～64歳、新松戸)
- 通勤が都内なのでもう少し北総線を増やして欲しい。(女性、50～54歳、東部)
- 新松戸に常磐線快速が止まって欲しい。(女性、35～39歳、新松戸)
- 北総線の電車賃がとても高く、会社から北総線を使わないと言われるので、もっと安くして欲しいです！(東京に出るのにとっても便利なので大変助かる線なのですが、電車賃がとても高く定期代が大変です！)(男性、55～59歳、東部)
- 松戸～東京駅までJRをつないで欲しい。(女性、50～54歳、常盤平)
- 常磐線快速電車を新松戸駅にも停車するようにして欲しい。(女性、20～24歳、小金)
- 新松戸駅に常磐線快速が止まるようにして欲しい。(男性、55～59歳、馬橋)
- JR武蔵野線がひどい混みようなので西船橋駅発着を増やして頂けるようお願いして欲しい。(女性、35～39歳、東部)

## (2) 道路

### ○駐車

- 八柱(常盤平陣屋前のカンナ公園)の周りに公園を囲むように車を無断で当たり前のように止めつづけている人達がいる！周りもあきれている。まず物騒、危険、子供が公園からヒョイと出て来る時、止めてある車が視野を見えなくしてしまう。以前、事故があった。(女性、40～44歳、常盤平)
- 保育園周辺への駐車場問題を解決して下さい。駐禁でなく、短時間駐車への利用可能制限区域を設けて下さい。(女性、35～39歳、常盤平)

### ○駐輪

- 北小金駅自転車置場の整地。(男性、50～54歳、小金)
- 市営の駐輪場を増やして欲しい。(女性、20～24歳、六実)
- 地域の駐輪場(駅)について。働いている人は何の為にいるのか？ただ代金を払う時だけ小屋から出て来ている様な状況。きちんと整理をすればもっと台数が置けると思う。(女性、45～49歳、新松戸)
- 松戸駅の春雨橋の駐輪場。ずーっと停まっている自転車が本当に邪魔。そのせいで必要な時には満車になっていて本当に困る。(女性、30～34歳、矢切)
- 駅周辺の駐輪場を何とかして欲しい。松戸駅の駐輪場は狭いし、不便で有料なので、なかなか利用しようとは思えません。松戸市の人口を増やしたいと思うなら、こういう所から設備の充実を図らないといけないと思う。(女性、55～59歳、本庁)
- 駅前の自転車の違法駐車がひど過ぎる。街の景観を著しく損なっているので、早急な駐輪場の増設が必要と史料。(男性、30～34歳、本庁)
- 八柱駅前の駐輪場が少なすぎて、抽選になっているので当たるまで自転車が使えません。子供の送り迎えで使用しているので何とかして欲しい。(男性、30～34歳、常盤平)
- 東松戸駅にも市が運営する駐輪場が欲しいです。(女性、35～39歳、本庁)
- 駅前の駐輪場を増やして欲しい。月極じゃなく1日100円利用等、利用しやすくして欲しい。(女性、30～34歳、本庁)
- 駅前に1日駐輪場を作って欲しい。(馬橋西口)(女性、60～64歳、新松戸)
- 市の自転車置場を増やして欲しい。抽選に当たらずに困る。(女性、25～29歳、新松戸)
- 中央公園横(ヨーカドーの上)の駐輪場が狭いです。(男性、30～34歳、矢切)

### ○幹線道路

- 道路事情が良くない。県道で交通量も多いのに歩道が狭い。道路が混んでいてバスが通っていても時間が読めないで利用しにくい。自転車の利用が便利だが、駐輪場料金が高い。高齢になれば自転車も利用しにくいのでバスが便利だと思うが、本数も少なく道路も混んでいるので利用しづらい。(女性、60～64歳、六実)
- ガソリン高値の為、電動自転車を購入し買物に行っていますが、県道は命がけです。歩道は電信柱があり、車道との段差が大きく、自転車は乗っていて怖い。車道はトラックが多く、挟まれて、それはそれで怖い。市長さん、是非試してみてください。県道を自転車で走ってみてください。踏切も怖い。同じ税金を払っているのに中心から離れるといつまで経っても環境が良くなったとは思えません。すごく不平等感を覚えます。(女性、60～64歳、六実)
- 市内には高速道路の出入り口がない。(男性、75～79歳、馬橋)
- 三郷との間に流山橋と昔の有料橋の中間辺りに車の通れる橋を一本作って欲しい。(男性、60～64歳、新松戸)
- 何年も前から決まっている事だけど、外環道路のせいで良いことない。松戸だけの問題ではないけど、便利にすることが人の幸せでもないし、経済効果を上げるものではないと思う。地元の人是不便になっている。(女性、30～34歳、矢切)
- 松戸市は海、山がありません。千葉への道路(高速道路の整備)もお願いしたい。(一時間以上かかるので)(女性、年代不明、本庁)
- 6号線を通って三郷方面に向かう道なので、江戸川を渡る際の道路が1カ所しかないことから、時間帯によってはひどい渋滞になる。な

ので、片道を二車線にするか、新しい道路を作るかの改善を行って欲しい。(男性、20～24歳、新松戸)

- 松戸市内の道路渋滞を調査して原因を調査して(信号のサイクル等が原因もある)警察と連携して渋滞を解消して欲しい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 日常的に起きている渋滞の対策に積極的に取り組んで欲しい。(女性、25～29歳、常盤平)
- 流山街道の道幅が狭い。(男性、70～74歳、小金)
- 最近特定の地域が車の渋滞が目立つ。例えば北部市場、6号線二ツ木、八ヶ崎桜通りに交わる道路。(男性、75～79歳、馬橋)
- ダイエー前と生協前の交差点は信号が渡り切れないうちになってしまうので高齢の為危険を感じます。スクランブル化をお願い致します。(女性、80歳以上、新松戸)
- 外環道から北千葉道路(成田空港)へのアクセスについて。早く事業認定して工事を進めて欲しい。都市計画道路の八柱地区から東松戸、市川についても同様。せっかく都内に近い立地であるにも関わらず、道路事情が悪すぎて企業が集積できず大問題である。都心方面へのアクセスも6号だけで渋滞がひどすぎる。もう一本、橋を渡して欲しい。(男性、35～39歳、東部)
- 流山方面から三郷へ抜ける方面がすごく混雑します。他市とも協力し、橋の建設を国へ進言して下さい。(女性、60～64歳、新松戸)
- 高速自動車道への乗入れが困難。渋滞がひどい。(女性、35～39歳、東部)

## ○生活道路

- 道がでこぼこで歩きにくい。杖やシルバーカーで怖い。道路の整備をして欲しい。(女性、80歳以上、本庁)
- 段差がない道路。(女性、70～74歳、本庁)
- ②道路について、水砂バス停から八坂神社付近まで狭少、危険で歩けない。(男性、80歳以上、馬橋)
- 和名ヶ谷バス停から和名ヶ谷中台バス停までの道路が危険なのでパイプだけでも立てて区切ってであると安全だと思うのですが。老人や子供達は遠回りしてもあの道路は通らないようにしています。(女性、75～79歳、本庁)
- 道路が歩きにくい。狭い薄暗い所が多い。散歩も買物も安心して歩ける道がない。(女性、80歳以上、本庁)
- 大型車通行禁止通路に大型トラックが平然と通行し、歩行者が小さくなっている。もっと見やすいように看板を立てて欲しい。ダンプカーの住宅街への通行禁止を取り締まって欲しい。(女性、60～64歳、本庁)
- 桜通りに住んでいます。桜はとても綺麗ですが、害虫が発生します。歩道から道路に春は花びら、秋は落ち葉を毎日の様に掃きます。掃きだした後の処理は市の清掃車が通り、綺麗にして頂きますが、歩道の掃き作業に苦痛を感じています。市の方でどうにかならないでしょうか？1～2日さぼると、隣近所の方の体裁が悪い様な気がしてなりません。落ち葉の時期になると朝・夕2回掃除しないと自分の家の前だけ落ち葉が目立ってしまい気が引けます。子育て中なので多忙な日はどうしてもできません。桜の木どうにかありませんか？(女性、40～44歳、小金原)
- 大通りの抜け道(6号線への)になっている為、交通量が多く道路が傷んで側溝は蓋もなく、歩行者も危険な場所があります。町会を通してお願いしているのですが、予算が無いとかで直っていません。よろしくお祈りします。(女性、60～64歳、小金原)
- 道路が曲がりくねっていたり、坂道が多すぎて危ない。交差点が多い。(男性、55～59歳、馬橋)
- ベビーカーでの生活は終わりましたが、とても不便を感じました。車椅子の人はもっと感じていると思います。(女性、30～34歳、馬橋)
- 常盤平～馬橋区間のバス通りにある桜並木が弱っているような気がします。一本一本も大分老いている様ですので、間引きした方が桜の為に目通しの為にも良いのではないかと日々感じています。また自転車を利用する際に桜の根っこの影響で歩道が凹凸になって危険を感じる事もあります。(女性、35～39歳、馬橋)
- 自転車の通れる道路を作って欲しいです。車道を走っていても桜の枝にぶつかるとあります。(女性、35～39歳、馬橋)
- 早めの市立病院の建設と近隣の道路状況を見定め、渋滞しない様にして欲しい。馬橋立体だけしかないのもう一カ所6号から抜けられるようにして欲しい。(女性、50～54歳、馬橋)
- 道路づくりは大変な事だが、自転車道の確保が出来るような取組みが欲しい。(女性、70～74歳、新松戸)
- 新松戸のけやき通りを流山街道まで開通してもらいたい。(男性、60～64歳、新松戸)
- 狭い道が多くあり、自転車やベビーカーが通りにくいので改善して欲しい。(女性、35～39歳、矢切)
- 道路状況が悪い。ガードレール設置増やして欲しい。特に子供が学校へ通う所。「紙敷～田中新田」の間の道路の悪さ。歩道が狭い。いつも渋滞。救急車が頻繁に通るのにいつも渋滞して狭い。都市計画はどうなっているのでしょうか？開通していないのはここだけです。(女性、25～29歳、東部)
- 道路整備(渋滞緩和)(男性、45～49歳、東部)
- 子供が高校生で自転車通学をしています。道路の幅が狭く、車道を走らせるのが不安であるとともに、私も車を運転していて子供たちを含め自転車などの走行に危険を感じます。交通量が多いのに車道が狭く、歩道はガタガタ。電信柱も邪魔になり、早急の改善を願っております。(女性、45～49歳、東部)
- 先日、街路樹の桜が突然歩道に倒れて来ました。市内全域の桜の点検を万全に行って頂きたいです。(男性、40～44歳、常盤平)
- 震災後、地面が傾き危険だと思われる崖のような所があります。車のすれ違いや歩行にも市民が使用する部分ですので、大事に至る前に補強工事してください。(泉ヶ丘自治会館を正面に見て左に数メートル行った所)(男性、40～44歳、常盤平)
- 自転車が安全に走れるように道路を整備して欲しい。(男性、55～59歳、小金)
- 最近テレビで街路樹が倒れて被害が出ているニュースを見ました。松戸も緑が多くて好きなのですが、心配になりました。古い樹木がありましたら安全管理をよろしくお祈りします。(女性、40～44歳、新松戸)
- 自転車専用道路をつくって欲しい！！(男性、55～59歳、東部)
- 所々、道幅が狭いので何とかして欲しい。(女性、50～54歳、本庁)

- 道の舗装をしっかりとやって欲しい。(女性、40～44歳、本庁)
- 道路の白線がよく見えなかったりする。直して欲しい。(女性、40～44歳、常盤平)
- 松戸市立幸谷小学校前の河川に蓋をして歩行、自転車が通れるようにして頂きたい。通勤等に便利である。(女性、70～74歳、馬橋)
- 松戸駅近くの交差点はいつも(昼間)渋滞が多い気がする。(男性、50～54歳、本庁)
- 五香十字路付近では一時的な大雨により道路が海の状態になる。根本から整備し直して欲しい。(女性、50～54歳、常盤平)
- 夜間の道路工事の騒音に大変迷惑しております。健康を害し、仕事にも支障をきたす為、夜間の道路工事はやめて下さい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 道路構造が車の大型化、数の増についていけない。(男性、70～74歳、本庁)
- 側溝に蓋がしてない所もあり、道幅も狭いので車いすの人もタイヤを落としそうになった。残念ながらあまり良い印象がない。(女性、45～49歳、小金)
- 道路がよく混む。道幅も狭く、歩道もガタガタ。暗い道も多く夜歩くのが怖い。(女性、25～29歳、六実)
- 最近の日本の夏の暑さは耐えられないものがあります。夕方暗くならないと買物に出られません。街路樹をもっと増やしてもらえば木陰が出来て涼しいだろうと思います。ただし桜はやめてください。近所の通りは桜です。春の一週間ばかりは素晴らしいですが、根っこが路面を持ち上げて足元を脅かします。桜は公園だけにして人が歩く通りは樹形も紅葉も美しい南京はぜなどが好みます。(女性、55～59歳、馬橋)
- 日頃不安に感じている事があります。一神会前の道路ですが、常盤平行きのバスも通り高木小学校の通学路でもありますが、一神会前の信号から信号までの道路にポールが数か所あり、狭い道路がますます狭くなり歩道も無い為、いつも危険を感じています。何の為にポールかわかりません。何とかならないものなのでしょうか。起きてからでは遅いです。(女性、70～74歳、馬橋)
- 雨が降ると道路が冠水する事がまだあります。前よりは少なくなりましたがもっときちんと対処して欲しい。(女性、50～54歳、馬橋)
- 住んでいる場所が私道で坂道で、砂、砂利等が大雨で流れてしまい自宅前の私道には各個人が補充しなければならず、便利にして多くの一般人がこの私道を歩きます。公道化しているこの私道、こんな私道を市が道路の舗装をしては頂けませんか？(女性、65～69歳、東部)
- 徒歩や自転車の際、道幅が狭い為車が来た時は大変通りにくい。(女性、55～59歳、本庁)
- 道路を直して欲しい。(女性、55～59歳、本庁)
- 道幅が狭い。自転車専用道路を増やすべきだ。よろしくお願いします。(男性、25～29歳、本庁)
- 駅への道のり、少し休める場所があったらもっと公園ほど大きくなくてもゆとりある毎日が過ごせると思います。(女性、40～44歳、小金)
- 学生の自転車のスピードが速い。お年寄りが歩くのが怖い！！(女性、60～64歳、小金原)
- 狭い歩道の安全確保をして欲しい。①常盤平駅北口方面～小金原までの道路。②高木小、正門出て右側カーブ歩道が狭くて見通しが悪く、大変危険。早急に道を広げて欲しい。(女性、50～54歳、小金原)
- 街路樹や緑地等きちんと管理されていない。はっきり言って落ち葉などが迷惑です。また、そのために人を雇用したりと無駄な税金を使っているようにしか思えません。枯れ枝が落ちてきてぶつかって来たこともありますし、害虫も発生しています。毛虫や害虫などの駆除もされてないのであれば全部切って欲しい位です。質問内容にも否定的な文言がないのもおかしいです。今後緑を増やしたいのであれば害虫、枝の手入れ、落ち葉の処分の対策を全て行って下さい！！(女性、40～44歳、新松戸)
- 皮膚科に毎週土曜日順番待ちの患者が路上駐車している。(新松戸ダイエー周辺で)朝7時～7時半くらいは片道1車線の両側に10台くらいの車が路駐されている。後ろや周囲をよく見ずに、車を降りて来るので近くを走行する立場として非常に危ない！警察と連携して取り締まりをして欲しい。いつか事故になります。(女性、35～39歳、新松戸)
- 道路の凹凸が激しい場所が他の市や区より多い気がします。基本バイク移動が多いので、ハンドルをとられ危険を感じる事があつたりするので、道路の整備を増やしてもらいたいです。(男性、25～29歳、新松戸)
- 市川市と市境北総周辺、北国分含むには整備など行き届いていない。松戸駅周辺や市立病院などの件には話が行っているようである。一条会病院前道路、市川市と協議などをして、市境道路の整備。一方通行や、せめて通学路のスクールゾーンの設置をお願いします。細い道なのにもすごいスピードで車の往来があり、とても危険です。(女性、40～44歳、矢切)

## ○歩道

- 歩道の段差が多い。雪の日が特に危険。(女性、60～64歳、本庁)
- 大谷口地区は歩道が無いに等しいので、是非早く整備して安全にして欲しい。(女性、70～74歳、小金)
- 歩道の整備(51号)高塚周辺。(男性、65～69歳、東部)
- 段差のない歩道を作って欲しい。(、80歳以上、本庁)
- 親が月に二回病院へ車いすで行くのですが、歩道がでこぼこだし段差もあるので整備して欲しい。(女性、35～39歳、本庁)
- 道路工事等、一度に終了させて欲しい。また、歩道が狭いうえに入口を切り、斜めになって歩くのに不自由な所が多い。信号のない所は不便です。(女性、70～74歳、矢切)
- 桜の街路樹の為に歩道が狭くなっていること。また枝が折れるのではないかと不安に思う事。(男性、55～59歳、東部)
- 歩道(道路の狭い一般道)が狭く、交通量の多い道を何とかして欲しい。(千駄堀、東松戸～紙敷の道)(女性、40～44歳、常盤平)
- 歩道に関して。流山街道のしまむらと東葛ペットの間(数メートル)が歩道がない。交通量も多く、歩き、自転車等とても危ないと思う。整備をお願いします。(女性、45～49歳、本庁)
- 新京成総台駅から総台商店街(工業団地日立粉末冶金)両側の歩道が凹凸で、狭すぎて高齢者には歩きづらいと思う。東京より越えてきて14年ですが、何も改善されていない。大型マンション等出来、歩く人口も増えているので早めの改善をお願いします。(女性、65～69歳、本庁)

- 歩道がデコボコでベビーカーや車いすが通るのが難しい。自転車で乗りたいが道が整備されていない。(女性、40～44歳、本庁)
- 八柱駅ロータリー～マツキヨ辺りの歩道が凸凹で危ない。障害者、高齢者、ヒールを履く女性は特に注意が必要だろう。実際自分も凹みに気付かず派手に転倒し捻挫した。上記辺りの歩道の舗装を出来れば上げて頂けたら幸いです。(女性、25～29歳、常盤平)
- 歩道が整備されていない所が多い。段差が大きかったり幅が狭く高齢者や障害者(車いす)には特に歩き(動き)にくいと思う。(女性、50～54歳、常盤平)
- 舗装の掘り返しが各所にあり、年寄りには危険である。(女性、60～64歳、本庁)
- 車優先につくられた歩道が非常に危険です。駐車場等に入るための斜面が車いす等のバランスを崩します。路側帯の狭い所も目立ちます。他の分野でも弱者に優しい街づくりをお願いします。出来れば他の市のモデルになるような・・・。(女性、65～69歳、小金原)
- 道路整備について。歩道が木の根の成長によって割れている箇所が多い。自転車に乗る時に気付かないで通ると危険を感じる事がある。是非点検をお願いしたい。(男性、50～54歳、馬橋)
- 市道が狭い。歩道の無い道路が多く危険。また、あったとしてもでこぼこで歩きづらい。歩道整備をお願いしたい。(男性、55～59歳、新松戸)
- 歩道が狭く自転車が来ると歩行者が通れないので困っています。車の通りもある道路なので歩道の整備を望んでいます。(女性、35～39歳、常盤平)
- 歩道のどぶ板。小さい子供、お年寄りにとっても危ない所が多すぎます。車道の整備も大切ですが、もっと歩いたりする人に優しい道を作って下さい。(女性、40～44歳、小金)
- 歩道、自転車道の整備。(男性、70～74歳、六実)
- 国道464号の歩道の整備(特に高塚十字路～大橋付近) (女性、35～39歳、東部)
- 高齢者、通学の小学生、弱者の為に安全、安心な歩道をお願い申し上げます。(男性、80歳以上、小金)
- 交通量の多い道路の歩道をもっと広げて欲しい。狭すぎる。(六実駅周辺) (男性、30～34歳、六実)

### (3) 景観

- 森のホールは立派で良いのだが、八柱駅から行く時、さくら通りの街並みが少しすたれて淋しい雰囲気です。お店が潰れていたり、道が狭かったり市の責任ではないでしょうが、他の地域の方には評価が低いです。もったいないと思いました。(女性、45～49歳、常盤平)
- 新松戸のけやきを夏前に伐採しないで欲しい。ムクドリ対策には無効と思われ、日陰が無くなるので困る。(男性、60～64歳、新松戸)
- 街路樹の整備、美しい町づくりに取り組む。(男性、55～59歳、常盤平)
- 政治家の中傷的な事を書いたものがやたらと何ヶ所にも貼ってあり、とても汚く思います。私だけでなく友人と会うとその話になります。町の景観が損なわれます。是非やめて欲しいですね。(女性、65～69歳、本庁)
- 松戸市は東京都に隣接している割に緑が多い。松戸市は古いお寺や神社が置く神奈川県鎌倉市にも負けないと思っている。しかし街並みが汚い。松戸駅前が特に汚い。例えば一戸建ての塀を「生垣」にしてもらうとか、庭の手入れを競う「ガーデニングコンテスト」に力を入れるのはどうだろう。市内の学校のレベルアップも！オシャレなフリーマーケットを開いて、市外の若い夫婦に転居の候補に「松戸市」を選んでもらう。(女性、55～59歳、小金)
- 緑があっていいのですが、木が大きくなっているので枝の手入れ伐採などをして頂けるといいと思います。(女性、45～49歳、馬橋)

### (4) 上下水道

- 下水道を整備してください。松飛台の方の団地の下水が川を汚しています。自然保護のボランティアをしているのですが、松戸市もより一層の協力をお願いしたいです。(女性、50～54歳、本庁)
- 下水道、環境問題ですが未だに清掃、くみ取り式で配管が早く通って汚水をなくして欲しい。特に夏は下水の悪臭が家の中まで入り困っています。環境問題、ゴミ問題に力を入れて欲しい。定期的に浄化槽管理はしているのですが、いつも臭いの連続です。(男性、40～44歳、常盤平)
- 下水道の整備が遅い。鎌ヶ谷市に隣接している地区はいつ整備されるのか。地区によっては不便なままである。(女性、45～49歳、常盤平)
- 大雨が降ると、下水道にトラブルが発生し、洪水が起きたり、トイレの水が流れなくなる事にはインフラの不備を感じます。下水道事業にはもっと力を入れて欲しいです。(女性、50～54歳、新松戸)
- 下水道の遅れている地域として早く企画を進行して欲しい。(性別不明、80歳以上、常盤平)
- 公営水道料金が東京都よりも高い。(男性、65～69歳、新松戸)
- 松飛台地区の下水道をきちんと整備して欲しい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 上下水道料金を安く出来ないか。(男性、70～74歳、常盤平)
- 下水道の完備を早く行って欲しい。(性別不明、60～64歳、常盤平)
- 近年の大雨に対処できる排水施策をして欲しい。道路が水で溢れる。下水道の整備を早くして欲しい。(男性、70～74歳、常盤平)
- 住居を始め、付近一帯の下水の悪臭がひどい。(特に雨の後) (女性、55～59歳、本庁)
- 下水道、道路などの整備について。(女性、60～64歳、小金原)

### (5) 公園

- 21世紀の森と広場に遊具がないのが不満である。アスレチックなどを設置して欲しい。(男性、35～39歳、本庁)

- 公園内で簡単なトレーニングの出来る器具を設置するという事は出来ないでしょうか…。(女性、50～54歳、本庁)
- 公園の中のゴミ捨て場は必要ないのでは？ゴミは持ち帰るようにすればゴミ箱が溢れかえる事も無くなると思います。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸駅周辺にもステキな公園が欲しいです。中央公園以外で！！(女性、30～34歳、本庁)
- 子供の医療費について、松戸市は優遇されていてとても助かっています。その他子供の施設もあり、利用させて頂きました。ただ残念なのは大きな遊具のある公園が無い事です。休みの度、東京の上千葉砂原公園などに足を運んでいます。もっと松戸に公園があったら便利だと思えます。(男性、40～44歳、本庁)
- 松戸に住んで2～3年になります。21世紀の森の公園の近所です。この公園はペット不可ですね…。いろいろ考えるとしようがない感じもしますが、犬が大好きな私としては本当に残念です。毎日公園の周りをお散歩していろいろなワンちゃんに出会います。そして六高台の方までドッグランに行き、楽しく遊ばせていますが…。すごく遠いです。せめて八ヶ崎にもドッグランを作って頂けたら…。どうかどうかよろしくお祈りします！！(女性、45～49歳、馬橋)
- 公園の遊具が古い。21世紀の森だって遊具がないので他の市の公園(アンデルセンや柏へ)に出向く子育て世代が多いことをご存知でしょうか？公園にトイレや時計がない。(女性、25～29歳、東部)
- 21世紀の森公園のように平日使用される事が少ないと思われる施設を縮小(市役所移転場所、敷地候補)し、各地区に中規模の公園設置を検討してもらいたい。(男性、80歳以上、東部)
- 松戸市にはペットが入れる公園や広場がありません。21世紀の森を広場のような他にはない施設がありながら利用できない事は非常に残念に思います。事前の申請や登録制等、飼い主側の身元を明確に出来ればモラルも守られるのではないのでしょうか。(男性、50～54歳、常盤平)
- 静かな住宅環境に満足させて頂いておりますが、平成20年頃より秋山駅周辺に公園が出来るというお話がございましたのに、未だに実現されず公園が出来ても予算が無いのでブランコ、鉄棒、滑り台などの遊具の設置は未定、との事ですが、北国分、東松戸駅周辺には2カ所以上の遊具が完備されております。公園が設置されておりますのに、秋山駅周辺にだけ1カ所も遊具が設置されている公園がございませんのは、いかげなものでございますでしょうか。東松戸駅周辺の公園などは、遊具だけでなく、設備に費用がかかっているように見られますが、ぜひ多くの小さい子供達が安全に遊べる公園をすぐにでも設置して頂けますようによろしくお祈り申し上げます。(女性、50～54歳、東部)
- 公園が少なく、住宅地の道路でキャッチボールやサッカーをしています。小学生の高学年とその親で練習している為、危険・騒音です。小さくてもいいので公園を増やしてください。(男性、45～49歳、本庁)
- 公園(金ヶ作)の整備。(男性、25～29歳、常盤平)
- 子供達が安心して遊べる公園や、市民が安価で利用できるスポーツ施設が欲しい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 公園がさびれているので整備して人が集まりやすい環境にして欲しい。(男性、35～39歳、本庁)
- 公園の近くに住んでいるが時々市の方が来られた時に木など伸びていると言うと、写真は撮られていくが切りに来ないので不満に思う。もう少しちゃんと仕事の人に言って欲しい。(女性、65～69歳、本庁)
- 公園でグランドゴルフを行っているグループが増えているが、遊具がある場所まで広がって行っているのでマナーを守ってほしい。(性別不明、60～64歳、常盤平)
- 21世紀の森と広場について。我が家は昔から犬を飼っているけれど、一度しかここに行ったことがない。理由はペットが入れない公園だから。野生動物の保護の為という理由はあれど、松戸市民がどれだけ犬を飼っているか。松戸市には不便な所にしかドッグランがない。こんなに公園はたくさんあるのに散歩しながらいつも思うこと。こんなに広い公園なんだからせめて犬が入れるスペースを少し作ってくれたらいいのに。埼玉の所沢や東京の小金井など無料や低料金で利用できるドッグランがある所がうらやましいと思う。松戸はもう少し考えて欲しい。(女性、40～44歳、常盤平)
- 21世紀の森をもっと利用しやすくして欲しい。駅から遠いし無料バスもない。ただ広いだけでもったいないし公園や学校の美化を。(女性、45～49歳、本庁)
- 21世紀の森は緑も多くて広くていいと思いますが、遊具があるといいと思います。(最初の頃はアスレチックがあったと聞いたのですが…)。(女性、45～49歳、馬橋)
- 公園も子供のためのものから徐々に高齢者のものにシフトしていますが、中高年、青年が健康増進できるような器具をもっとたくさん配置して欲しいです。(男性、30～34歳、新松戸)
- 公園の砂場を綺麗にして欲しい。(女性、35～39歳、本庁)
- 公園のトイレを老人や子供に優しい和式から洋式にできればいいと思います。(駅等も同様)(女性、25～29歳、小金原)
- 新松戸在中4年目で3歳の子供がおります。新松戸中央公園の奥に遊具がおいてある広場では、ダンボールを広げて生活をしている方や遊具の中で生活している人がいます。木がたくさんあり良いのですが、逆に暗いイメージ。子供は親が止めてもその公園で遊具を見つければ遊びます。(その公園内には子供は1人も遊んでいませんでしたが、小さい子供が来て遊び始めた子を他の親が違う所へ行こうと説得していましたが無理でした。その子も2歳半くらいです)そこで生活している人には申し訳ないですが、どうかかして下さい。新松戸支所の前の公園ですよ。とりあえず見に行ってください。(女性、30～34歳、馬橋)
- 新松戸中央公園にホームレスが住み着いていて、子供を遊ばせにくい。(土管の遊具に物を置いたりしている)(女性、35～39歳、新松戸)
- 21世紀の森はとってもいい公園だと思います。でも夫とも駐車場代500円なら別に行きたくないな…とっています。子供を遊ばせるための公園なのに禁止されている事(サイクリング、ザリガニ採り等)が多く、淋しく思います。大人も子供も楽しめる遊具等があればいいと思います。小学生になると「つまらない」と言って行きたがりません。(女性、40～44歳、東部)

## (6) みどり

- 周辺の緑地も手入れが悪く、緑が守られていなくて雑草だらけになりそうです。21世紀の森ばかりでなく小さな緑もきれいにして緑豊かな松戸を目指して欲しいです。(女性、60～64歳、新松戸)
- 緑を増やして欲しい。大きな建物はいらぬ。(女性、55～59歳、小金)

## (7) 住宅

- 市営住宅の件ですが、独身でも入居できる様な部屋を作って頂きたい。倍率が高すぎてなかなか入れない。大変でしょうがもう少しでいいので増築して頂けたらと思います。それと何回か落選していますが、その時のハガキがないと、もうその時点でダメと言いますが、市役所も頼る所なのにきちんとチェックするか記録を残して頂けたらと思いました。入居したい私達としては、本当に生活に困って申し込むのでその辺りの所は解って欲しいと思いました。(女性、65～69歳、本庁)
- 市営住宅への入居の条件緩和。低所得、単身者にも少し開放して欲しい。(男性、45～49歳、常盤平)
- 今の住まいはアパートの一室です。6畳、3畳と台所1畳、トイレの前1畳で浴室が無い為、馬橋駅近くのお風呂屋に入りに行っておりま。歩いて15～20分位かかります。年々、足が弱くなってきましたので浴室のある所へ行きたいのですが、安い家賃の所が無くて困っております。お風呂屋の近くに住みたいと思っております。またお風呂の代金も上がりましたので、生活にも響いて来ております。よろしくお願ひ致します。(女性、70～74歳、馬橋)
- 公団整備。(男性、30～34歳、本庁)
- 市営住宅入居者の入居状況を定期的に確認し、審査時と変わっていないか確認して欲しい。その上で本当に困っている人を入居させて欲しい。(男性、45～49歳、小金)
- 市営住宅に住んで26年になります。こんな良い所に住めるなんて本当に感謝しています。今の私は40歳になろうという次男に養ってもらっているのですが、私が死んだら次男はここから出て行かなければなりません。入居した時は私が働いて2人の子供を養ってましたので、名義は私になっています。次男は読み書きが出来ません。学習障害児です。人の事を言いたくありませんが、隣の家は不正入居の母親と住所だけ他へ移した子供達とその母親(いないみたいです)と本当の住人は一人くらいで26年間もいます。そういう家族はいつまでもいられ、正しく入居届を出している私の家とどうしてこんな不公平な差がつくのでしょうか。(女性、70～74歳、六実)
- 小金原地区は公団分譲の一戸当たり敷地面積が75坪でしたが、相続によって二戸に分割される例が目立ちますが市としてはこのままで良いのかどうか。(男性、75～79歳、小金原)
- 75歳になっても年金だけでは生活が出来ないので大変です。70歳からの市営住宅の募集など考えて頂きたいと思っております。考えて下さい。皆さんが願っていると思います。よろしくお願ひ致します。(女性、70～74歳、小金原)

## (8) 防災

- 市内に広報のためのスピーカーがあるようですが、内容が全く聞き取れません。今のままでは災害時等心配です。(女性、55～59歳、六実)
- 首都直下型大地震は松戸市も当然被害圏内と想像できます。訓練は町会単位で行われており、市でも大規模訓練をしていると思いますが伝わってきません。市民が喜んで参加するような企画がこれからの市政サービス(行政サービス)だと思います。参加したいと思わせる企画です。(男性、65～69歳、馬橋)
- 時々、尋ね人、消息が有りますが、見つかった時は(広報まつど)では出ていますが、もっと早く放送すべきです。常に気にかけているんですから。(男性、75～79歳、馬橋)
- 自分が通っていた小中学校がなくなってしまったことが残念に思います。住宅ばかり出来、人口が増えるのはいいのですが、この前の震災のような事がもし再び起こったりした時に住民は避難場所などどうしたらいいのかと心配になります。(女性、30～34歳、新松戸)
- 西馬橋に住んでいますが、この地域は地盤が悪いと評判です。その為、震災後土地の値段がかなり下がっていると。家が古く建て替えをしたいのですが、この土地に住み続けているのか不安です。どうかして「災害に強い町」にならないでしょうか？(女性、45～49歳、新松戸)
- 広報案内(マイク)が聞き取れない。行方不明者等何もわからない。(男性、65～69歳、本庁)
- 市の放送がほとんど聞こえない位置に自宅があります。外に出ても聞こえないし、聞こえる所まで行くのにも距離があります。スピーカーを増やすか位置を変えるなど、市民が大事な放送を聞こえるように考えてください。松戸の端っこでも松戸市の一部です。中心部だけでなく本当に大事な所に目を向けて欲しいです。(男性、40～44歳、常盤平)
- 災害時、町会単位での統率が必要。小規模でリーダーを育成すべき。動物(ペット)に優しくないイメージ。避難所に連れて行けない。(と聞いている)。災害時、迷い犬などをマイクロチップで確実に管理して欲しい。(女性、35～39歳、小金)
- 地震が起きた時の速報で、近隣自治体と比べ松戸市の震度だけ低く出ており、体感的な値ともギャップを感じます。以前市役所の方とお話をしたときに「震度計が市役所にあり、地盤が固いので震度が低く出るのはないか」とおっしゃっていましたが、市民の大多数の住んでいる地域での震度を反映して欲しいと思います。(複数の震度計を各地に置くなど)(女性、40～44歳、馬橋)
- 住んでいる所が地震や防災、洪水のマップが作成されているがそれに対する対策が充分でない。洪水でもポンプを頼っているが、電気が止まったら？用水路もあるが、雑草で用もない状態。(男性、60～64歳、新松戸)
- 松戸市の地震計(震度計)は本当に合っているのか。たくさん声がありますが、設置場所などに問題はないのでしょうか？(女性、40～44歳、本庁)
- 防災行政無線が言っている内容がはっきり聞き取れなく、震災と水道水に薬品が入った時など困りました。(女性、40～44歳、常盤平)
- 防災無線について。地震、大雨が降っても何の放送もなされていぬ。それ以外の事は多く放送されているのに、これから南海トラフ地震などが予想されているのに公園に避難するのは簡単ですが、雨風を凌ぐには無理があります。(女性、65～69歳、常盤平)
- 地震は今後絶対起きるのに、予防より起きた後の事をどうするかという事を阪神、東日本のあとの後の対策を見ると何も学んでいなかった

という事を痛感させられる。生き残った人達があの時に死んでいたらどんなに楽だっただろうという思いを抱かない為に何をしたらいいののだろうか。出来れば生き残りたい現状だ。(女性、60～64歳、馬橋)

- 市内でも自然災害の被害があるので松戸でも安全対策を行って欲しい。(女性、65～69歳、小金)
- 廃墟が放置されていてとても危険です。屋根も壊れ雨風にさらされ地震や台風の時に被害が増大します。(女性、50～54歳、馬橋)
- 新松戸に在住しております。以前は街に勢いを感じましたが、今は活気がなくなってきているように感じます。北中、北小の利用の仕方にもがっかりしました。大きな災害が起こった場合の具体的な対策も見えません。避難場所なども実際の人数を把握して振り分けてくれるようにも思えません。新松戸は市の開発から取り残されているようにさえ感じてしまいます。(女性、60～64歳、新松戸)
- 新松戸に住んでいるが、江戸川、坂川の水量が増えた時の浸水が心配です。避難ルートを知らせて欲しい。(各戸配布の地図等で)(女性、55～59歳、新松戸)
- 水害時、台風、地震等の時に他の市は交通情報や冠水情報、通行止め、バス電車の運行状態等、リアルタイムにメール送信下さるのに(登録していないのに!)松戸市はメールの配信はしていないのか?隣の市からメールが届き助かった事もあります。(女性、40～44歳、本庁)
- 地震の際、液状化が問題になっていますが、千駄堀に病院を建設して大丈夫なのでしょう?最近マンションの傾きの報道もあり問題だと思うのですが・・・。(女性、50～54歳、小金原)
- 市からの放送がすごく聞こえにくい。(男性、40～44歳、新松戸)

## (9) 防犯

- 治安が良くない。ひったくり、自転車の盗難が我が家も含め近所に多すぎる。対策を考えて欲しい。(女性、50～54歳、本庁)
- 松戸駅前(リーガルショップの前)の客引きを何とかして欲しい。(女性、25～29歳、本庁)
- 街灯を増やして欲しい。夜帰宅する時、暗くて怖い、危ない。(女性、25～29歳、本庁)
- 競輪場をなくして欲しい。客のマナーの無さにイライラする。(女性、25～29歳、本庁)
- 緑ヶ丘に住んでいますが交番がないのです。(女性、70～74歳、本庁)
- 街灯が消えている所があるのに、なかなか取り付けしてもらえていない。夜とても危険なので早めの対処をして欲しい。(男性、45～49歳、本庁)
- 「事件」が多いという印象を払拭して欲しい。(男性、30～34歳、本庁)
- TELでのセール問題に頭が痛い。いつの間にか契約になっていたり、皆さん自宅にこいながら留守電。何とかして欲しいです。これで松戸も有名に。(女性、60～64歳、常盤平)
- 街灯が少なく夜とても暗くて怖い。(女性、25～29歳、小金)
- 子供や高齢者が安心して生活できる様に、今まで以上に防犯やパトロールを強化して欲しい。仕事で早朝や深夜に家族が暗い道を歩く事が多いので、深夜の時間帯にもパトロールの車が走っていると安心。最近の松戸はひったくりなどが増えた。住み始めた頃はとても住みやすかったので残念!!(女性、55～59歳、馬橋)
- 車両盗難が多い。(男性、40～44歳、新松戸)
- 空き巣や不審者が多いので防犯カメラを設置して欲しい。(女性、30～34歳、本庁)
- 街灯が少なく、夜帰宅時不安に感じることがある。(女性、30～34歳、本庁)
- 子供の安全を守る為の地域活動を今以上に行ってください。登下校時の見回りの強化や防犯カメラの設置を増やして若い世代の住みやすい街にしてください。(男性、50～54歳、常盤平)
- 14時頃、17時頃に子供たちの安全のための放送をしているが、17時頃のみ1回だけで十分ではないだろうか。(女性、35～39歳、常盤平)
- 防犯対策の面からパトカーの巡回などを増やして欲しい。(男性、45～49歳、矢切)
- 街灯が少ないので、もう少し増やして欲しい。(女性、50～54歳、本庁)
- 六高台地区の防犯に力を入れて欲しい!!(女性、35～39歳、六実)
- 商店街に住み、町会費(大通り商店会費)その他払っているのに、街灯を希望しても(街灯はあるが電球が切れている)予算がない、「30万持ってくればつける」と商店の人に言われた。近所は夜の水商売が多く、真っ暗。以前近所の女医さんが襲われた事があり困っています。松戸市は物騒な町になりました。安心して暮らせる町にして欲しいです。駅から徒歩一分の所に住んでいるのに変です。(女性、65～69歳、本庁)
- 治安や防犯が心配。近所で空き巣被害が多発していますとパトロールしている声を聞いたり、駅前等の雰囲気悪さを感じたりすると以前住んでいた地域と比べても治安や防犯を常に心配しているような状態。安心して住める場所になって欲しい。(女性、25～29歳、常盤平)
- 駅から家まで10分程度でも街灯がとても少なく道が暗い。もっと街灯を増やして欲しい。(女性、45～49歳、小金)
- 治安を良くして欲しい。(TVに出る悪いニュースが多いのでは?)(男性、45～49歳、矢切)
- 夜道が暗すぎる。街灯を増やして欲しい。(女性、65～69歳、本庁)
- 街灯が少なくとても暗い感じがします。(女性、55～59歳、本庁)
- 日中家に留守をしているお年寄りが多いので心配。(女性、60～64歳、小金原)
- 夜暗いところが多いので明るくして欲しい。深夜もパトロールをしてほしい。(うるさい人が多い)(女性、25～29歳、小金原)
- 犯罪が多い。(女性、35～39歳、新松戸)
- 街が暗い。安全が行き届いている所には明るくなっているが、一本道に入ったら夜は真っ暗等。暗いせいか犯罪が多いように思う。(女性、40～44歳、矢切)

## (10) 市街地整備

### ○環境整備

- 歩きタバコが多すぎる。特に夜。またポイ捨ても多い。(女性、25～29歳、本庁)
- 駅に立派な喫煙所があるのでその周辺でしっかりとタバコを吸ってください。かつこつけて駅通路の入口で吸わないでください。また、歩きタバコ！！絶対やめて下さい。というか、もう少し大きな規模で取締り、禁止区域にしてください！！よろしくお祈りします。つわり中は苦しくて吐き気が止まりませんでした。(女性、30～34歳、本庁)
- 住み始めて一年が経ち、便利で家賃なども安い松戸がとても好きです。しかし松戸駅西口の客引きだけは今でも慣れません。不快です。また、歩きタバコをする人も多く、こちらも大変不快な思いをしております。タバコはマナーの悪い人のおかげで、マナーの良い愛煙家にも迷惑をかけています。条例があるようですが、ほとんど守られていないようです。また、客引きについても罰則を適用して欲しいです。松戸市、特に松戸駅周辺の品位を上げることは今後の住民の誘致においても重要ではないでしょうか。(男性、30～34歳、本庁)
- 歩きタバコについて。市内で朝や夜に歩きながらタバコを吸っている人をよく見かけます。特に朝は小学生も通学中であり被害が及ばないのかとても心配です。いっそのこと罰金の額を数十万単位にして抜き打ちで私服警官が取り締まっていってほしいです。罰金2,000円は安すぎますし、払えない額ではないので、喫煙者は軽く見ていると思います。大胆な行動でマナーの悪い喫煙者が見直してくれればクリーンな市になりますし、同じような状況下の他の地域に対して松戸市から良い影響を与える事が出来ると思います。(女性、30～34歳、矢切)
- 歩きタバコが多くとても迷惑です！犬のフンが多くとても迷惑です！(男性、55～59歳、東部)
- コンビニの周りにコンビニで買ったもののゴミが散乱していること。(男性、55～59歳、東部)
- 喫煙所以外の場所での喫煙が増えているように思えます。巡回の目をかいくぐって歩きタバコをする人も多いです。松戸駅前には喫煙所があるので、わざわざ別の場所で吸う人は少ないと思いますが、小さい駅の場合は駅周辺の建物の隙間などで喫煙、ポイ捨てをする人をよく見かけます。特に通勤時間の朝・夕が多いです。その時間帯巡回をして頂くと、喫煙所を設けてもらえないでしょうか。よろしくお祈り致します。(女性、30～34歳、本庁)
- 歩きタバコを禁止して欲しい。(女性、40～44歳、本庁)
- 松戸市では指定場所以外でのタバコの喫煙、ポイ捨てを禁止しているはずだが、まったく守られていない。野外での喫煙など迷惑行為以外の何物でもないのに、すこし甘すぎるのではないかと。現在は罰則金2,000円となっているが、もっと引き上げ罰則金10万円、取り締まりの強化をするべきだと思う。しっかりとルールを守っている方々には申し訳ないが、厳しくしていかなければこういう行為を根絶するのは不可能だと思う。(男性、20～24歳、小金)
- 松戸は交通の便も良い所だが、場所によっては道の暗い所、草など生い茂った場所があり、環境の悪い所がある。そういった場所を無くせばもう少し暮らしやすくなると思う。町の街灯など新しく明るい道や花など植えて美しい町を目指すのと良いと思います。環境は人を良くも悪くもするので…。(女性、35～39歳、矢切)
- 私はタクシードライバーとして1日おきに仕事をさせて頂いています。まず気が付くのは自転車、歩行者のマナーの悪さです。人をいたわるというか、マナーを守るといふかそういう意識が感じられません。自分自身が中心となって世の中が動いているという様に感じられません。車と人との関係についてはいくら公共機関が法律で定めても、ひとりひとりの意識が欠如している様に思われます。いくら公共機関が騒がれても、改善の方向には進まないと思います。もっと大人たちの小さい時の子供の教育が大事なのではないでしょうか。(男性、65～69歳、常盤平)
- 歩きタバコ、投げ捨ての対策をして欲しい。(男性、30～34歳、六実)
- 突然、住宅街にパチンコ店が出店する事が度々あり、通学路にも関わらずウイークデーに若い連中が列をなしている。松戸市の街づくりはどうなっているのかと憤慨している。(例：稔台)(男性、70～74歳、本庁)

### ○駅前整備

- 現在、特に不満なく生活していて暮らしやすいです。ただ、若い夫婦の方々にとっては魅力が少ないと思います。駅前、ショッピングモール、公園、スポーツ施設、レベルの高い学校等、「松戸に住みたい！！」と思える様な街づくりをお願いしたいです。柏、流山、船橋に負けています！！(女性、45～49歳、本庁)
- 松戸市各駅やその他等の交通でのお年寄り、障害者等に便利なバリアフリーをもっと便利にして欲しい。また、道路、歩道などのガタガタなどに対しても歩きやすくして欲しいとは思っています。バリアフリーもそうですが、各駅にエレベーターやエスカレーターなどをつけて頂いたと喜んでいる家族の様子を見て常々感じています。他にもいろいろありますが、この事が一番だと感じていたので要望として書きました。(女性、20～24歳、本庁)
- 一刻も早い松戸駅周辺の活性化を促進して欲しい。町が元気でないと住民も減り元気が無くなる。(女性、60～64歳、本庁)
- 松戸駅周辺を直すそうですが、統一感のある駅周辺にして欲しいです。田園都市線のたまプラーザの駅を見学してください。建物の色、高さなどそろえています。松戸駅あたりも空が広く感じるようにビルの高さを考えて欲しいです。道路も広くし、人とぶつからないようにして欲しい。東口のバス乗り場もご一考を！伊勢丹に行く道も工夫が欲しいです。駅前にパチンコ屋が多すぎませんか？ギャンブル依存症が問題になっています。(女性、60～64歳、本庁)
- 松戸駅西口の風俗店の呼び込みをなんとかして欲しい。毎日通勤する身としては、疲れて帰ってきているのに強引な声掛けをされ、大変不愉快になり、気分が悪くなる。交番も場所が変わったにもかかわらず、すぐそばで行われている事に対し疑問を感じる。条例で規制はないのか。(男性、45～49歳、本庁)
- 松戸駅周辺のホームレスの多さにいつも驚いています。松戸駅の東西連絡通路を挟むようにして喫煙所が設置されていますが、子供たちが煙の中を通っているし、毎朝通るのが辛いです。喫煙所は東西で一カ所で充分ではないでしょうか。注意喚起文章が貼ってありますが、毎日見る限り効果があるとは思えません。人通りの無い場所への移動が撤去を望みます。松戸市の「玄関」としてホームレスやタバコの煙の無い綺麗な駅になって下さい。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸駅東口の道路が狭いので整備して欲しい。東口バスロータリーを整備して欲しい。(女性、20～24歳、本庁)



- 松戸駅前(東口)のいかかわしいお店(キャバクラ、風俗など)を少なくして欲しいです。もう少し駅周辺を清潔にして欲しいです。(女性、30~34歳、本庁)
- 松戸駅については再開発がされるのでしょうか、全国有数の困難のある駅でエレベーターが無いのは困っています。大人はいいでしょうが子供、老人、車いすの方は必要だと思います。(男性、40~44歳、本庁)
- 松戸は他の市と比較して大変遅れていると思う。駅の周辺の汚いこと。駅にエレベーター等の設置がないのは珍しい。高齢者としてもっと親切な街作りをして欲しい。現在栄町西地区に居住しているが、スーパー等が遠く生活の買物に不便。他市にあるシャトルバスのようなものの設置を切に希望する。現在はシニアパスを購入。松戸駅周辺まで毎日出掛けて買い物をしているが、いつまで可能か不安を感じる毎日です。切に優しくお願いします。(性別不明、年代不明、本庁)
- 松戸駅周辺の整備。駅のエレベーター設置等バリアフリー化へ力を入れて欲しい。(女性、60~64歳、本庁)
- 武蔵野線新八柱駅にエレベーター(エスカレーター)を設置して頂きたい。(女性、60~64歳、小金)
- 松戸市内の駅付近の喫煙場所はエリアであって煙は通行人が全部吸わされます。柏などはエリアごとに撤去されていますが、松戸駅、新松戸駅前などもひどいです。エリアは守られておらず、煙もとどまることを知らず流れています。エリアは必要ないし、子供達も駅前を通らざるを得ないので無理やり煙を吸うしかありません。是非、全面撤去して頂きたいです。そういう面でも住むには最悪です。(女性、40~44歳、小金原)
- 松戸駅にエレベーターが無いのが子育て世代や高齢者にはすごく不便だと思います。新松戸駅の南東側から南西側へ徒歩で行く時すごく不便です。大至急歩道橋を作るなど対策して頂きたいです。(女性、25~29歳、馬橋)
- 馬橋東口に大型スーパーがない。駅前を整備して欲しい。(男性、75~79歳、馬橋)
- JR松戸駅の浮浪者、客引き、喫煙所が多く、治安面も悪く思われ、変な臭い(どぶ臭い、またはトイレの臭い)がします。JR馬橋駅はタクシーが多すぎるし運転手のガラが悪い(運転手同士私語も多く、喫煙も)見苦しい。新しく西口に出来た松戸市役所馬橋支所の入ったビルは空いている所が多く、何も利用されていない。JR馬橋駅の東口は道が狭く車と人が接触しそうで危ないし、古く汚い家が多く見苦しいので再開発でもしたらいいと思う。(女性、50~54歳、馬橋)
- 市内の案内図を駅、または大きい建物に設置して欲しい。(女性、70~74歳、新松戸)
- 駅をもう少し整備して欲しい。(女性、35~39歳、矢切)
- 緑豊かな安全・安心の街づくり。松戸駅の再開発。東口、西口とも活気がない。(男性、65~69歳、矢切)
- 柏と比べても駅周辺の開発が遅い。(男性、50~54歳、矢切)
- 北松戸駅前をもう少し近代的にして欲しい。お店が入れるビルを作って欲しい。(高校や病院があつて人が多いのに)(女性、35~39歳、本庁)
- 松戸駅出口、西口、東口にエスカレーター、エレベーターを希望。当方足と腰が悪い為、非常に不便。たまにベビーカーを押した主婦の方も困っている場面に遭遇する。西口に上りのみでは不便である。けが人や病人にとっては優しくない駅である。改善希望。新しい掲示板を作る前にそちらを早くなんとかして欲しい。個人的にはヨーカドーから出て来る大人数の女子大生の大群にも買い物中にはたまに迷惑である。他の道があるならそちらを使って頂けるとありがたい。(女性、35~39歳、本庁)
- 駅前のパチンコ、風俗店等の削減、完全撤退を大いに希望します。(男性、50~54歳、本庁)
- 西口広場・デッキがいつもさびれている。タバコ臭い。(女性、45~49歳、常盤平)
- 松戸駅の周りの再開発を進める。(男性、55~59歳、常盤平)
- 駅前の再開発を計画的にして、綺麗な街並みをつくるべき。(男性、55~59歳、小金)
- 松戸駅にエレベーター設置を希望。(女性、35~39歳、新松戸)
- 松戸駅周辺はキャバレーやパチンコ店などで暗い。特別な用事以外あまり行きたくないと思えない。というか、行かない、まったく。駅(ホーム)にはエレベーターもなく、子育て世代の私にとっては冷たく感じる。柏駅のようなショッピング環境が充実していない。古い。20年以上松戸に住んでいますが、あまり良い変化を感じないのが正直な感想です。(女性、35~39歳、本庁)
- 松戸駅の近くに住んでいますが、緑地や公園が少ないと思います。松戸駅のホームのエレベーター設置を早急にお願ひ致します。大好きな松戸の発展の為にご尽力ください。(女性、65~69歳、本庁)
- 松戸駅にエレベーターがあると便利だと思います。(女性、60~64歳、本庁)
- 道路や駅などのバリアフリー化が出来ておらず、乳幼児や高齢者に対して全く優しい街ではない。特に松戸駅のホームへのエレベーターは早急に対応して欲しい。(女性、35~39歳、本庁)
- 八柱駅周辺にスーパーをもう1軒2軒作って欲しい！人口が多いのに。(ヨーカ堂とアトレのみ)(女性、40~44歳、常盤平)
- 松戸駅周辺がとても殺風景なので松戸らしさや文化が感じられる街づくりをして頂きたいです。市の中心ですのであそこが変われば松戸のイメージもだいぶ良くなると思います。(女性、45~49歳、小金)
- 松戸市の歴史や土地、交通に関しては元々高い潜在能力があるものの、活かしきれていない残念さを感じる。いずれ外環が通りアクセスは充実していく筈なのに。つくばエクスプレスでの柏の葉(柏市)、おおたかの森(流山)の発展に対し、完全な出遅れを取っている。松戸駅、新松戸駅、八柱駅いずれも交通(鉄道)での重要なハブ拠点にも関わらず、利用者を市内に留められない。東松戸駅も半端で終わってしまった。柏市は事実、駅前以外の発展が無いが柏駅のごく狭い範囲が栄えた事で人が人を呼んでいる。再開発には大きな課題があるが、松戸駅周辺の大規模な造り直しが出来なければ外環のメリットも活かせず、ますます松戸の人への求心力は落ちると思う。(男性、25~29歳、本庁)
- 駅のエレベーターの設置、遅すぎます！！(早く工事を)(女性、35~39歳、本庁)
- 松戸駅の開発をとっても楽しみにしています。東京に近いながら、スタイリッシュさが無いのが松戸でした。清潔感のあるクリーンなイメージになって欲しいです。それでいて土手や神社などの自然は残ってバランスの良い町になって欲しいです。(女性、40~44歳、本庁)
- 松戸駅前が柏駅前に比べ何となくネガティブ感があり、人口も柏市に比べ多いのであり、もっと活況を呈する環境作りがあつても良いと思う。柏市に負けるな(私は松戸市に住んで40年、住みやすい町であると知人たちに言っている)(男性、70~74歳、常盤平)

- 松戸市の歩きタバコ（駅付近）が非常に多い。取り締まりを強化して欲しい。（女性、55～59歳、常盤平）
- 駅にエレベーターがなくてベビーカーの時困る。出ればアトレにあるが、1つしかないので不便。出身が流山で松戸より不便だと思ってはいたけど、流山市の方が子育てに力を入れていてよっぽど住みやすいと思う。今の松戸市にはそういう魅力がなくて負けている。もっと他の市の人が住みたいと思う松戸市にして欲しい。（女性、30～34歳、本庁）
- 高齢の為、松戸駅ホーム直結のエスカレーター・エレベーターの設置を希望します。（松戸駅以外の駅にはほとんど整備されています）（女性、60～64歳、本庁）
- 市外の友人達に「松戸はパチンコ屋と飲み屋ばかりだね」とよく言われます。松戸で生まれ育った私や地元の友人、知人の中でもその話題が出ます。いち早く開発されたのに、今や常磐線両隣の柏（マルイ、高島屋など）北千住（マルイ、ルミネなど）に追い越されて淋しい気持ちです。駅前には大学もあるのに若者をターゲットにした人気スイーツやファッション（特にメンズのものが少ない）主婦層には安くても美味しいランチ、マルイ、高島屋の様なデパート地下、道の駅の様な地元農家の直売所、レイクタウンの様なショッピングモール、DIYで人気のジョイフル本田の様な・・・等々。諸事情はわかりませんが事実遅れをとっている気がします。商業施設の充実した「松戸ってなんでも揃っていて楽しいネ」と言ってもらえる活気のある街を願っています。（女性、50～54歳、本庁）
- 松戸駅周辺の治安も決して良いとは思えません。これから外国人の数もますます増えていくと思いますが、県と協力してより安全な街づくりをお願いしたい。このアンケートの結果にとらわれずにより良い街づくりのために頑張りましょう。（男性、50～54歳、本庁）
- 松戸駅のロータリーの清掃がこまめにされていていいと思う。ただ夜になると薄暗い印象があり、怪しいキヤッチの連中がふらついていて非常に不愉快である。駅のすぐ近くの交番では警察が4、5人で談笑していることが多いので、駅周辺だけでもパトロールなどを行って欲しい。（男性、25～29歳、小金）
- 馬橋駅の（西口→東口）に行ける地下通路（地上）が欲しいですけど・・・。（馬橋陸橋ではなく、自転車を階段で押して行くのではなく）（女性、45～49歳、馬橋）
- 八ヶ崎の市場と武蔵野線を結ぶ開発と新駅設置を検討しては？町おこしのため。（男性、75～79歳、馬橋）
- 新松戸駅の東側の道路の整備をして欲しい。（女性、50～54歳、馬橋）
- 馬橋の駅ビルをもっと活用して欲しい。（女性、60～64歳、新松戸）
- 馬橋駅に内科病院、レストランなどの施設を入れて欲しい。せっかく税金を投入したわりに全く利便性がなく無駄に思える。（女性、25～29歳、新松戸）
- 新松戸（南流山）の駅前に居酒屋とパチンコ屋が多く、この街は文化レベルが低い低俗な街だと初めての人が皆感じると考えられます。改善して下さい。（男性、30～34歳、新松戸）
- 松戸の玄関でもある松戸駅ですが、エレベーターもなく障害者や乳幼児連れには大変不便な駅です。（男性、60～64歳、新松戸）
- 駅や施設などにエレベーターを設置して欲しい。車が運転出来ないで電車を使って移動するしかないですが、ベビーカーを押しながらではエレベーターがないと大変でした。（女性、30～34歳、東部）
- 東松戸地区の開発整備が進まず、極めて大きな不満がある。（男性、35～39歳、東部）
- 駅前の放置自転車については都内並に厳しく撤去して欲しい。重点地区におけるタバコのポイ捨ても取り締まりを強化して欲しい。とにかく街のイメージを向上、改善して欲しい！（男性、35～39歳、東部）
- 娘やお嫁さんに「松戸には住めないから」と言われて老後が心配なこの頃です。その理由に駅にエレベーターが無い所が多く、ベビーカーで来る事が難しい（松戸、八柱など）放射能の問題。伊勢丹以外買物しようと思うお店が無い。とにかく古い町なんです。駅前など思い切った再開発をしないとだめですね。（女性、55～59歳、本庁）
- 松戸市を良くしていきましょう。松戸駅前の景観が良くなり、ゴチャゴチャしている。（男性、25～29歳、本庁）
- 松戸駅のバリアフリー化→松戸市の顔。（駅ナカ、自由通路を明るく）（性別不明、年代不明、本庁）
- 松戸駅周辺、常盤平地区など量販店、商店、街中を含め人が少ない。特に若い人が活気が無い。柏駅前のような店舗が必要なのでは。商店の後は駐車場ばかり。何とかして下さい。（男性、75～79歳、常盤平）
- 電車の駅にエレベーターを増やして欲しい。東京の駅は転落防止のホームドアがどんどん増えていますが松戸の駅にも特に乗換駅で乗降者が多い駅、松戸駅、八柱駅等にホームドアを希望します。（女性、60～64歳、常盤平）
- 松戸駅東口の喫煙場所を移動するなり、煙が出ないよう囲うなりして非喫煙者、子供への配慮を。（男性、30～34歳、矢切）

## (11) 公共空間の美化

- ゴミが落ちています。もう少し自治会などでやったらどうでしょうか。道路に庭木が飛び出している家があり、道が狭くなっています。（松戸新田のしまむらクリニックのバス停）（女性、60～64歳、本庁）
- いつも市民のためにありがとうございます。近所の交差点に花を植えて下さっている事にはとても満足しています。もう少し街路樹を増やして頂けるとさらにうれしいです。（女性、45～49歳、本庁）
- ノラ猫のフン、尿に悩まされている！！（女性、35～39歳、六実）
- 環境面で表面的には綺麗なのですが、少し路地裏などはまだまだ臭いがあつたり、汚い所が多くあります。（女性、55～59歳、新松戸）
- クリーンデーなど町を綺麗にする呼びかけをもっと多くの人に知ってもらい、参加してもらいたい。ポイ捨てが駅前だけでなく住宅地でも気になる。捨てる所がなくて困ったことがある・・・。（女性、50～54歳、本庁）
- 溝がドブ臭いので掃除して欲しい。（大通り、駅前）（女性、40～44歳、本庁）

## 2 環境

### ○自然

- 自然の豊かさは住みやすさにつながると思います。枝の落下による事故のない様に、でもこれ以上自然を減らして欲しくありません。(木が伐採されるのがとても悲しい)(女性、50～54歳、本庁)
- 自分の住んでいる地域は少し前まで緑に溢れた地域で大変気に入っていました。しかし最近では森林がものすごく減り、公園等が宅地に変わって来ています。今の近所には公園が無くなってしまい、子供の遊ぶ場所があまりなく、残念です…。(男性、40～44歳、本庁)
- 不動産業者による住宅開発により、緑地がどんどん減っている様な気がする。一方、空き家も増えており松戸市が中心となり空き家のリフォーム等を進め、住宅開発ばかりではなく緑地も確保しながら住宅を確保していく必要があるのでは？(男性、50～54歳、常盤平)
- ビオトープや公園の緑地の管理を積極的に行って頂ければと感じています。(女性、20～24歳、馬橋)
- ここ数年の内にあつという間に緑がなくなり大変憂えております。個人の土地だから仕方がないのかもしれませんが、何とか残す対策を考えて頂きたいと思います。私の周りに公園が出来るという話を10数年前から聞いておりますが、いまだに出来る気配もありません。どうぞ緑を増やすことを真剣に考えてください。そのことで人手が必要であればいつでもボランティアを募ってください。必ず参加致します。(女性、年代不明、東部)
- せつかくの美しい緑を住宅地へと変えるのはやめて頂きたいです。立派な木々が切られていくのを見るのはとても悲しいです。そこにあった清々しく(心と大きなエネルギー)さわやかな空気が失われたのは我々にとって損失だと思います。家は建て直すのはたやすいが、大木等は何十年も経ねば戻らない。ちゃんと元からあったはずの自然を大切に、共に共存出来る道を模索し、人と自然どちらにも優しい市であって欲しいと願います。(女性、25～29歳、常盤平)
- 緑地が減って住宅、マンションが増え、以前より息苦しく感じる。開発制限すらかけても良いのではないかと感じるくらいに。(男性、50～54歳、本庁)
- 江戸川の土手にもっと大きめの木を多く植えて欲しい。(男性、70～74歳、小金)
- 緑地をどんどん増やす。植樹を含め。(男性、75～79歳、馬橋)
- 実家が団地なのですが木が次々に伐採され当時病気をしていた母が非常に残念がっていました。(家のベランダから大きな桜の木が見え、それを毎年楽しみにしていたから)切らなくても問題がなかったのでは？と思っています。(女性、30～34歳、小金)
- 緑地を増やす取組みをして欲しい。(女性、50～54歳、馬橋)

### ○河川浄化

- 国分川の現状に大変不満を持っております。遊歩道から川を見ると土手の草が人間の背丈ほどになりよく見えないのと、川に泥が堆積しています。年一回くらい除草をしている様ですが年々ひどくなって来ており、無駄な費用もかかっていると思っております。(男性、70～74歳、東部)

### ○公害・対策

- 八柱駅前の木に集まるムクドリ対策について。市民の声はあがっていないのでしょうか？騒音、フン害等広い範囲での対策が必要と思われます。ぜひ抜本的な解決策を見出して頂きたくお願いします。(女性、45～49歳、常盤平)
- 環境に関しては十分満足しています。ムクドリ対策についてはフンなどが気になります。(女性、30～34歳、新松戸)
- 新松戸4丁目、けやき通りのムクドリ対策について。毎年新松戸まつりが近くなると爆竹を鳴らして追い払っているが、鳥は空を旋回してフンを落としていけななのでやめて欲しい。音がうるさい上に破裂した爆竹が、歩いている人に飛んできて危なかった。天敵がいなく安心できる寝場所としてけやき通りに集まるのだから、鷹匠に頼んで鷹を飛ばしてもらおうか、ラジコンヘリで鳥を追うとかいっそのこと街路樹を撤去し、電線を地中に埋めて道路を広げダイエー前の交差点を安全なスクランブル交差点にした方が多くの人が幸せになれるのではないのでしょうか。(男性、35～39歳、新松戸)
- 新松戸けやき通りのムクドリは公害だと思いますがいかがなものでしょうか？(女性、75～79歳、新松戸)
- アンケートの項目に記載されなかったことが残念！「飼い犬の糞・尿」のこと。近隣町内で飼い犬を連れて散歩するのを多数見かける。この際、糞・尿を始末しない飼い主がいる。特に尿を至る所の電柱にひっかけてそのまま過ぎて行く。これは不衛生であり、また悪臭のもとでもあり誠に迷惑な事実である。町内の道路(U字溝も含めて)に糞・尿の少ない町づくりをお願いする。松戸市(行政)として具体的な政策を立てて、計画を実行に移してもらいたい。(男性、75～79歳、本庁)
- よく八柱駅にお買い物へ出かけるのですが、鳥(ムクドリ)のフンで迷惑しています。(女性、50～54歳、常盤平)
- 最近じわじわと航空機の騒音が増えているように思われます。以前は羽田出発が多く飛行していました。今、羽田到着機が南部の北総線沿いに2分感覚で飛行していますが、市として把握しておられるのかどうか気になります。(男性、75～79歳、小金原)
- 長年新松戸はムクドリで悩まされているので…。空気が悪いように思います。歩いていても小さな虫が多かった…。羽やフンなど不快です。(女性、40～44歳、新松戸)
- ムクドリへの対応。(男性、40～44歳、新松戸)

### ○ごみ

- ゴミの分別が複雑すぎる。粗大ゴミ等の処分が特に不便で厄介である。(男性、65～69歳、本庁)
- 日頃から感じている事。ゴミ収集車の運転が荒い。時間に追われているのなら余裕を持って仕事しろ！(女性、60～64歳、常盤平)
- ゴミ袋をビニールにしてください！！すぐに破けていつも本当に困っています。(女性、30～34歳、小金原)
- ゴミの分別の仕方の表がわかりにくい。ゴミが多様化し分別が難しくなっているのに、毎年変わらない分別表はどうかと思います。ゴミの分

別がされていないと指摘されていますが、そもそも分別がわからないのでは？仙台市ではとても細分化して載っている冊子の分別表があってとても便利でした。50音順で調べられるような分別表を作って欲しい。またHPに載せて欲しい。ゴミ捨てでいちいち悩む事にとてもストレスを感じます。(女性、40～44歳、小金原)

- 坂川及び江戸川両岸、産廃業者施設周囲への不法投棄による景観の損傷は目を覆うものがあり、地域住民にとって甚だ遺憾です。警察官の巡回なども見かけられますが、構造的な所に手を入れなければ個人の資質の問題・・・と片づけられ根本的解決には絶対届きません。江戸川土手の草刈りも国交省の管轄でしょうが、頻度を上げていくことでゴミのポイ捨てが減るのでは・・・。(男性、65～69歳、矢切)
- ゴミの収集回数が多いと思います。週一回でも収集を減らせばガソリン、人件費を減らす事が出来るのではないのでしょうか。燃えるゴミは週二回でも良いのでは！土日の収集はなくても良いのでは！検討してみてください。(女性、65～69歳、小金)
- ゴミ収集車のマナーがとても悪い！(男性、55～59歳、東部)
- ゴミのポイ捨て。ポイと言うよりドカッとチャイルドシートやテレビ・・・。信じられない。しっかり規制して欲しい。(女性、40～44歳、常盤平)
- 趣味の会の方で流山市など他の市の方々と食事会を時々楽しんでおりますが、その際ゴミ問題などのお話の中で、松戸市の場合とても良く、ゴミ対策などおやりくださっていることがわかりました。非常に嬉しく、頼もしく感じております。本郷谷市長様はじめ市の方々のお働きを祈念しております。(女性、75～79歳、六実)
- ごみ焼却炉などの整備を向上させて、ごみ分別を簡単にできないか？他所から移住してきた人たちは、松戸市のごみ分別が理解出来ないらしい。ごみ集積所に残された違反ごみを残しておけば更に違反ゴミを捨てられてしまうが、その都度自力、自費で片づけるのは限界がある。(女性、45～49歳、本庁)
- とくとき清掃車の運転が荒い人がいる。安全運転してもらいたい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 賃貸のマンションに住んでいるのですが、松戸市は町会に入っていないとビンや缶等のゴミ収集が違っているので困っています。以前、柏市内に住んでいた時は町会に関係なく缶・ビン・ペットボトルのゴミはきちんと仕分けして出せるようになっていました。なのに松戸は町会に入っていないと近所にある青と黄色の仕分けできるゴミ箱を使えないのが不満です。(女性、50～54歳、常盤平)
- ゴミステーションの美化について。住民がすべきか、行政がすべきかの問題もあるが場所によってはすごい箇所がある。(男性、70～74歳、本庁)
- 市川市や船橋市はパソコンの回収を行っているのでぜひ松戸市でも行って欲しい。(男性、45～49歳、小金)
- 家庭ごみの分け出し方についての希望。お電話でお聞きし、大した品物でもないのにも関わらず丁寧に下り調整して頂き、大変助かり感謝しております。希望としましては対象品目の欄に品目をもう少し増やして(わかりやすく)頂きたいと希望します(ここ数年品目が変わっていないように思います)(女性、60～64歳、小金)
- ゴミの仕分けがきちんとされていない。特に松戸指定のビニール袋になってから、近隣がビン・缶以外は燃えるゴミ対応なので松戸も同じように何でも入れてしまう人がいる。ゴミの仕分けが難しいのではないかと。早く近隣と同じようにプラスチック等も燃えるゴミ対応になって欲しい。(女性、60～64歳、小金)
- ゴミの集積所を玄関前門前の軒下回収してもらいたい。市で決めたものを利用する。(女性、65～69歳、小金原)
- ゴミの分別をもっと簡単にしてもらいたいです。勤務地が船橋市なのですが、缶、ビン以外は全部燃えるゴミでOKなのでとても楽です。松戸はどうしてこうも違うのかとつい思ってしまいます。(あまりにも細かすぎる様に思います)(女性、50～54歳、六実)
- ごみの回収がもっとたくさんあればいいと思う。週に一回の回収のものや、二週に一回の回収は少なく感じる。(女性、25～29歳、六実)
- ゴミ処理場が3箇所にて点在している事も不便。ゴミ分別も細かすぎて面倒。正確に分別出来ないのでは何かした方がよい。(男性、35～39歳、東部)
- ゴミの有料化→経費削減になる。(性別不明、年代不明、本庁)
- ゴミ集積所がカラスなどに荒らされて汚い所が多々ある。(女性、35～39歳、馬橋)
- ゴミ捨てのマナーが守られていない。(女性、35～39歳、新松戸)
- 町会がない所のゴミ出しがわかりにくい。他の市のようにゴミ袋の無料化(年の枚数を決めて)(女性、60～64歳、東部)

## ○リサイクル

- ゴミに関するサービスが他の自治体と比べて非常に劣っていると感じます。(ペットボトルをゴミに出せないなど)改善を希望します。(男性、35～39歳、小金原)

## 3 産業

- 駅前、郊外ともに、商業施設の誘致等可能な限り希望します。(大規模な商業施設が市内になく、市民の消費が全て近隣都市に流れていると感じる)(男性、30～34歳、本庁)
- 商業関連になりますが、松戸市に映画館がなくなったのは残念です。郊外型のショッピングモールが誘致出来れば活性化されるのではないのでしょうか？(男性、40～44歳、本庁)
- 小山にスーパーが少なく不便。(女性、35～39歳、本庁)
- 矢切の渡しはもっと観光地に力を入れた方がいいのでは。売店をもっと活性化してお茶を飲めるカフェなどあった方がいいと思います！(女性、35～39歳、本庁)
- 柏市に比べてデパートが少ない。(女性、45～49歳、常盤平)
- 週末の買物はおおたかの森ショッピングセンターや柏のららぽーと、三郷方面などに出掛ける事が多く、松戸市内にも大型ショッピングセンターを誘致してもっと活性化につなげて欲しい。(女性、45～49歳、小金)
- 市に対してではないが、市内に映画館がないのは淋しい。(女性、60～64歳、六実)
- 同じような店が多いのでもう少し考えて建設して欲しい。(女性、20～24歳、六実)

- 松戸にもスーパー、ショッピングモールなど建設して欲しいものです。(女性、50～54歳、馬橋)
- 十数年前松戸を離れて新潟県の観光地に住んでいました。昔は当たり前だと思っていた行政サービス窓口へ徒歩で行ける便利さや医院の多さに改めてありがたさを感じています。(車を使わないで済む)一方で自宅周辺の小売店は激減し、買い物に関しては結局車を使って離れたショッピングモールに行ったりしています。古い住宅地の住みやすさ(買い物の利便性)を改善出来たらもっと住んでいたいと思える気がします。(男性、45～49歳、馬橋)
- 最近市内に映画館もなくなり、流山や柏など大型ショッピングセンター、映画館などが増え、活気があり注目されています。若い人口も増えているように感じます。松戸は他市からの人が来て楽しめる施設がないです。(女性、50～54歳、新松戸)
- 近年、梨園が後継者がいないことを理由に宅地デベロッパーに売却され、虫食い状態にあります。(4)地域産業活性化プランでも具体的な展開の1アイテムとして、梨園の持続を望むものです。例えば企業の参入とか。(男性、70～74歳、東部)
- 松戸市を元気にしていくためには、産業の活性化は不可欠と考えます。そこで松戸ブランドを創設し優れた製品や農産物を認定し、販路拡大等の支援を進めて欲しい。(男性、60～64歳、東部)
- 松戸市には好きな伊勢丹デパートがありますが、あとはお買い物に楽しいショッピングセンターが無い感じがします。埼玉の比較的近いショッピングセンターにもよく行ったりするので思うのですが、割と一日家族で楽しめる雰囲気になっています。お金もつい使っています。わざわざ他県、それも東京でなくとも、時々びっくりします。松戸市の方は松戸で駅前周辺に月に何度か行き、用事は果たせませんがレジャー要所や東京のような他県からわざわざ人を集められるくらいになれば、町、市が発展し人も市に住みたくなると思います。東京までとは言わなくても埼玉の開拓はお手本にしても良いと思われそうですが、いかがでしょう。商店街の人々の思いもわかりませんが…。松戸市は海、山がありません。千葉への道路(高速道路の整備)もお願いしたい。(一時間以上かかるので)(女性、年代不明、本庁)
- 映画館を作って欲しい。(女性、35～39歳、本庁)
- ショッピングモールが欲しい。(女性、30～34歳、本庁)
- 商店街の活性化。活気のある町づくり。(男性、55～59歳、常盤平)
- 商業施設は流山、柏を利用している。松戸にあれば松戸に行く(松戸が好きだから)(女性、35～39歳、小金)
- 映画館もなくなり、淋しい思いをしています。高齢者には近くに必要と感じます。(女性、70～74歳、本庁)
- 近隣にショッピングセンターがあれば良い。(男性、35～39歳、常盤平)
- 市内に大型ショッピングモールが出来たら良い。(女性、50～54歳、常盤平)
- 松戸市内では有名なラーメン屋さんが多いので、お隣の柏市に負けないようなラーメン屋さんでのイベントなどがあると良いと思います。(女性、30～34歳、常盤平)
- 住宅が増えているが、買い物に不便で困っています。何とか少しでも家の近くにお店を増やしてもらえば幸いです。勝手なお願いですがよろしく願います。(女性、60～64歳、小金)
- 若い子の就職支援を強力にして欲しい。(女性、55～59歳、小金)
- 大学や企業の誘致を進めて欲しい。(女性、70～74歳、小金原)
- 新業種(新商売)に対する受入れ状態がない。(男性、80歳以上、新松戸)
- 観光関連のPR(戸定邸、矢切、野菊の墓等)(性別不明、年代不明、本庁)
- 大型ショッピングセンターを作って欲しい。松戸市を明るく!!(女性、25～29歳、小金原)
- 大きいショッピングセンターを作って欲しい。六実近辺に力を入れて欲しい。(男性、40～44歳、六実)
- 今後の成長目標を定め、産業誘致を再構築する。地域の活性化のため大型店舗の制限をすること。(男性、70～74歳、六実)

## 4 保健医療福祉

### (1) 保健医療

#### ○保健・医療

- 個人としては、「市立病院がどこに出来るのか?」よりも、個人負担の医療費、医療の消耗品などの援助、補助の方にもっと力を入れてもらいたい。(女性、50～54歳、本庁)
- 中高年者、高齢者で医療費(国保)の利用料金が少ない人に対し、スポーツクラブなどの利用料を補助する制度があるといいと思います。(女性、60～64歳、本庁)
- 市の健康診断センターがあると良い。一カ所で全部見てもらえるような。やはり別の病院だと仕事を何回も休まなくてははいけないので大変。(女性、40～44歳、本庁)
- 市民がわかりつけ医を持つことを推進し、誰もが適正な医療を受けられるようにすること。(女性、20～24歳、常盤平)
- 他の市では40歳以上の女性にガン検診の無料チケットを配布したりしているが…。松戸にはないですね。(女性、40～44歳、本庁)

#### ○医療・救急

- 松戸市立病院の移設の話をよく聞きますが、どこまで進んでいるのか気になります。まず、すごく古い建物という印象。病室のガラス戸の隙間から風が入って来て、ガタガタと音がして、ゆっくり休養できない感じ。病棟の廊下にあった汚物処理室は廊下との仕切りがカーテンだけの所もあり、臭いもして前を通るのに不衛生な感じがしました。市内に大きな病院があると安心というものもあるので、移転するのであれば進めて欲しいです。衛生面がきちんとしていて、ゆっくり休養できる病院に変わって欲しいです。(女性、25～29歳、本庁)
- 市立病院に関し、プレずに早急に結果を出し、市長の任期中に完成へ。(男性、70～74歳、本庁)
- 市立病院について、もっと合理化していい病院にして欲しい。いい先生が次々と辞めて行くようでは大変不安です。収入を増やす努力が関係者に不足しているのでは…。(男性、65～69歳、本庁)

- 市立病院の移転について時間がかかりすぎです！！(建替え希望です)(女性、45～49歳、本庁)
- 各専門病院に恵まれており、安心な町です。市立病院は総合病院の必要は無く、産婦人科、老人/成人病対応の2つがあれば十分。(男性、75～79歳、本庁)
- 市立病院問題が心配です。他の病院、千葉西病院、中央病院、新東京病院等、皆新しくなって市立病院はいらないのではという声が聞こえています。先生方も良い先生は居なくなっていると言われてます。(男性、70～74歳、本庁)
- アンケートに答えてみると、可もなく不可もなくということは安心して暮らしていることかなと思いました。松戸として今、市立病院はどうなるのかな？という事くらいで、あまり「松戸市」を考える事はありませんでした。ますますよりよい松戸市にして頂けるよう、市長および市役所職員の皆様にご期待致します。(女性、45～49歳、本庁)
- 市立病院問題の早期完結をお願いします。(次の問題解決に進まない為)(男性、30～34歳、本庁)
- 市立病院の改修はどうなっているのか。東松戸に移転すると不便になる。(男性、50～54歳、本庁)
- 市立病院の再建を早急に進めて貰いたい。(女性、80歳以上、常盤平)
- 松戸市立病院について。なぜ当初病院用地として取得したJR東松戸駅近隣に建設しないで、別の地に計画を変更したのか。もともと松戸市の財政に余裕がなかった等、2カ所の用地確保、税金の無駄、その上建築事業の頓挫によりさらに多額の出費が発生するという。この無駄金を税金で負担するのだろうか。松戸市役所は「松戸市民の役立つ所」の理念を再考し、重要な長期計画、施策について朝令暮改して欲しくない。(男性、70～74歳、常盤平)
- 市立病院建設に伴う無駄な事が多すぎる。決断による税金が無駄に使用される結果となっているという感じている。(男性、70～74歳、常盤平)
- 市立病院建替え計画が全く進んでいない。周産期・新生児に特化した病院建設をするはずではなかったのか？(男性、45～49歳、常盤平)
- 松戸市立病院建設について。最初の案の通り東松戸に建設すれば良かったのです。私の住んでいる所は松戸市の外れでどの医療機関へ行くにも不便です。東松戸に最初からできていれば今頃安心した老後を過ごせるのに。これでは間に合いませんね。高齢者をがっかりさせないでください。今から住み替えるお金も気力も体力もありません。松戸に住むしかないので医療関係に力を入れてください。(女性、75～79歳、常盤平)
- 東松戸に土地を購入しながら千駄堀に市立病院を建てるのはおかしい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 市立病院はいつ出来るのでしょうか？(女性、45～49歳、小金)
- 夜間医療の基本的見直し。内科・小児科・外科は当たり前。他のすべての診療を夜間可能にするべき。救急以外の診療を見直すべき。(男性、50～54歳、小金)
- 市立病院の充実、改新を早期にスピード感をもってやるべし。(場所はどこでもいっから)(男性、65～69歳、小金原)
- 松戸市立病院は「こども病院」とし、小児に特化した病院になって欲しい。(女性、35～39歳、馬橋)
- 市立病院は必要です。千駄堀で開院してください。千葉西病院もヘリポートがありますが、松戸市立病院もヘリポートが必要です。今現在も他市の救急車が結構来ているから、将来大規模災害の為に松戸市が設置しておくべきです。(男性、60～64歳、馬橋)
- 松戸市立病院を早く建て直して欲しい。(男性、40～44歳、新松戸)
- 他の何より病院の早期建設をお願いしたい！本郷谷市長の任期中に着工して！！(女性、40～44歳、新松戸)
- 市立病院を早く何とかしてください。市税を無駄にしないように効率の良い場所に建ててください。(女性、50～54歳、矢切)
- 今新しくした大きな病院があるが、設備に偏りがあり見ても他の病院に回される事が多々あった。見せかけだけの病院はすごく困る。(女性、55～59歳、東部)
- 松戸に市立病院を！！(女性、35～39歳、東部)
- 市検診(市健診)の乳がん検診のマンモグラフィを日にちを決めずに毎日行か、日曜日とかにやって欲しい。仕事をしているものにとっては受けづらい。胃の検査も無料で出来ると良い。市川市と松戸市の境目に住んでいる人は市川市の診療所にも健診が受けられると良い。東松戸駅付近に市病院が設立予定だったのに市長が変わった事で中止になりとても残念でした。この付近には病院が少ないのでは？松戸市は医療に対してかなり不便だと感じる。(女性、50～54歳、東部)
- 行政が病院建設問題について時間を掛け過ぎる。(女性、70～74歳、本庁)
- 市立病院の古さなど結局病院の話はどうなったのか。(女性、45～49歳、常盤平)
- 市立病院の件も同様、企画を進行して欲しい。(性別不明、80歳以上、常盤平)
- 良い病院が少ない。市立病院を充実させる。(男性、55～59歳、常盤平)
- 松戸市立病院充実(例:老人科を作る)(男性、75～79歳、小金)
- 市立病院の建設が延び延びになっております。よって以前の病院との内容が(対応が)違って来ている様に思えます。早い建設をお願いします。(女性、60～64歳、小金原)
- 市立院移転について。出来れば駅より徒歩で行ける立地場所を希望します。今後高齢化が一段と進み、家族構成も単身や少人数、駅から遠かったりすると1～2人暮らしの人たちの通院等、負担が増えそう。何より駅徒歩利便性の良い場所、少々規模が多きくなくとも今後50年、松戸として人口減、利便性のある所に高齢者がささやかに暮らす世の中になる様に思います。利用者も少なくなり赤字になるかも知れません。より便利な駅前立地の新松戸中央病院、新東京病院へ行く事になります。(山本病院なども徒歩可能)わざわざ遠くへ行くことをしませんが。民間ノウハウ、経済効果を生かしてください。(男性、65～69歳、新松戸)
- 市立病院、今の所に再建出来ませんか？(女性、55～59歳、矢切)
- 市立病院の計画はどうなっているのか。知り合いが入院するたびに古い、汚い、臭い。東京の駒込病院と比較し、とても残念に思います。入院患者だけでなく、そこで働く人も大切です。良い人材も集まりません。生活だけでなく、市民と密着して最後をそこで迎える人のことを考えて市長は行動して欲しいと思います。(女性、55～59歳、矢切)
- 東松戸に市立病院を建てて欲しい！！(男性、55～59歳、東部)

- 市立病院の建替え問題を早く解決して欲しい。(女性、35～39歳、本庁)
- 北松戸駅近くにある市立病院の建替えについて、千駄堀に計画通りに建設を進めて欲しい。(男性、65～69歳、本庁)
- 公立病院は場所はどこでも良い。早い時期に建設して欲しい。(男性、65～69歳、小金原)
- ここ数年、問題になっている市立病院ですが、今迄の市立病院と同じような総合病院ではなく、小児科と産婦人科に特化した最先端の専門病院にすべきだと思います。総合病院は民間にまかせる、そして町医院の連携を強くつくる事です。時代もすさまじい勢いで変化しているのですから箱物をつくる意識もどんどん変えて良いのではないですか～。(男性、60～64歳、六実)
- 市立病院を早く完成させてください。市民としては充実した市立病院は大切なものです。なお、東松戸の用地についての使途はどうなるのでしょうか。(男性、50～54歳、馬橋)
- 市立病院を早く建設して欲しい。安心して通院出来る内容の良い病院を望みます！！(女性、65～69歳、馬橋)
- 市立病院のサービスが良くない。自分の親が入院した時、介護する人の入浴の時、人間としてではなく物の扱い。(男性、55～59歳、新松戸)
- 市立東松戸病院は現状のまま残して欲しい。市立松戸病院の建替えには絶対反対です。最少の改修工事で維持をする方向が良いと思う。(男性、50～54歳、東部)
- 市立病院の建替えの推進を早めて欲しい。(男性、75～79歳、本庁)
- 市立病院はどうなったの？(男性、40～44歳、常盤平)
- 松戸市立病院は結局どうなったのでしょうか？財政破綻の危険性は無いのか心配です。(女性、35～39歳、常盤平)
- 松戸市立病院は高齢者の利用を考え、駅から近い所に設立して欲しい。(男性、70～74歳、常盤平)
- 病院問題はどうか？今回の市長選、誰を選べばいいかわからなかった。大変残念でした。(男性、45～49歳、本庁)
- 市立病院を早く建替えて欲しい。(男性、50～54歳、本庁)
- 松戸市立病院の移転の着工を早く開始して欲しい。(女性、30～34歳、六実)
- 市立病院はいつも大変混雑していて長く待たされるので市民を優先するなど何か新しいシステムを導入して欲しい。(女性、45～49歳、六実)
- 市立病院について、早期に当初予定通り千駄堀に建設を望みます。(男性、55～59歳、馬橋)
- 早く松戸市立病院(新設)を決定して欲しい。いつまでもうやむやにしないで欲しい。(男性、60～64歳、馬橋)
- 市立病院の移転、建替が市長の公約と違う。(女性、55～59歳、新松戸)
- 市立病院の件ですが立地問題もさることながら医者への質にも目を向けて欲しいと思います。昔は町医者でも元市立病院にいたから優秀だと評判でした。市内で安心して受診できるような病院づくりをお願いします。弱者に優しい松戸市であって欲しいと心より希望します。(男性、60～64歳、新松戸)
- 早く市立病院をどうするか決めていただきたい。(女性、30～34歳、東部)
- 市立病院を早く新しくして下さい。現地が希望ですが、千駄堀も仕方なしですか。早期の進展を望みます。(男性、45～49歳、本庁)
- 子供が夜中に怪我をしたため、病院に連れて行こうとしたのですが、診てもらえる病院が近くに無く、仕方なく専門でない病院に行きました。行ってからもその病院ですごく待たされたりと救急で行っているのにすべて終わるまで3時間くらいかかりました。これから子供を育てていく時にとても不安に感じました。(女性、30～34歳、本庁)
- 市立病院は千葉西と新東京の充実で松戸の住民には必要ないのかも(事実私も受診した事がない)(女性、50～54歳、本庁)
- 市立病院を早くして下さい。(女性、55～59歳、常盤平)
- 松戸市立病院の建設を早くして欲しい。本郷谷市長には「市立病院を設立した人」と言う、松戸市民の気持ちに残る仕事を一つして頂きたい。(男性、45～49歳、常盤平)
- 松戸市立病院の建設について情報がなく、どうなっているかわかりません。広報等で情報を載せて下さい。早い病院建設を希望します。(女性、60～64歳、常盤平)
- 市立病院の経過についての説明報告。(女性、50～54歳、小金原)
- 市立病院はいつになったら解決するんですか？市長が変わっても何も変化しなかったです。現市長がまた当選しましたが、何か変わりますか？あまり意味のない選挙の繰り返し。税金の無駄遣いにしか思えない。(女性、45～49歳、小金原)
- 早く市立病院を建替えて下さい。Pet CTが取れる病院を作して下さい。(女性、80歳以上、新松戸)
- 安心して気持ち良く行ける病院が少ないです。良い医師が欲しい！！(人間的にも。具合が悪くて病院に行ったのに医師の態度の悪さで後悔する事がよくあり)(女性、40～44歳、新松戸)
- 市立病院の建設はどうなっているのでしょうか。本郷谷さんが市長になってから4年。そして2期目。スピードが遅い様に思う。(女性、60～64歳、新松戸)
- 松戸市立病院の件は他に大病院があるので(2病院)必要はないのでは。(女性、60～64歳、東部)
- 市立病院については今の場所では駐車場もバラバラで場所がわからず、建物も迷路の様でとても通りにくいと思いました。東松戸という案があった時は駅に近く、とてもいい場所だと思っていました。電車やバスを乗り継ぐ病院は患者さんにとっては大変なので駅が近いといいと思います。(女性、40～44歳、東部)
- 市立病院問題の早期解決と着工、完成。(女性、35～39歳、東部)

## (2) 福祉

### ○全般

- 生活保護を受けている人が近所にいますが、手に職を持って働いていて70を過ぎ、働いた金は使い果たして生活が出来ないからと生活保護を受けて生活している人がいます。一生懸命働いて年金を積み、生活保護の人の方が多くもっているのを見ていると、納得出来ない所があります。自分は年金で生活が出来ていますが、生活保護の在り方(与え方)に疑問を持つ所があります。(女性、65～69歳、常盤平)
- 今の日本はビートたけしが言っていますが、「働かなくても生きていける国」だそうです。20代から生活保護で生きている人を見るにつけ、同感です。こんな「悪平等」が続く限り日本は滅びます。(男性、75～79歳、常盤平)
- 近所の方が両親ともに仕事をせず、松戸市から補助を受けて生活しています。働けないわけではない為、パチンコなどに昼間行っていきます。子供も二人いますが、小学校の時から給食費も払っていません。もっと本当に補助が必要な人がいるのに税金の使い方がおかしいと思います。本当に働けないのなら医者の診断書の提出など厳しくするべきです。市の職員の方と知り合いという事で色々手続きをしてもらったと言っていました。金額も家族四人暮らせる金額を貰っています。頑張っても税金を払ってもそういう方に払っているのかと思うと……。 (性別不明、年代不明、常盤平)
- 自分が目の難病であるが手帳を持つほどではないのでお金がつかって仕方ない。診断書の提出で何かの保障が欲しい。(女性、30～34歳、矢切)
- 福祉用老人バスの助成金があったら良いと思う。(東京都のような)(女性、70～74歳、本庁)
- 将来自分や家族が必要になった時の介護。非常に心配しております。(女性、75～79歳、馬橋)
- 介護予防事業を積極的に実施して頂きたい。特に私は運動指導士なので尚強く感じています。(女性、25～29歳、本庁)
- 準保護世帯や難病になった時等に市の配慮がある事を感じありがとうございます。(男性、65～69歳、常盤平)
- 精神障害の子供や中途障害でなった方の病院、短期入所やグループホームなど松戸市内に増やして欲しいと思います。市立病院を新たに建てるより松戸市民の中にはレスパイトを必要としている方がたくさんいらっしゃると思うので介護している方を助ける施設を建てて欲しいです。レスパイトの助成金を出しても受け入れ施設がなければ住み良い街ではないと思います。(女性、50～54歳、小金)
- 福祉関係において不公平な場面がとでも気になります。(全国的にそうなのでしょうが……)(女性、55～59歳、常盤平)

### ○障害者

- 私自身障害者ですので、医療の補助や自家用車に対するガソリン券、本当にありがたく思っております。(女性、75～79歳、常盤平)
- 住んでいる地域に障害者の作業所などが多く、また、学校も集まっているので障害のある方と子供達が会う機会が多いが、子供達は口では何か言うわけではないが、何か軽蔑したような目で見ていた事が少なからずあるような気がするので、もっと理解を深めるような交流を学校の授業などや課外活動などで行って欲しい。(男性、60～64歳、常盤平)
- 夫が低所得者で障害である。四女も障害である。年金がないに等しいので施設等に入る時の金額はみんなよりは安いですが、家族に負担が来ない生保を受けている人より近いお金にして欲しい。家族のお金の負担が大きい。松戸というより国の方かも。(女性、60～64歳、常盤平)
- 真剣に相談に乗って欲しい。障害者の為のなんでも相談出来る場所が欲しい。マンションやアパートなど障害者専用のものをつくって欲しい。(男性、40～44歳、矢切)
- 社会福祉協議会がもっと活動をして、流山市のような障害者のデイサービスなどのような充実して頂きたい。(女性、80歳以上、新松戸)
- 健常者に優しい街づくりは考え直して欲しい。市長が自ら一度車いす、目隠しで街を歩いたり、電車(ホームの階段)、バス、タクシーの交通機関を利用して松戸を体験してみたらどうでしょうか。私も親の介護でいろいろ体験し、感じ、考えました。(女性、50～54歳、矢切)

### ○高齢者

- 松戸で35年子育て、仕事をしてきましたが、順調に生活出来たのであまり「松戸市」を意識したことがありませんでした。これから夫婦の老後が課題となって来るので、松戸市の老人福祉政策と直面してくると思います。その時に病院で「待つ時間が短い」と、「介護予防場所の充実」「リハビリ病院の充実」「介護施設が充実」して欲しいと思います。(女性、60～64歳、本庁)
- 昨年検診を受け、お元気クラブの案内を頂きました。3月中に医師の診察も済んで、参加できると言われたのが3/27。希望の曜日をあけて待っていましたが、6/18現在まで連絡がありません。参加の可否だけでも知りたいと思います。(女性、75～79歳、本庁)
- 一軒家に一人暮らしの人が増えています。今後ますます増加していく事でしょう。子供達はそれぞれ独立し家を持つ為、空き家が増えてきます。その為今後行政でそれらの人達が安心して暮らせるホームを集めて空いた土地の好活用を積極的に取り組んで欲しい。高齢者の世帯が増え家の中の片づけ物が億劫になってきております。不要な家財道具の有効活用を行政として取り組み方を考えて欲しい。ゴミ処理で終わらせずに考えて頂きたい。(男性、70～74歳、常盤平)
- 住宅地の中に特養ホームが建ちました。先に住んでいる人たちに何の挨拶もなく工事が始まり、騒音、振動お構いなし。その後も勝手に祭りを開催。騒音公害は続くばかり。(女性、40～44歳、常盤平)
- 老後も安心して暮らせる町づくりをして欲しい。(女性、45～49歳、小金)
- 高齢者の医療費負担が大変だと自分を含めて感じております。国保の市財負担額を見て驚いたり、申し訳なく思います。高齢者全員が自分の健康管理を心がけねばと思います。(女性、75～79歳、小金)
- 高齢になるとほとんどの人が足腰が悪くなる。病院に行くのに非常に不便で辛い。出来るだけ交通の便を良くしてもらいたい。例えばタクシーの割引券等を融通してもらいたい。一人暮らしでも出来るだけ自力で生活して行きたい。(性別不明、年代不明、小金原)
- 東京都、川崎市のように高齢者向けのバス優待券などを発行して欲しい。高齢者がこれらを利用して外出が多くなれば、多少とも寝たきりになる事が防げると思います。かつて都の知事もこうした発言をしていたようです。(女性、70～74歳、小金原)



- 現在80歳で水泳(スポーツジム)、麻雀、踊り、カラオケをしているので、毎日元気にしておりますが、これからますます高齢化社会になり、長い間介護保険を掛けていますが大丈夫でしょうか？私は夫と死別し、嫁いだ娘夫婦に世話になっていますが人手があるとケアハウスにも入居出来ないとか…。(友人等の話)それが事実でしょうか？(女性、80歳以上、新松戸)
- 高齢者に対していろいろの特典を増やして欲しいです。たとえば交通費などの無料化。(行動範囲が広がり呆け防止になるのでは…)(女性、70~74歳、新松戸)
- これから先、お世話になるかも知れぬ老人ホームですが介護老人ホーム、特養老人ホームとは別に健在者の老人ホーム、市の施設のものがないように思いますが、健康な方で90歳位の方が地方へ探してそちらへ入居されたことも聞いていました。普通の老人ホームも必要ではないでしょうか。民間施設は高く入居出来ない様ですね。(女性、75~79歳、常盤平)
- 老人福祉政策に力を入れる。(男性、55~59歳、常盤平)
- 老人特区を作って(他地域の病人、各種プロを集める)老人の利用を促進する。人口減少は各地域の問題。老人の増加もマイナス点。しかし老人債を発行して老人パワーセンターを作って人口増にトライする。※昔、松戸市は「すぐやる課」で注目された。今度は老人を利用する場を作って、「人」「物」「金」「知恵」を松戸市で。(男性、75~79歳、小金)
- 子供の事ばかりではなく、老後、安心して住めるやさしい松戸市にして欲しいです！！お願い致します！！(男性、55~59歳、東部)
- 年齢が増すごとに足腰が弱くなります。市としてストレッチ体操をする場所を多く作って頂きたいと思います。(女性、75~79歳、本庁)
- 特養をもっと増やして欲しい。このまえ2つ申し込んだら100人待ちとかで母親(88歳)が活着ている間にとてもはいれそうになく、ショートステイ(三ヶ月)の繰り返しで、負担(精神的、肉体的)が大きい。(男性、65~69歳、小金)
- 高齢者に対するバスやタクシー利用の福祉サービスを充実させて欲しい。(女性、45~49歳、新松戸)
- 退職された方達でまだ働きたい方達が多いが、働きたくとも働けない状態である。その人達を松戸市の道路や公園の汚れた所を綺麗にするために使ってはと思う。(女性、60~64歳、本庁)
- 老後が心配なので福祉に力を注いで欲しい。(男性、40~44歳、常盤平)
- もっと高齢者が働ける職場が増えればいいなと思う。私自身年齢だけで働けない。大いなる、人的資質の無駄だと感じている。(男性、70~74歳、常盤平)
- 知人から他の市町村の話や高齢者のサービス(福祉)が充実していると聞きますが、仕事をしているせい、か70歳過ぎても何の情報、連絡もなく、家庭訪問も経験していない。こちらから聞きに行かないと情報が得られないのはおかしい。税金を取っているのだからもっと市の職員も市庁に在るだけでなく活動して頂きたい。日ごとに体に対しての不安を感じる。本来は働くべきではないが、生活に不安を感じやむを得ず仕事をしている。(男性、70~74歳、常盤平)
- 高齢者に向けての松戸市の対策があまり見えない。早めの対策をして欲しい。(性別不明、60~64歳、常盤平)
- 増えている独居世帯への対策、対応。団地の再生(今後どのように市として対応して行くのか又は行かないのか)を考えて欲しい。ほとんどの団地の住民が高齢化している。先行きが不安。(女性、70~74歳、小金原)
- 介護の充実。(男性、50~54歳、六実)
- 高齢者(独居老人)などの介護設備を増やして欲しい。寝たきりになった場合、家庭では介護する事が困難になる為に入居出来る場所をもっと作って欲しい。(女性、70~74歳、馬橋)
- 今後ますます高齢化社会になると思われます。高齢者が元気で健康を保てるような政策、また元気な高齢者が互いに助け合えるような政策に知恵を絞って下さい。(男性、70~74歳、馬橋)
- 老人ホームを増やして欲しい。1ヶ月15~17万円の高級老人ホームに将来入れる可能性ゼロです。せめて5万円以内で市内のお年寄りが子供に迷惑をかけずに暮らせるような老人ホームを希望します。保育園を増やすのももちろん大切な事です。でもテレビ等で見ていて若いママさんに腹立たしく思う事もあります。私のキャリアが活かさない、妊娠中に会社を休むと企業側が冷たい。何を勝手なこと。キャリアを活かしたいなら子供を産まない、お腹が大きくなったら会社を辞める、子供の為です。15年間子供に愛情を注ぎましょう。本当に生活が大変だったら保育園にお世話になりましょう。今の世の中私はついて行けない人でしょうか。(女性、65~69歳、新松戸)
- 老後の健康など生活(金銭面)が一番不安です。(男性、45~49歳、東部)
- シルバーの働く所「拡大」。(性別不明、年代不明、本庁)
- 介護関係について。(看護師の増員、施設の増設(公立希望))ワイフの介護を始めて5年。認知症(前頭側面型)にパーキンソン関連疾患と、ここ2年で急速に進行。病院・自宅・ショートステイと多忙な日々毎日です。I ショートステイの施設が市内では少ない。あっても非常に高額。II 現在ショートステイ一週間、自宅四週間で訪問看護師、医師、入浴、リハビリと充実したサービスを受けています。しかし看護師の定数を増員し、土・日もサービスを受けたい。自分自身の健康管理も大変。(男性、75~79歳、常盤平)
- シルバー人材の活用を積極的にして欲しい。(女性、60~64歳、馬橋)
- 高齢化に伴い、老人ホームの建設を急いで欲しい。高齢になった時の一人生活が心配です。(女性、60~64歳、新松戸)

## ○子育て

- もう少し子供に対しての助成金等増やして行けば少子高齢化にストップをかけられると思う。3人育てているのだから、お金の問題で2人しか産まないと決めている親もいる。妊婦にもっと優しい町になって欲しい。参加が少ないと感じ、選べない。(女性、30~34歳、本庁)
- 私は子育て世代を卒業しておりますが、松戸を若い世代特にお子さんをお持ちの方にとって住みやすいようにしないと将来はないと思います。外国人が多いようですが、その分日本人が減っていってしまうように思います。若い人を取り込む町づくりが必要だと思います。子供を気軽に安く預けられるシステムを作るとか、学校の後の子供を見守るボランティアを高齢の方から募って地域で子供を育てる仕組みを充実させるとかいろいろ安く出来ることはあると思います。(女性、45~49歳、本庁)
- 都内の子供の医療費が無料でとても羨ましかった。(女性、45~49歳、常盤平)
- どう見ても隣接する柏市に比べ、医療福祉、市民の暮らしやすさに対する取組みが弱いと思う。子供の教育に対する取組みも弱い。駅前賑わいも柏の方が盛んな印象を受ける。もっと若い人が住みやすくなる松戸にして欲しいと思う。(男性、45~49歳、常盤平)

- 子供を保育所に預けて働きたいのに保育所へは働いていないと入所する事が出来ず、子を持つ母が働ける環境はまだ整っていないと感じます。こういった面で他の市町村へ引越しを考える人がたくさんいることも理解して頂きたいです。そして、子供が病気をした時でも預けられる場所を作って欲しいです。(女性、30～34歳、常盤平)
- 小さな子供を育てていますが、近くに広めな児童館がなく、雨の日や夏の暑い日等のびのびと遊ばせる施設がなく、市内の中でも住んでいる場所によって格差があるように感じる。(女性、40～44歳、新松戸)
- 中学生までの医療費は無料にすべき。児童手当をもっと増やすべき。(女性、50～54歳、新松戸)
- 若いお母さんたちは児童館が欲しいと言っています。(女性、60～64歳、新松戸)
- 子育て支援関係の仕事をしています。これまで以上に未来を築く子供達の為の支援をお願い致します。(女性、60～64歳、新松戸)
- 子育て中の女性に対するバックアップやサービスなど今よりもさらに充実させて欲しい。子育てに係る人を親や身内だけでなく地域で支える様にしてもらいたい。学童保育の時間の延長などないと、小学校に上がるタイミングで仕事をやめなくては行けなくなる。税金を納める人が一人でも多い事は市にとって利益があると思う。(女性、30～34歳、新松戸)
- 子育てみらいカードを作ったが使えなかった。サービスが受けられる店舗一覧にクリエイトが載っていたのに、クリエイトではサービスしていないと言われました。子育てみらいカードの使い道が全くないから意味が無い。(女性、35～39歳、矢切)
- これから子供を産んで、家族で住むにあたって子供、家族で幸せに住めるような環境、手当てなどしっかりしている松戸市であって欲しい。ずーっと住みたいので。(女性、25～29歳、矢切)
- 子供が野球やサッカーが出来る公園を作って欲しい。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸市は近隣の市と比較すると大きなショッピングモールがない。若い人(子育て世代)に居住頂くにはそういった場所が必要かと以前から思っていました。若い世代が増加すればいろいろな面で街が活性化するのは・・・。上野から20分の立地条件にも関わらず魅力が感じられなければ子育て世代が出ていってしまうのではないかと不安に感じます。常盤平団地は市の持ち物ではないのでしょうか、若い人にも居住して頂けるよう、リノベーション団地にするなどの案があってもいいかなあとと思います。(女性、45～49歳、常盤平)
- もう少し小さい子供が遊べる公園を増やして欲しい。(女性、20～24歳、六実)
- 子供が住みやすい環境作り希望。期待しています。お願いします。(女性、35～39歳、新松戸)
- 市内に公園が少ない様に感じます。子供達、孫には住みやすいか不安です。(女性、55～59歳、矢切)
- 保育園をもっと充実。学年差関係なく、二人目以降半額にするとか。もっと全体に安くするとか。とにかく子育て世代と子供を増やさないとなんか過疎になってしまうと思います。今は財政負担が大きくても、必ず将来返って来ると思います。そうすれば若い世代も安心して住み続けられ、また子供が増え、好循環になると考えます。勿論税金も増えます。何卒よろしくお願い致します。(男性、30～34歳、本庁)
- 子供がいても母親が学べる環境が欲しい。以前住んでいた、北海道帯広市の家庭教育学級は非常に良かった。子育て中心の母親たちがチャレンジする場が松戸にはないと思う。各地域の市民センターがあまりに古くて汚くて使用する気にならない。松戸駅から離れる程に集う場所もないので、駐車場の綺麗な市民センターの設置をお願いしたい。(女性、25～29歳、常盤平)
- ママ達が残業しても安心な子供達の受け皿の充実(学童保育、塾など)(女性、55～59歳、小金)
- 都内の子供の医療費が収入に関係なく中学生まで無料であるが、松戸市はお金がかかる。(女性、45～49歳、小金)
- 子供が遊ぶ公園が都内は色彩豊かで綺麗だったが(特に砂場はネコ等が侵入しづらいよう柵がある)松戸市は公園も遠いし遊びづらい。(砂遊びも心配だった)(女性、45～49歳、小金)
- 子供の医療費が中学3年生まで無料になると嬉しいです。(女性、45～49歳、馬橋)
- イオンやららばーと、アウトレットのように大型ショッピングモールが出来ると嬉しい。子供の遊ぶ所が増えると嬉しいです。医療費(子供の助成)が中学生まで長くなりありがたかったです。(女性、30～34歳、東部)
- 中学生以下は医療費の自己負担がかからなくなった面は助かっている。(男性、40～44歳、本庁)
- 隣の市は子供は中学生まで医療費がかからない等、子育て世代にはうらやましい制度があると聞きました。(女性、40～44歳、本庁)
- ここ2～3年、子育て支援の事業が充実して実施され大変満足しています。将来を松戸で過ごしたいという市民が一人でも多く育つためには重要な課題なので今後も続けてもらいたいと思います。(女性、55～59歳、常盤平)
- 医療費補助を現在の中3までを高3までに引き上げて欲しい。(女性、50～54歳、小金原)
- 子供がボールなどで安全に遊ぶ事が出来る場所をたくさん作って欲しい。(男性、40～44歳、新松戸)
- 子供はいいのですが、もし出来たら子育てのしやすい所へ引っ越しそうと思っているのでもう少し力を貸してもらえようお願いします。(男性、25～29歳、新松戸)
- 流山市の様に子育て環境がいい市になって欲しい。正直、松戸市自体何かアピールできるものがありますか？例えあったとしても37年間松戸市にいて全く実感がありません。(男性、35～39歳、新松戸)
- 子供の救急病院について。現在の取組みは素晴らしいと思います。今後、学校関係や子供の集まる公園等しっかり整備してもらいたいと思います。(男性、30～34歳、新松戸)
- 子供手当の充実を、具体的に金銭面の補助などが上がれば嬉しいです。子供に関するサービスが他の市町村に比べてやや低い。よろしくお願いします。(女性、25～29歳、東部)
- 松戸市に対するものではありませんが・・・。児童手当、高校の授業料が所得制限が導入されてからダメになりました・・・。3人子供がいて私立大、私立高、小学生・・・と。上の子2人にも莫大な教育費がかかるのにショックでした。(女性、45～49歳、矢切)
- 保育園の待機児童を至急ゼロに出来る様お願いします。(現状でこの問題に直面しています)(男性、30～34歳、本庁)
- 保育施設の充実を望みます。(男性、35～39歳、本庁)
- 待機児童0人を目指して欲しい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 松戸市も人口が減っているようですが、子供を安心して育てられるような政策をお願いします。(小児科や保育所の充実)(女性、65～69歳、小金)

- 子供が遊べる公園をもっと増やして欲しいです。(女性、25～29歳、小金)
- 自分が子供の頃は流山に住んでいて自宅近所に一人で行ける児童館がありました。友人と約束をしていなくても遊びに行けば誰かに会える環境がとても良かったです。松戸にはその様な場所がなく残念です。また、保育園や学童保育所等フルタイムで働く方には安心して子供を預ける場所もありますが、パートで働く親は子供の長期休暇中、働く事が難しく、働き先を見つけない事も難しいです。フルタイムの方ばかり産休や育休、優先的に保育園に入れる等とても理不尽に思う現実があります。もっとパートの主婦の立場を理解して頂きたいです。(女性、35～39歳、馬橋)
- 子供の成長を一緒に見守ってくれる保健師さんがとても良い方で相談しやすいです。いつもありがとうございます。(女性、30～34歳、馬橋)
- 以前、支所に授乳スペースを求めて行くと、「スペースはない」との事でした。その支所は2階もあるので少し飲ませるスペースを取って欲しいし、職員の人には柔軟な対応を取ってもらいたかったです。結局近くの公園で寒い中授乳をしました。保育所などにも授乳スペースがあるのを知っているけれど、気軽には入れません。(女性、30～34歳、新松戸)
- 待機児童対策をもっと推進すべき。(女性、50～54歳、新松戸)
- 認可保育園の数を増やして欲しい。子供を預けて社会に出たいと思ってもなかなか入れず困っている。韓国のような教育を見習って欲しい。保育料は無料、二歳から英語教育をしていると聞きました。日本はすぐに追い抜かれてしまうと思う。(女性、30～34歳、本庁)
- 保育料を現在の半額にする。義務教育課程にある児童の医療費を無料にする。小学校内の学童保育の設置。(女性、20～24歳、常盤平)
- 未就学児に対する幼稚園、保育園等の環境情報をもっと提供して欲しいです。三年保育が当たり前の松戸市の幼稚園もいいですが、情報を松戸市からも知りたいです(新しい事)なぜ市立の幼稚園がないのでしょうか？！(女性、35～39歳、本庁)
- 年収200万円以下で子育てする世代への支援。駅ナカまたは駅に近い保育所を増やす。(女性、55～59歳、常盤平)
- 保育所(公立)の先生に言われた過去の事が何年も忘れられない。ひどく傷ついています。①通勤時間内のお迎えについて。自宅に寄らず着替えずにまっすぐ迎えに来るように。公立の保育所だからと言うと言っていました。②流産して家で休んだ時「2人目ですか？」と聞かれ、傷ついた事。先生たちは保護者の噂話ばかりなのか。③仕事が休みの時は15時30分に迎えに来いと言われた。学校の用事があるのに。先生のルールで松戸市のルールなのか？働いているとこのような保育所からのプレッシャーもあり、一時も休めません。公立の先生の上から目線はどうにかありませんか。(女性、35～39歳、小金原)
- 赤ちゃんも見てくれる病院が近所にあると有難いです。(女性、30～34歳、東部)
- 待機児童ゼロで働く女性支援。(性別不明、年代不明、本庁)
- 今後の松戸市の人口対策を考え、子供世帯に対する待機児童・幼児保育改善のための保育所の増設を希望します。人口減を止める事は市の活性化に必要です。(女性、60～64歳、本庁)
- 子供を保育所に通わせているが、明らかに親が働かずにいる家庭がある。(母子家庭なのに実父が送迎など)待機児童がいる中、本当に細かい審査のもと保育を必要としている子供が入所しているのかと疑問に思う。(男性、35～39歳、新松戸)
- 仕事をしている母親たちが預けやすい保育所の整備。(女性、60～64歳、新松戸)

## 5 文化・教育

### (1) 教育

#### ○教育

- 高校野球のファンなので専大松戸と松戸国際の2校にいつか甲子園に出場して欲しい。高校ラグビー(専大松戸2回)、高校駅伝(市立松戸2回)、高校バレーボール(男子)(市立松戸1回)と全国大会に参加しています。その時は盛り上がりました。(性別不明、年代不明、常盤平)
- 社会教育の充実。(男性、75～79歳、小金原)
- 市内の大学と連携し、市民が気軽に学べる機会を持てるようにすること。埼玉県では「グローバルキャンプ」と称し、県内の大学生が国外からの留学生と宿泊研修をしています。松戸市でもぜひこのような企画を実施して欲しいと思います。(女性、20～24歳、常盤平)
- 少子化対策といってもお金がかかるのは高校生から塾代など大学も私立はかなりかかる。だが大学へ行かないと就職も厳しい。(女性、45～49歳、本庁)
- 公立小～中・高校の教育格差が少なくなるように市も子供達、学校に力を貸して欲しいです。以前中学校の保護者会で「(成績が低く)塾に通えない子はかわいそうだ」と校長先生が発言されたことに驚きました。学校授業の内容がさらに充実することはもちろんですが、勉強が出来ない子供ひとりひとりにせめて義務教育の間は基礎力が身に付くよう補講などして欲しいです。(女性、45～49歳、小金)
- 松戸市と他市で小中学校の図書関係の仕事に以前携わっていました。松戸市は小中学校に多くの図書費をあてていますが、小学校はあまり図書室を活用してなく、中学校においては本屋のように素晴らしい本は揃っていても、ほとんど鍵が閉まっていて借りに来る子も限られていました。しかし、他市では図書と授業を様々な教科と絡めて、週に1回は授業時間を持ち、調べ学習もさかんに行われ、子供たちの1年間の読書量もかなり多いです。地域の図書館との連携もはかられており、生涯学習としての読書活動が上手に行われています。松戸の小中学校にも図書館員を常駐させる予算を図書費からまわせるといいと思いました。他市の図書には松戸の1/3～1/5に抑えている代わりに、図書館員がいます。松戸にも中央図書館が新しく作られる事はいい事ですが、1つ作って終わりではなく子供のうちからより読書を習慣づけられる様、様々な機関と連携してこの動きを発展させて欲しいです。(女性、40～44歳、小金)
- 子供の教育にもっともつと力を入れる。(男性、75～79歳、馬橋)
- 子供達の教育環境について ・校舎の老朽化(耐震工事は行われているがあまりに古すぎる) ・児童館が近くにない(雨の日子供たちの遊び場所に困っている。市川市の中央子ども館のように広々と解放された施設があればと思う)(女性、40～44歳、東部)
- 小・中学校の修学旅行費や教材費を一括払いではなく、分割払いにして欲しい。千葉市と比べて教育費が少し高いと思うので、せめて同額くらいにはして欲しい。(男性、35～39歳、東部)

## ○学校

- 市内の公立小中学校では授業妨害をする子供も多いことから、自分の子供は私立に通わせた。(男性、50～54歳、本庁)
- 公園で打ち上げ花火をする子供が多く、学校で指導して欲しい。(男性、50～54歳、本庁)
- 子供の教育環境について、環境の安全安心に向けて熱心に放射能の除染をして頂きありがとうございました。地球温暖化による熱中症も心配です。近隣の市の学校のようにエアコン設置の教室が増えると良いと思います。(女性、55～59歳、常盤平)
- 小学校と中学校のトイレの臭いが気になります。子供が使用したくないと自宅まで我慢して帰って来ることがあります。すべてをととは思いませんが一部でもきれいにすることはできないのでしょうか？(女性、40～44歳、本庁)
- 公立高校の給食化を計って欲しい。(女性、40～44歳、本庁)
- 近隣の小学校が古くて驚いている。地震は大丈夫か。避難場所として使えるのか心配だ。子供が出来た場合、もう少し綺麗な環境で学ばせたい。(女性、40～44歳、本庁)
- 小学校のプールの授業は長年6月7月に行われていますが、6月はまだ寒い日も多く、雨も降りやすく皆凍えながら授業を受けています。今までは9月に運動会があり無理でしたが、近年運動会は5月の学校が多いです。プールの授業、水泳大会を9月にすれば、9月の熱中症対策にもなると思うのですが、いかがでしょうか？(女性、40～44歳、本庁)
- 学校のエアコン設置。(男性、50～54歳、六実)
- 小中高と松戸で育ち、松戸の高校(市立松戸)に行きました。市立松戸の野球部が近年松戸国際や専大松戸に影を潜めてしまっています。過去のベスト8、16時代を復活させるには松戸市の協力が必要です。(男性、30～34歳、馬橋)
- 市立小、中学校に冷房設備を入れる事。(女性、70～74歳、馬橋)
- 小中高教室完全エアコン化。(性別不明、年代不明、本庁)
- 通常クラス(小学校、中学校)における発達障害、情緒障害の支援の強化について考えて欲しいと思います(不登校児の支援を含む)(女性、40～44歳、常盤平)
- 東松戸の市立病院跡地に小学校を建設して欲しい。(東部地区)秋山から2駅越えての入学は厳しいと感じています。各学校のリフォームを希望です。(女性、35～39歳、常盤平)
- いじめの問題とカウンセリング代に補助をお願いします。(女性、55～59歳、東部)
- 公立の小学校、中学校は教師のレベルに差があります。先生のレベルアップのための対策をもっとどんどんやって欲しいです。(女性、45～49歳、矢切)

## (2) 文化

### ○全般

- 秋の松戸まつり。楽しく皆が参加出来るようなまつりに育てていく事がたくさんの方が、また松戸を出た子供達がその時帰って来るようなまつりに育てて欲しい。(男性、60～64歳、本庁)
- 芸術・文化面の振興発展。(男性、75～79歳、小金原)
- 都内に比べると文化的な(公民館等で出来る)教室(スポーツも含めて)が少ない様に思う。(女性、65～69歳、馬橋)
- 市長は文化の高い街づくりを目指していると思うが、教養や文化は講座を開けば解決するというものでもない。日本の文化が長い歴史を踏まえて作りあげられてきたのと同様に時間を掛けてハード面からしっかり取り組まなければ出来ない相談だと思う。講座も聞く側の能力の問題もある。街づくりそのものが文化の香りのする街づくりをしなければ、そこに住む人もそれなりという事でしょう。(男性、75～79歳、馬橋)
- 神社等史跡巡り案内図(説明含む)を置いて下さい。(女性、70～74歳、新松戸)
- たくさんセミナーや講座があり、知識向上の為にこれからも参加して行きたいです。(女性、35～39歳、矢切)
- 花火大会を例にしても近隣(市川)等に比べても満足感がない。(男性、50～54歳、矢切)
- 春雨橋周辺等、情緒がある所を生かして宿場町であったことや戸定邸をもっと活用する等、カルチャー色を持ち出して欲しい。柏と比べると残念。ランチの場所にも困ります。(女性、45～49歳、常盤平)
- お祭り終了時刻を早めて欲しい。非常にうるさい。(女性、35～39歳、常盤平)
- 祭り等のイベントを通じて活性化を図る。(男性、55～59歳、常盤平)
- 21世紀の森のホールについて。最近の森のホールにおける演目の種類に力が入っていない様に思われる。広いジャンルに目を向けて、上演に至って欲しいです。(女性、70～74歳、小金)
- 美術鑑賞の充実。(男性、30～34歳、本庁)
- 全ての市民が対象の市民講座や生涯学習などを充実させて欲しい。市民が安価で参加・利用出来る音楽会、講習会、映画やオペラ、オーケストラコンサート上映、上演会などを充実させて欲しい。(女性、45～49歳、常盤平)
- 博物館が精彩がないと感じています。もっと活用して欲しいです。例えば美術が盛んです。レベルも高いです。博物館の建物を美術の方に意向して欲しいです。是非足を運べる楽しい場所にして下さい。よろしくお願い致します。(女性、70～74歳、小金)
- 人々が気軽に参加できる講演会やコンサートなどをどんどん増やして下さい。市長さんも二期目ですのでこれからの行政に期待しています。(女性、55～59歳、新松戸)
- 桜の季節のお祭りや花火大会など季節を感じることができるイベントはこれからも大切にして欲しいです。ただ色々な事件が多い気がします。安全面で何か対策をお願いします。(女性、30～34歳、常盤平)
- 今、野外フェスが大変人気だと思われませんが、松戸では音楽フェスどころか若者が多く集まるライブハウス等もいぼない状態です。各地でフェスが行われ、ご当地、地方でお金を使おうという動きがかなり活発です。(八戸八食サマーライブ)(群馬ロックフェス)(京都大作戦※

若者が掃除をして帰るのでフェスの後ゴミがまったく落ちていないそうです(気仙沼ロックフェス)(甲府ジャイアントループフェス)などなど。森のホール、21世紀の森と広場を使って日本全国の若者を集めてフェスを行う事で松戸が活性化されると思います。(男性、30~34歳、馬橋)

- コンサートホール等文化施設をもっと充実させて欲しい。全国的に有名な吹奏楽をやっている学校に対するサポートといった松戸の文化を作って欲しい(柏市のように)(男性、45~49歳、六実)

## ○施設

- 森のホール以外の音楽、芸術関連施設の修理・改善をお願いしたい。(女性、50~54歳、馬橋)
- 当方の居住地域に対する文化施設を提供して欲しい。(男性、70~74歳、六実)

## ○図書館

- 東口にも図書館を作ることは賛成ですが、その際には夜間も貸出出来るようにして欲しいと思います。(男性、35~39歳、本庁)
- 図書館が少ないので都内の勤務先からの帰り途中にある金町を使う事が多い。馬橋駅前の立体道路はとても便利。駅前ビルに図書館があれば便利。(男性、50~54歳、本庁)
- 図書館(本館)をよく利用しますが、施設が狭く蔵書量も少ないです。他の自治体と比較して非常に貧弱な図書館です。多くの市民が行きたくするような施設にして下さい。(女性、60~64歳、本庁)
- 浦安市のような市立図書館が必要。(女性、45~49歳、常盤平)
- 市内の図書館設備が私の知っている中では松戸が最低ランクです。他自治体の整った図書館が羨ましい。蔵書もそうですが、その他への投資もして頂きたいです。(女性、25~29歳、常盤平)
- 退職して自由時間が増えたので図書館をよく利用しています。満足はしていますが、もう少しスペース、内容が充実したらと思います。(男性、65~69歳、小金原)
- 出生時、乳幼児への支援、高齢者福祉への支援はよく聞かれ手厚くなっているものの、その間の中・高生、成人への支援を再考してもらいたい。具体的には公共施設の図書館の充実、蔵書もさることながら、PCでの予約等は出来ていますか？学習室、読書スペースを排除している点は理解できず、専用スペース確保を望んでいる。(女性、50~54歳、馬橋)
- 図書館をもっと充実して欲しい。中央の図書館以外にも、私は馬橋東図書館を主に利用しているが、雑誌等もっとたくさん置いて欲しい。コピー機も置いて欲しい。(女性、65~69歳、馬橋)
- 図書館をもっと増やして欲しい。(女性、80歳以上、馬橋)
- 松戸市は住みやすいと感じる事が多い。子育ての環境も悪くないと思いますが、図書館の規模に不満があります。(女性、50~54歳、新松戸)
- 利用しやすい場所に図書館がない。駅近くなど身近にあると良いと思います。(女性、55~59歳、馬橋)
- 市立図書館の蔵書を増やして欲しい。(女性、45~49歳、常盤平)
- 北小金の本土寺近くに住んでおりますが、市の広報に載っているパソコン教室も場所が遠く行きづらいです。クリーンセンターの温水プール、その図書館大きいですが遠くて滅多に行けません。小金の北市民センターは古いし図書館も小さい。もっと駐車場を広くとって、新しく大きな図書館にして欲しいです。北海道の旭川や山梨県の甲府にも住みましたが、あちこちにもっと立派な図書館がたくさんありました。町営の温泉もあったり。松戸へ帰って来ても何も変わっていかなくて残念です。(女性、50~54歳、小金)
- 六実支所内の図書館の本の質が悪すぎる！！少なすぎ！！(女性、35~39歳、六実)
- 図書館を新築して欲しいです(西口)(女性、35~39歳、本庁)
- 図書館が駅から遠くて利用できないので残念だ。(女性、40~44歳、本庁)
- 図書館に本が少ない！(男性、40~44歳、本庁)
- 図書館の本を充実させて下さい。(女性、35~39歳、常盤平)
- もう少し遅い時間までやっている図書館が欲しい。(女性、20~24歳、六実)
- 図書館(例えば流山市の「木の図書館」のようなゆったりと読書出来たり、勉強出来たり、ネットにつながるPCの持ち込みが出来たり)を作って欲しい。(女性、80歳以上、新松戸)
- 東部地域の教育施設(図書館など)の充実を図って欲しい。(女性、35~39歳、東部)

## (3) スポーツ施設

- スポーツ、健康づくり、施設の充実。(男性、45~49歳、東部)
- スポーツ施設、特に筋肉トレーニングが出来るトレーニング室を身近な所に設置して欲しい。高齢者社会を迎える松戸市でも健康管理は市民が自分で行えるよう、松戸市で健康増進センターをずいぶん前に廃止していますし、隣の市川市でも同施設を廃止しましたが、今必要な施設は民間は民間、公共施設は公共施設で必要な施設は整備しましょう。健康であれば何でもできます。(男性、55~59歳、東部)
- スポーツセンター等公共施設をさらに充実させて欲しい。(男性、35~39歳、本庁)
- 松戸市はスポーツセンターが無い為、建てるべきだ！(男性、35~39歳、本庁)
- 中央公園にあったプールやスポーツジム施設を松戸駅周辺に作って欲しいです。(女性、35~39歳、本庁)
- 市営の運動出来る施設があると良い。(駅から行ける場所)(女性、40~44歳、本庁)
- 市内のテニスコート(栗ヶ沢等)の使用が一部の団体に優先され一般の申し込みが50倍もの競争になるのはおかしい。アンケートを書いていて思うのは、市の状況が良くわからないという事。先日の市長選挙も何が争点か見えず盛り上がりなかったのでは。(男性、50~54歳)

歳、小金原)

- 近頃は近隣の交流は全体的に薄らいでいるとは思いますが、穏やかで住み良い町と思います。特にスポーツセンター等はきれいで使いやすいと思います。ありがとうございます。(女性、70～74歳、本庁)
- 市内に1か所でもいいのでスライダーや流れるプール、波のプールなどがある規模の大きな夏のプールがあれば、市川市や柏に出掛けなくて済み、とても助かります。松戸市の出身ではありませんが、住みやすくて大好きです。よろしく願います。(女性、45～49歳、小金)
- スポーツ施設を市民が都内まで行かなくてもすむ過ごしやすい便利な街づくりをして欲しい。(男性、45～49歳、六実)
- クリーンセンターのプールは入れ替え制ではなく和名ヶ谷のような運用をして欲しい。テニスコートなどの運動施設をもっと増やして欲しい。他市に比べて市民一人あたりの施設が少ないように感じます。クリーンセンターのプールは老朽化しているような気がします。(男性、40～44歳、六実)

## 6 公共施設

- 福利厚生施設が他市に比べ、極めて劣っている。(図書館、保養施設など)(男性、60～64歳、本庁)
- 身近に屋内スポーツ施設があると助かります。卓球やバドミントンが出来る場所が少ないと感じます。(女性、50～54歳、本庁)
- 空いている緑地があればドッグランなどを提供してもらえないでしょうか…。有料でも利用したいです。(女性、50～54歳、本庁)
- 子供が少年野球をしています。江戸川河川グラウンドは近隣と比べてあまりにヒドイ。整備をお願いします。(女性、45～49歳、本庁)
- 公共施設の早期整備を切望します。(特に図書館。勉強する環境として小さすぎる、古い)(男性、30～34歳、本庁)
- 公共施設(特に市立病院)の耐震性に問題があると思う。(男性、45～49歳、常盤平)
- 東市民センター内のながいき室に机と椅子を置いて欲しい。(足が悪い人の為)(男性、75～79歳、馬橋)
- 公共施設の充実、有効利用を望みます。(女性、50～54歳、新松戸)
- 支所(新松戸市民センターのような)をリフォームしてもっと良くして欲しい。どこに行っても大変お粗末です。博物館のような特定の場所ばかり立派で誰もが使う支所や図書館を充実させた方が満足度が高いと思う。博物館などボランティアをもっと使えば良いと思う。(女性、60～64歳、新松戸)
- プール等大型の施設の修理費が出ない為、廃棄してしまえば次に新規には作れない。(男性、55～59歳、本庁)
- 既設のライフラインの維持管理を徹底して欲しい。特に小、中学校の鉄骨建物の錆発生…目に余る。通学路の路面表示がはげている。(男性、70～74歳、本庁)
- 新松戸に銭湯、温泉、温水プールが欲しい。自分の健康は自分で守るので健康で長く働きたくさん納税出来るようにがんばれる支援をして欲しいです。(男性、30～34歳、新松戸)
- 今回の松戸駅東口整備として図書館と併せ改善をお願いしたいと思います。(但し箱モノ行政とは意味が違います)千駄堀新市立病院と併せ、現有地を民間に払い下げるのではなく、教育文化の育成の為の交流施設等の検討も必要と思います。(女性、60～64歳、本庁)

## 7 地域活動

- 高齢者、定年退職者などが、仲間作りをしやすくする催しを企画してください。生涯大学のようなものでも良いのですが、参加者が交流を活発に出来る内容に。(女性、60～64歳、本庁)
- 年代間(子供、若者、中年、老人)や増え始めた外国人等との隔絶感もあるので、同じ地域に住む者としての絆を生むようなイベントや企画のアイデアを出して実行して欲しい。(男性、60～64歳、常盤平)
- 60歳以上の風呂に前は良く行かせて頂いていましたが、年を取ると横にもなりたいですよね。風呂から上がった時は埼玉では横にもなれる。松戸は横になる事は出来ない。いこいの場では夏は昼寝も出来る。友達も出来るけれど横になれないから60歳以上の人はいなくなります。随分そういう人がいます。もっと友達の間を作ってください。だから特に松戸は孤独死が多いのですよね。(女性、65～69歳、常盤平)
- 市民のいこいの場を増やして欲しい。(男性、70～74歳、小金)
- ボランティア団体への助成金削除、打ち切りに援助活動へのやる気が薄れ、現在は行っておりません。無償の行為だけが正しい事ではありません!!(男性、65～69歳、馬橋)

## 8 市政

### (1) 将来像

- 市の活性化には人口増が必要。①大型マンションの誘致、②古いマンションの建替えの推進。建替の条件緩和。5階建→9～15階へ。(男性、70～74歳、本庁)
- 人を集め、賑やかな特色をさらに出して欲しい。アジア屋台村など他の市がまねできないものを企画して欲しい。シンガポールや香港のB級グルメが大好きです。都内で食べれる所はないです。(男性、50～54歳、本庁)
- 大勢いる安定した仕事のない人も結婚して子供を育てられる松戸市になって欲しい。厚生年金に加入できる仕事につけず、貯金も出来ない若者の老後は生活保護だろうね。(女性、75～79歳、本庁)
- 都内から4年前に松戸に転居。戸建て購入(中古、鉄筋)自然が多く、物価が安く、食材もおいしい。都内へも常磐線、小田急線で1時間以内。不動産屋さんが言われたのが「近くに神社仏閣があるところは地盤が安定している事が多い」との事。3.11の際も全く地震などが起きていません。大人が暮らすには良いのですが、先々子供の教育面ではどうなのかな…とは思っています。また、働く女性が暮らしやすい

かどうかわかりません。20代、30代の女性が定住できる地域が将来的に活力のあるところ、という統計もあるようですし、是非力を入れて頂きたいです。(女性、25～29歳、小金)

- すべての面で松戸は取り残されていると思います。街には閑古鳥が鳴き、交通の便、道路(高速など)も松戸には何の恩恵もありません。活気が感じられません。もっともっと発展すると思っていました。どうぞ素敵な街にしてください。松戸に住んでいる事を誇りに出来る様になって欲しいです。(女性、60～64歳、小金)
- 子供達の未来の為、また若い世代が暮らしやすくなるような政策をお願いします。(女性、50～54歳、小金原)
- 町おこしのなものがあっても良い。松戸と言ったら〇〇というものがない。そのようなものがあれば魅力ある町になるのでは？住む人も増え、市の収入が上がり活気づくのではないかな？(男性、40～44歳、新松戸)
- 松戸市も流山市、柏市のようにいろいろな面で発展する町になればと思います。もう少し活気づく町にしたいものです。市長さん頑張ってください。(女性、75～79歳、小金)
- 松戸市は柏市などに比べやや遅れた「開発」がむしろ魅力の不思議な町だと思う。人口減など様々な難問もあると思うが、いわゆる「発展」だけが全てではないと思う。従来からあったと思われる「なぜかホッとできる町」そんなイメージが保てるような町づくりをコンセプトに歩んで行けたらいいと希望したい。(男性、70～74歳、本庁)
- これからの若者に夢が持てるような松戸市に、子供には教育に力を、仕事、結婚生活家庭を持てる様。(女性、75～79歳、常盤平)
- 東京都に隣接する都市して、松戸市は現在も将来も住みやすいベッドタウンとしての機能が求められる。その為に道路などのインフラ整備や、安心、安全なまちづくりに注力して欲しい。身近な例として松戸市内でひたくりが相対的に多いのは残念だ。心が痛む。まず出来ることから始めて欲しい。(男性、50～54歳、本庁)
- これから市立病院をはじめ老朽化したインフラの整備、常盤平団地などの高齢化の問題等、松戸には難しい問題が山積していると思います。これらの問題に対して目先のコストにとらわれず、50年先、100年先を見据えた街づくりをした頂きたいと思います。(男性、50～54歳、本庁)
- 企業と市の連携を推進して、松戸市から離れる企業を減らす。中核都市を目指す柏に負けないよう千葉県第3の都市として教育・文化の施策を打ち出す事が重要と思います。各大学とのネットワークも必要でしょう。(女性、60～64歳、本庁)
- 若い世代の人たちが住みたいと思い、子育てしたいと思えるような市。例えば小児科病院の充実や図書館の蔵書、開館時間の延長、使いやすさ、松戸駅周辺に人が集まり易い開発など。今のままではメインの物が何もない感じがして魅力に乏しいと思います。明るく上品な街になるよう、図書館建設や文化の香りがする街に！！という構想に期待しています。是非実現して下さい。古く良い物は残し、新しい発想で改革を進めてもらいたいです。(女性、60～64歳、常盤平)
- 安全で安心できる街づくりが市民の大部分の方の願いだと思います。経済の発展や所得の拡大は行きつく所がありません。ほどほどの収入で一生暮らしていけるそんな街づくりをしてもらいたいです。松戸駅周辺の開発をよく聞きますが、柏や船橋などのようにはなって欲しいありません。ビルばかりの街並みで市民の為にってはなっていないと思います。ビルの下には空き店舗も多く、無理に建てられた所が多く、大変残念です。(女性、55～59歳、常盤平)
- 私は年金で暮らしていけると思っていたのですが、今の時代無理です。若い世代にも歳を取ってからでも活力のある松戸市にして欲しい。(女性、55～59歳、六実)
- 東京都、埼玉県に隣接し、利便性も高いが、松戸駅がどんどんさびれて行ってしまっている。(流山市、柏市、三郷市は町が発展して行っているように見える)松戸に買物に行こうとはあまり思わない。商業で対抗出来ないのならば、医療(都内同様「200円」負担→ゼロへ。放射能健康被害への対応の充実。検査の徹底)や教育(学校職員の資質向上。教育施設の充実。荒川区のギャラクシティのようなもの)など他に誇れる新しい「松戸市」(公募しコンテスト式にしてみる。小学、中学、高校、一般に分け、他にはない松戸市を創る案を募集する。グランプリを決めて市民参加型のプロジェクトチームを作るなど)を目指して欲しい。(性別不明、年代不明、新松戸)

## (2) 行政全般

- 確定申告のダイエー、不在投票のアトレ、駅の行政サービスは評価する。(女性、50～54歳、本庁)
- 窓口の開いている時間が短い。17時以降や土日の開庁をして欲しい。サービス業なのだから、もっと利用者(市民)の使い勝手を考えて頂いても良いのではないかな。ご検討頂ければ幸いです。(女性、30～34歳、本庁)
- 夫と私の勤務先への利便性を考えて駅近マンションを購入したが、特に地域への思いはなかった。10年前に第一子、7年前に第二子が産まれると、保育園や学童、小学校にお世話になったり、同級生の親たちとの付き合いも多くなり、地域への愛着も出て来たり、多少なりとの感謝も生まれた。しかし3.11の地震後の松戸市の対応のお粗末さに大変失望した。積極的に市民を守ろうとか、本当の意味での安全を考えようという姿勢がまるで見えない。安全圏の数字だけを取り出し「安心」を繰り返す役所の在り方をあれだけ見せておいて、「改革」だの「中央とのパイプ」だの言葉だけの市長選がばかばかしく感じている事に気づかない所がすごいと思いました。(女性、40～44歳、本庁)
- 松戸は昔から東京に近い、また、地方でもある何故か中途半端に思える街である。統一性が無いようにみえます。全体を考え行こうべきであるが、なんとなく小さいものの集団にしか考えられない。松戸市全体を見て欲しい。自分が思うに21世紀の森の不便さ、市民会館建替えという市長だが、僕は21世紀の森を生業生活の老人ホーム一体化と医療が一緒になったホームにしたら良いと思う。緑は多いし、静かであるので。最後は静かにゆっくりして頂きたいと思います。(男性、20～24歳、本庁)
- 市外で働いていて投票は戻れない人にとって不在者投票の手続きが複雑。(女性、75～79歳、本庁)
- 市立病院について紙敷とか千駄堀とかと転々と地所を買うのは税金のムダ使いと思う。市長はじめ市議会議員は本当に市民のことを考えているのか納税者の一人として不満である。運動公園に病院を建設し矢切高等学校(廃校)に運動公園を移転すべき。税収のあがらない松戸市をもっと真剣に考えて欲しい。そうしないと明日の松戸市の発展はありえないと思う。市長、市議の皆さん、行政の皆さんをお願いします。(性別不明、80歳以上、本庁)
- 私は20年以上松戸に住んできましたが、ここ数年で戸建ての家のための造成が進み、新しく「町」が出来てきました。すると、道なども新しく出来ているはずですが、私達には何の情報もなく勝手に公道となり、まるでこちらが引越したような違和感があります。また同時にゴミ置場もすぐ目の前に出来て、毎日のように騒音もあり、近くの公園から子供がその公道で遊び、ゆっくり出来ません。公園に防災スピー

カーも何の告知もないまま設置されて毎日とてもやかましいです。新たに何かをするときには必ず住民に必要性を説明して欲しいものです。なんでも勝手に「善意」を押し付けられているように感じます。夕方の子供へのアピールにも納得行きません。地域の見守りより子供の安全は親が守るべきです。(女性、50～54歳、本庁)

- 松戸市立病院や道路混雑緩和など進展が感じられない。また、さくら通りや祭りに際しても住民の満足度は下がっていると思う。千葉県で人口が3番目であるにもかかわらず、アピール度が低く永遠に住む所ではないと思う。残念ながら移転を考えています。(男性、55～59歳、常盤平)
- 近隣の市町村に何事も劣らないように頑張ってください。(男性、70～74歳、小金原)
- 隣の柏や市川、船橋に比べて活気が今一つ足りないのでは？もっと若者が集まる、住みたいと思う強烈にアピールする何かが必要なのでは？すべての行政等が中途半端に感じる。例えば、①歴史ある地名や神社仏閣のPR。②21世紀の森におけるイベントの開催(蛍観賞会の開催を増やす)や名産品、名物などのPR(全国的に)。③江戸川の活用。繁華街の大胆な整備等。(性別不明、年代不明、小金原)
- 旧態然の市政が前市長から市民と対峙した改革の方向へと変わったように感じています。さらに、子供から老人まで心豊かに暮らせる松戸市政を期待します。(男性、70～74歳、小金原)
- 先日、町会のクリーンデイがありその中で側溝の泥さらいがあり、参加者で実施しました。しかし残念な事に半月以上経っても市の回収はなく市の担当(環境業務課)へ電話しました。判明した理由は2つ。1つは回収忘れ。1つは町会役員の問題でした。今はさらった泥は指定の場所がないと市は回収しない。それが10km離れた場所にあっても…。本来、側溝の管理はその所有者の市の役割と思うが、回収してやっているという思いがあるように感じた。一事が万事、こんな思いで行政をやって欲しくない。(男性、70～74歳、新松戸)
- 図書館や子供の教育、生涯教育等の教育環境、医療や介護の体制、税金の用途、まちづくり等、全ての面において都内の23区よりも大幅に劣っている。引越したい。(女性、35～39歳、新松戸)
- 財政赤字解消にもっと努力するべき。(女性、50～54歳、新松戸)
- 行政サービスの目指す優先度が明確でない。計画に対する実績報告は良い点悪い点の説明がない。行政サービスの実施や形式は受け身。千葉県以外の人々から見た松戸の印象としては街並み、道路がごちゃごちゃしてあまり行きたくない、というのが一般的。今後住まい、子供や老人の福祉、医療、都市整備、子育て、教育など重点項目を明確にするとともに、目指す方向をはっきり明示し市民とともに歩む行政を確立して欲しい。(男性、70～74歳、新松戸)
- 市全体の方針がわからない。(男性、70～74歳、矢切)
- 身近に利用する行政サービスが葛飾区と比較すると低い。例として住民基本台帳カードの発行無料化。住民票のコンビニ発行料金の割引、図書館サービス(本の種類、閉館時間)、雨水タンクの助成等々。同じ地方税を払うならせめて葛飾区のレベルまで上げて欲しいです。(男性、50～54歳、本庁)
- 駅の行政窓口で出来ることをもう少し増やして欲しい。柏みたいに。(女性、35～39歳、本庁)
- 無駄が多い。横の連携が取れていない。同じ内容の事が何度も送られてくる。同じ役所内でも情報が共有されていない。(男性、75～79歳、常盤平)
- 教育や環境などもっと行政が市民に対して近い存在となって欲しい。市民の声をもっと拾って、住みやすい町づくりを実践して欲しい。(男性、65～69歳、新松戸)
- 松戸駅の支所の利用時間は大変満足している。17時以降の書類を再度取りに行かなくても良いとさらに満足。(男性、30～34歳、本庁)
- 1.土曜日または日曜日の営業希望。2.若者を邪魔する中年、空気を取り除く。(1.土曜日または日曜日の市役所の営業を希望します。共働きたど必要書類など発行する際や相談などの時に平日市役所の利用が行えない。駅前出張所やコンビニのコピー機などでのサービスは利用が限られている。2.20代、30代といった若い公務員の方々がやる気がなく、えぼっているだけの中年にやる気をそがれている。そんな中年空気を取り除き、若者にいろいろな経験をさせる機会を設けるべきだ)(男性、30～34歳、常盤平)
- いつも疑問に思うのは選挙では「弱者救済」とか「福祉の充実」とか候補者たちは恰好良い事ばかり言っている。(政治家)しかしその財源は「松戸市民か地元企業」が支払う税金等である。逆に言えばたくさん税金を払う松戸市民が増えないと松戸市の行政は健康的な市政が運営できないという事だ。先日テレビ、NHK「特報首都圏」(だったか?)でアメリカの市政運営について特集していた。内容は年収一千万円以上の高所得者だけで「新しい市」を作る動きがあるそうだ。そうなった理由は「治安が悪くなくても市は私達を守ってくれない」とか「払った税金に見合う実感が持てない」とか言っていた。当然、高所得者たちに去られた市は市営の図書館、役所のスタッフの給料の財源を無くしてしまう。残った市民はゴミの収集もどこおる生活困難に見舞われているそうだ。日本はアメリカほどにはドライではないだろうが、やはり年収の高い税金をたくさん払う市民の満足度を高めていく必要があると思う。(女性、55～59歳、小金)
- 町会長等に手当を払っていると聞いた事があるが、本当か？(男性、75～79歳、小金原)
- 各種手続き等が支所で行えない事が多く、平日会社を休まなければならない事がある。(女性、45～49歳、新松戸)
- 松戸市に見捨てられた秋山区画整理内に住んでいます。開発は遅れ資金が不足したから、購入当時聞いていない賦課金を徴収され松戸市から救済なし。また、国庫補助金の手配もしてもらえないそうですね。市立病院の移転に時間とお金を使い、時間が経ちすぎて物価の上昇で施工費が上がり、未だ業者が選定出来ていないとか、魅力のある市とは思えない。また、介護中ですが費用の軽減方法、役所のHP等書いていない、知らなくて損する事ばかりです。外部から得た情報が便利です。さすがお役所です。(女性、45～49歳、東部)
- 松戸市内の公共運動施設の管理の件についてですが、何故他の競合他社を取り入れないのか。様々な会社が参入する事によって活性化が見込まれると思います。(女性、25～29歳、本庁)
- 市立病院建替への入札が不調になっている様。どの様に処理するか？再入札 or 予算の増額？広報等で告示して欲しい。(男性、65～69歳、常盤平)
- 色々な手続きで必要な書類を支所に取りに行きますが、市役所まで行かないともられない物もあります。すべての書類が支所でも入手できるようにして下さい。平日仕事がありなかなか休みも取れません。市役所も遠いので時間に間に合わず困ったことが何度かありました。検討して頂けると嬉しいです。(女性、40～44歳、六実)
- 赤字財政を健全化する事を真剣に考えて欲しい。人口も多く、豊かな土地に恵まれて大消費地にも近いのに恥ずかしい行政だとは思いませんか…。(女性、60～64歳、新松戸)
- 失敗を恐れない、何かの変化を市民が感じる事の出来る市政を願う。(男性、45～49歳、六実)



- 行政に無駄がないか。(例:職員の数、就業時間、議員数、補助金など)要点検。(男性、70～74 歳、六実)
- 松戸市の行政は古臭いイメージがある。(女性、50～54 歳、馬橋)
- 市長選挙の際にダイエー新松戸店を利用した期日前投票はとても便利で良かった。今後も行って欲しい。もっとダイエー新松戸店などの地域の人が集まるような店を活かした行政サービスも検討して欲しい。(男性、30～34 歳、新松戸)
- 17 時開所ありがとうございます。助かります。こちらの都合で恐縮ですが、仕事上の都合 17 時ぎりぎりになってしまい、17 時クローズ。なんで今頃来たの?という感じで、パソコンの OFF もしてあり、行ってしまったのがとても迷惑だった時が数回ありました。どうしてもその時間しか間に合わない私事で申し訳ありませんが、その対応には税金を納めている市民としては驚かされるばかりでした。(女性、40～44 歳、矢切)
- 行政サービスはもっと設置されるべき。もしくは証明書などの発行機を増やすべき。(女性、35～39 歳、東部)
- もう少し若者にとって活気のある市になって欲しい。あまりにもバラバラな感じな町である。選挙でも提案されていた新松戸への常磐線快速の停車とか、人の流れが集まるようなポイントがなさすぎる。老人医療として現実の現場に合う福祉を考えて欲しい。(女性、60～64 歳、新松戸)
- 行政サービスの窓口について。支所が有効に活動していた時には市内の支所であれば出来た手続きが出来なくなり、交付作業ばかりになった。これは時代のサービスに対する逆行のように思う。(女性、60～64 歳、本庁)
- 松戸市立病院の存廃を含めた市長期計画の策定と周知。(、55～59 歳、常盤平)

### (3) 税金・年金・各種保険等

- 税金が高すぎて自営業なので生活が厳しいです。(男性、40～44 歳、本庁)
- 松戸市は自営業者の国民健康保険料が高いと感じる。現役世代にばかり負担を求める考え方を改めるべきだと思う。高齢者の中にも例外的な人もいるだろうし、何より「持続可能な仕組み」とは言えない。70 歳以上の高齢者負担ももっと早くから実施すべきだった。(男性、45～49 歳、常盤平)
- 生活保護の人間がちゃんと審査されているのか不思議で仕方ないです。本当に病気で働けなくて生活保護の方もいっぱい見えました。が、そうではない人間で生活保護の人もいるのが現実。役所の職員さんの人数ではちゃんと見きれないのはわかるが、どうにかして欲しい。(女性、35～39 歳、常盤平)
- 市民税が高いと思います。(女性、40～44 歳、小金原)
- 弱者への「思いやり」がない。以前生活費が苦しく、住民税滞納した時年金支給に合わせて銀行(年金振込口座)を差押えられ、強制回収された。その為、家賃の支払いが出来ず、半年苦しんだ経験がある。(性別不明、65～69 歳、六実)
- 税金は納税者の立場に立って使って欲しい。(男性、60～64 歳、馬橋)
- 生活保護を受けている人の真の実態を把握すべきだと思います。その上、医療も無料なのに国民年金の方々より多い受給額はおかしいと思います。カットすべきではないですか。(女性、50～54 歳、馬橋)
- 生活保護受給者の調査。不正に受給している人が多すぎる。(男性、40～44 歳、新松戸)
- 行政コストと市職員の働きをどうバランスさせるか。一言申し上げると、支払っている住民税ほど大切にされて行政サービスを提供頂いているとは考えにくい。(男性、60～64 歳、矢切)
- 税金を取りすぎである。(男性、65～69 歳、東部)
- 住民税が高いと感じる。(女性、30～34 歳、本庁)
- 税金が高い。(男性、65～69 歳、本庁)
- 当市は人口が多いが、市民所得が低いように思われるので、事業者(工業団地)を誘致してみてもどうでしょうか。他市でも同じだと思いますが、税の滞納者が多いと思われるので、収納率のアップを図ってほしい。(男性、65～69 歳、常盤平)
- 市県民税が高い。(女性、40～44 歳、常盤平)
- 税金が高い。特に住民税、健康保険、介護保険。(男性、65～69 歳、小金)
- あまり年金を減額しない様をお願いします。(女性、80 歳以上、新松戸)
- 国民年金を払っていない人など払う様にして欲しいです！(男性、55～59 歳、東部)
- 住民税が高いです。(性別不明、年代不明、本庁)
- 工事を行っている人々、周りを見ている人々の多い事にびっくり。会社ではあんな人数は使えません。なんでも 2～3 人です。税金の無駄が多い。役所にいってもぶらぶらしている人が多すぎる。(女性、40～44 歳、本庁)
- 税金を大切に使用して欲しいね。少なくなっていく年金から税金を払っているのだから。(男性、75～79 歳、小金原)
- 年金生活者から税金、医療費等取りすぎ。(男性、70～74 歳、東部)
- 松戸市はなぜこんなに税金が高いのか?納得できない。(男性、50～54 歳、東部)
- 松戸市は税金が高くて住みにくい。(女性、60～64 歳、本庁)
- 以前に住んでいた所より住民税が高い。(女性、40～44 歳、本庁)
- 税金について。地価が下がっているが、ここ数十年くらい固定資産税がなぜ下がらないのか?不思議です。納められません。(女性、70～74 歳、常盤平)
- 市民税、県民税が高いと思います。生活が苦しいです。75 歳で医療費無料にして下さい。(男性、70～74 歳、常盤平)
- 住民税が高すぎると思う。(女性、30～34 歳、本庁)
- 住民税の引き落としが今月から 4 回に分けられて行われますが、毎月手取りが 20 万弱の為、3 万ぐらい引かれるとその月のやりくりが非常に大変です。できれば 6 月から毎月の引き落としで金額が低く抑えられればありがたいのですが。いかがでしょうか。(男性、45～49 歳)

歳、小金)

- 住民税が高いのに市民に対しての行政サービスが充実していない。交通の便も悪いので通勤にも不便。もっと市民に対して気を配る事が大切。(女性、30～34歳、小金原)
- 年収二百数十万の自分が、税金を支払い、それ以上の年収を得る職員がいるというのは理不尽だ。(男性、50～54歳、六実)
- 若い人と話をした時に税金が高いのに私達は何もしてもらっていないという声を聞きました。市民が望んでいる事に税金が使われていないのではないのでしょうか？(女性、65～69歳、六実)
- 住民税が高い。子供がいないので市の行政サービスを受けていない。(女性、25～29歳、六実)
- 住民税を下げてください。(男性、35～39歳、新松戸)
- 生保が増えていると聞きましたが、生保受給に対して調べて欲しい。(女性、65～69歳、新松戸)
- 生活保護の方の取扱いについて不満です。もう少しきちんと精査し管理して欲しいと思います。助け合う事は大切ですが、税金を払うために私たちは必死で働いているのですから…。(女性、50～54歳、本庁)
- 収入が少ない人間の市民税、県民税が高すぎる。市役所の人達の中にコネで入り、あとは安定した生活を送っているものを見ると腹が立ちます。どうにかしろ。(男性、60～64歳、本庁)
- 税金が他の地域に比べて高い。(女性、50～54歳、小金)
- 税金を安くして下さい。(男性、60～64歳、新松戸)
- 税金が高い。(女性、40～44歳、矢切)
- 僕は現在居酒屋で働いています。時々というよりはほぼ毎日、生活保護で生活している方がお酒を注文されています。(タバコも含め)松戸市も多いと思われます。僕らの払っている税金でその様な行動をしている人が許せません。調査をしっかりと行って頂きたいです。よろしくお願ひ致します。(男性、30～34歳、常盤平)

#### (4) 広報・情報提供

- 広報まつどについて、新聞を取っていない私達は困ります。現在、集合住宅にいますので各オーナーさんに配布するようなシステムにして頂けたらと思います。(女性、65～69歳、本庁)
- ホームページをよく見たりするのですが、介護施設の場所が地図でわかる事は可能でしょうか？また、新設の施設の情報がわかるように告知してもらえたりしないのでしょうか？今後グループホームを増やして行ったりとするのであれば、もう少し情報がわかるとありがたいです。介護従事者としては老人系のサービスの内容に大変興味があります。是非お願いします。(女性、30～34歳、本庁)
- 松戸市は東京に近く、自然もありとても良いです。文化や歴史や名産品や名物を松戸市に住んでいてもよくわからない事がありますので、松戸の良さを松戸市民に知ってもらう努力をして欲しい。(年代不明、性別不明、常盤平)
- 幼稚園の料金や情報を役所で全く聞けないのは不満でした。(女性、30～34歳、馬橋)
- 松戸は柏、市川、船橋よりずっと優れた都市です。広報まつどに松戸出身の著名人のインタビューなどを出してください。松戸出身の著名人がたくさんいるのをみんな知りません。(男性、45～49歳、馬橋)
- 市の行政サービスの全体像がわかりにくい。課題と対応内容、窓口等をまとめた冊子等が欲しい。(男性、60～64歳、馬橋)
- 松戸市のツイッターは手軽に情報を得られるのでよく見えています。(女性、25～29歳、新松戸)
- 広報まつど、ごみの分別一覧表などは、新聞折り込み以外の方法で確実に全世帯に配布してもらいたい。「希望者は取りに来い」と言うのはなし。各町会の代表に役所に取りに来させて、そこから各戸に配布すれば出来るのではないのか？(女性、45～49歳、本庁)
- 松戸市ツイッター、松戸市安心安全メール、利用しています。便利なので是非とも続けて行って欲しいです。(女性、30～34歳、本庁)
- 広報誌が読みたいと思います。駅の待合室で見かけたりもありますが、あまり出掛ける事もないのでなかなか読むことが出来ません。昔住んでいた市では送付(郵便で)してくれたことを覚えています。毎号とは申しませんが。(女性、80歳以上、新松戸)
- 松戸市の情報(行政、サービス)に特徴を感じない。実際にはいろいろな事をやっているのかもしれないが、その情報が伝わってこない。自分から意識してホームページ等を見にいけばわかるのかもしれないが、それ以外に伝える方法はないのか？(男性、40～44歳、本庁)
- 松戸市で発行している生活カタログでそこに載っているお店に商品を頼んだら詐欺にあった。生活カタログの発行責任を取って欲しい。(男性、40～44歳、常盤平)
- 広報まつどなど読んでいるが、いまいち行政サービスがわからない。もっとアピールする必要があるのでは？(女性、45～49歳、新松戸)
- 広報まつどに市政の成り行きを簡単に載せて欲しい。(女性、75～79歳、六実)
- 広報について。広報誌としてサークル活動の宣伝紙じゃあるまいし、サークルの募集ばかりに紙面を割くのはいかになものか。市の行政サービスについてもっと知らせなくてはならない事があるのでは？例えば東北大震災の被災者に対する広報が足りない。避難して来た人ばかりが被災者だと思ったら大間違い。関連して被災者になった人がどのくらいいるかは把握したうえで広報しているとは思えない。電話で具体的な対応について聞いても「わからない。松戸市にはその制度はない」との返事ばかり。国でやって自治体で対応する事になっているのに。(女性、60～64歳、本庁)

#### (5) 職員の態度・待遇

- 市役所によく行けど、勤務状態が極めて悪い。働いているのはごく一部で、2/3は不要と思われる。職員が他市に比べ多すぎるのでは？本当の市政を実現して欲しい。市職員は公僕、市民の事を第一に考えて欲しい。(男性、60～64歳、本庁)
- 市役所でパートで働く子育て主婦たちが松戸市民の個人情報等を守っているのか心配になります。指導しっかりお願いします。(女性、45～49歳、本庁)
- 役所全体に言える事ですが、士気が感じられない。1.声かけを積極的に。2.ハキハキと声を大きく出して。3.小規模の支所には特に感じられるがムードが暗い。4.もっとキビキビとした身のこなしを希望する。5.全体の奉仕者としての自覚とプライドを持って欲しい。(男性、65～

69 歳、本庁

- 何か困っても足を運ぼうと思いません。信用も信頼もしていないからです。自分が今回入院しました。高額医療の手続きに仕事上行きなくて返金は出来ませんでした。そのお金はどのようになるの？それだけに従事している方からハガキの一枚も出せないのか？いつまでには手続きをしてとか、取る所は必死、払う事はいつでも…。あまりやっている事が美しく思えない。信頼もしていない。(女性、60～64 歳、常盤平)
- 職員の方々の多くは市民がお客様という感覚がないように感じます。まずすれ違った時に会釈がなされないのが大変不思議です。社会人のマナーとしてもう一度ご検討ください。挨拶は声掛けが一番ですが、せめて目礼くらいはしても良いのではないのでしょうか？サービス業であることを確認、意識する事が大切と感じます。行政(他市)によってとても気持ち良く迎えてくれる所もあります。お金をかけずに出来るサービスと思っています。気持ち良く帰れるようお願いしたいと思います。(女性、65～69 歳、常盤平)
- 市役所窓口の対応に対し、改善はされているのだろうが相変わらずお役所仕事の対応を受けたり、見たりします。ご高齢の方が職員と対応している際、その方に「コピーを取って来てください、コピーは別階にあります」と言っていた。市民に対し、まして老人に対するやり方ではないと思います。コピーくらい事務所にいるだろうし、不親切どころではない様に思います。市役所でもっと民間並みに教育してもらい、優しい市役所になって欲しいといつも思っています。(男性、55～59 歳、小金)
- 人口が多い為、7～8 年前までは福祉課の対応が横柄だったが今現在は行ってないのかわからない。(男性、55～59 歳、馬橋)
- 市役所内での無駄な職員はいかかなもの。窓口で声を掛けても返事が無い。気分が悪い。私達の税金が使われているのだから、もっとまじめに対応して欲しい。居眠りしている職員もいる。(女性、75～79 歳、新松戸)
- 市職員になる為には民間企業で5年働いた人を採用するなど民間での経験を必須にして欲しい。(女性、40～44 歳、新松戸)
- 市職員の給料が高すぎる。市議会議員の給料が高すぎる。(女性、50～54 歳、新松戸)
- 一生懸命にお仕事をされる方には応分の報酬はよろしいが、やってもやらなくても同じお給料がもらえているように映っている。市職員の報酬は成果により差がつくような成果主義をより徹底してもらいたい。(男性、60～64 歳、矢切)
- 役場の人の言葉遣いや対応が悪い。(女性、20～24 歳、六実)
- 松戸市のホームページや松戸市がいろんなことに対して努力している事をチェックしたりはしていませんが、数年前に八ヶ崎入口交差点馬橋寄りに三角地帯の花壇を作り、すぐ壊してしまい、税金の使い方が間違っている事。市役所はまんと思いやりがいい対応。時間で始まり時間で終りなのに、昼時交替で取れないのに、窓口お休み中みたいな札があり、対応もスピードもなくだらだらしている。市の人、良い人もたくさんいるのに…。お金だけもらっていて仕事をしていない人がいると頑張っている人がかわいそう…。どうにかならないのでしょうか…。(女性、45～49 歳、馬橋)
- 松戸市役所職員の給与が他の市より高い。松戸市役所職員数が多い。(男性、65～69 歳、新松戸)
- 以前、少しの間住んでいた所では、転出の際などで私の質問や相談に対してきちんと説明してくれるだけでなく、私の気づかなかった事まで「松戸市ならこの書類も転入の際、必要になるので今取っておいておいた方が良いでしょう」とか、最近も電話で「この書類を取りたいのですが、転出しているので必要なものは？」と聞くと、「今、来庁して頂いてこの書類は取れるか確認しますね」とか言ってくれるのですが、松戸市に転入した時はまた担当の方が言い忘れたのかも知れませんが、子供の予防接種の予診票をもらえず、後になって接種の時期に松戸市からもらわなければいけない事を知り、あわてて取りに行かなければならなかったり、児童給付金や受給券の申請で、転出先から所得証明が取れず松戸市の子育て支援課に電話をしたが「遅れてもらえない訳じゃないので」「受給券も償還払いがありますからね」と全く親身になって話している感じではなかった。どちらも男の人だったからかな？子育てには興味ないのか？考えてしまいました。(女性、40～44 歳、矢切)
- 税金は何に使われているのだろう？と思える程、行政や街づくりが遅れていると思う。市役所の職員も(特に住民票などの課)無駄に多いと思う。その割に対応も悪い。みんなよく言っています。(女性、35～39 歳、本庁)
- 役所の対応の悪さ。改善出来ないなら、給料のカットをするべき。(女性、40～44 歳、本庁)
- 市役所の対応をもっとスムーズにして欲しい。(女性、45～49 歳、常盤平)
- 支所の職員数が多いと思う。松戸市全体でも職員数が他の市町村に比べ多いと聞いたことがあるが。(男性、75～79 歳、小金原)
- 市役所に出向くとかかなり大勢の方がいますが、人数の削減は出来ないものか？定年退職されてパートで勤めている方が多く、その方々の賃金がとても良いと話に聞いております。一般の方はかなり賃金が抑えられますが、その辺納得出来ません！！(女性、65～69 歳、馬橋)
- 松戸市に住んではや 20 年、交通の便も良く住みやすいのですが、支所に行っても図書館に行ってもやはり上から目線というのか(やってやっている)みたいな感じで、なにかつっけんどんであたたかみのない対応が気になります。(女性、55～59 歳、新松戸)
- やる気ない公務員は即座やめるべきだあ！(男性、35～39 歳、本庁)
- サラ金みたいな取り立てをするのが松戸市の役人。(女性、25～29 歳、常盤平)
- 市の職員の方、以前テレビの報道で日本一給与が高いと言われておりますが、仕事が暇なのに対応が悪く不満です。(女性、70～74 歳、常盤平)
- 職員の数が多すぎている割にはスピード感が無い。民間企業のやり方を見習うべきかと思えます。インターネットの時代に合わない仕事のやり方もあると思うので見直すべきかと思う。人件費の削減等、市民税が高すぎる。(男性、75～79 歳、常盤平)
- 松戸市の職員の給料が高すぎる。せめて国家公務員並みに。(女性、70～74 歳、常盤平)
- 市役所で働いている方すべてが CSW(コミュニティーソーシャルワーカー)になるべきだと思います。2～3 年で部署が変わると担当の人がわからない事ばかりが増えて、窓口でこちらが教えなければならぬのもっと長く同じ部署で CSW のようになって欲しいと思います。(女性、50～54 歳、小金)
- 市の職員の方には陳情に対し、比較的迅速に行動して下さっていると感じています。(女性、35～39 歳、六実)
- 支所の人員が多い。暇そうです。(男性、70～74 歳、馬橋)
- 市役所職員の市に対する意識の欠如(窓口に行っても即答出来ないでいる)(男性、80 歳以上、新松戸)
- 働く者として税金は取られるばかりで行政サービスを受けている様な気がしない。それよりも無駄遣いを減らして欲しい。市の職員給与も

県職員より多いと新聞に書いてありましたがおかしいと思います。市の財政が苦しいのに。(男性、35～39歳、矢切)

- 市役所の方の対応は冷たいと思う。誰にでも良い顔をしろとは言わないが…。全てにおいてマニュアル通りでいつまでたっても同じことの繰り返しだと思う。人間と人間なのに…。机に座っているだけでなく歩いて確認しないと何も変わらないでしょう…。松戸は。(女性、50～54歳、小金)
- 職員の方は退職した後も市民のプライバシーは守って下さい。(女性、70～74歳、小金)
- 自分の仕事に責任・誠意・思いやりの気持ちを胸に忘れず頑張ってください。(女性、55～59歳、馬橋)
- 支所によっては公務員が暇そうにぼーっとしている姿が目立つ。松戸市に住んでいて良かったと思うことが少なく、とても残念。(男性、35～39歳、新松戸)
- 市職員の対応が悪い。(女性、60～64歳、東部)
- 水道工事を行った後に、にぎり水で休日市役所に連絡を入れたが、何の対応もしない。後で業者のみ来ただけ。(男性、80歳以上、東部)
- 行政など役所等、大変申し訳ないが市民目線、現場主義的なサービスは感じられない。(男性、45～49歳、新松戸)

## (6) 市議会・議員

- 議員数も削減し、もっと効率的な市政にしてもらいたい。(男性、60～64歳、矢切)
- 松戸市議会議員の給料が全国のそれに比べ非常に高いと思います。是正する努力を望みます。(女性、70～74歳、矢切)
- 選挙の時の投票所の件。現在の住所の所より投票所が遠く、近くに別の場所があるのに利用できない。投票率を高める為にも是非お考えください。(女性、70～74歳、本庁)
- 市議会議員が多い。(男性、65～69歳、新松戸)
- 市政は市長と市議会の関係が上手く行かない限り、円滑に発展しない。そういう意味で11月の市議会議員選挙では有権者である市民は私自身を含めて、賢明な判断が求められる。棄権するなどもってのほかで、出来るだけ多くの有権者が投票所に足を運び、松戸市の明るい未来のために賢い選択をすることを切に願う。(男性、80歳以上、常盤平)
- 市長選挙の参加率の悪さに驚きです。役員の方は雲の上の人、と自身を勘違いされてはいませんか？周囲の酷評はとても冷やかです。選挙活動にだけ力を入れていませんか？もっと日々何をしているのかクリーンに示して下さい。(女性、40～44歳、常盤平)
- 議員数を減らして下さい。議員報酬も減額して下さい。(男性、70～74歳、馬橋)
- 市議会などの報告は目にしますが、具体的にそれが市民にどう反映しているのかよくわかりません。私達中・高年にもわかりやすくしていただくと…。ありがたいと思います。(女性、60～64歳、新松戸)
- 市長選にはがっかり！このままではいけないと思う。(女性、60～64歳、本庁)

## (7) その他

- すぐやる課、素晴らしいです。今後も松戸市をより良い街にして行って下さい。共にして行きましょう！応援、協力致します。(男性、25～29歳、小金)
- 本郷谷市長のおっしゃる政策どおり、「文化の香りのする街づくり」を是非推し進めて欲しいです。市立図書館の充実、コミュニティ施設の充実、ともに現段階では貧弱すぎると思います。子育て支援も大切ですが、松戸駅周辺をもっと整備して「松戸はここがいい！」と他市に誇れる文化都市になっていく事を希望します。(女性、50～54歳、小金)
- 自転車かごカバーを市役所でも配布して欲しい。(女性、45～49歳、小金)
- 近年、公民館主催などの行事に参加させて頂き、松戸市に対する興味、関心、知識が増えてきました。ただ、地域的に市の外れに住んでいる為、様々なサービスが届かない様な気が少しだけしております。これからは地域格差が無い様、よろしく願います。(女性、65～69歳、六実)
- 不在者投票の場所は支所にして欲しい。(王子神社でなく)(男性、75～79歳、馬橋)
- 子供の出生届を出した際、上の子の時はアルバムを頂けたが下の子の時は市長が違っていただけなのか何も頂けなかった。予算が消いられているのでしょうか？！(女性、30～34歳、新松戸)
- 現在市立病院について問題とされているが、松戸市には最近民間医療機関が充実している事を考えると、むしろ市役所の駐車場を確保する事と近隣ビルに分散している部門の統合をはかる市役所の建設を検討してもらいたい。(男性、80歳以上、東部)
- 今回の市長選でもあまり身近に感じなくてどこで誰に何をしているのかわかりにくい。(女性、55～59歳、東部)
- 市長を選挙以外で見たことが無い。もっと自主的に活動してください。(男性、50～54歳、馬橋)
- 選挙には投票する所が目の前なのに、遠くまで行くというのどうかと思えます。今はパソコンの時代で自分の行きたい所で投票が出来る方法を考えるべきです。(女性、65～69歳、常盤平)
- 近所に夜中でも平気で長時間喚き散らす家が2軒あります。喚き散らすのはたまになのですが、喚き散らし出したら本当にひどいのでこっちは体の具合が悪くなりそうです。警察を呼びたいけど事を大事にしたくないし、逆恨みをされると嫌だし、トラブルは嫌です。でも本当に困ります。どうしたらいいのかわかりません。市ではこういう問題を相談できる所、課などはありますか。(性別不明、年代不明、本庁)
- すたれていく自治体にはなって欲しくない。もっと人を呼び込む取組み(まちの賑わい、商業施設、住民同士のつながり)に力を入れるべきだと思う。限られた資源を有効に使える様、戦略的に行政を行って欲しい。(男性、35～39歳、常盤平)
- 外国人(英語圏)を安全にホームステイさせる仕組みを作ってください。(男性、35～39歳、常盤平)
- 松戸市は都内にも出るにも交通の便は良いと思います。でも何か1つでもアピールできるものが欲しい。ふなっしーみたいなゆるキャラなどで全国にアピールしてもらって松戸を有名にしてください。(男性、45～49歳、小金原)
- 六高台地区はすべての面で行政が行き届いておりません。①住宅地のU字溝の不備。②六実中学校の通学路に一つも交通規制の表示

板も設置されず、大小の交通トラブルがいつも発生していることをご存知ですか？③市の病院が遠い為、鎌谷市の病院に通っていることを知っていますか！！④市長も二期目です。中心部の開発も良いが端っこの地区の対策も見守っております。(女性、65～69歳、六実)

- 市の取組みが日常的にどう反映しているのかよくわからない。またはわかりづらい。(男性、35～39歳、本庁)
- 東松戸の土地をどうするのか。(男性、40～44歳、本庁)
- 政令指定都市になろう→他市とタッグを組んで。(性別不明、年代不明、本庁)
- 住宅地の近辺に公園が無く、自宅前の道路で子供達に遊ばれ早朝6時頃から騒音に悩まされています。計画的な区画整備を希望します。(女性、35～39歳、常盤平)
- 柏市にくらべると街の活性化の差を感じる。柏レイソル、高校野球も全国大会に柏は出ており、スポーツ面でも差がある。高校野球でまず松戸市から甲子園に行ってもらい、全国的に名前を知ってもらえるよう、行政面でもサポートして欲しい。(男性、45～49歳、常盤平)
- 団地内外の老朽化も進んでおり、集会所の壁もボロボロだったり、公園の遊具の塗装が剥がれていたり、室内もカビや湿気、老朽化でボロボロの状態です。東松戸病院の病棟内も汚くボロボロです。新しい事をするのも大切ですが、そういったところへの早急なメンテナンスも必要なのではと思います。対応をお願いします。(女性、30～34歳、小金)

## 9 その他

### ○放射能問題

- 放射能の影響→子供達の将来への影響。(男性、30～34歳、本庁)
- 放射能を心配しない暮らしが欲しい。(女性、50～54歳、常盤平)
- もっと除染対策をやって欲しい。0.23  $\mu$  Sv(マイクロシーベルト)で分けるのではなく、市民すべて対象にしないと不公平です。街中に散らばった放射能が雨や風で集積しているところは高線量になっています。集まって溜まっている汚泥や砂を清掃し、除染する事で汚染がマシになっていくと思われます。今のままでは強風の度に舞い上がり、その度に市民は呼吸により被ばくしています。吹き溜まりのような所を重点的に清掃して欲しいです。ロードスweeperなる清掃車もあり、茨城の守谷市などでは導入したと聞きました。予算の都合もあるのでしょうが最優先すべき事と思います。強風の日は洗濯や布団を干さない、マスクをするなどの注意喚起を市の方からして欲しいと思います。以前東大の早野教授の講演会がありましたが、あの方のような「放射能は安全、大丈夫」という立場の人ではなく、「危険なので注意して」という立場の人も招いて講演をするべきです。群馬大学の早川教授は火山のご専門ですが、火山灰に大変詳しい方です。除染についてのアドバイスをこういう方から受け実践すべきだと思います。どうか松戸市民がこれ以上放射能によって健康を害することのないようご尽力お願い致します。(女性、40～44歳、六実)

### ○その他

- 私が松戸に住み始めた頃、柏は駅から5分も歩くと周りは畑で松戸の方がひらけていると思って転居しました。あれから40年、すっかり柏に差をつけられ、少しがっかりし自分の「目」の不確かさを思い知らされています。柏にあって松戸にないもの、高速道路のIC、甲子園出場校…。宇宙飛行士、プロの有名選手、すぐやる課…。緑の多い松戸は良いところです。多少の不満はあってもです。(男性、65～69歳、本庁)
- 人権がテーマの設問があったが、一体誰の為の人権なのか？(性別不明、年代不明、本庁)
- 松戸ナンバーは絶対作って欲しい。(女性、35～39歳、本庁)
- アンケートの内容が難しいものがありました。無作為に選出するのであれば、もう少しわかりやすいアンケートであれば良かったと思います。(女性、60～64歳、常盤平)
- ご当地ナンバー導入を強く希望する。(女性、45～49歳、常盤平)
- 高齢者福祉も大切な課題だと思いますが、生産年齢人口を増やすことを考えるのであれば、もっと若年層に配慮した街並みや子供の教育環境の整備を進めるべきではないでしょうか？小金原、常盤平、牧の原、どの団地も古く見えますし、それだけで耐震性が疑われますし、子供と一緒に明るく暮らせる気がしません。周辺学校にも同じ事が言え、自分の子供を良い環境で学ばせてやりたいと思ったら引越しが視野に入ってきます。ベッドタウンとしての立地が悪くないのに残念に思っています。(女性、25～29歳、常盤平)
- 松戸市の行政や対策について無知である私にも非があると思いますが、20代前半の人がこのアンケートに答えるのは難しいと感じました。(女性、20～24歳、常盤平)
- 長く松戸に住んでいるので(50年以上)非常に愛着はあります。より住みやすい松戸市になるよう期待しています。(男性、70～74歳、小金)
- 猫にエサをやる人がいて困ります。庭を荒らしてほじくり返してどうにもなりません。フンだけ置いていかれます。自分の家で飼ってください。(女性、80歳以上、小金原)
- 馬橋の読売新聞のバイクが歩道に止まっているのが危ない。子供と歩く時に歩きにくい！！(女性、30～34歳、馬橋)
- 馬橋は公園が少ないのか子供が道路で遊んでいて危ないしうるさい。6月に入って飛行機の騒音がすごうるさい。(女性、50～54歳、馬橋)
- アンケートの集計、分析等大変かと思いますがよろしくお願ひ致します。(女性、45～49歳、新松戸)
- 生まれてからずっと松戸に住んでいますが、働いているのは都内なので住民税を払っているくらいしか行政(市)との関わりがなく、なんとなく残念だと今回のアンケートで感じました。でもなかなか地元で働くのは難しいです。(女性、25～29歳、新松戸)
- 松戸にはいろいろな面でお世話になっています。嫁が先に他界されたので80歳でも頑張ってます。(女性、75～79歳、新松戸)
- このアンケートを行うのに30分程かかりました。松戸市のためにも思い回答をいたしました。このアンケートがどのように活かされたのか結果が知りたいです。松戸市が他の市と差別化出来るような政策が出て来ると嬉しく思います。(男性、35～39歳、矢切)

- 本郷谷さん頑張って下さい！(女性、25～29 歳、矢切)
- 江戸川土手のスポーツ自転車的高速走行にも対策の必要を感じます。(男性、65～69 歳、矢切)
- 特に要望といってもすべての面で感謝です。こうして毎日穏やかに過ごせる。これが嬉しい。老後の幸せと思います。今後とも何卒よろしくの一語につきます。過去のあの非常時、戦争時代。この年になって今の時代、この平和というありがたい時代に生きて心身ともに平和です。(性別不明、80 歳以上、東部)
- いつまでも安全で住みやすい松戸市であるように協力しましょう。(性別不明、年代不明、本庁)
- 松戸に引越しをしてまだ一ヶ月で良く分からないことが多く、きちんと答えることが出来ずに申し訳ありません。(女性、25～29 歳、本庁)
- 引っ越したばかりで意見を言えずすみませんでした。まだよくわからないので、これからいろいろわかっていくのかなと思います。(女性、35～39 歳、本庁)
- 区画整理を行う。(女性、20～24 歳、常盤平)
- 朝早くから夜遅くまで仕事で松戸市に対する情報を得る機会が無い為、アンケートの内容への回答が明確でなくて申し訳ありません。(男性、年代不明、六実)
- 松戸市には全く何もしてもらっていない。(女性、45～49 歳、馬橋)
- 松戸市！元気感じられません！！市民としては元気な松戸市になって欲しい。(女性、55～59 歳、矢切)
- 何でもインターネット社会に不安を感じます。(女性、55～59 歳、矢切)
- 福祉環境、子育て環境、老後の健康、都市施設、そして町づくり、不安でいっぱいです。でも松戸大好きです、これからも。(女性、55～59 歳、矢切)
- 近所に物を燃やす人がいてとても迷惑です！(男性、55～59 歳、東部)
- 松戸市の区画ですが、北国分が市川市で秋山と東松戸が松戸になって大野は市川市となるのはどういふ区画なのかと思われます…。以前、松戸市役所に用事があり、松戸市秋山と申しましたら、市役所の方が秋山はどこですか？と言われましたが。(女性、50～54 歳、東部)
- このアンケート調査を行うにあたり、どれくらいの予算がかかっているのでしょうか…？(女性、45～49 歳、本庁)
- 私も夫もタバコが大嫌いです。特に、外食時に他の人の吸っている煙を吸うのが食べているもののおいしく感じられなくなるのでイヤです。歩きタバコもイヤですが、せめて飲食店でのタバコは全面禁止にして欲しいです！！子供の健康にも悪い！！(女性、35～39 歳、本庁)
- 転勤で松戸に来て 20 年以上になりますが、知らない事がまだまだあり、これから知識を広めていきたいと思います。また、松戸に限る事ではありませんが、高齢化していることで活気が薄れてきているように感じます。老若に関わらず住みたい町にしていきたいです。(女性、65～69 歳、本庁)
- 細かい事ですけど、毎年疑問に思っている事があります。八柱駅近くに住んでおりますが、運動会の時の花火音です。六時頃から昼にかけて、パンパンパンと賑やかに鳴ります。快晴にも関わらずです。空模様ははっきりしないのならわかりやすく良い方法だと思いますが…。具合が悪く寝ている時は本当に耳障りです。天気は半断しにくい時以外は(それも一回まで)はやめて頂きたい。(女性、65～69 歳、常盤平)
- もっと禁煙、分煙対策に力を入れて下さい。(女性、60～64 歳、小金原)
- 都市基盤などの街づくりを近隣市町村にも誇れる松戸市は遠い昔の話となり、ここ数年シャッター通りが多くなり、市内全体が冷え切り衰退した街となってしまった。この状態が長く続くとますます松戸市から多くの有能な人材や企業が流出してしまう。子供達や市民が誇れる魅力がある街に早急にしていただきたい。(男性、65～69 歳、小金原)
- 柏ナンバーのように新たにナンバーを作って頂きたい！お願いします！！(女性、35～39 歳、六実)
- 下総基地や早朝からの自衛隊機の騒音対策を講じて欲しい。(女性、35～39 歳、六実)
- 車道沿いにある川を無くせ。いつまでも松戸市のイメージは田舎のままだあ！(男性、35～39 歳、本庁)
- 純粋な日本人ですが日本で生まれ育って日本は大嫌いです。が、松戸に 6 年前に引っ越して来て松戸が好きになりました。日本が嫌いなのは弱い者イジメの国、集団根性、自民・公明の矛盾、自立出来ない幼稚な大人。十代の終り頃から女性蔑視を当たり前のように受けなくてはいけません。セクハラされて当たり前。その他数知れない矛盾。女性の晩婚化はその辺にあります。会社勤めの時パワハラもありました。私はアメリカに住んでいた事がありますが、海外の方が大人社会でモラルに厳しく上下関係も差別もないです。日本は良い国なんて言う人がいますが、他の国と対比しないとわかりませんよね。本郷谷さん！頑張って下さい。(女性、55～59 歳、本庁)
- 悪い政治家が多すぎる。松戸に住みやすい美しい町にして下さい。無駄な所にお金を使わずに。住みやすい松戸にして下さい。(女性、60～64 歳、本庁)
- 無灯火の自転車を取り締まって欲しい。危険。(女性、50～54 歳、常盤平)
- この意識調査をとりまとめた報告(のようなもの)は出ているのか。反映されているかどうかわからない。(女性、50～54 歳、常盤平)
- 他の市に比べて活発さに欠けているような気がしますが…。(女性、70～74 歳、常盤平)
- 私が高齢者なので質問に適切なお返事が出来ていないと思います。お許しください。(女性、80 歳以上、本庁)
- ご当地ナンバー。市の考えがあるのか。政治家の自己満足だ。それより交通ルールを良くして欲しい。(男性、70～74 歳、本庁)
- 街中では雑草などが伸びた時に手軽なのか(手で抜かないですむ為か)、除草剤を散布する事業者の方や近所の一部の人達が散布する事を良く見かけます。その後除草剤を使用の立札も無く、愛犬の散歩中にその草を食べて取り返しのつかない病気になる事があります。また、捨て犬、猫を保護し市に(保健所)預けた際、動物の飼い主の人が見つからなくとも処分(殺さないでください)しないでください。市民から歓迎される対策を要望を強く希望致します。宜しくお願い致します。(男性、60～64 歳、本庁)
- 松戸の農家の方をお願いします。(農薬被害)我が家の北側は畑です。農薬散布されると窓は開けていられません。夏なのに開けていられないのでクーラーをかけますが、2～3 時間で農薬の臭いが部屋全体にまわり困っています。体調も悪くなってしまいます。人体に影響のない無臭のものを使って頂きたいのです。伏せにお願いいたします。(女性、60～64 歳、小金)

- 私は遺族年金の生活で1人で暮らしています。民生委員の方、近所の方、家族に恵まれておかげさまで不自由はありません。この幸せを大事に感謝していきたいです。これも市の行政がしっかりして下さっているからと、いつも健康第一と子供達に心配をかけないよう気を付けて頑張りたいと思います。よろしく願い致します。お世話になります。(女性、80歳以上、六美)
- ソーラー発電の開発、支援に力を入れる。(男性、75～79歳、馬橋)
- 昭和53年より松戸市に住んでいます。若いころは行動半径も広く楽しく過ごして来ましたが、今は高齢になったので新松戸地区からあまり外に出て行きません。日常の買物も医療機関もすぐ近くにありますが、今は困る事はありません。通勤の為、引越しを7回しましたが、不便な所もあり、便利な所もあり、でしたが松戸市の新松戸地区は住み良い所だと思います。(女性、80歳以上、新松戸)
- 町会長が募金をしない班を飲食店で口に出していましたが、募金は強制するものなのですか？(女性、60～64歳、新松戸)
- 松戸の魅力をもっと知りたい。(女性、20～24歳、新松戸)
- 松戸は坂が多くて動くのが大変です。電動自転車購入の助成があると嬉しいです。(女性、30～34歳、東部)
- 近所の駐車場で騒音の激しい車が停めてあり、エンジンをかけたりする際、びっくりする事もあり、平気で長くアイドリングをしている事もあり、迷惑なので他の走行中の車も含め出来れば市の方で規制して頂きたい。(女性、55～59歳、本庁)
- 時々、夜間遅くまで青少年(特に女子)が数人で大声で騒いでいる事があり、迷惑で仕方がないが警察に通報するのもためらわれるので何とか市の方で取り締まって欲しい。(女性、55～59歳、本庁)
- 子供が20歳になって初投票に行ったが、何の情報も得られないで選べないよねが感想。小学生の時から市立病院で言っている気がするって親が言って、初めて投票日なんだとわかったようで若者は行かないですね。投票率すごい悪いのわかります。もっと興味が湧く方法ってないのでしょうか。一人暮らしの若者等は広報等も届かなければ財布に見合った生活基盤で松戸に住んでいるだけで行政等に関心を持つとは思えない。子供が保育士を選択しなければ私自身も自分の子育てが終わっているから関心を持たないと思う。先日二十世紀ヶ丘の方を散歩していた所、閉鎖した老人ホームみたいなものを見かけました。老人と子供の施設の充実を望みたいと思います。(女性、50～54歳、本庁)
- やっぱ松戸は大好きです。(女性、30～34歳、本庁)
- 何よりも若年層に税金を使う事。特に結婚適齢期である20代～30代の雇用を安定させること。間違っても老人の福祉を優先すべきではない。若者が結婚し出産できる状態を作った上で残った予算で老人の福祉が行われるべき。老人を優先してはならない。また、外国人労働者は導入してはならない。上記若者の雇用を奪い、少子化に拍車をかける。老人、外国人が若者の将来を閉ざさないよう、松戸市の取組みを期待します。(男性、40～44歳、常盤平)
- 引越してまだ浅いですが、とても住みやすいです。(男性、40～44歳、常盤平)
- 柏市に比べて全体的に(買い物やイベント等)活気が無く、大きな特徴がないので柏に負けない様にして欲しい。(女性、20～24歳、小金)
- Wi-Fiの環境を整えて欲しい。(女性、20～24歳、小金)
- 松戸市でもふなっしーのようなキャラクターが有名になって欲しいです。(女性、20～24歳、小金原)
- 合併により空いたままの学校、防犯の問題。そのまま何年も使用しないのは無駄です。処分したり有効活用するべき。(女性、45～49歳、小金原)
- 競艇場のオートレース場の場外発売所を設置して欲しい。(男性、30～34歳、馬橋)
- 今回のアンケート内容が見えてこなかった。国レベルなのか市レベルなのか？市の自治体レベルであるのなら、他の市との協力のもと行っているのか？結果をどうとらえるかなど疑問が多かったように思えた。(男性、50～54歳、新松戸)
- 東松戸はあまり松戸市内という感じがしない。(女性、35～39歳、東部)
- このアンケートもインターネットで回答出来れば紙の資源の節約になったのに。(女性、35～39歳、東部)





添付資料：市民意識調査-調査票



--	--	--	--	--

(この欄は調査票の整理に使用しますので、何も記入しないようにお願いします。)

## 後期基本計画進行管理のための市民意識調査

### ■■ アンケート調査ご協力のお願い ■■

本市では、10年間の市の施策の方向性を体系的に示した松戸市総合計画後期基本計画(計画期間:平成23年度~32年度)を推進しており、その短期的な個別事業計画である第5次実施計画(計画期間:平成26年度~28年度)を今年度よりスタートしたところです。

本調査は、第4次実施計画(計画期間:平成23年度~25年度)終了にあたり、松戸市総合計画後期基本計画に定めた指標の第4次実施計画実績値(平成25年度)を把握するために実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査を実施するにあたっては、平成26年6月3日現在の住民基本台帳から無作為に3,000人を抽出いたしました。アンケートの結果につきましては、統計的に処理し、市が調査する目的以外には使用いたしません。

平成26年6月 松戸市長 本郷谷 健次

### ■■ ご記入にあたって ■■

1. 質問には、必ず本人(封筒の宛名の方)がお答えください。
2. この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人の秘密は厳守いたしますので、普段ご自分が考えていること、または行っていることをお聞かせください。
3. 表紙の右上の整理欄に記入している数字は、お住まいの地区を表すもので、個人を特定するものではありません。
4. 回答は、質問により、1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがあります。あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
5. 質問の中には、選択した番号により、次の質問をお聞きするものがありますので、ご注意ください。
6. お答えが「その他」の場合には、( )内に内容を具体的にお書きください。
7. ご記入いただいた調査票は、6月30日(月)までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご返送ください。
8. この調査に関するご質問、ご意見などがございましたら、下記までお問い合わせください。

### < 問い合わせ先 >

松戸市 総合政策部 政策推進課

〒271-8588 松戸市根本387番地の5

電話：047-366-7072 FAX：047-366-1204

E-MAIL：mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp

I あなたの日頃の身の回りのことや、感じていることなどについてお聞きします。

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じるものがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |            |              |            |
|------------|--------------|------------|
| 1 女性の人権問題  | 4 障害者の人権問題   | 7 患者の人権問題  |
| 2 子どもの人権問題 | 5 同和問題       | 8 その他（ ）   |
| 3 高齢者の人権問題 | 6 外国籍市民の人権問題 | 9 人権問題は特にな |

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 同感するほう    | 3 同感しないほう |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない   |

Q3 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている  | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない |              |

Q4 あなたは今、健康だと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |                   |            |
|-------------|-------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない       | 5 健康でないと思う |
| 2 健康なほうだと思う | 4 あまり健康なほうではないと思う |            |

Q5 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他（ ）  |
| 7 出産や子育て              | 14 特にな     |

Q6 あなたは日頃、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものがあれば、全てに○をつけてください。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1 町会・自治会           | 6 企業による奉仕活動       |
| 2 ボランティア団体         | 7 有志・仲間との奉仕活動     |
| 3 PTA              | 8 その他（ ）          |
| 4 NPO法人（特定非営利活動法人） | 9 積極的に参加しているものはない |
| 5 子ども会育成会          |                   |

Q7 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1 ほぼ毎日   | 3 月に数日ほど | 5 全くない |
| 2 週に数日ほど | 4 年に数日ほど |        |

Q8 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください。

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている     | 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている |
| 2 自分自身の向上に活かされている   | 6 その他（ ）                  |
| 3 家庭や家族に活かされている     | 7 活かされていない                |
| 4 地域活動や社会活動に活かされている | 8 学習活動をしたことがない            |

Q9 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 日常的にしている | 3 あまりしていない |
| 2 ときどきしている | 4 全くしていない  |

Q10 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 守られ、増えていると感じている             | 3 守られていないと感じている |
| 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない |                 |

Q11 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話やスマートフォンによるネット利用を含む）を利用しますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している     | 5 全く利用していない   |
| 3 たまに利用している    |               |

→ SQ1 (Q11で1～3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している                                    |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している                        |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している                             |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引<br>きをしている         |
| 5 自分自身でホームページやブログ（フェイスブックやツイッター含む）などを<br>利用し、情報を発信している |
| 6 その他（ )   |

→ SQ2 (Q11で1～3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している                  |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話・スマートフォンを利用している |
| 3 パソコン、携帯電話・スマートフォンの利用がほぼ半々である    |
| 4 携帯電話・スマートフォンが主で、補助的にパソコンを利用している |
| 5 携帯電話・スマートフォンからのみ利用している          |
| 6 その他（ )                          |

Q12 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた      | 4 以前も、現在もしていない      |

Q13 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている        | 3 時々鑑賞している  |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践<br>はしない | 4 たまに鑑賞している |
|                             | 5 ほとんど鑑賞しない |

Q14 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 大変よくある | 3 ときどきある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない  |          |

Q15 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置      | 6 身内との連絡方法の確立  |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止   | 8 防災訓練などへの参加   |
| 4 水や食糧の備蓄     | 9 その他 ( )      |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない  |

Q16 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中から、トラブルや被害にあった番号全てに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害                |
| 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害              |
| 3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害            |
| 5 その他 ( )                                |
| 6 トラブルや被害にあっていない                         |

Q17 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている  |
| 2 以前より多少良くなっている  | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない       |                  |

Q18 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア 保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
イ まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ 通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
エ 子どもの教育環境	1	2	3	4	5	6
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1	2	3	4	5	6
カ スポーツや健康づくりのための環境	1	2	3	4	5	6
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
ク 出産や子育てのしやすさ	1	2	3	4	5	6
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ 事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
ス 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6
セ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6
ソ 多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6
タ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6

SQ (Q18-タで4または5を選択した方のみお答えください)

あなたが、住環境のゆとりなどの住宅事情に、「やや不満」または「きわめて不満」と感じる理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- |   |
|---|
| 1 高齢者等への配慮が足りない(段差がないなど)<br>2 冷暖房の機器が省エネルギー対応になっていないため、費用負担がかさむ<br>3 地震・台風時の住宅の安全性が心配<br>4 住宅の断熱性や気密性が不足している<br>5 住宅の防犯性が心配<br>6 住宅が古く、いたんでいる<br>7 収納が少なく、使いにくい<br>8 外部からの騒音などに対する遮音性が足りない<br>9 火災時の避難が心配<br>10 換気性能(臭気や煙などの残留感がない)が悪い<br>11 台所・トイレ・浴室等が使いにくい<br>12 住宅の維持や管理がしにくい<br>13 居間など主たる居住室の採光が悪く、暗い<br>14 住宅の広さや間取りそのものに不満がある |
|---|

Q19 あなたにとって、松戸市は住みやすいですか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 大変住みやすい        | 3 どちらかといえば、住みにくい |
| 2 どちらかといえば、住みやすい | 4 大変住みにくい        |



Q20 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 住み続けたい        | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 できることなら住み続けたい | 5 住み続けたくない    |
| 3 どちらとも言えない     |               |

SQ1 (Q20で1または2を選択した方のみお答えください)

あなたが、これからも松戸市に、「住み続けたい」または「できることなら住み続けたい」と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1 親の代から住んでいるまちだから
- 2 隣近所との付き合いを失いたくないから
- 3 通勤や通学に便利だから
- 4 自然災害の心配が少ないから
- 5 下水道や道路などの基盤が整備されているから
- 6 緑が多く、静かな住環境に満足しているから
- 7 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足しているから
- 8 子育てや教育などの環境が充実しているから
- 9 子どもの学校が変わることが困るから
- 10 治安や防犯の心配が少ないから
- 11 買い物や娯楽に便利なまちだから
- 12 東京に近いから
- 13 商売や事業を続けているから
- 14 家賃などが安いから
- 15 経済的な理由など、仕方ないから
- 16 その他 ( )

SQ2 (Q20で4または5を選択した方のみお答えください)

あなたが、これからは松戸市に、「あまり住み続けたくない」または「住み続けたくない」と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

- 1 住宅や土地の価格・広さに満足できないから
- 2 通勤や通学に不便だから
- 3 自然災害への備え(防災)が心配だから
- 4 下水道や道路などの基盤整備が遅れているから
- 5 騒音などの生活環境に満足できないから
- 6 医療環境や介護サービスなどの福祉環境に満足できないから
- 7 子育てや教育などの環境に満足できないから
- 8 近所付き合いなどがわずらわしいから
- 9 治安や防犯などが心配だから
- 10 買い物や娯楽を楽しめる環境ではないから
- 11 もっと自然の多い土地で暮らしたいから
- 12 商売や事業を行やすい環境ではないから
- 13 もっと家賃や土地の価格が安いところで暮らしたいから
- 14 仕事、学校、家族の都合でやむをえない理由があるから
- 15 その他 ( )

## Ⅱ 松戸市の放射能対策についてお聞きします。

本市では、東日本大震災により発生した放射能問題への対応として、『松戸市放射能対策総合計画』を策定し、市民の皆さんの放射能への不安を払拭するため、さまざまな対策を実施してきました。

これまでの市の取り組みに対する、皆様のご意見をお尋ねします。

### 市が行ってきた主な対策の例

#### 除染対策

- 保育所（園）・幼稚園・学校・公園等の全720施設を除染完了
- 住宅除染完了
- 市民向け放射線測定器の貸し出し

#### 食品安全対策

- 保育所・学校給食の放射性物質検査（これまですべて不検出）
- 市内産農産物の検査（すべて出荷自粛解除）
- 市民持ち込みによる農作物・流通食品の検査

#### 健康管理対策

- 放射線専門医による相談
- 幼児検診における放射能問診
- 内部被ばく検査（ホールボディカウンター）の費用助成

#### 焼却灰対策

- 剪定枝の別収集
- 指定廃棄物等の適正保管
- 国に対し、指定廃棄物最終処分場の早期建設を要望

Q1 あなたは、現在の松戸市内の生活において、放射能に対する不安を感じることはありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。（※平成26年6月時点の感想についてお聞かせ下さい）

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 おおいにある | 3 ほとんどない |
| 2 ときどきある | 4 まったくない |



SQ (Q1で1または2を選択した人のみお答えください)

あなたは、どのような内容で放射能に対する不安を感じていますか。次の中から、特にあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |   |
|--------------|---|
| 1 除染対策について   |   |
| 2 食品安全対策について |   |
| 3 健康管理対策について |   |
| 4 焼却灰対策について  |   |
| 5 その他（       | ） |

市の放射能対策に対するご意見・感想がございましたらご自由にお書き下さい。

[ ]

### Ⅲ ご当地ナンバーについてお聞きします。

国(国土交通省)では、自動車のナンバープレートに地域名を表示させるいわゆる「ご当地ナンバー」の導入について、過去2回募集を行い、その結果「柏」「富士山」等のご当地ナンバーが誕生しました。

現状では、再募集があるかは未定ですが、再募集があった際、導入検討の判断材料としてアンケートを実施します。

ご当地ナンバーが導入されますと、松戸市に所在のある(使用の本拠を置く)自動車については、すべて「松戸」ナンバーをつけることとなります(「野田」ナンバーを選択することはできません。)。ただし、現在お使いの「野田」ナンバーはそのままです。新たに付与されるナンバーから順次「松戸」ナンバーとなります。

Q1 あなたは、自動車のナンバープレートに「松戸」の地名をつけることについて、どう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 賛成

2 反対

SQ1 (Q1で1を選択した人のみお答えください)

あなたが、「賛成」される理由は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 「松戸」の地名がついている方が愛着を持てる
- 2 「松戸」の地名を全国にアピールすることができる
- 3 地域に一体感が出る
- 4 その他( )

SQ2 (Q1で2を選択した人のみお答えください)

あなたが、「反対」される理由は何ですか。次の中から、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 1 「野田」ナンバーのほうが良い
- 2 今のままで支障ない
- 3 その他( )

「松戸」ナンバーの導入に向けて、ご意見・感想がございましたらご自由にお書き下さい。

( )

IV あなた自身についておたずねします。

F 1 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

- |      |      |
|------|------|
| 1 女性 | 2 男性 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢をお答えください。(1つに〇)

- |          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 1 20～24歳 | 6 45～49歳  | 11 70～74歳 |
| 2 25～29歳 | 7 50～54歳  | 12 75～79歳 |
| 3 30～34歳 | 8 55～59歳  | 13 80歳以上  |
| 4 35～39歳 | 9 60～64歳  |           |
| 5 40～44歳 | 10 65～69歳 |           |

F 3 あなたの職業をお答えください。(1つに〇)

- |                      |        |
|----------------------|--------|
| 1 会社員                | 7 専業主婦 |
| 2 公務員（教員、団体職員などを含む。） | 8 無職   |
| 3 自営業（農業を含む。）        |        |
| 4 アルバイトやパートなどの臨時雇用   |        |
| 5 学生                 |        |
| 6 その他（ ）             |        |

→ SQ (F 3で1～6を選択した方のみお答えください)

あなたの勤務地または通学地をお答えください。(1つに〇)

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1 自宅           | 4 東京都内    |
| 2 松戸市内（自宅を除く）  | 5 埼玉県・茨城県 |
| 3 千葉県内（松戸市を除く） | 6 その他（ ）  |

F 4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。(1つに〇)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 1年未満      | 4 10年以上15年未満 |
| 2 1年以上5年未満  | 5 15年以上20年未満 |
| 3 5年以上10年未満 | 6 20年以上      |

F 5 あなたの出身地をお答えください。(1つに〇)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1 松戸市              | 7 中部地方     |
| 2 千葉県（松戸市を除く）      | 8 近畿地方     |
| 3 東京都              | 9 中国・四国地方  |
| 4 関東地方（千葉県・東京都を除く） | 10 九州・沖縄地方 |
| 5 北海道地方            | 11 海外      |
| 6 東北地方             |            |

F 6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| 1 | ひとり世帯                           |
| 2 | 夫婦のみ世帯                          |
| 3 | 親と子供世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯          |
| 4 | 親と子供世帯で、3以外の世帯                  |
| 5 | 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯 |
| 6 | 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯         |
| 7 | その他 ( )                         |

F 7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。(3つまで○)

- |    |                                |
|----|--------------------------------|
| 1  | 家族の日常生活のこと                     |
| 2  | 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと          |
| 3  | 近隣の人たちとの交流のこと                  |
| 4  | 地域の住み易さなど生活環境のこと               |
| 5  | 昇進や収入など仕事や職場のこと                |
| 6  | 不況、失業や低金利などの経済のこと              |
| 7  | 公的年金や医療保障など社会福祉のこと             |
| 8  | 子供の教育環境などの教育関係のこと              |
| 9  | 貧困や民族紛争などの国際問題のこと              |
| 10 | 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと           |
| 11 | 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと |
| 12 | 特にない                           |
| 13 | その他 ( )                        |

F 8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。(1つに○)

- |   |        |   |         |
|---|--------|---|---------|
| 1 | 隣近所    | 5 | 千葉県内    |
| 2 | 町会程度   | 6 | 東京都内    |
| 3 | 近隣町会程度 | 7 | その他 ( ) |
| 4 | 松戸市内程度 |   |         |

F 9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。(2つまで○)

- |   |      |   |             |
|---|------|---|-------------|
| 1 | 電車   | 5 | オートバイ・スクーター |
| 2 | バス   | 6 | 自転車         |
| 3 | タクシー | 7 | 徒歩          |
| 4 | 自家用車 | 8 | その他 ( )     |

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。(2つまで○)

1 テレビ・ラジオ	7 各種パンフレット
2 新聞・雑誌	8 町会などでの集会や会合
3 広報誌(広報まつど)	9 市が主催する説明会など
4 松戸市のホームページ	10 特にない
5 松戸市安全安心メール	11 その他
6 ツイッター、フェイスブック等のSNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)	[ ]

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、どのように感じているかお答えください。(1つに○)

1 非常に満足している	4 あまり満足していない
2 まあまあ満足している	5 ほとんど満足していない
3 どちらとも言えない	

自由記載欄(松戸市に対するご意見・ご要望などが特にありましたら、ご自由に記載してください。)


ご協力ありがとうございました。

\*記入済みの調査票は同封の封筒に入れ、6月30日(月)までに、投函してください+

松戸市 総合政策部 政策推進課

〒271-8588 松戸市根本 387-5

TEL : 047-366-7072

FAX : 047-366-1204

E-mail : [mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp)